

---

---

今 治 市  
子どもの生活状況調査

---

---

報告書（速報版）

令和6年8月

今治市

# 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	報告書の見方	1
4	調査分析結果について	2
II	調査結果 小学生児童	8
問1	性別	8
問2	現在お住まいの地区	8
問3	学校の授業以外の勉強方法	9
問4	学校の授業以外の勉強時間	11
問5	自身の成績について	13
問6	学校の授業の理解について	14
問7	いつ頃から授業がわからなくなったか	15
問8	将来、どの学校に進学したいか	16
問9	その理由	17
問10	地域のスポーツ・文化クラブへの参加について	19
問11	参加していない理由	20
問12	食事の状況について	21
問13	ふだんの就寝について	24
問14	困りごとや悩みごとの相談相手	25
問15	最近の生活の満足度	27
問16	自身について	30
問17	虐待等の経験について	36
問18	放課後児童クラブ、児童館等の利用経験	40
問19	そこを利用したことによる変化について	45

### Ⅲ 調査結果 中学生生徒 ..... 47

問 1	性別 .....	47
問 2	現在お住まいの地区 .....	47
問 3	学校の授業以外の勉強方法 .....	48
問 4	学校の授業以外の勉強時間 .....	50
問 5	自身の成績について .....	52
問 6	学校の授業の理解について .....	53
問 7	いつ頃から授業がわからなくなったか .....	54
問 8	将来、どの学校に進学したいか .....	55
問 9	その理由 .....	56
問 10	地域のスポーツ・文化クラブへの参加について .....	58
問 11	参加していない理由 .....	59
問 12	食事の状況について .....	60
問 13	ふだんの就寝について .....	63
問 14	困りごとや悩みごとの相談相手 .....	64
問 15	最近の生活の満足度 .....	66
問 16	自身について .....	69
問 17	虐待等の経験について .....	75
問 18	放課後児童クラブ、児童館等の利用経験 .....	79
問 19	そこを利用したことによる変化について .....	84

#### IV 調査結果 小学生・中学生保護者..... 86

問1	子との関係.....	86
問2	現在お住まいの地区.....	86
問3	子の学年齢.....	86
問4	子と同居している家族の構成と人数.....	87
問5	親の現在の年齢.....	90
問6	家族に現在単身赴任中の人はいるか.....	90
問7	同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況.....	91
問8	離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしているか.....	92
問9	親の卒業・修了学校について.....	93
問10	親の就労状況について.....	95
問11	働いていない理由.....	97
問12	子が0～2歳児に通っていた教育・保育施設等について.....	98
問13	子が3～5歳児に通っていた教育・保育施設等について.....	99
問14	子との関わり方について.....	100
問15	学校行事等への参加状況.....	103
問16	子は現実的に見てどの学校に進学すると思うか.....	105
問17	その理由.....	106
問18	子育てや相談、お金について頼れる人はいるか.....	107
問19	現在の暮らしの状況について.....	109
問20	世帯の年間収入について.....	110
問21	お金がなくて食料品が買えないことがあったか.....	112
問22	お金がなくて衣服が買えないことがあったか.....	113
問23	お金がなくて公共料金が未払いになったことがあるか.....	114
問24	この1か月間の心情について.....	115
問25	最近の生活の満足度.....	120
問26	各種支援制度の利用経験について.....	123

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、令和6年度（2024）に策定する「今治市こども計画」の基礎資料として、子育ての実情やお子さんの生活状況を把握することを目的に、今治市内の小学校に通う小学5年生とその保護者、今治市内の中学校に通う中学2年生とその保護者を対象にアンケート調査として実施しました。

## 2 調査概要

調査地域	今治市全域	
調査対象者	小学生	今治市立の小学校に通う小学5年生
	中学生	今治市立の中学校に通う中学2年生
	保護者	上記小・中学校児童生徒の保護者
抽出方法	小学生・中学生の対象学年在籍者	
調査時期	令和6年6月7日～令和6年6月21日	
調査方法	学校を通じての配布・回収	
配布数	小学生：1,102件、中学生：1,061件、保護者：2,163件	
有効回収率	小学生：942件 85.5%、中学生生徒：800件 75.4%、保護者：1,250件 57.8%	

## 3 報告書の見方

- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文章、グラフ及び表においても反映しています。
- ・複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・グラフ及び表中に「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を現しています。

## 4 調査分析結果について

本報告書では、保護者・子供の生活状況について、全国調査結果から導き出された実態と比較し、今治市の現状を分析しています。追加資料として、「等価世帯収入」の水準と「親の婚姻状況」別に比較分析を行っています。

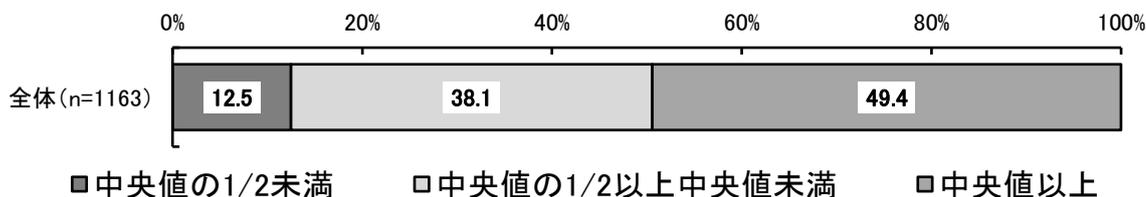
分析の結果は以下の通りです。

- 世帯収入の水準や親の婚姻状況によって、子供の学習・生活など様々な面で影響を受けています。
- 特に等価世帯収入が「中央値の1/2未満」と収入が低い世帯や、ひとり親世帯では、親子ともに多くの困難に直面しています。

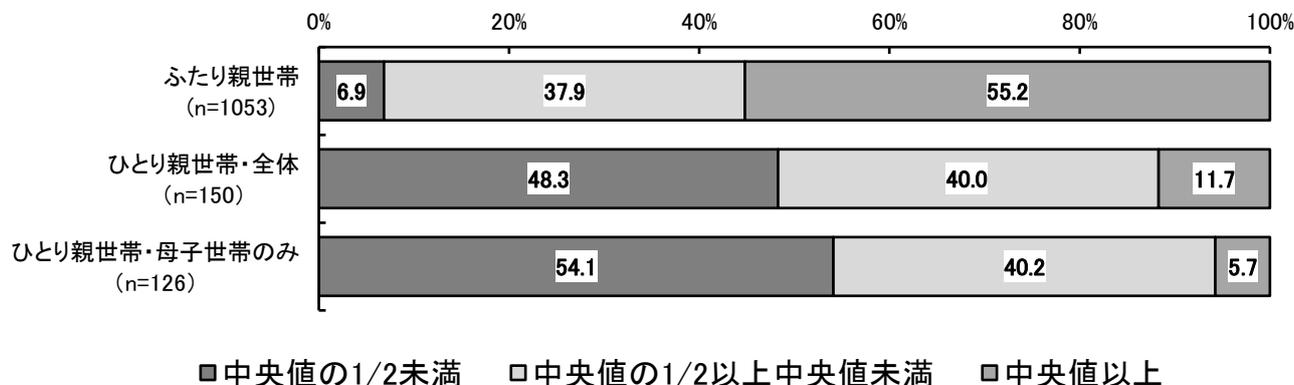
### ◎等価世帯収入の算出結果

分類		今治市	国
中央値となる等価世帯収入		267.4万円	317.5万円
中央値の1/2となる等価世帯収入		133.7万円	158.8万円
中央値の1/2未満	貧困の課題あり	12.5%	12.9%
中央値の1/2以上中央値未満	貧困の課題を抱えるリスクあり	38.1%	36.9%
中央値以上		49.4%	50.2%

### ・今治市の等価世帯収入の水準



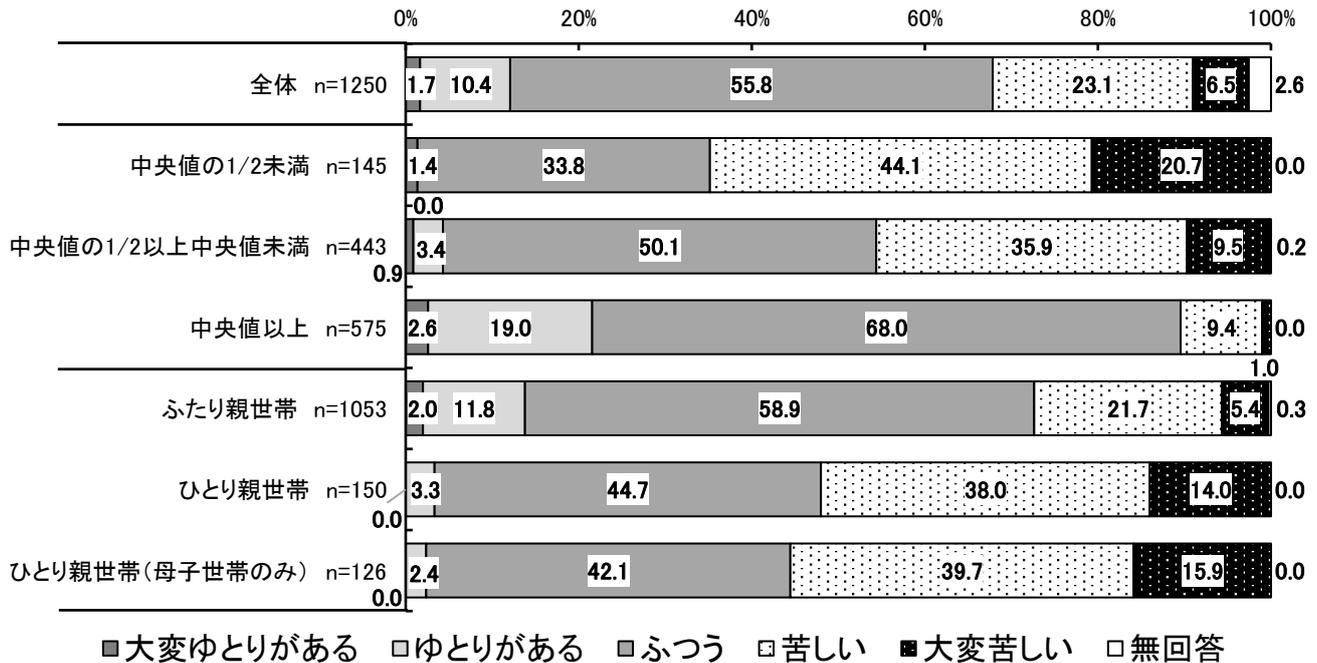
### ・今治市の世帯の状況別、等価世帯収入の水準



●現在の暮らしの状況について

「苦しい」又は「大変苦しい」と回答した割合は、もっとも収入の水準が低い世帯やひとり親世帯では、回答者の半数以上となっています。

- ・(全体) 苦しい+大変苦しい=29.6%
- ・(中央値の1/2未満) 苦しい+大変苦しい=64.8%
- ・(ひとり親) 苦しい+大変苦しい=52.0%



●食料・衣類が買えなかった経験や公共料金の未払いについて

収入の水準が低い世帯やひとり親世帯では、「食料が買えなかった経験」や「衣服が買えなかった経験」、「公共料金の未払い」が発生する割合が高くなっています。

- 食料
- ・(全体) よくあった+ときどきあった=7.6%
  - ・(中央値の1/2未満) よくあった+ときどきあった=27.6%
  - ・(ひとり親) よくあった+ときどきあった=15.3%

- 衣類
- ・(全体) よくあった+ときどきあった=9.0%
  - ・(中央値の1/2未満) よくあった+ときどきあった=28.3%
  - ・(ひとり親) よくあった+ときどきあった=17.3%

- 公共料金
- ・(全体) 未払い=電気 3.1%、水道 3.5%、ガス 2.3%
  - ・(中央値の1/2未満) 未払い=電気 13.8%、水道 16.6%、ガス 11.7%
  - ・(ひとり親) 未払い=電気 8.7%、水道 11.3%、ガス 8.0%

## ●将来の進学先について

収入の水準が低い世帯やひとり親世帯では、「高校まで」と考えている方は全体よりも高くなる傾向がみられ、「大学まで」と考えている方は全体よりも低くなる傾向がみられます。

### ①高校まで

(全体) 小学生 22.1% 中学生 26.0% 親 15.4%

(中央値の1/2未満) 小学生 26.5% 中学生 40.7% 親 33.8%

(ひとり親) 小学生 29.6% 中学生 24.6% 親 27.3%

### ②大学まで

(全体) 小学生 21.8% 中学生 30.5% 親 42.3%

(中央値の1/2未満) 小学生 13.2% 中学生 13.0% 親 22.1%

(ひとり親) 小学生 15.5% 中学生 35.1% 親 30.0%

## ●生活の満足度について

(小学生の回答)

『満足度が高い』(「7」～「10」の合計)の割合は、全体で75.4%となっています。また、等価世帯収入や世帯別にみても、6割以上の方が『満足度が高い』となっています。

	全体 n=942	中央値の 1/2 未満 n=68	中央値の 1/2 以上中 央値未満 n=218	中央値以上 n=288	ふたり親世帯 n=529	ひとり親世帯 n=71	ひとり親世帯 (母子世帯の み) n=59
0	1.6	2.9	2.3	0.7	1.3	2.8	3.4
1	0.5	1.5	0.0	0.0	0.0	1.4	1.7
2	2.0	2.9	3.2	1.4	2.1	2.8	3.4
3	2.7	1.5	2.3	2.8	2.8	1.4	1.7
4	2.7	1.5	2.3	2.4	2.1	4.2	5.1
5	9.0	13.2	9.6	5.6	7.4	16.9	11.9
6	6.2	4.4	5.1	8.7	7.0	5.6	6.8
7	11.3	13.2	11.5	10.8	11.5	5.6	6.8
8	17.9	22.1	17.9	14.9	16.5	18.3	18.6

9	15.1	16.2	13.3	15.6	15.1	15.5	13.6
10	31.1	20.6	32.6	37.2	34.2	25.4	27.1
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(中学生の回答)

『満足度が高い』(「7」～「10」の合計)の割合は、全体で61.3%となっています。また、等価世帯収入や世帯別にみても、5割以上の方が『満足度が高い』となっています。

	全体 n=800	中央値の 1/2 未満 n=54	中央値の 1/2 以上 中央値未満 n=166	中央値以上 n=218	ふたり親世帯 n=394	ひとり親世帯 n=57	ひとり親世帯 (母子世帯のみ) n=49
0	1.8	1.9	1.8	1.4	1.5	1.8	0.0
1	0.8	0.0	1.8	0.9	1.3	0.0	0.0
2	1.9	3.7	0.6	1.8	1.5	1.8	2.0
3	3.6	5.6	3.6	2.8	2.8	5.3	6.1
4	7.1	5.6	4.2	6.4	5.1	7.0	8.2
5	15.9	16.7	13.3	14.2	12.9	22.8	20.4
6	7.1	9.3	7.8	6.9	8.1	1.8	2.0
7	14.6	7.4	18.1	13.3	16.2	8.8	10.2
8	18.8	20.4	19.9	18.8	19.3	17.5	18.4
9	13.1	18.5	12.1	16.1	13.7	22.8	20.4
10	14.8	11.1	16.9	17.4	17.5	10.5	12.2
無回答	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(親の回答)

『満足度が高い』(「7」～「10」の合計)の割合は、全体で51.1%となっています。一方で、『満足度が低い』(「0」～「3」の合計)の割合は、全体が13.8%に対し、「中央値1/2未滿」では34.4%、「ひとり親世帯」では25.4%と満足度が低い傾向がみられます。

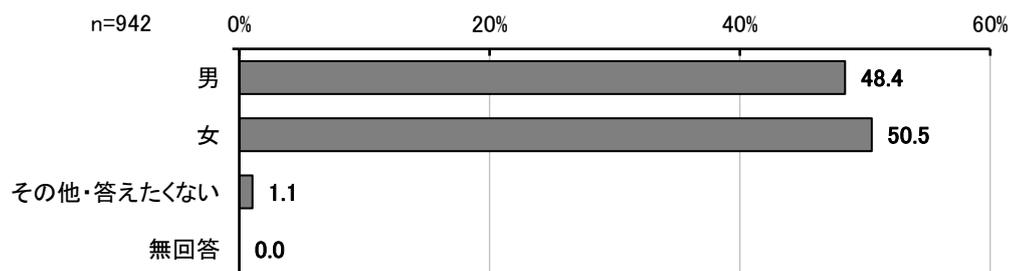
	全体 n=1250	中央値の 1/2未滿 n=145	中央値の 1/2以上中 央値未滿 n=443	中央値以上 n=575	ふたり親世帯 n=1053	ひとり親世帯 n=150	ひとり親世帯 (母子世帯の み) n=126
0	1.7	5.5	1.8	0.2	1.2	3.3	4.0
1	1.3	5.5	1.4	0.4	0.9	4.7	4.8
2	3.7	10.3	4.5	1.0	3.3	6.7	7.9
3	7.1	13.1	9.3	4.4	6.9	10.7	11.1
4	6.3	10.3	7.5	4.2	6.0	9.3	10.3
5	17.3	22.1	21.9	13.7	18.0	15.3	15.9
6	8.6	10.3	9.7	8.0	8.3	12.0	11.9
7	15.4	9.0	13.8	18.6	15.5	18.0	17.5
8	21.1	6.9	17.8	29.6	23.6	10.7	9.5
9	7.5	2.8	6.8	10.3	8.2	4.7	2.4
10	7.1	4.1	5.4	9.4	7.8	4.0	4.8
無回答	2.8	0.0	0.2	0.4	0.4	0.7	0.0

## Ⅱ 調査結果 小学生児童

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

性別についてみると、「男」48.4%、「女」50.5%、「その他・答えたくない」1.1%となっています。

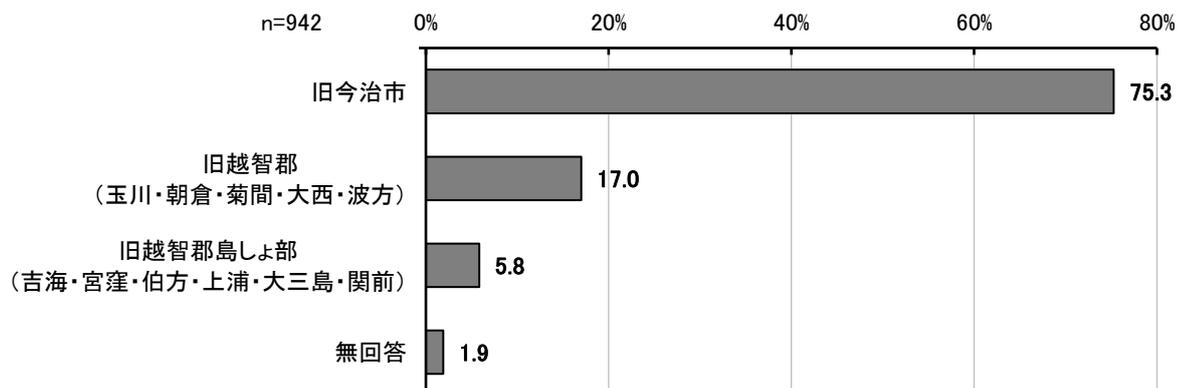
【全体】単数回答



問2 あなたの現在お住まいの地区は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

現在お住まいの地区についてみると、「旧今治市」の割合が75.3%と最も高く、次いで「旧越智郡(玉川・朝倉・菊間・大西・波方)」17.0%、「旧越智郡島しょ部(吉海・宮窪・伯方・上浦・大三島・関前)」5.8%となっています。

【全体】単数回答



問3 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

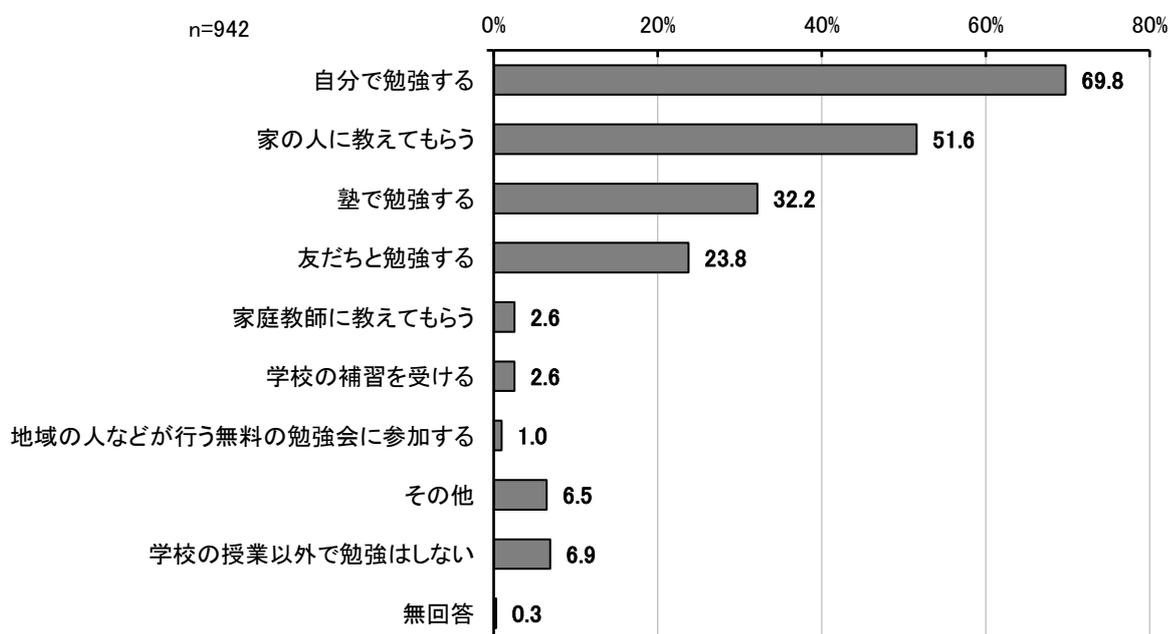
※勉強には学校の宿題もふくみます。(1~8については、○はいくつでも)

授業以外の勉強についてみると、上位から「自分で勉強する」69.8%、「家の人に教えてもらう」51.6%、「塾で勉強する」32.2%などの順になっています。

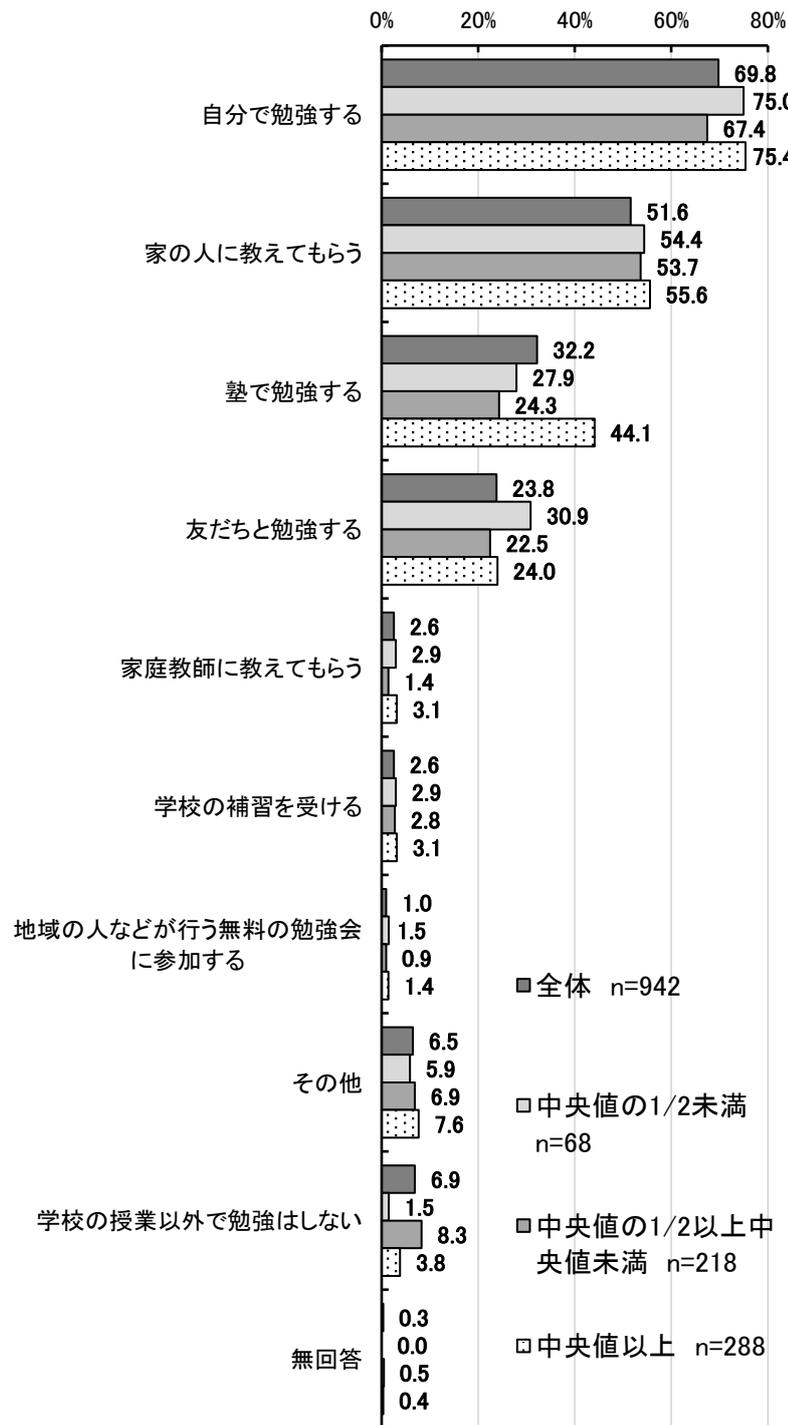
等価世帯収入別でみると、「塾で勉強する」の割合が「中央値以上」の44.1%に対して、「中央値の1/2以上中央値未満」は24.3%、「中央値の1/2未満」は27.9%と10ポイント以上の差がみられます。

世帯別でみると、「自分で勉強する」と「塾で勉強する」では、ふたり親世帯とひとり親世帯の差が大きくなっています。

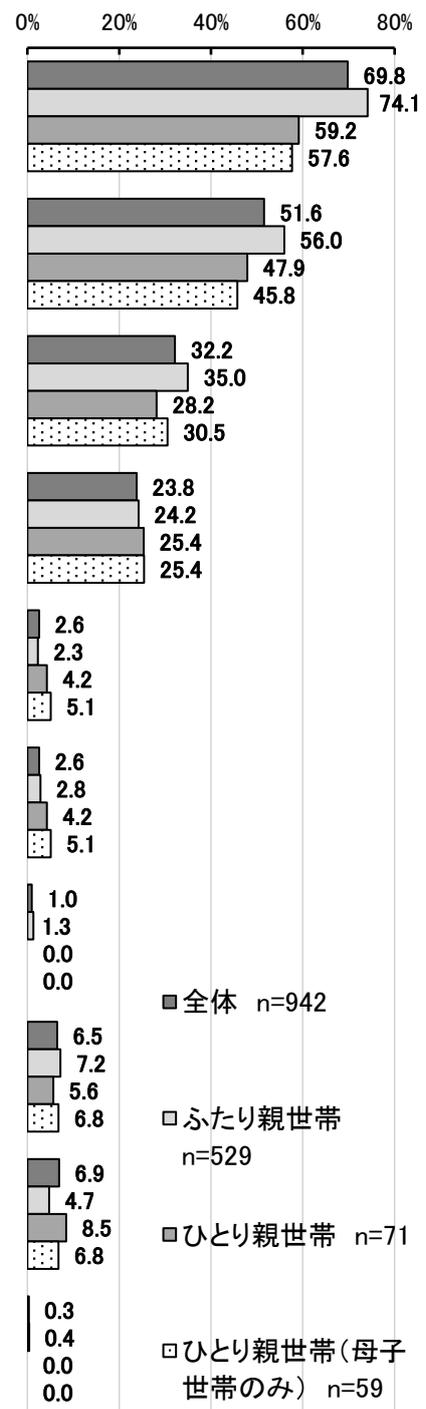
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



問4 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。  
 ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(a, b それぞれについて、○は1つ)

学校がある日の授業以外の勉強時間についてみると、30分以上～2時間未満の割合が約8割となっています。

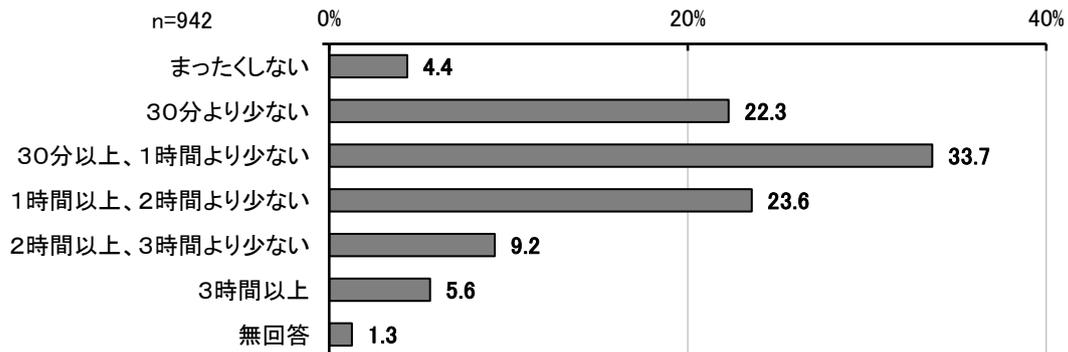
等価世帯収入別でみると、1時間未満の割合が「中央値以上」52.0%に対して、「中央値の1/2以上中央値未満」は68.3%、「中央値の1/2未満」は60.3%と8ポイント以上増加しています。

世帯別でみると、30分未満の割合が「ふたり親世帯」22.8%に対して、「ひとり親世帯」は32.4%と9.6ポイント増加しています。

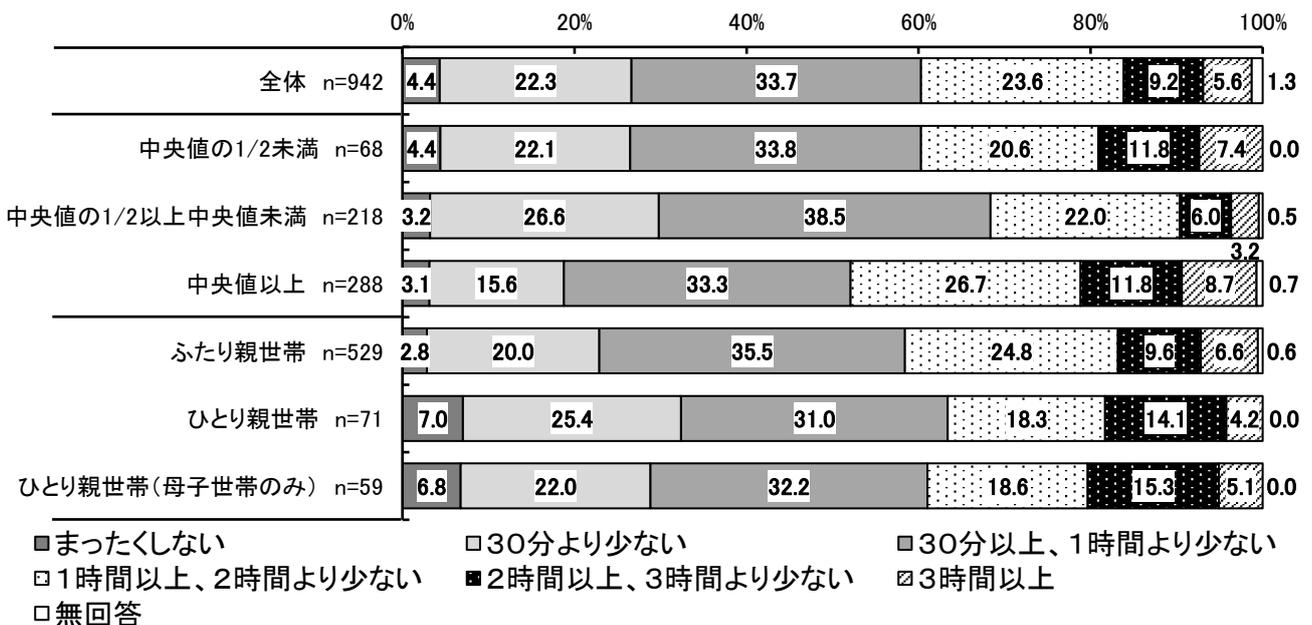
学校がない日については、「30分より少ない」から「30分以上、1時間より少ない」の割合が5割以上となっています。また「まったくしない」が16.0%となっています。

【学校がある日（月～金曜日）】

【全体】単数回答

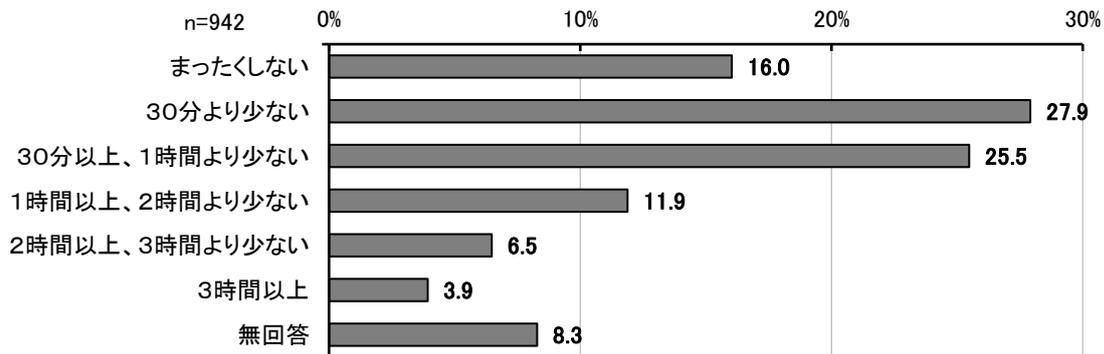


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

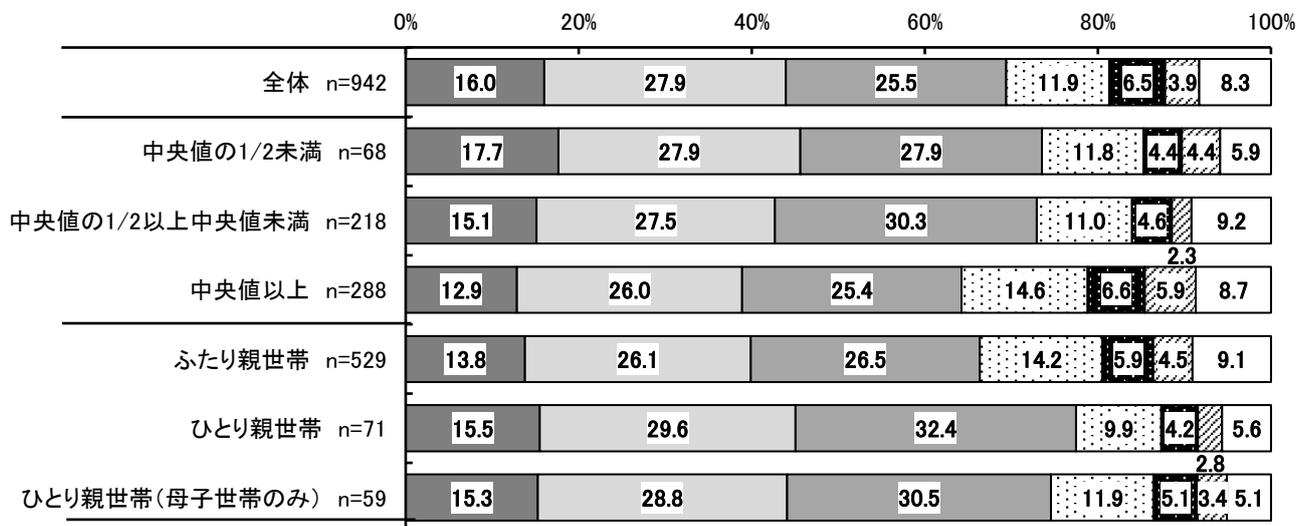


【学校がない日（土・日曜日・祝日）】

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



- まったくしない
- 30分より少ない
- ▨ 30分以上、1時間より少ない
- ▩ 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- ▨ 3時間以上
- 無回答

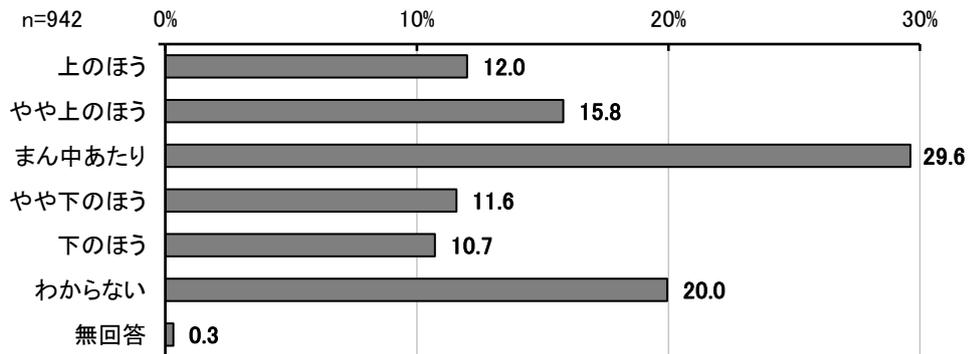
**問5 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(〇は1つ)**

クラスの中での成績についてみると、「まん中あたり」29.6%で最も高くなっています。

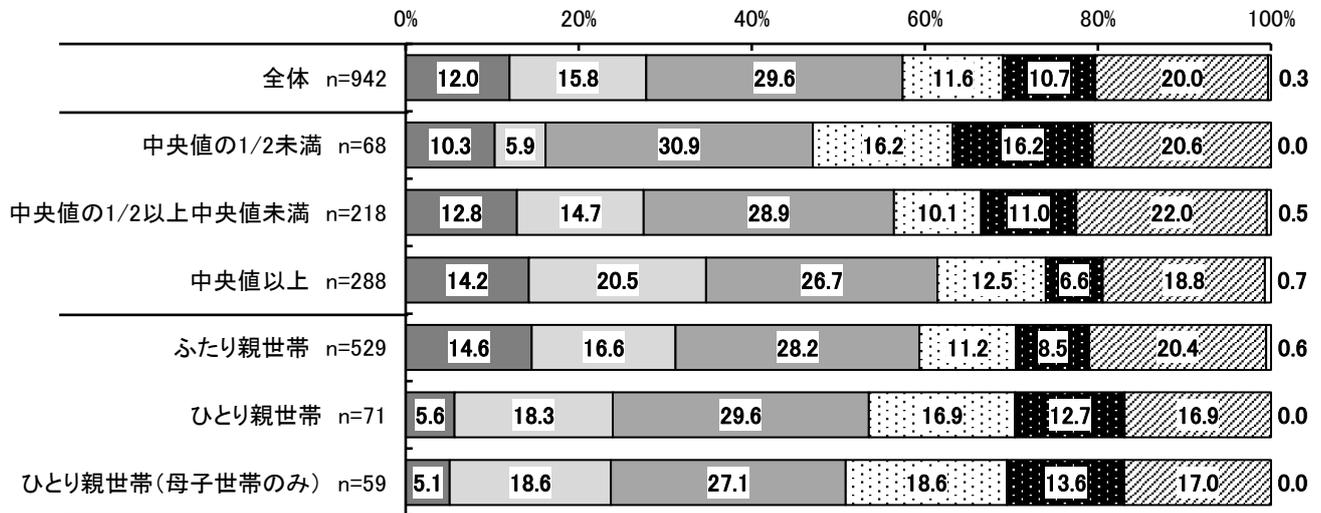
等価世帯収入別でみると、収入が下がるにつれて「上のほう」や「やや上のほう」という割合が減っています。

世帯別でみると、ふたり親世帯とひとり親世帯で、「上のほう」「やや上のほう」の割合と「やや下のほう」「下のほう」の差がみられます。

**【全体】単数回答**



**【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答**



■上のほう □やや上のほう ■まん中あたり □やや下のほう ■下のほう ■わからない □無回答

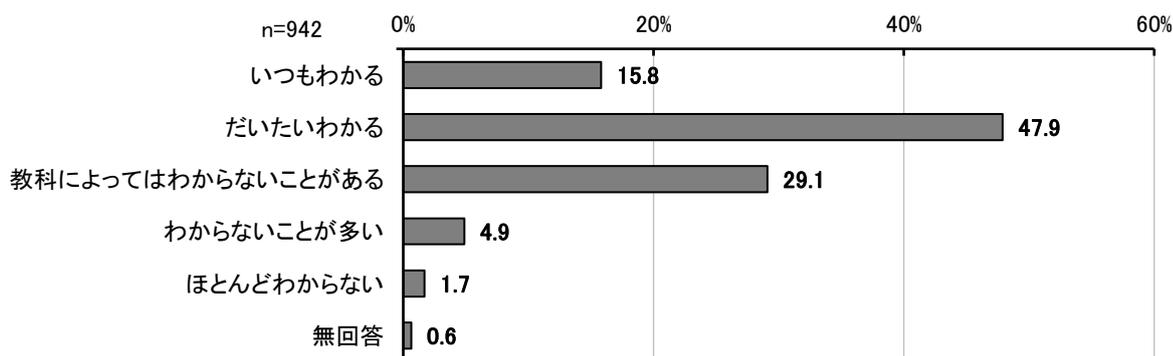
## 問6 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(〇は1つ)

『わかる』(「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合計、以下同じ)は63.7%となっています。

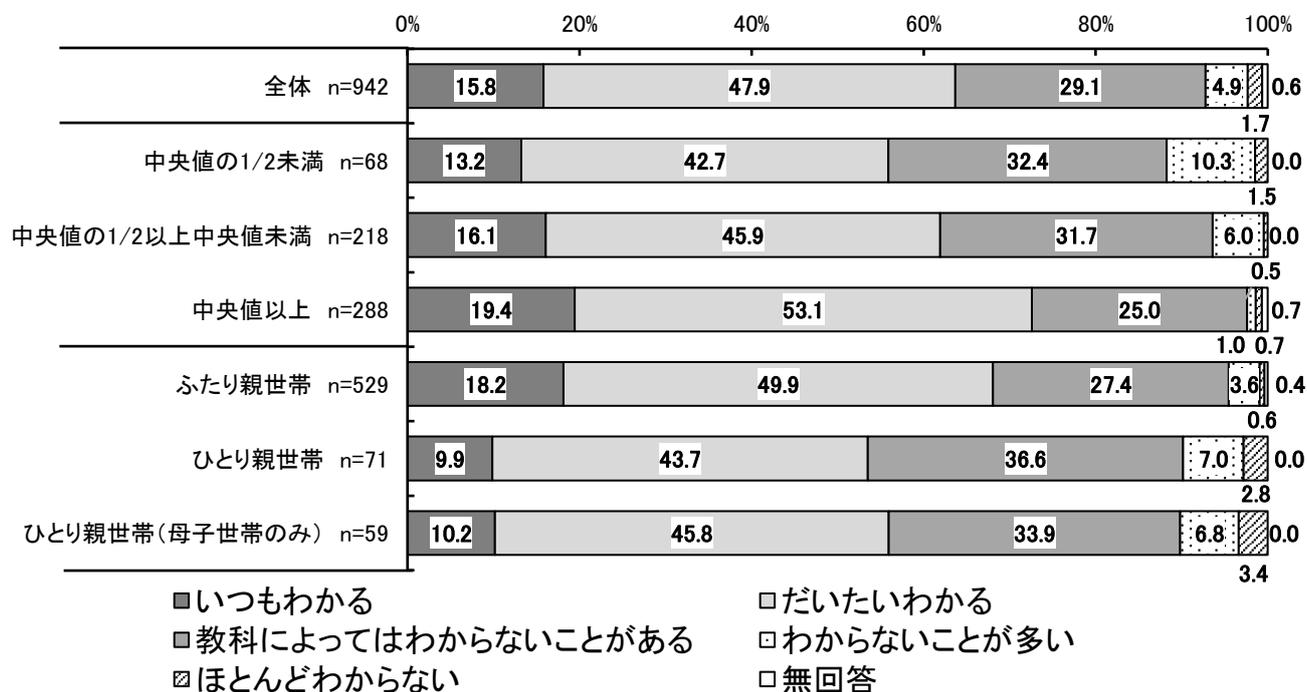
等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて『わかる』の割合が減っています。

世帯別で見ると、『わかる』の割合がふたり親世帯の68.1%に対して、ひとり親世帯では53.6%と14.5ポイント低くなっています。

### 【全体】単数回答



### 【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



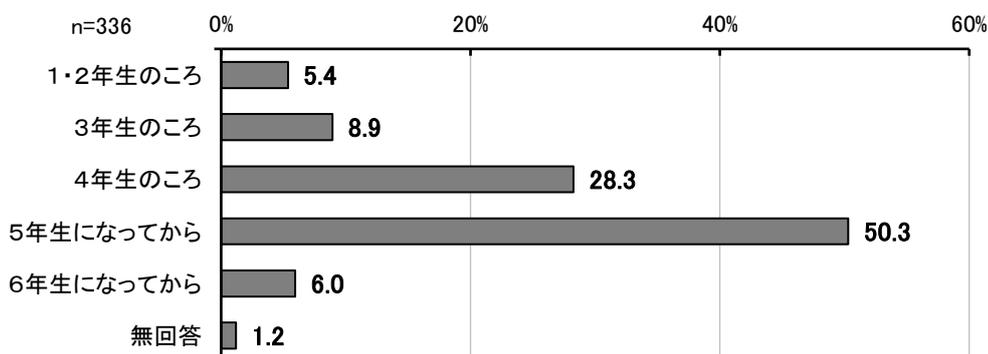
問7 前の質問で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。

いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(〇は1つ)

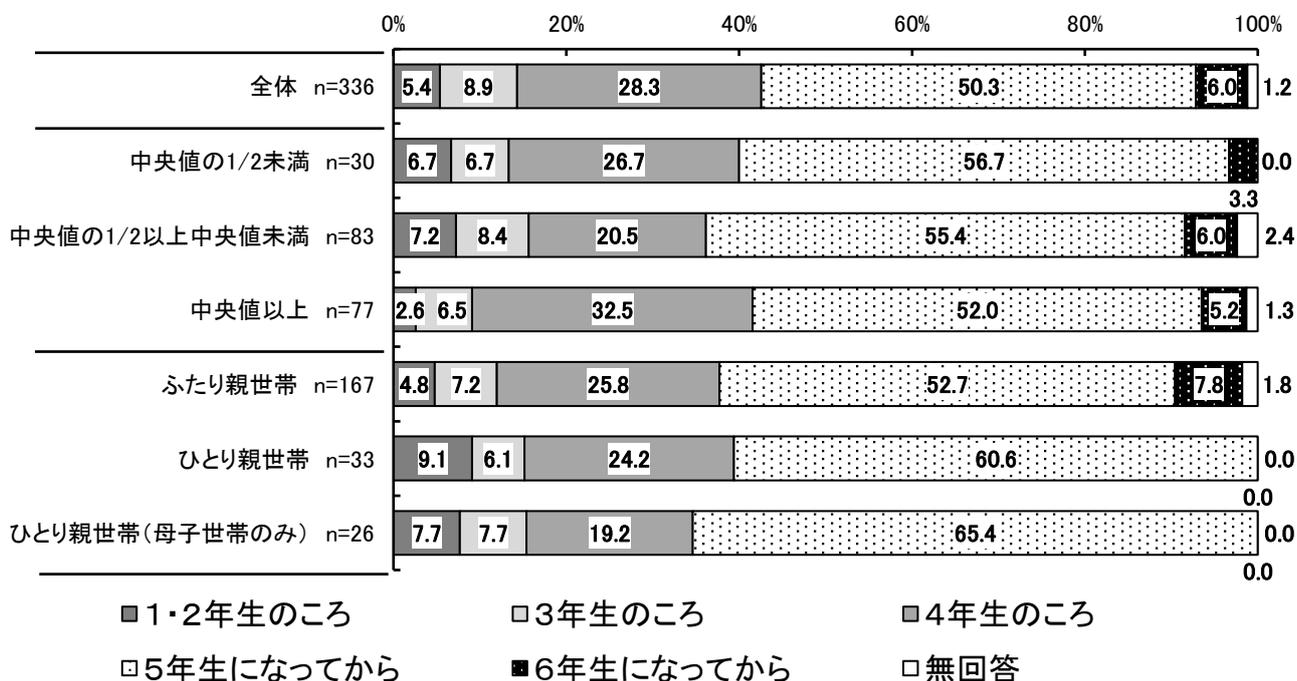
授業がわからなくなった時期についてみると、「5年生になってから」が50.3%と半数を占めています。

世帯別で見ると、「1・2年生のころ」がふたり親世帯 4.8%に対し、ひとり親世帯 9.1%と4.3ポイント高くなっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



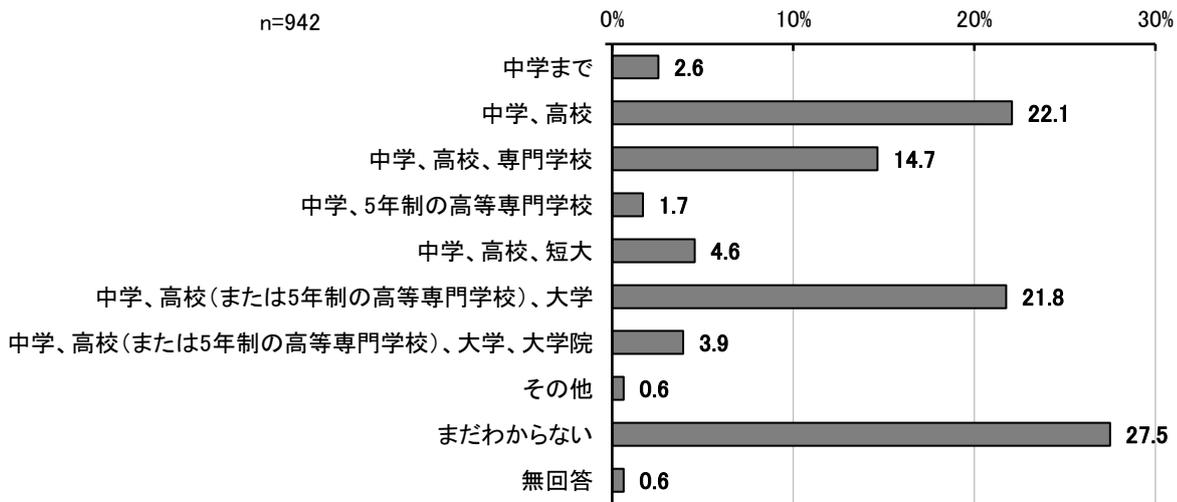
問8 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(〇は1つ)

将来の進学についてみると、「中学、高校」が22.1%、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が21.8%となっています。

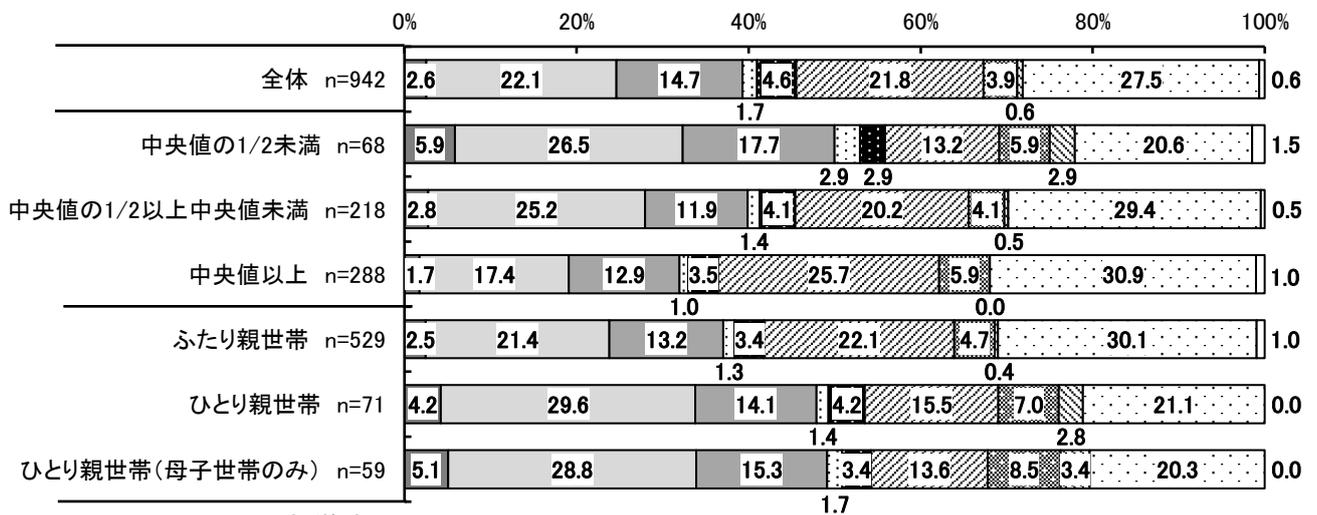
等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて「中学、高校」の割合が高くなっています。

世帯別で見ると、「中学、高校」がふたり親世帯 21.4%に対し、ひとり親世帯では29.6%と8.2ポイント高くなっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



- 中学まで
- 中学、高校
- 中学、高校、専門学校
- 中学、5年制の高等専門学校
- 中学、高校、短大
- ▨ 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
- ▨ 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
- その他
- まだわからない
- 無回答

問9 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。

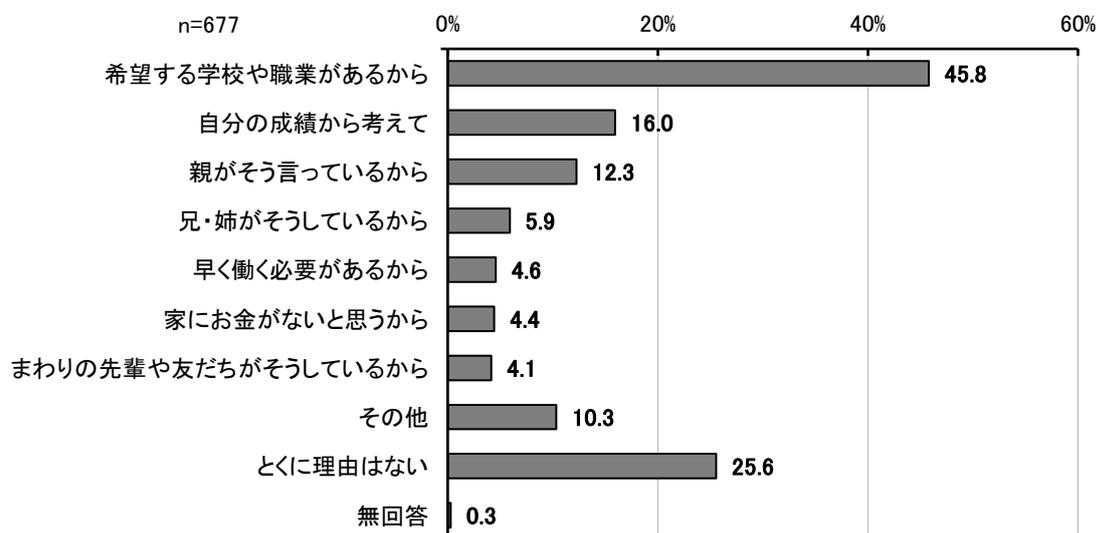
(1～8については、○はいくつでも)

進学について希望を持っている理由をみると、「希望する学校や職業があるから」45.8%と最も高くなっており、自発的に進学を希望する児童が多いことがわかります。

等価世帯収入別で見ると、「希望する学校や職業があるから」が「中央値以上」52.6%に対して、「中央値の1/2以上中央値未満」は39.2%、「中央値の1/2未満」は35.9%と10ポイント以上減少しています。

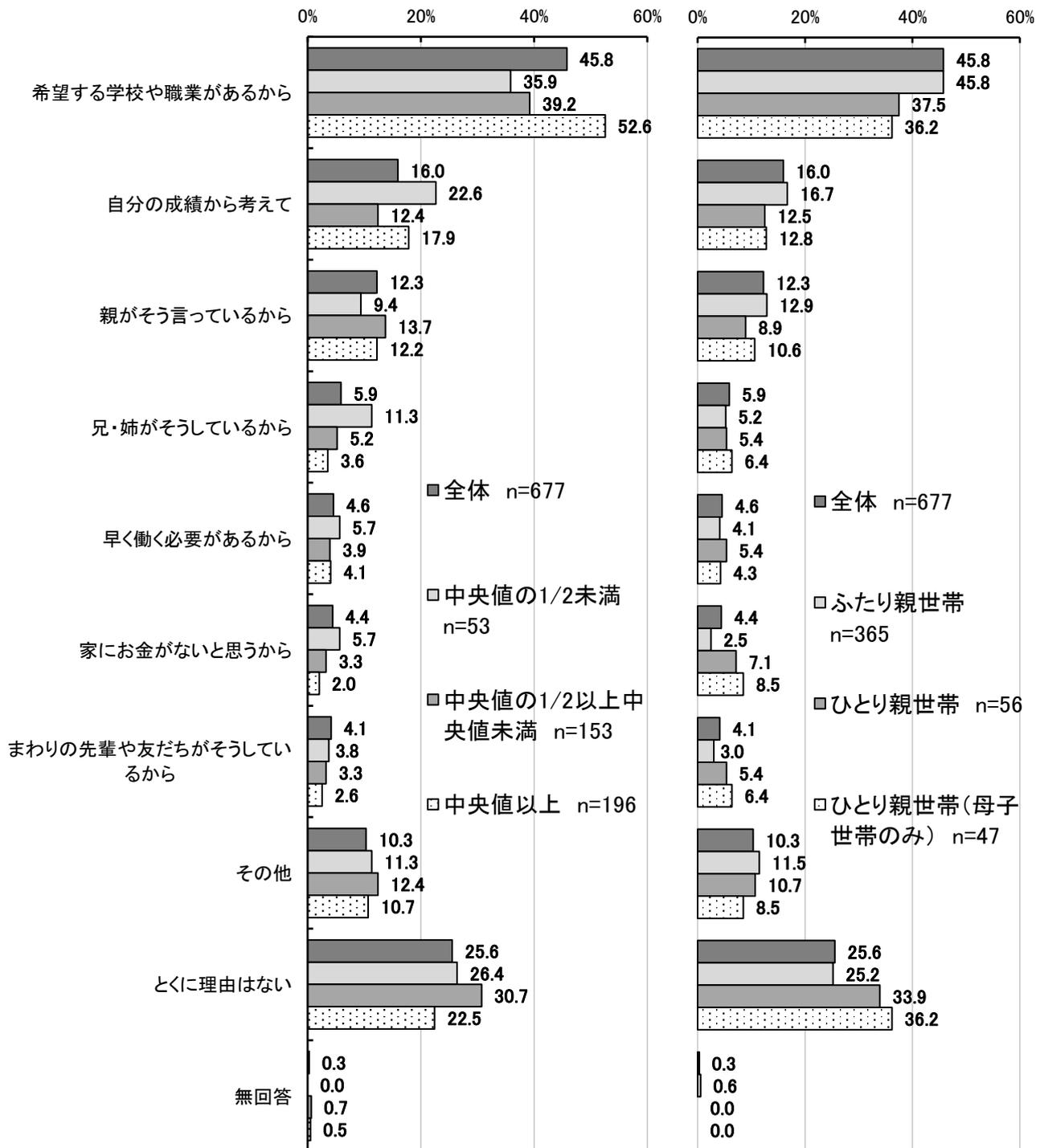
世帯別で見ると、「家にお金がないと思うから」がふたり親世帯2.5%に対し、ひとり親世帯では7.1%と4.6ポイント高くなっています。

【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答

【全体・世帯別】複数回答



問 10 あなたは、スポーツ少年団、地域のスポーツクラブや文化クラブに参加していますか。

(○は1つ)

スポーツや文化クラブへの参加についてみると、「参加している」44.3%、「参加していない」44.3%となっています。

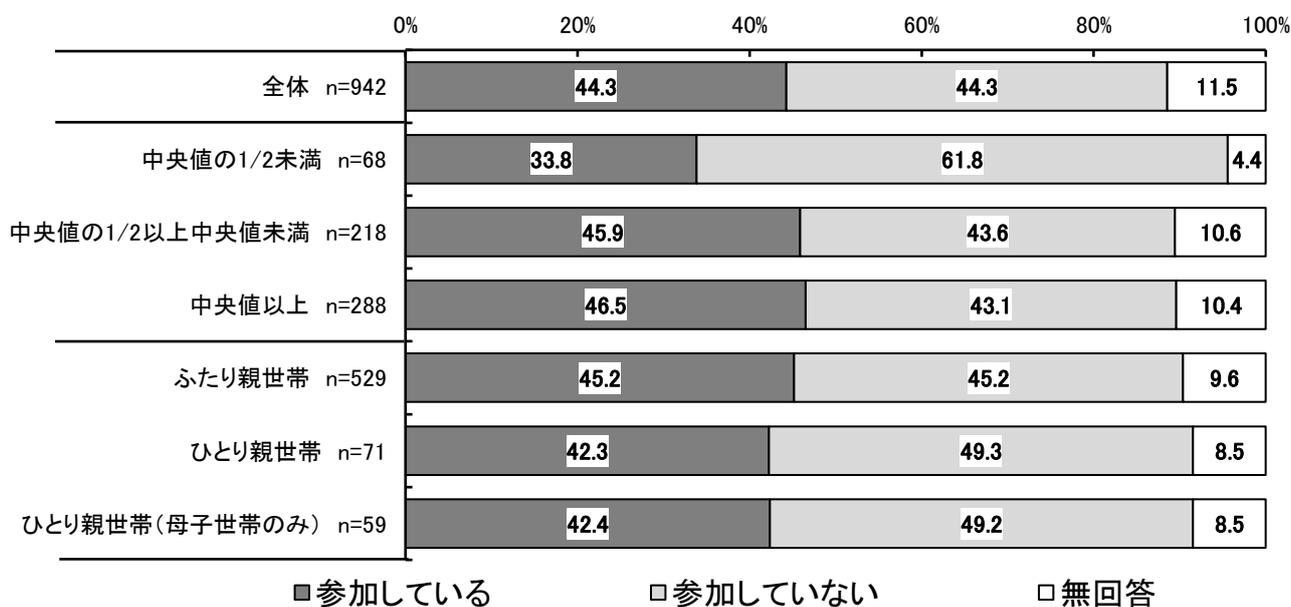
等価世帯収入別でみると、「中央値の1/2未満」で「参加していない」の割合が6割以上と他よりも高くなっています。

世帯別でみると、大きな違いはみられませんでした。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



問 11 前の質問で「2 参加していない」と答えた人にお聞きします  
参加していない理由は何ですか。

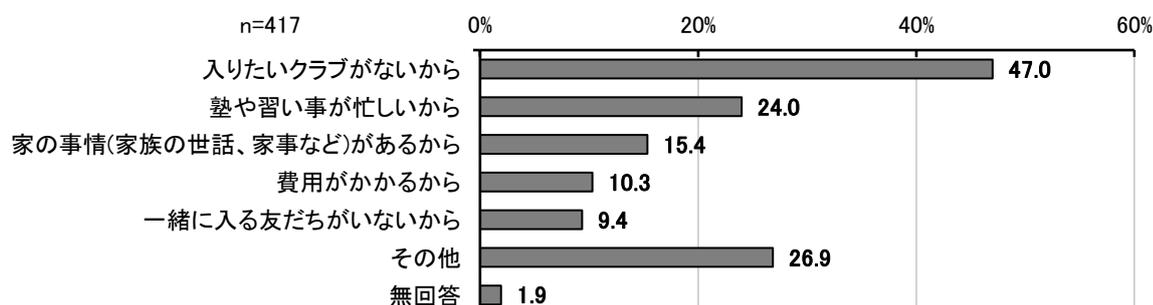
(〇はいくつでも)

参加していない理由をみると、「入りたいクラブがないから」47.0%で最も高く、次いで「その他」26.9%、「塾や習い事が忙しいから」24.0%となっています。

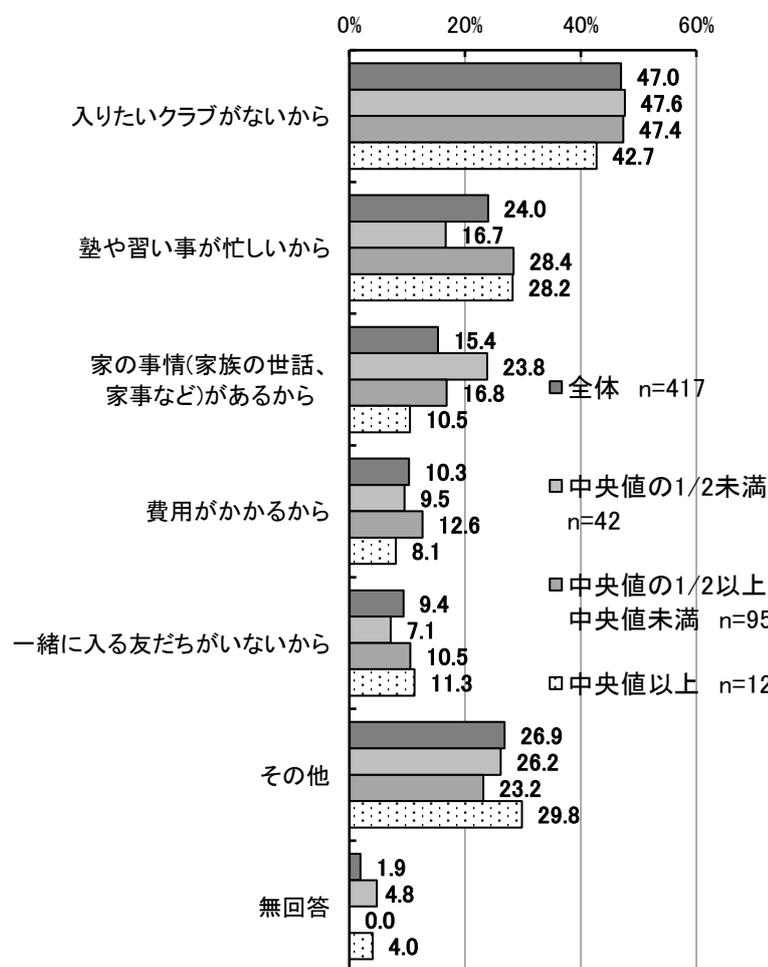
等価世帯収入別で見ると、「中央値の 1/2 未満」で「家の事情(家族の世話、家事など)があるから」の割合が23.8%と2割を超えて、他よりも高くなっています。

世帯別で見ると、大きな違いはみられませんでした。

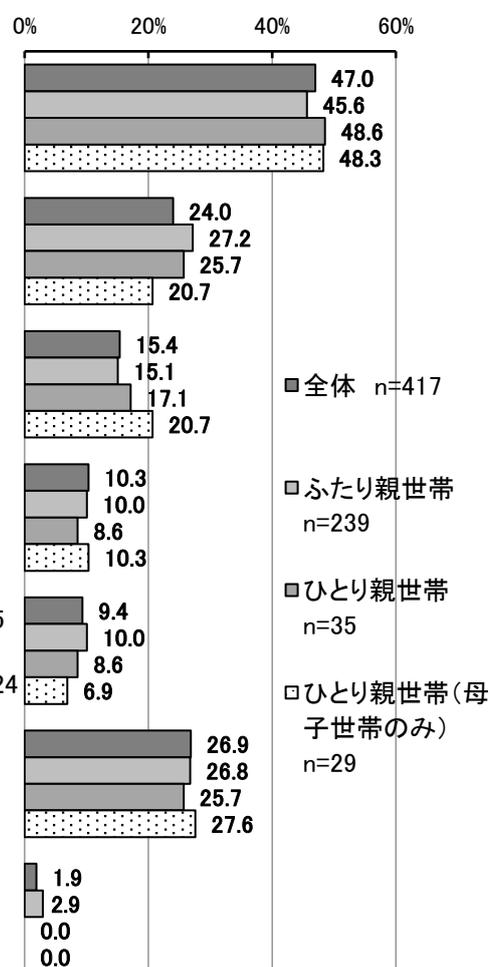
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



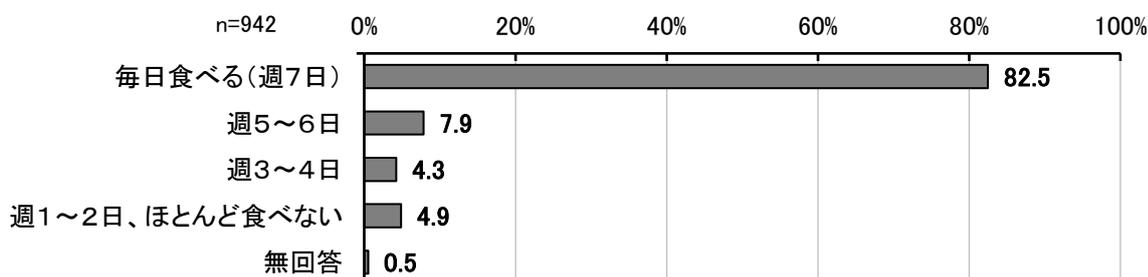
問 12 今あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

(a~c それぞれについて、○は1つ)

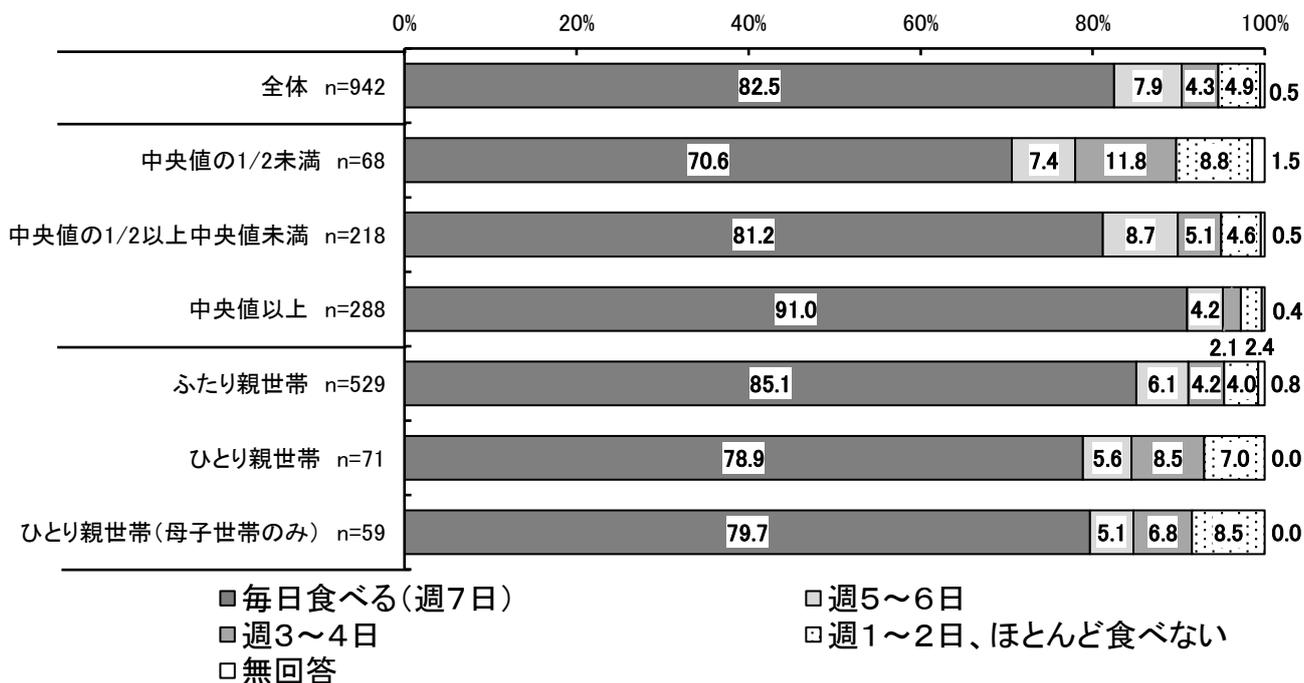
朝食についてみると、夕食や長期休暇期間中の昼食と比べて「週1~2日、ほとんど食べない」の割合が高くなっています。

等価世帯収入別で見ると、朝食では、収入が下がるにつれて「週1~2日、ほとんど食べない」の割合が高くなっており、「中央値の1/2未満」では8.8%と、1割近くの方は1週間のほとんどで朝食を食べていない状況となっています。

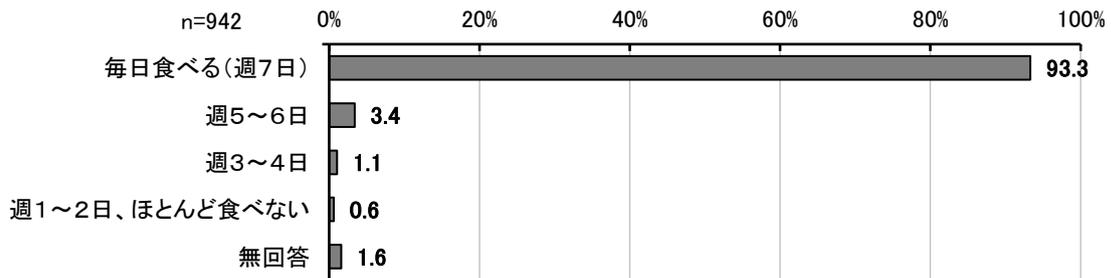
【朝食】【全体】単数回答



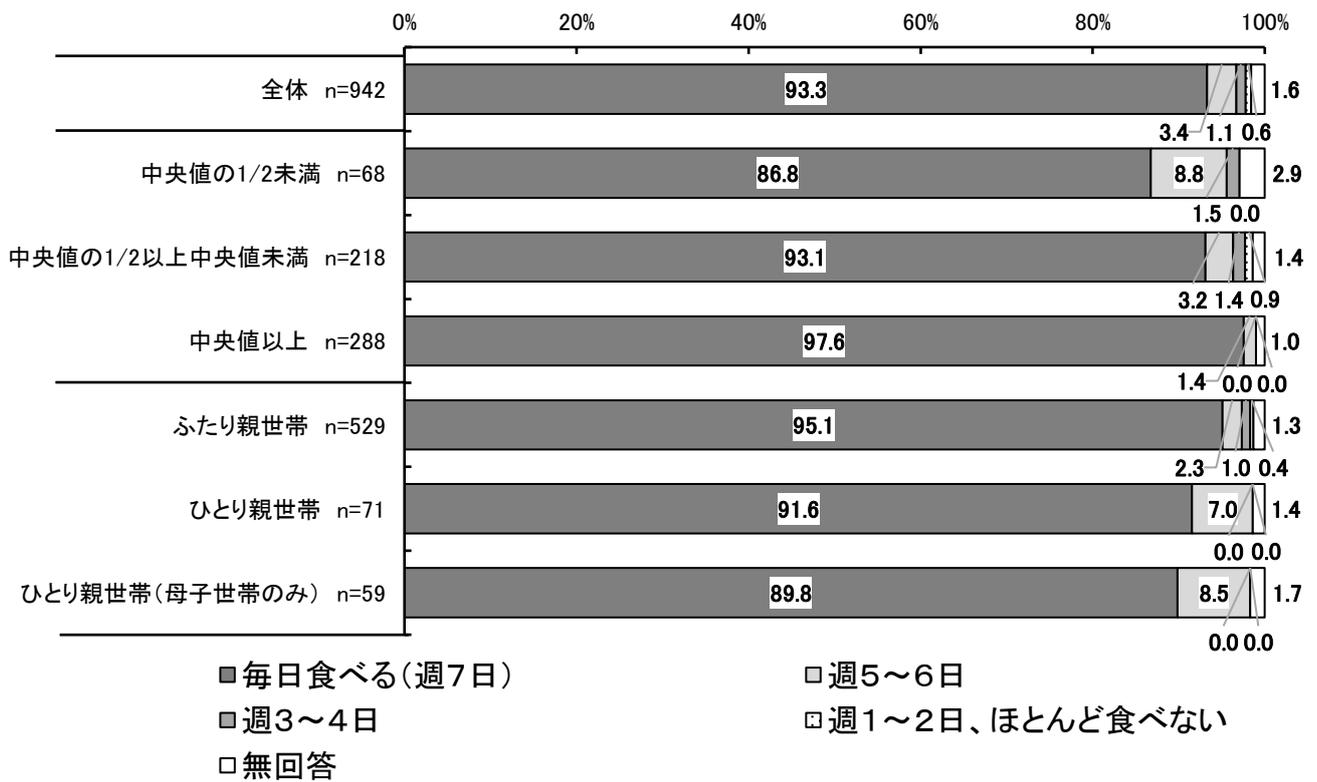
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



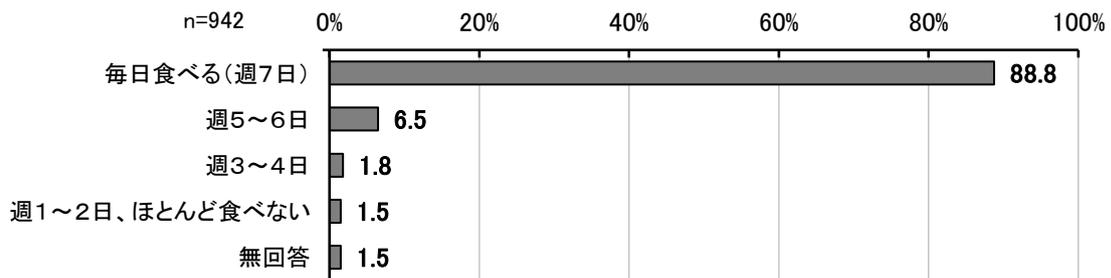
【夕食】【全体】単数回答



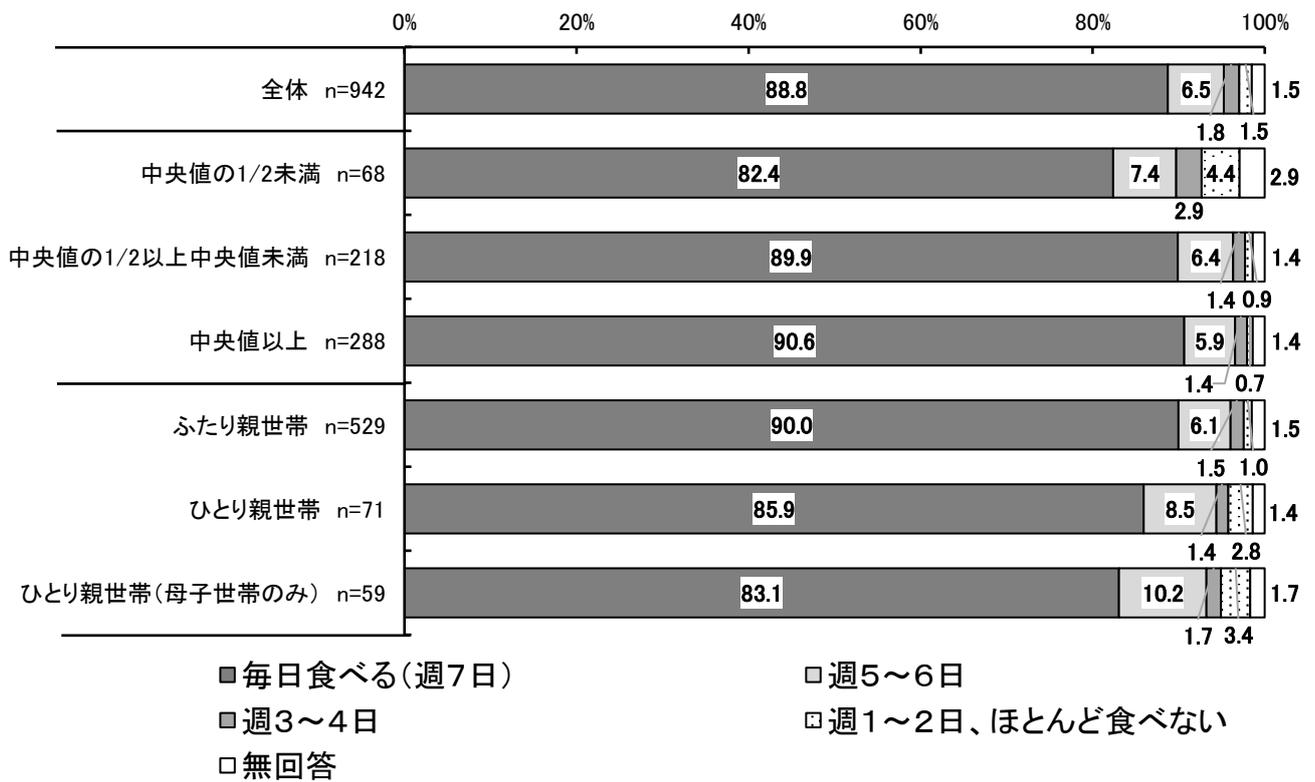
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



【夏休みや冬休みなどの期間の昼食】【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



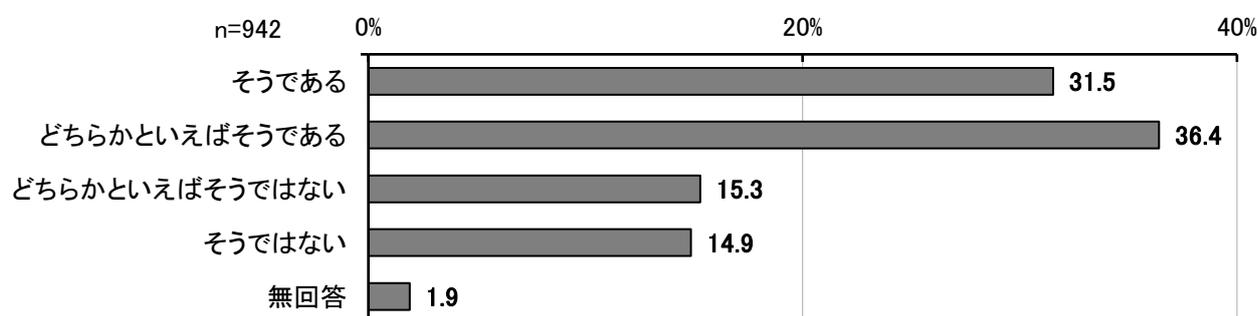
問 13 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。(〇は1つ)

睡眠についてみると、『ほぼ同じ時間に寝ている』(「そうである」と「どちらかといえばそうである」と合計)の割合は67.9%と6割以上を占めています。

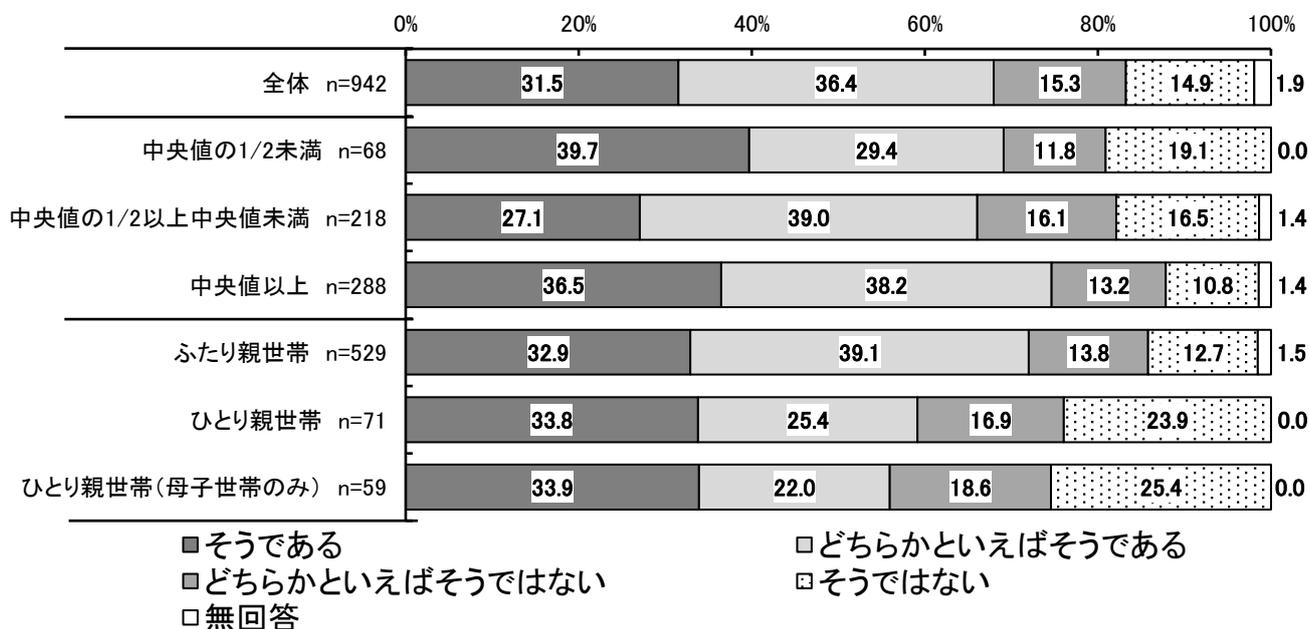
等価世帯収入別で見ると、『ほぼ同じ時間に寝ていない』(「そうではない」と「どちらかといえばそうではない」の合計、以下同じ)の割合は「中央値の1/2未満」で30.9%、「中央値の1/2以上中央値未満」で32.6%と3割を超えています。

世帯別で見ると、『ほぼ同じ時間に寝ていない』の割合がひとり親世帯で40.8%と4割を超えています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



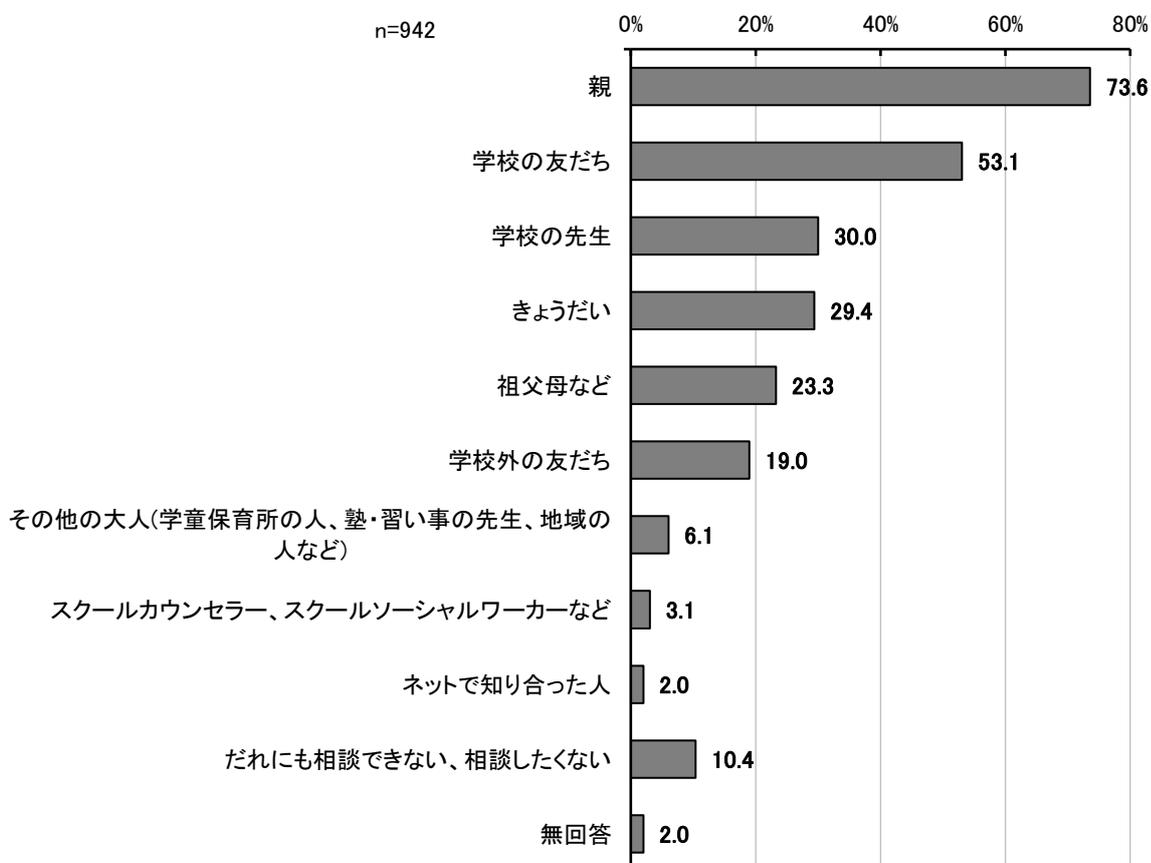
問 14 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。

(1～9については、○はいくつでも)

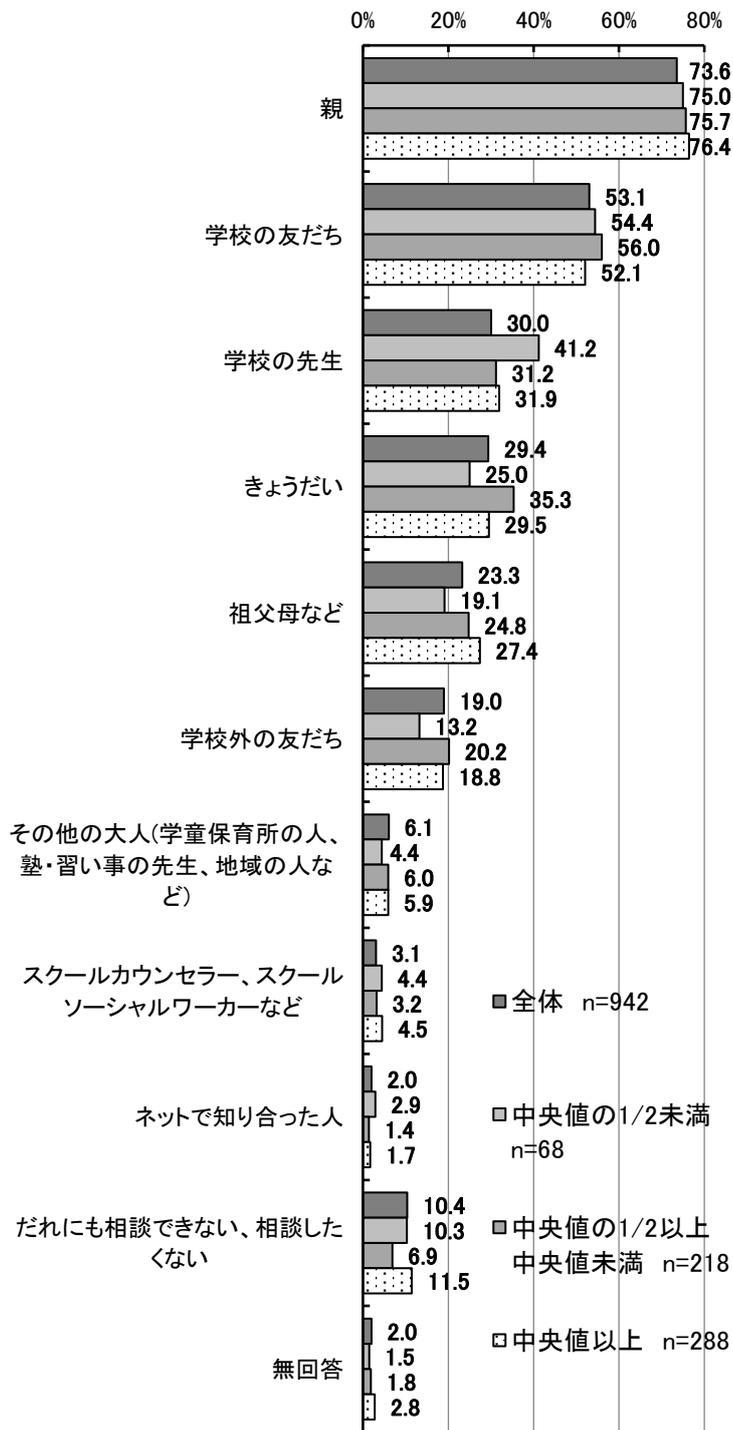
相談先についてみると、「親」の割合が 73.6%と最も高く、次いで「学校の友だち」53.1%、「学校の先生」30.0%となっています。

等価世帯収入別で見ると、「学校の先生」が「中央値の 1/2 未満」で 41.2%と「中央値の 1/2 以上中央値未満」や「中央値以上」に比べて 10 ポイント以上高くなっています。

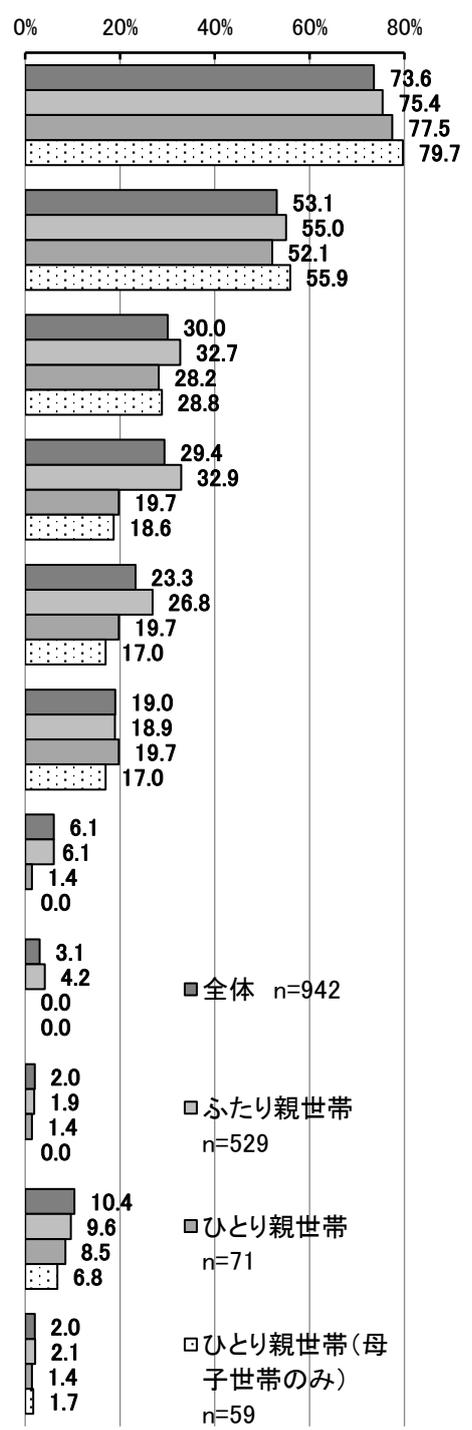
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答

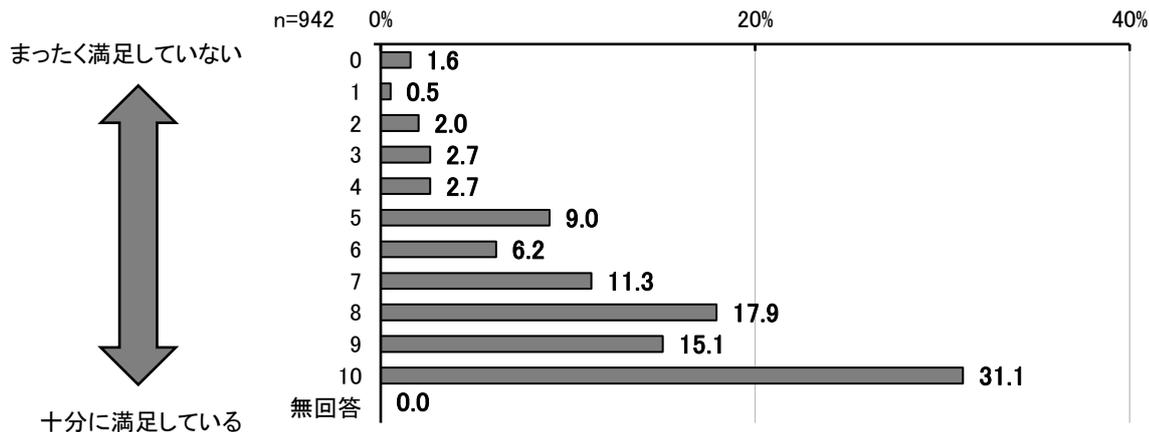


問 15 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

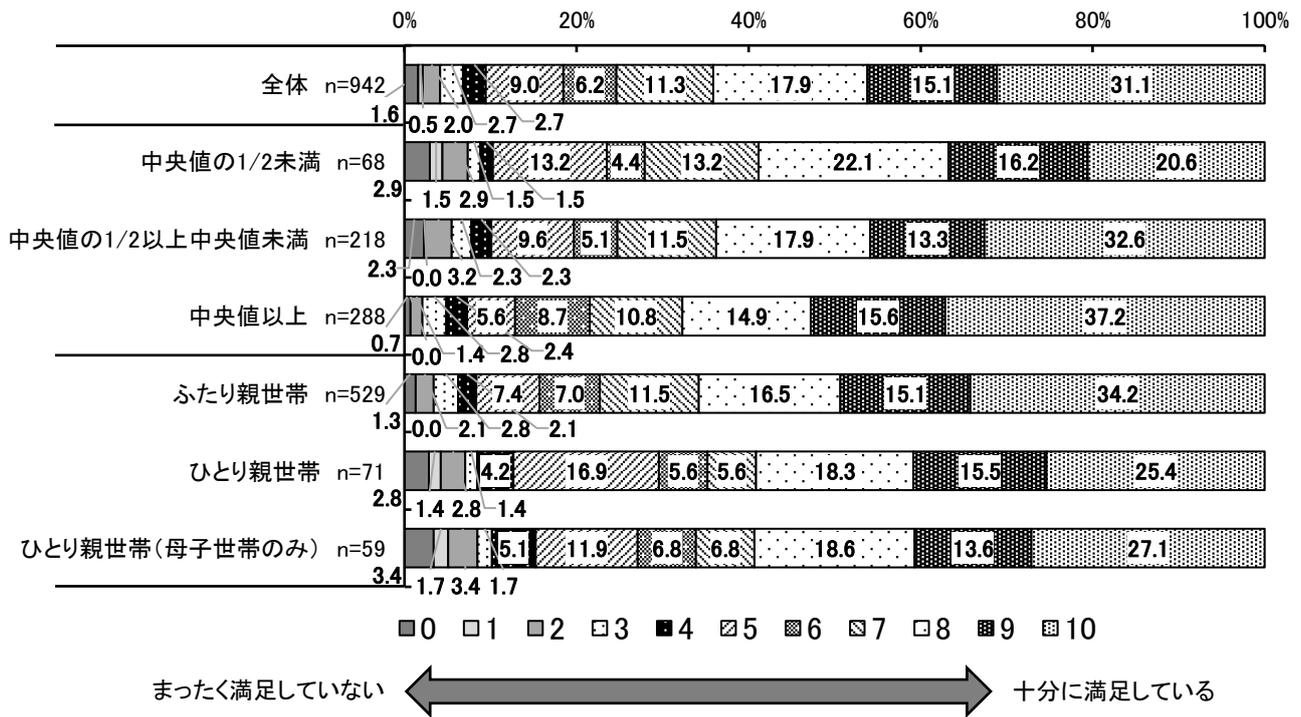
（○は1つ）

最近の生活の満足度についてみると、『満足度が高い』（「7」～「10」の合計）の割合は、全体で75.4%となっています。また、等価世帯収入や世帯別にみても、6割以上の方が『満足度が高い』となっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



	全体 n=942	中央値の 1/2 未満 n=68	中央値の 1/2 以上中 央値未満 n=218	中央値以上 n=288	ふたり親世帯 n=529	ひとり親世帯 n=71	ひとり親世帯 (母子世帯の み) n=59
0	1.6	2.9	2.3	0.7	1.3	2.8	3.4
1	0.5	1.5	0.0	0.0	0.0	1.4	1.7
2	2.0	2.9	3.2	1.4	2.1	2.8	3.4
3	2.7	1.5	2.3	2.8	2.8	1.4	1.7
4	2.7	1.5	2.3	2.4	2.1	4.2	5.1
5	9.0	13.2	9.6	5.6	7.4	16.9	11.9
6	6.2	4.4	5.1	8.7	7.0	5.6	6.8

7	11.3	13.2	11.5	10.8	11.5	5.6	6.8
8	17.9	22.1	17.9	14.9	16.5	18.3	18.6
9	15.1	16.2	13.3	15.6	15.1	15.5	13.6
10	31.1	20.6	32.6	37.2	34.2	25.4	27.1
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

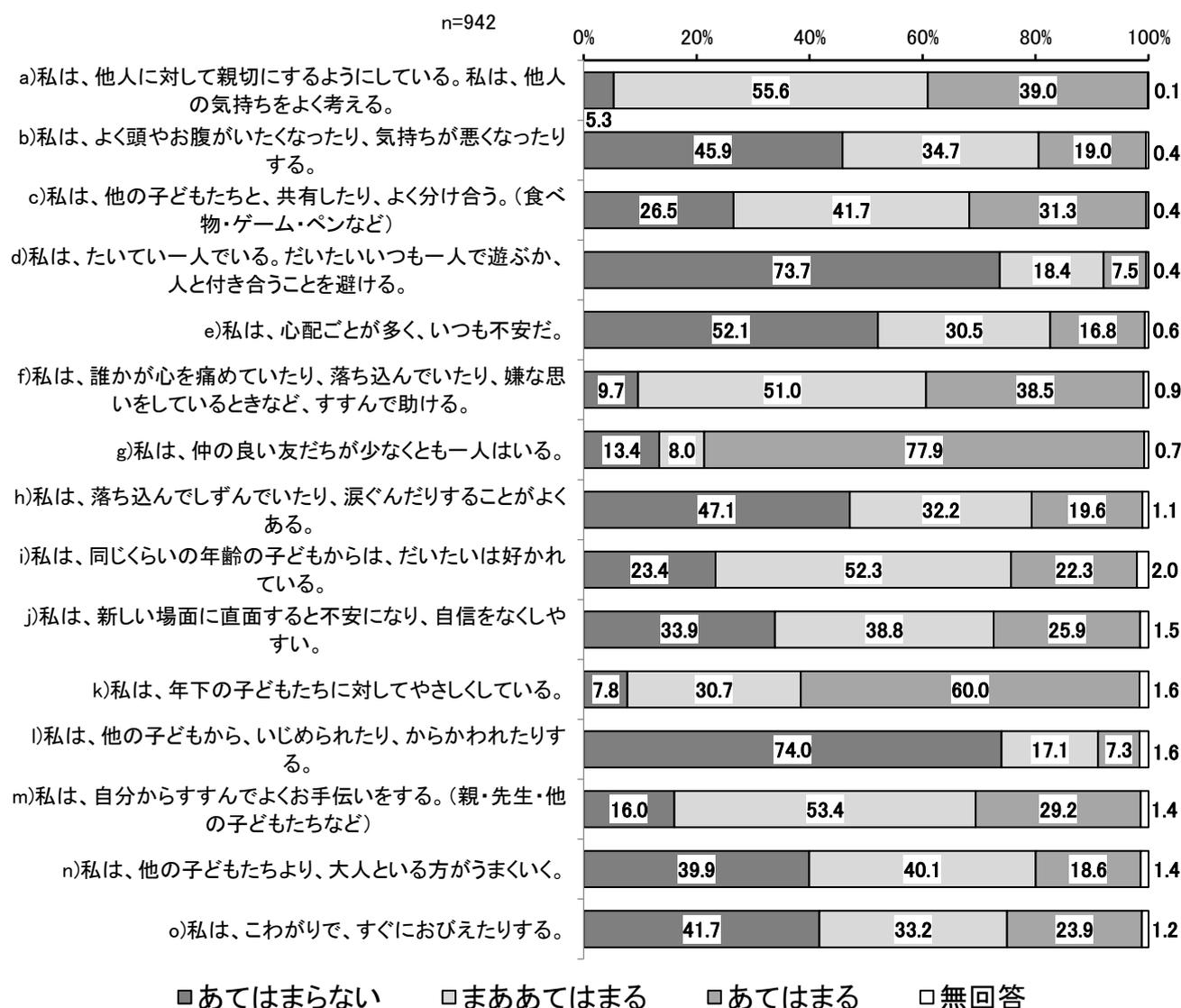
問 16 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。  
あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。

(a~o それぞれについて、○は1つ)

「j) 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。」についてみると、「まああてはまる」と「あてはまる」の合計の割合が64.7%と6割を超えています。

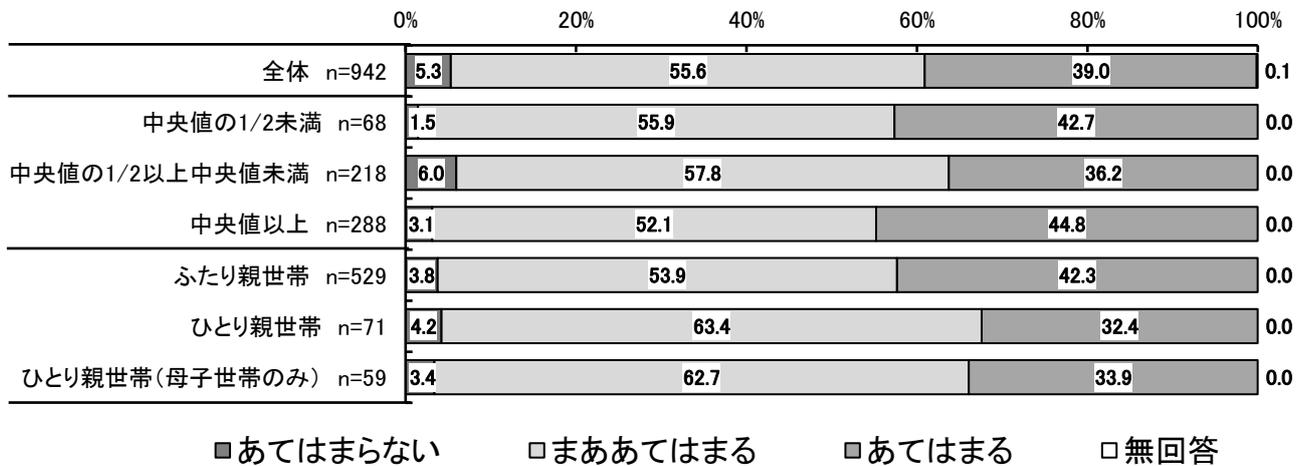
等価世帯収入別、世帯別では「d) 私は、たいいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。」について、「まああてはまる」と「あてはまる」の合計の割合が「中央値の 1/2 未満」では42.6%、「ひとり親世帯」では39.5%と約4割となっています。

【全体】単数回答

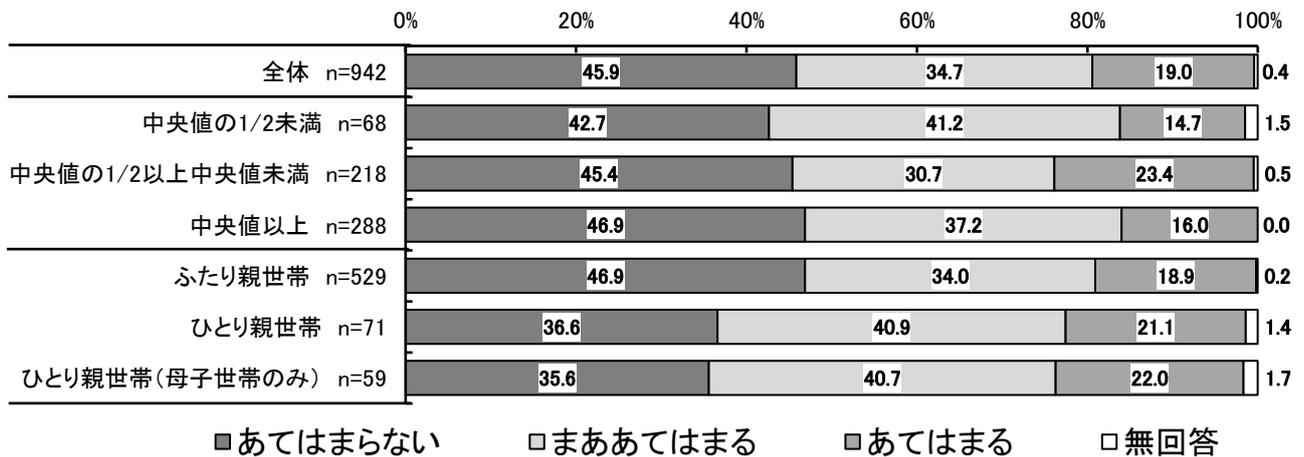


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

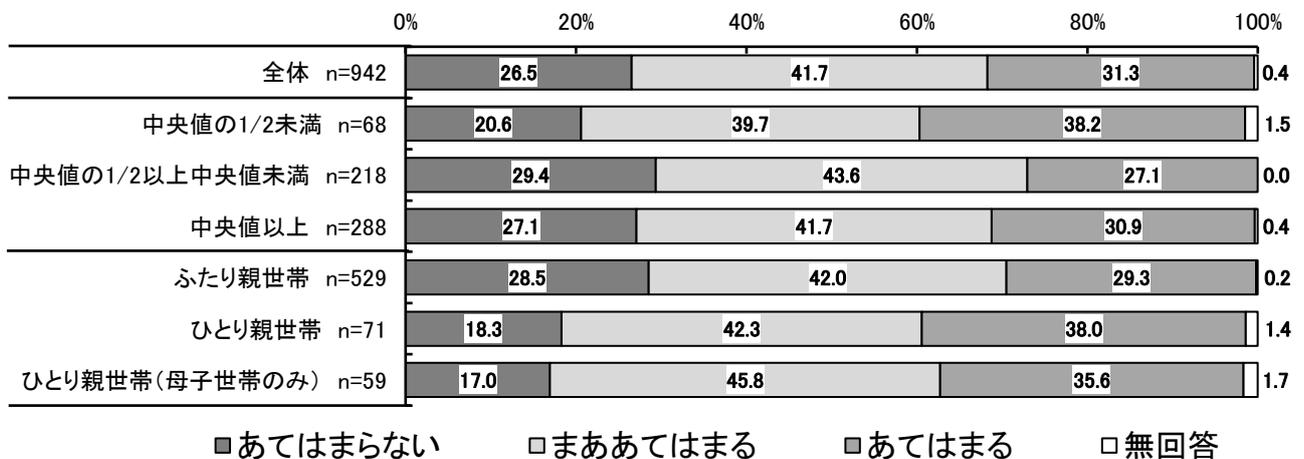
a)私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。



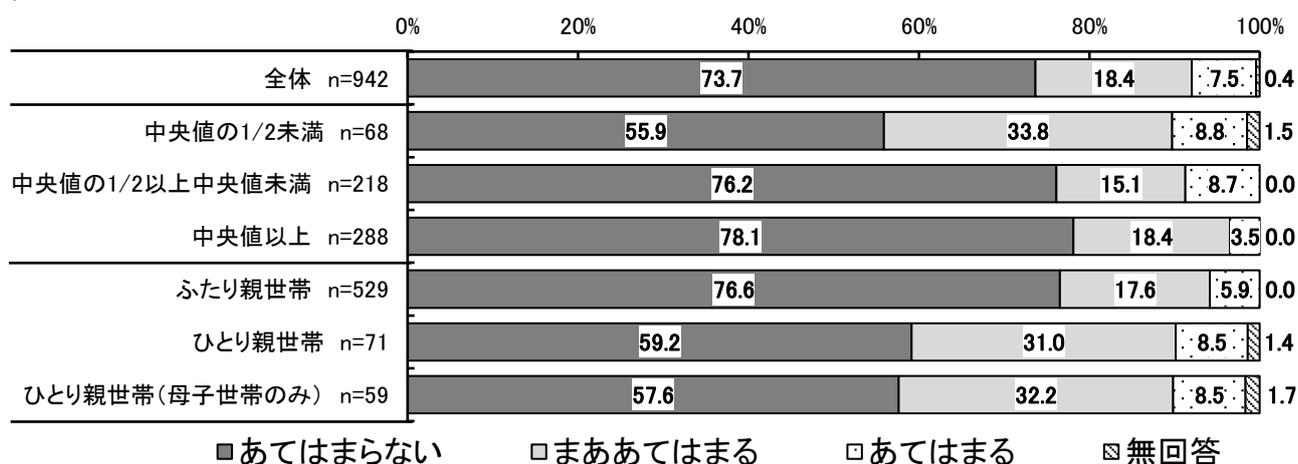
b)私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。



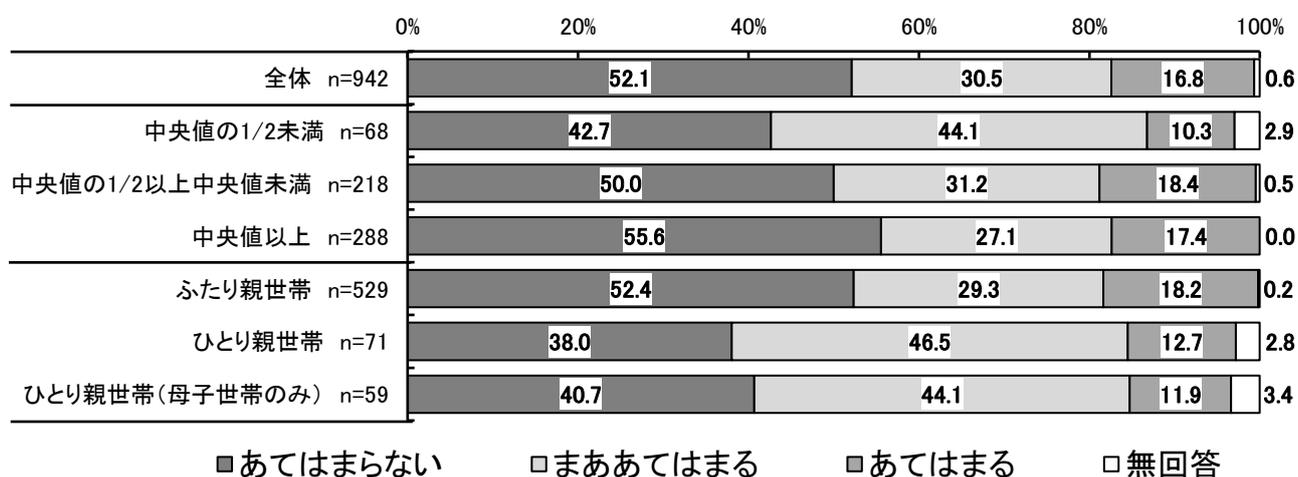
c)私は、他の子どもたちと、共有したり、よく分け合う。(食べ物・ゲーム・ペンなど)



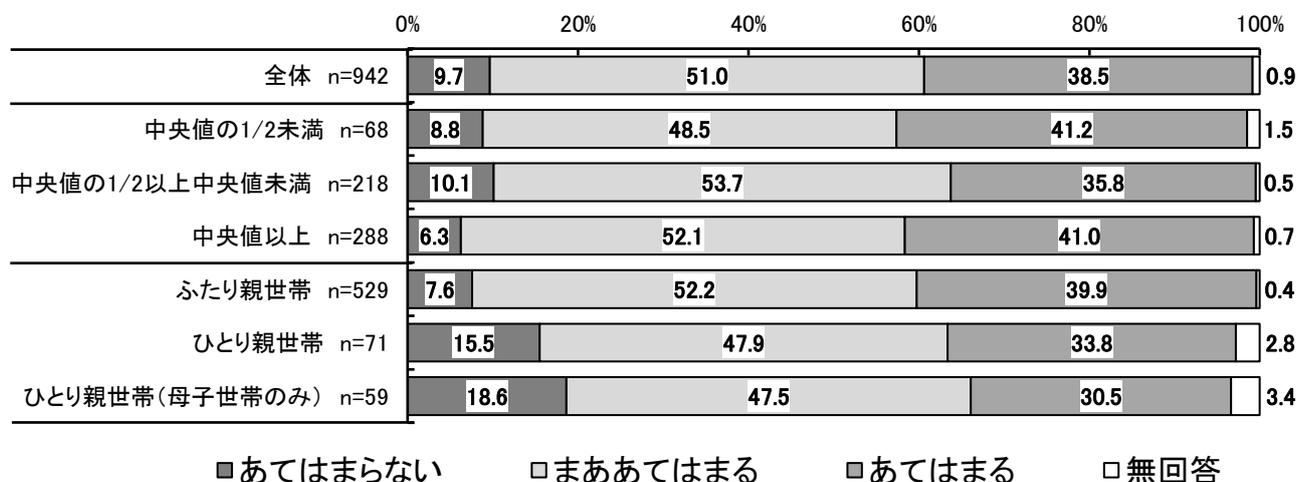
d)私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。



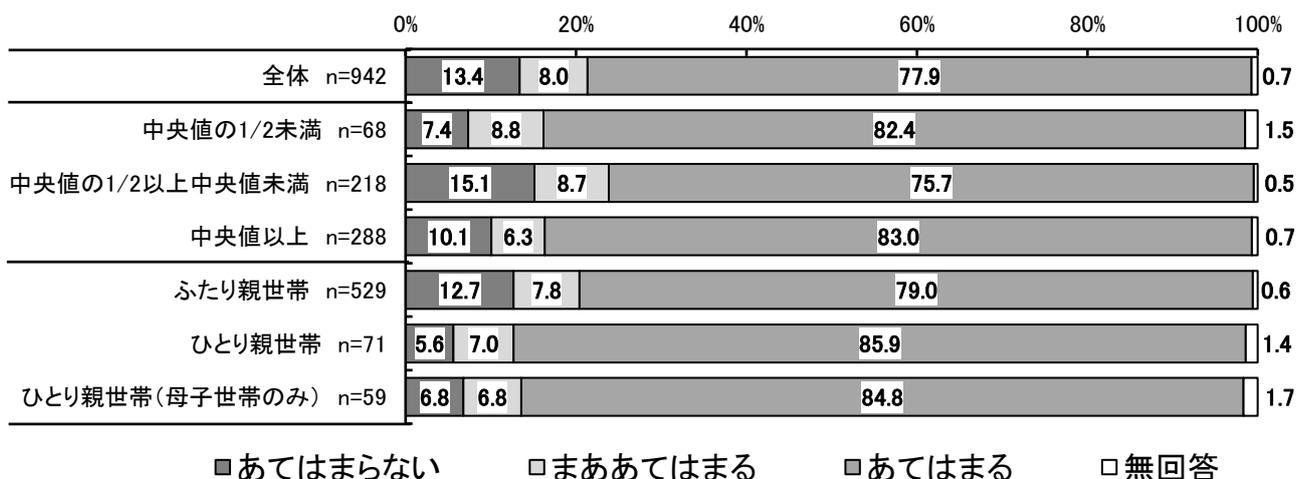
e)私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。



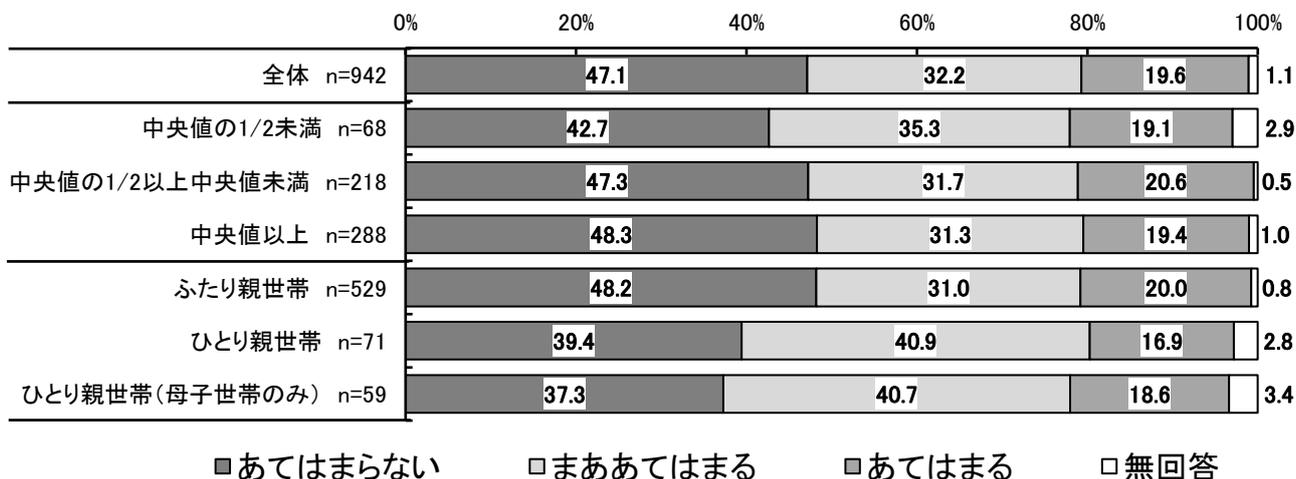
f)私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。



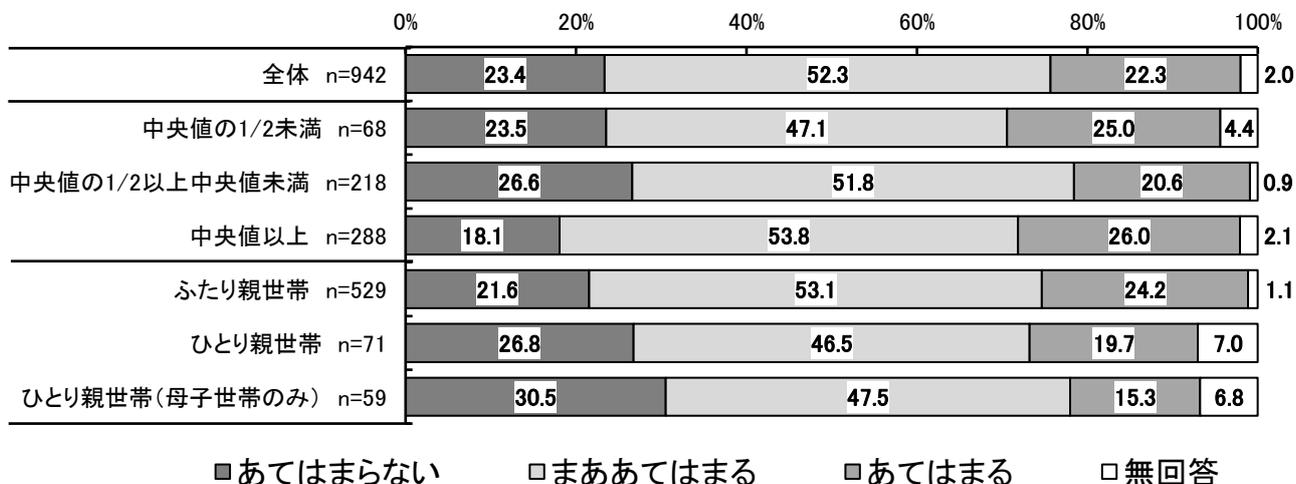
g)私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。



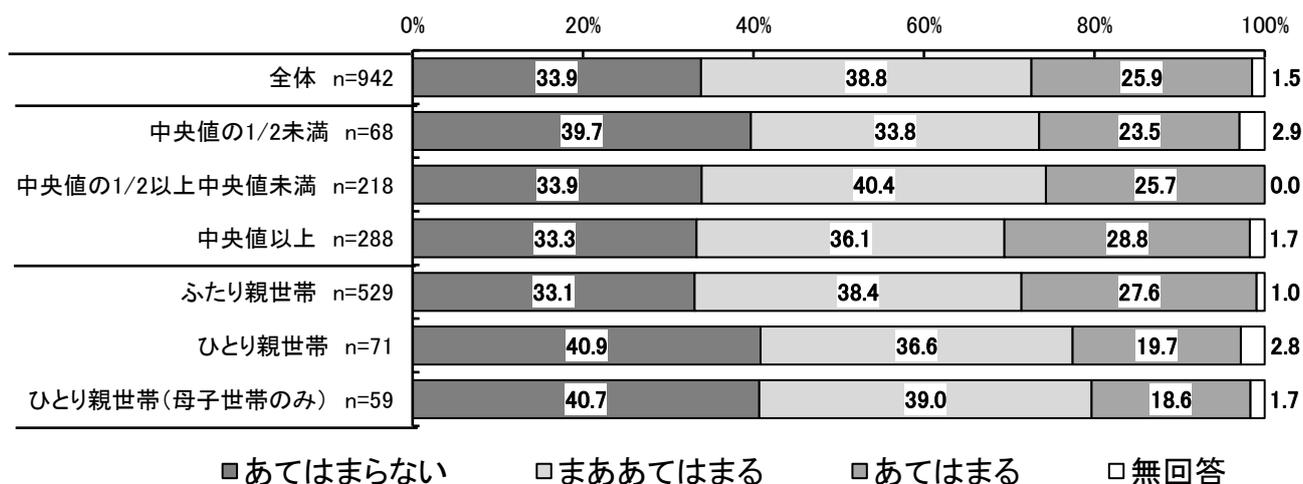
h)私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。



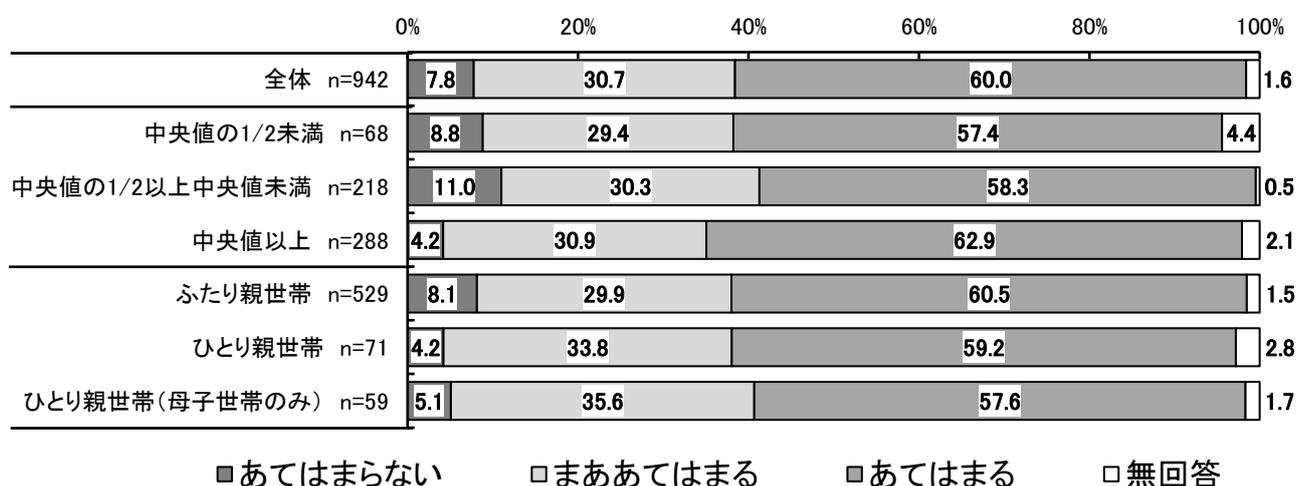
i)私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。



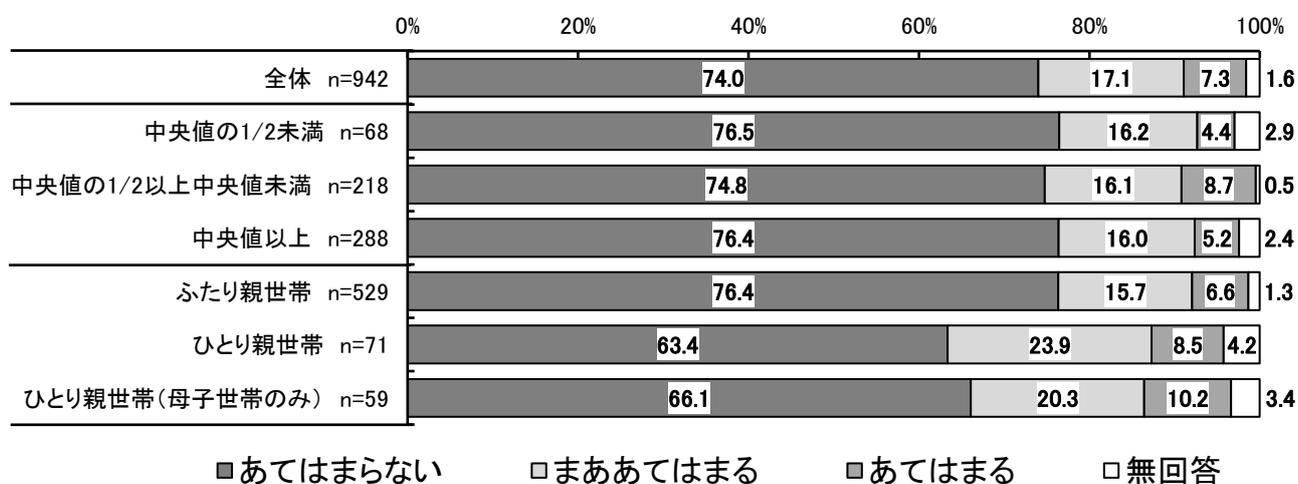
j)私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。



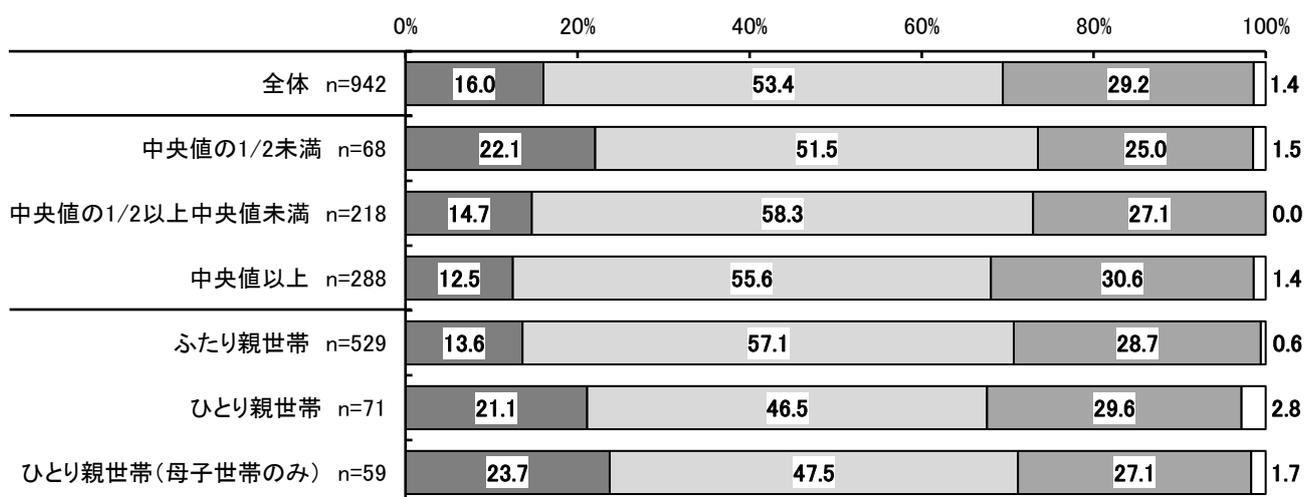
k)私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。



l)私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。

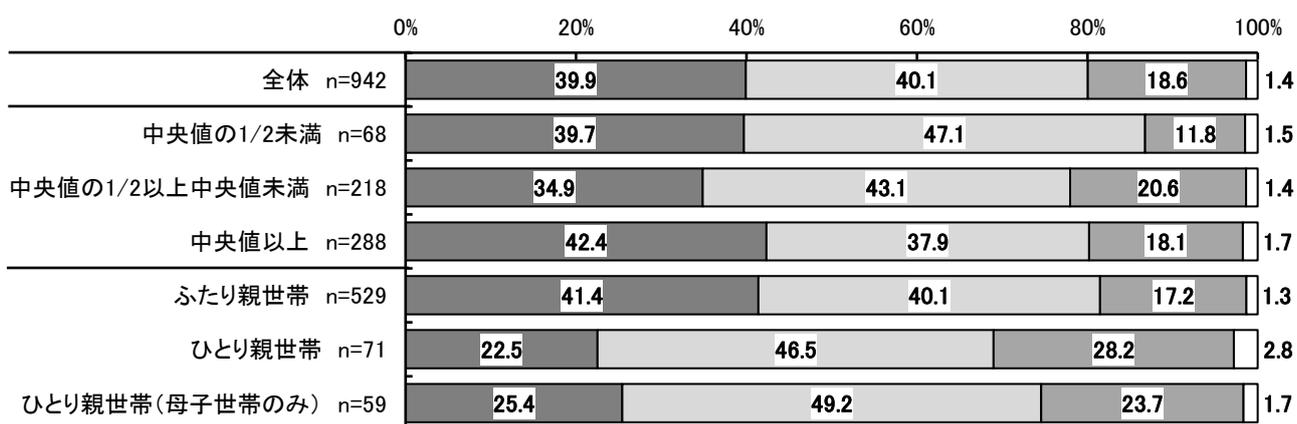


m)私は、自分からすすんでよくお手伝いをする。(親・先生・他の子どもたちなど)



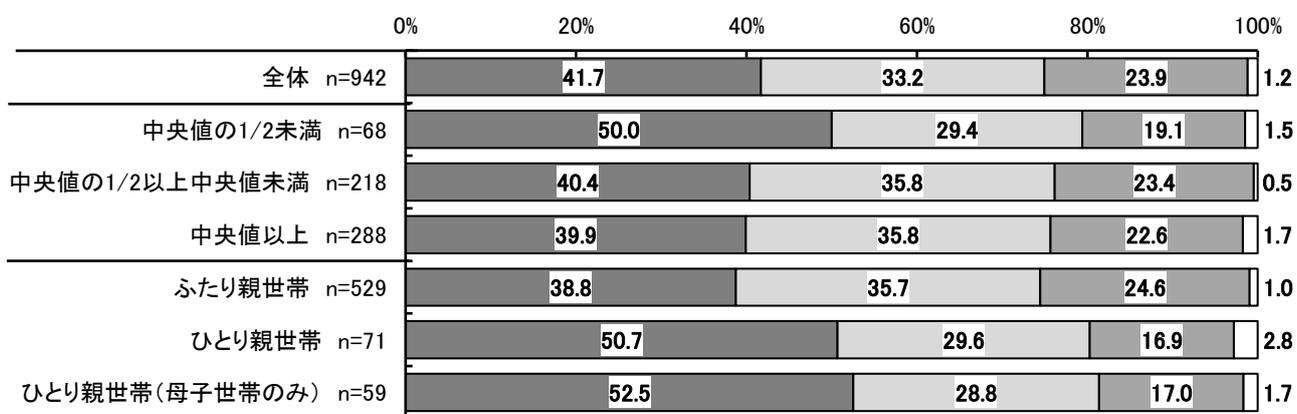
■あてはまらない □まああてはまる □あてはまる □無回答

n)私は、他の子どもたちより、大人という方がうまいいく。



■あてはまらない □まああてはまる □あてはまる □無回答

o)私は、こわがりて、すぐにおびえたりする。



■あてはまらない □まああてはまる □あてはまる □無回答

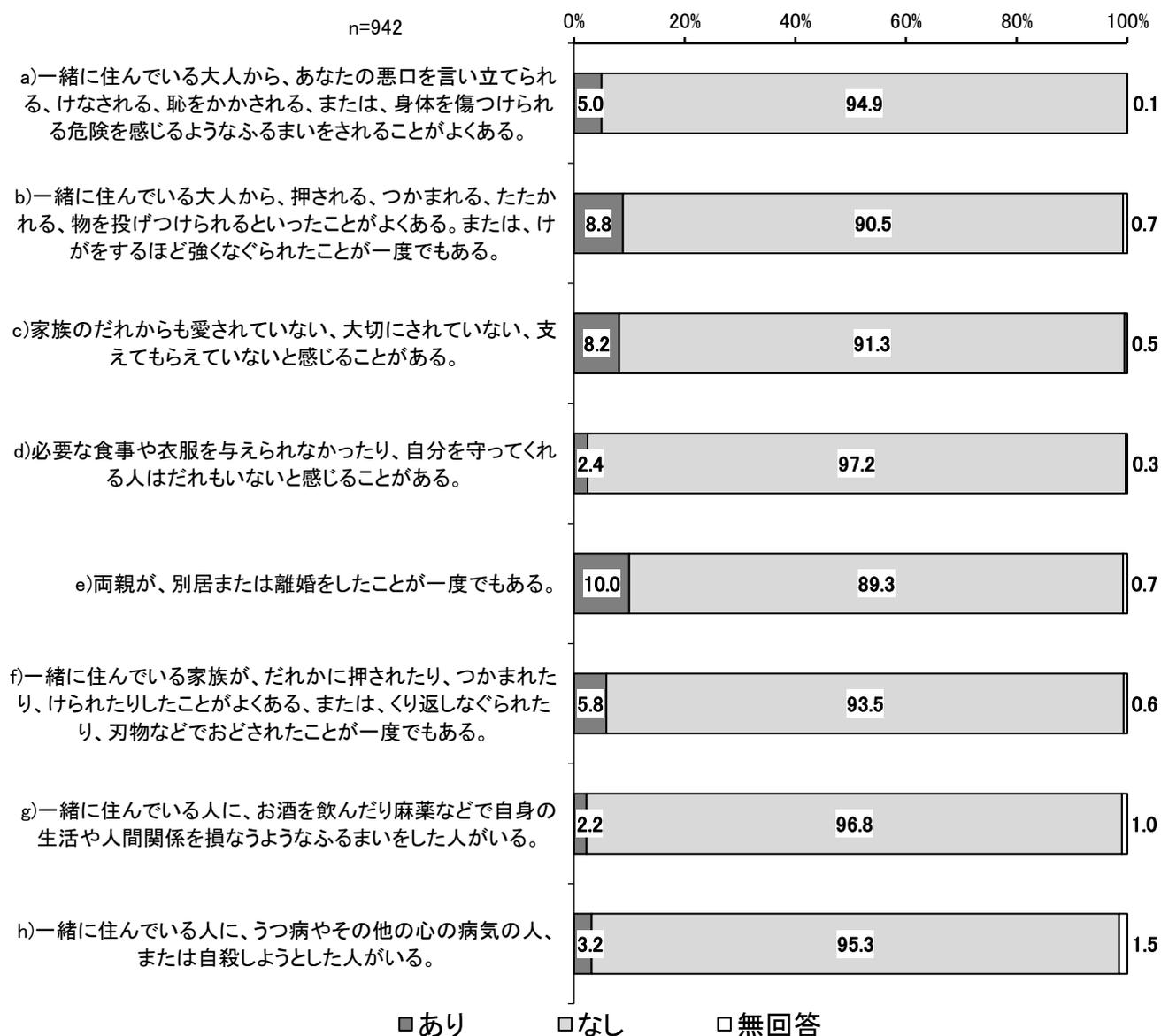
問 17 あなたは今までに、以下の a~h のようなことがありましたか。

(a~h それぞれについて、○は1つ)

「e) 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある。」についてみると、「ある」が10.0%と1割となっています。

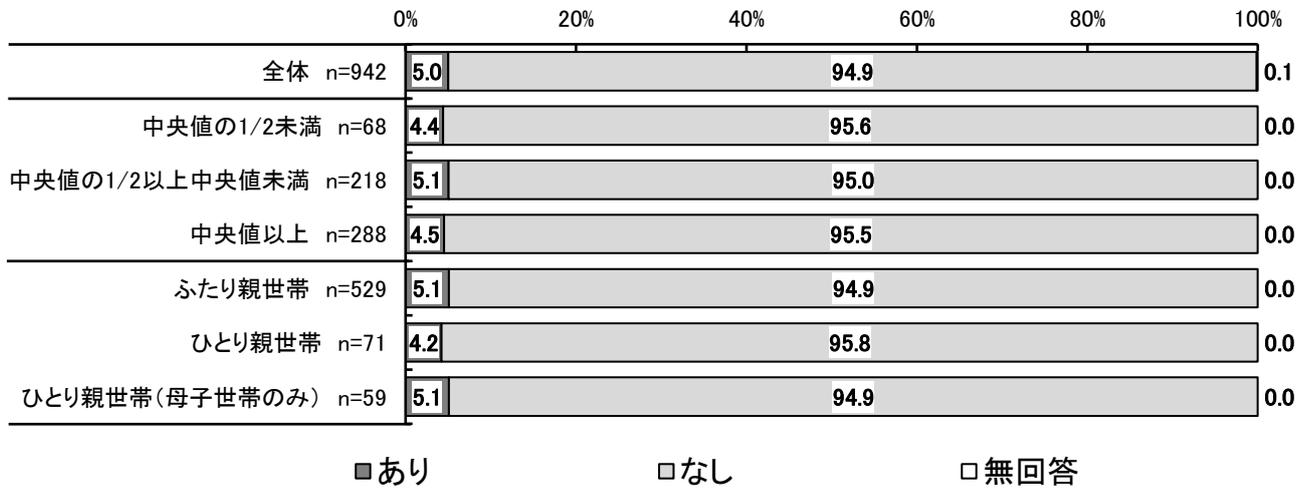
等価世帯収入別では「c) 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感ずることがある」と「d) 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感ずることがある」では収入が下がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。

【全体】単数回答

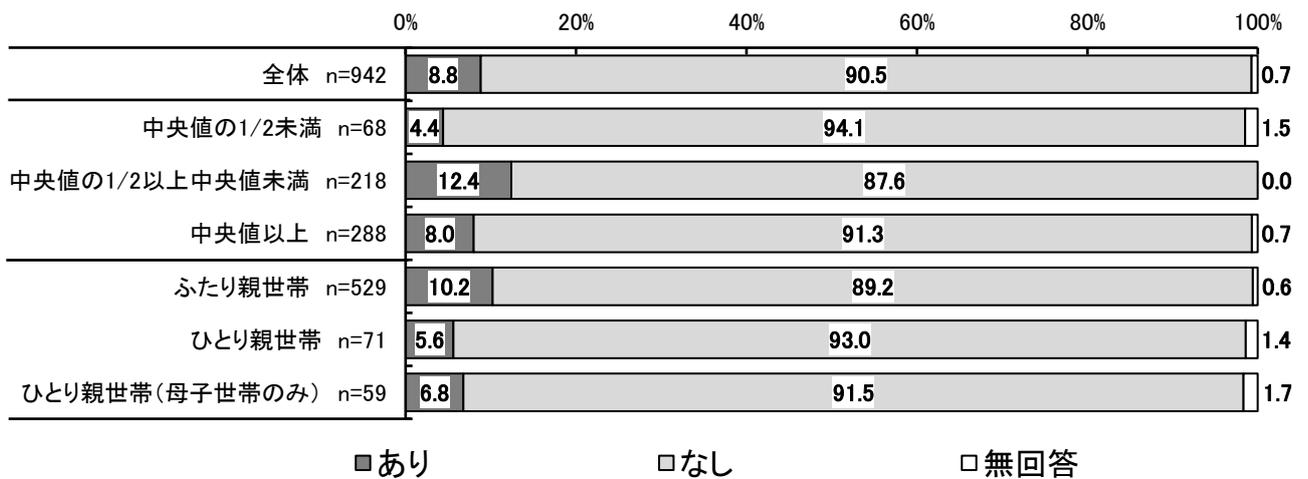


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

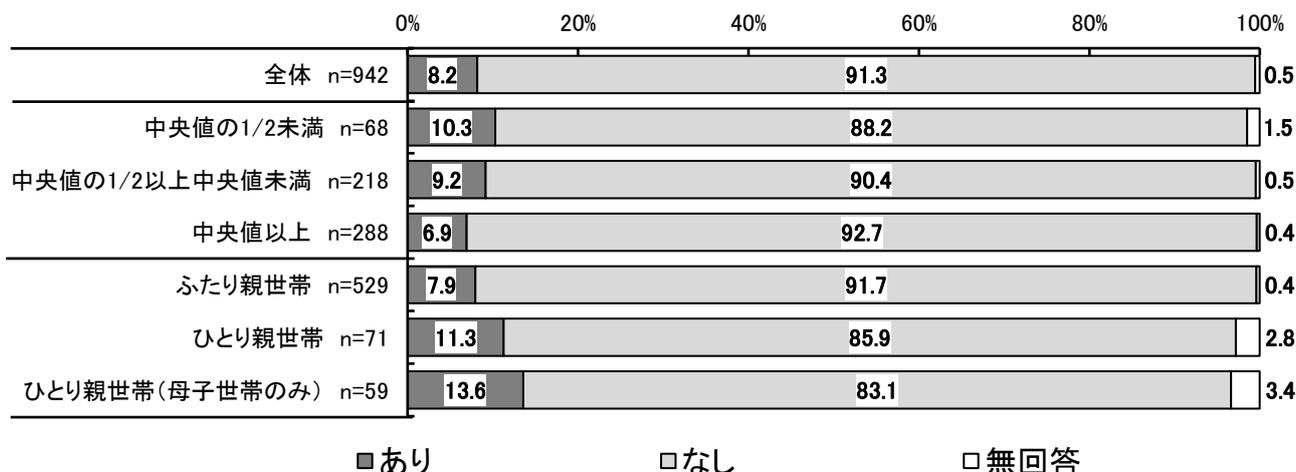
a)一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある



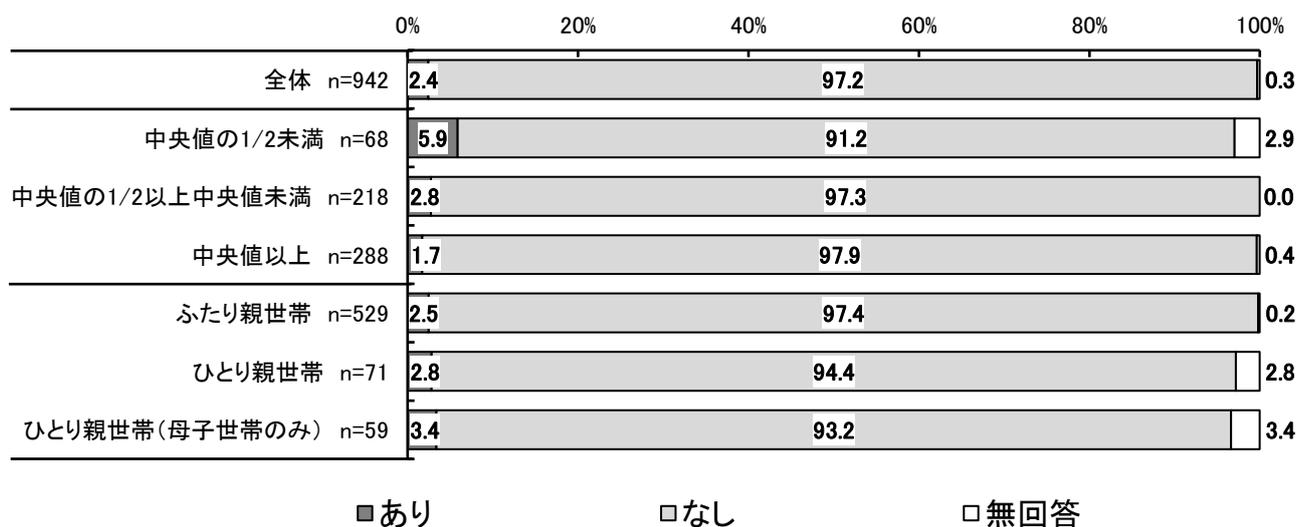
b)一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある



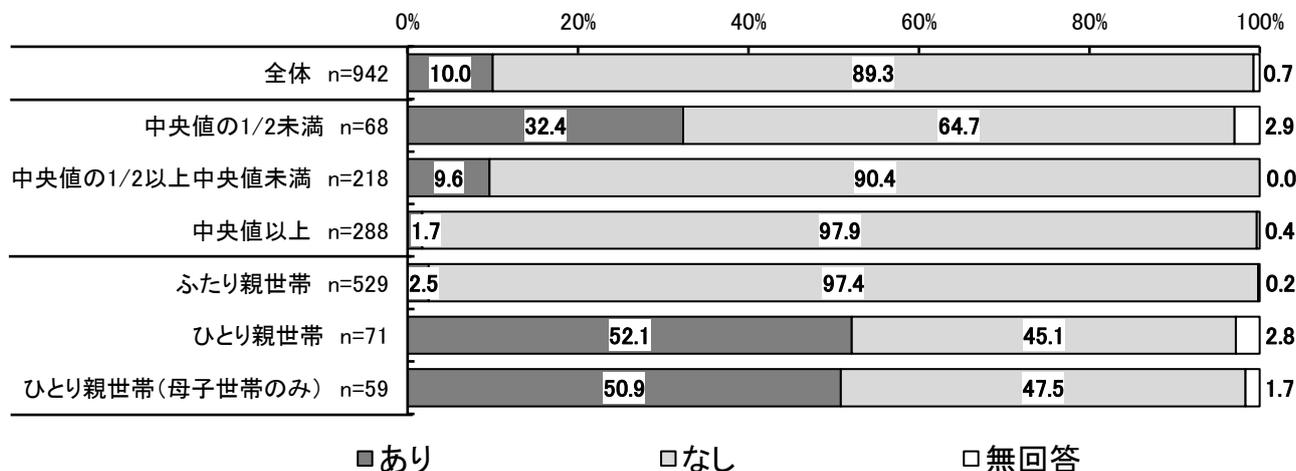
c) 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある



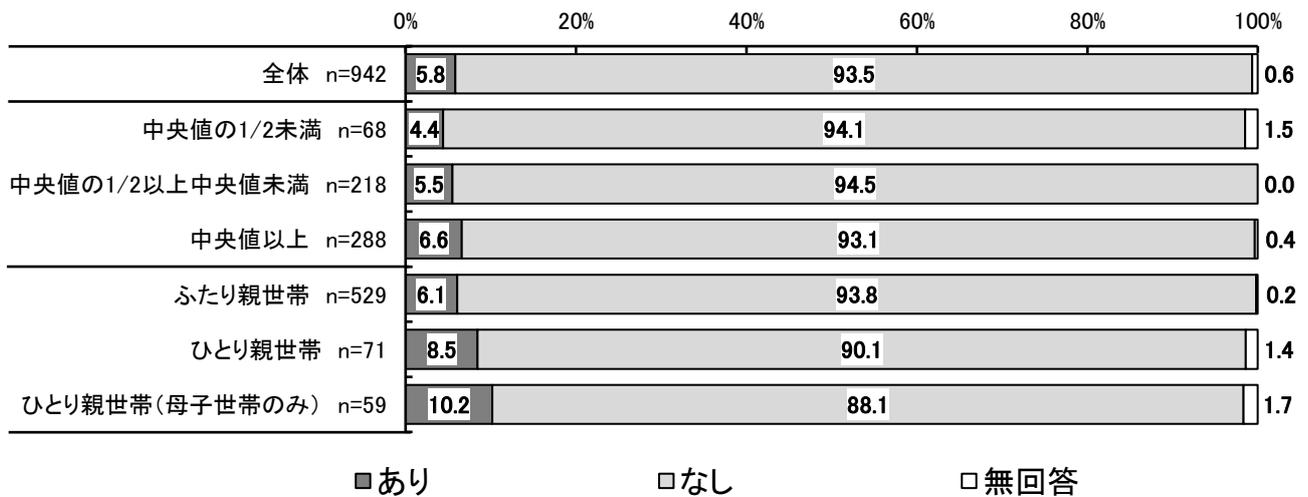
d) 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある



e) 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある



f)一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある



g)一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる



h)一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる



問18 あなたは、次のa~dのような場所を利用したことがありますか。

また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

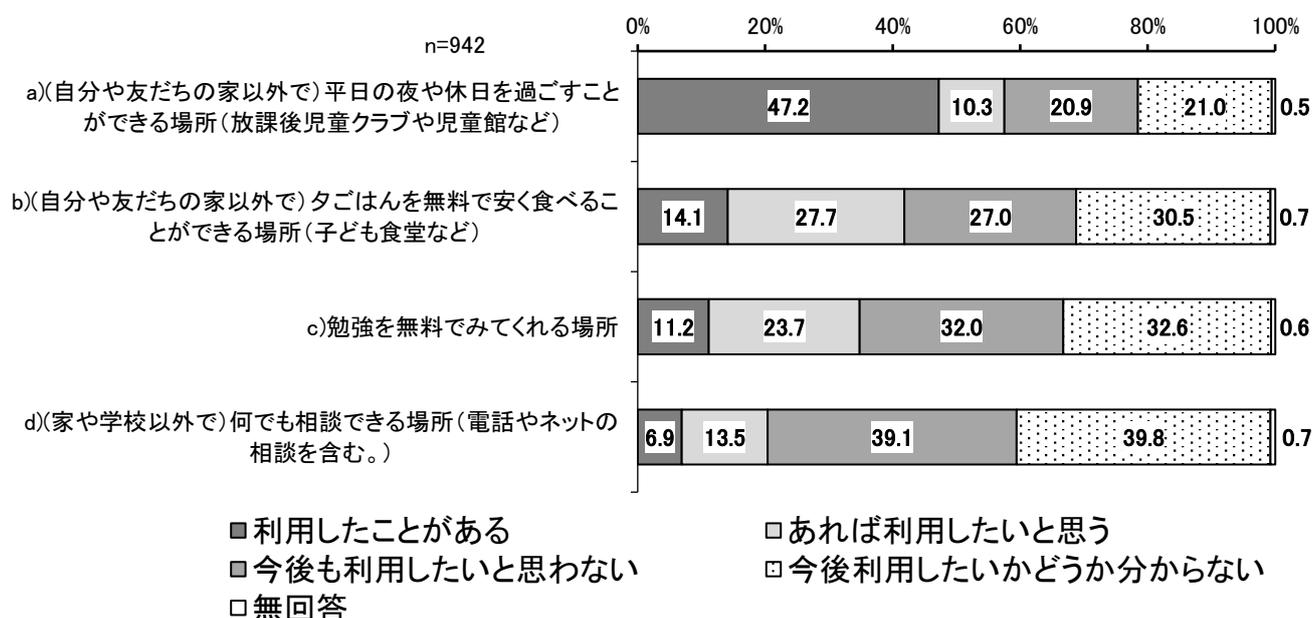
(a~dそれぞれについて、○は1つ)

利用したことがある場所についてみると、「a)(自分や友だちの家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (放課後児童クラブや児童館など)」で 47.2%と半数近くの方が利用したことがあります。

また、「あれば利用したい」では、「b)(自分や友だちの家以外で) タごはんを無料で安く食べることができる場所 (子ども食堂など)」が 27.7%と3割近くの方で利用意向がみられます。

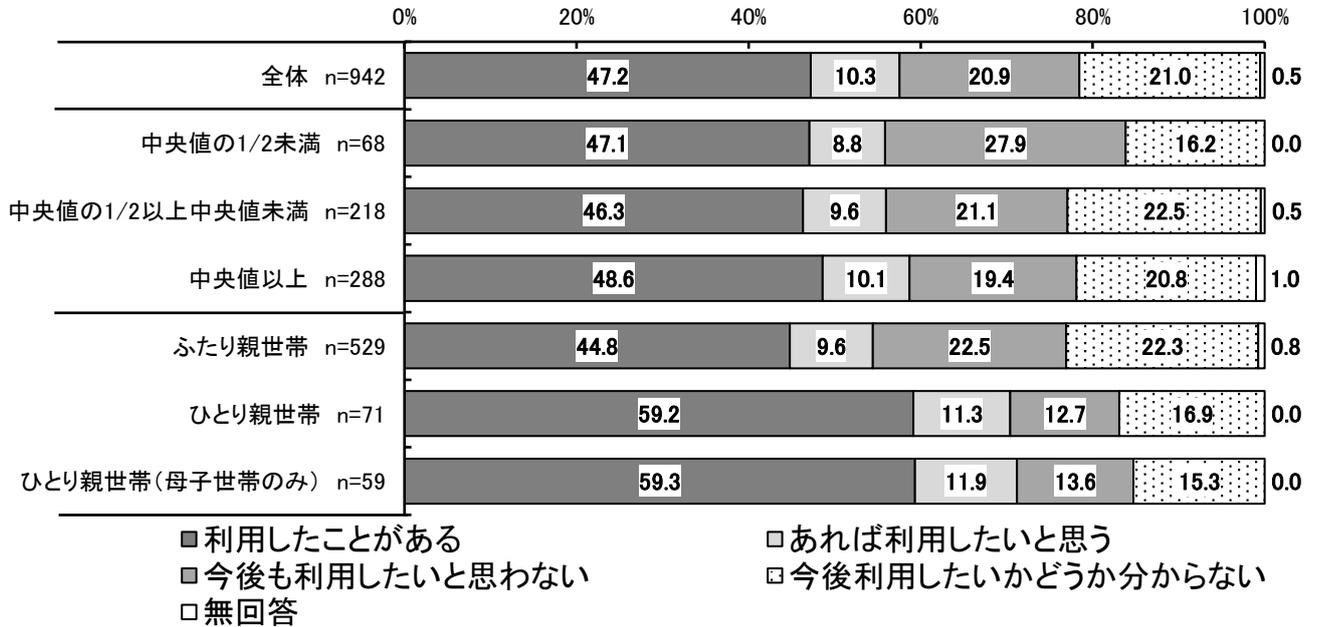
等価世帯収入別、世帯別では、「d)(家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。)」について、収入が下がるにつれて「利用したことがある」の割合が高くなっており、世帯別でもふたり親世帯に比べてひとり親世帯の方が「利用したことがある」の割合が高くなっています。

【全体】単数回答

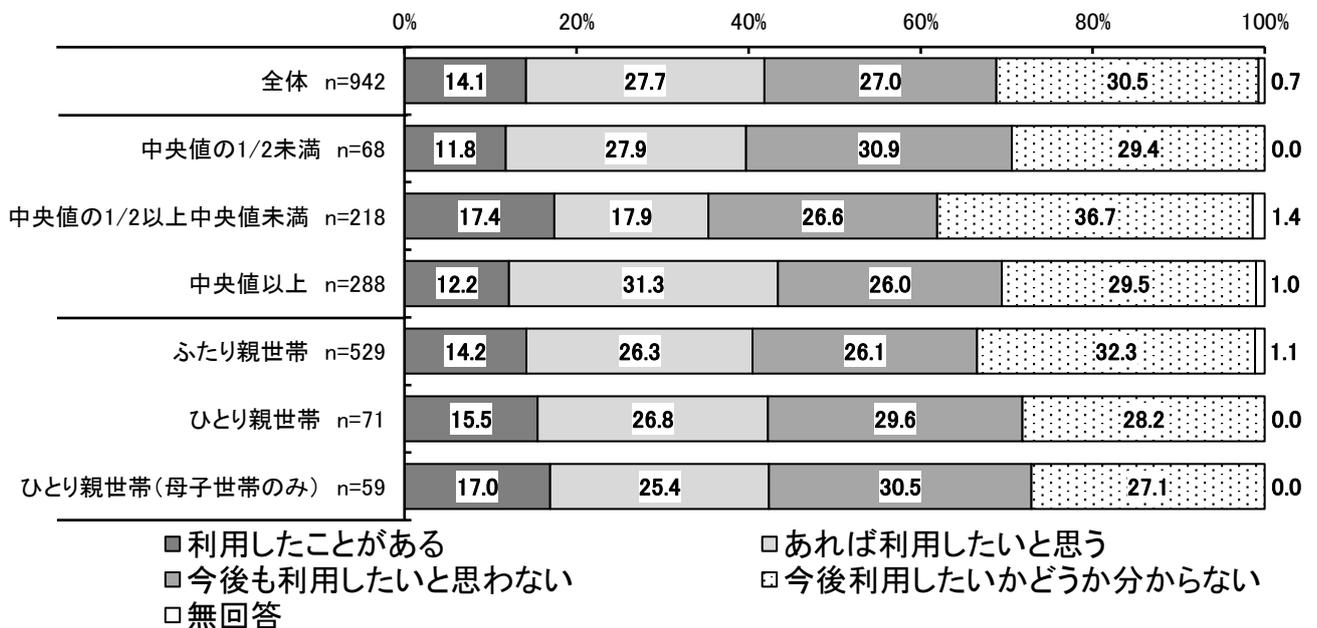


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

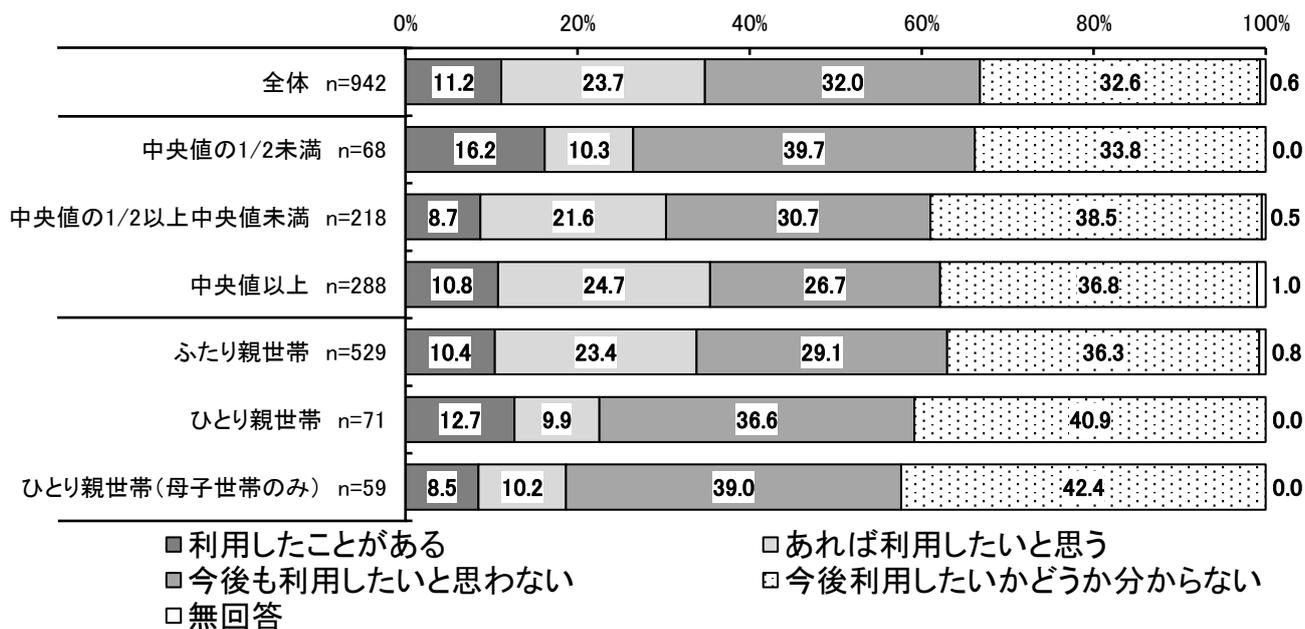
a)(自分や友だちの家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (放課後児童クラブや児童館など)



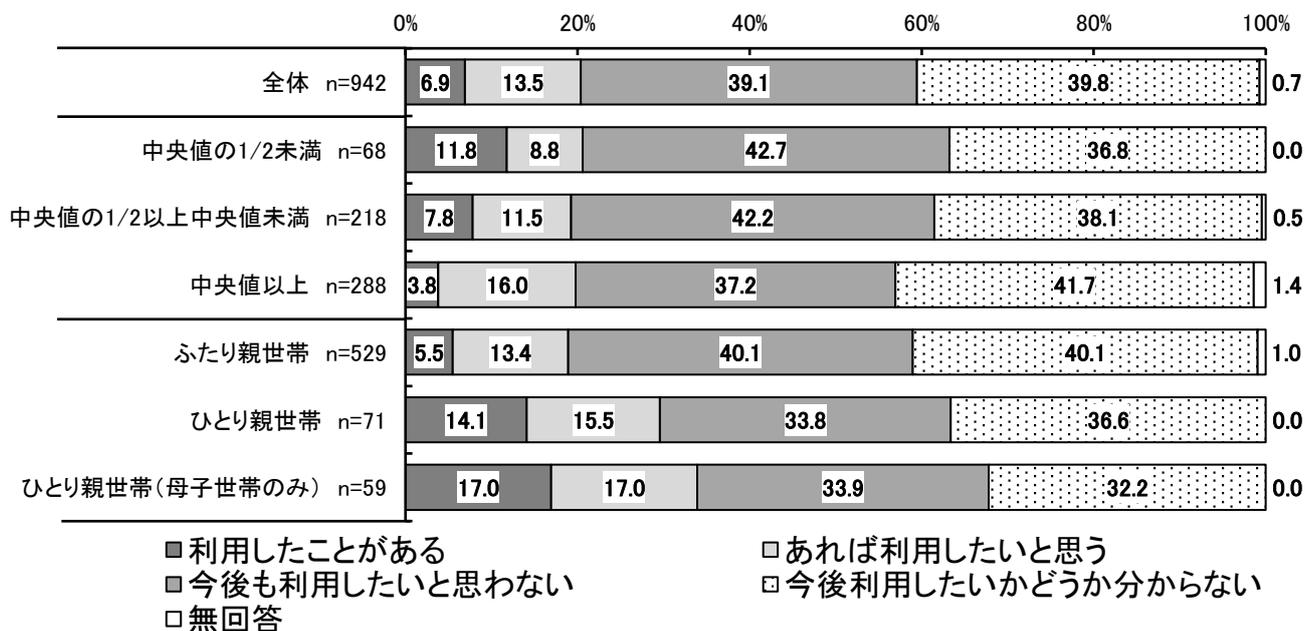
b)(自分や友だちの家以外で) タごはんを無料で安く食べることができる場所 (子ども食堂など)



c)勉強を無料でみてくれる場所



d)(家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)



## ○その他の回答

サッカーのスクール	児童館
無料で買い物できる場所	自由に遊べる場所
友達の家	スポーツを教えてくれるところ
塾	バスケットコート・シュートリング
遊べる場所	フジグラン「ガッポリずし」
グラウンド	ホテル
泊まれる場所	いつでも行くことができるお店
体育館	静かで、自然が沢山の公園
友達と3日間ほど、一緒に泊まれる場所	楽しくて誰でも気軽に行ける場所
校区内で友達と遊びに行ける場所(大きめの公園など)、駄菓子屋さん	
カルチャーセンター	一人になれる場所
学校の運動場	にわで、友達と遊ぶ
自分が安心できる場所	対応が優しくて何でも教えてくれるところ
スポーツ教室	学校
おかし作り体験所	塾の体験ができる場所
コンビニエンスストア	いっぱいゲームできる場所
何でも相談できる場所、平日のよるや休日を過ごす事ができる場所	
まだ習ってないところの勉強を教えてくれる場所	
スポーツなどができる場所	子どもが遊べる広場
レストランなど	公民館の図書室
児童クラブ	図書館
こども病院・図書館・こども園・勉強場などといった場所	
放課後デイサービス	本が無料で見られる場所
プール	いっしょに遊べる場所
仲良く遊べるとこ	蒼社川
たくさんありすぎてわからない。	ピアノ曲をたくさんできる場所
ゆいまーる	友達の家
くもん	たくさん遊べる場所(遊園地みたいなところ)
無料で遊べる場所	乃万のグラウンド
心の相談する場所	嫌なことをサポートしてくれる場所
公園	自分のしたいことができる場所
児童クラブ	公民館
友達がいるところで楽しそうなところ	悩みを聞いてくれる場所
カウンセリングとか	気合をくれる優しいところ
スポーツ少年団	家庭教師の人
いじめ相談ダイヤル	人が少なく、落ち着く場所
親が仕事でいなくて一人のときにかまってくれる場所	
静かな所	クラブチーム

学校	家族みんなで遊べる場所
映画館など子供が遊ぶところ	野球を無料で見てくれるところ
ゆっくりリラックスする場所	いまりば
電話カウンセラー	公園があって屋台などが出ているところ
いつでも行けて秘密を守ってくれて、おしゃべりっ子な私でも見守ってくれるような場所	クラブ公共広場
英語のレッスン	クラブ公共広場
サッカーの練習やサッカーをできる場所、サッカーの専門店など。	
他の友達とスポーツができる場所	あすなろ学園
室内で遊べる場所	研究
自分の心を助けてくれる人がいる場所	野球球場で野球をしたい。
プール	ふるさと公園、児童館
絵がかける場所	みんなが意見を尊重してくれる場所
バスケットを教えてくれたりする場所	音楽系を教えてくれる場所
子どもからお年寄りが楽しめるような場所	動物と触れ合える場所
他の学校の人たちと集まれる場所	スポーツクラブてきなところ
ゲームがたくさんできる場所	みんなと仲良く慣れて楽しい場所。
知らない子供といっしょに遊べる場所	パソコン教室
公園のような、遊具がある場所	海の飛び込み台
家の近くに無料で友達と楽しく過ごせる場所がほしい。	
バドミントンができる室内の広い場所	

問19 前の質問で、1つでも「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。  
 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。

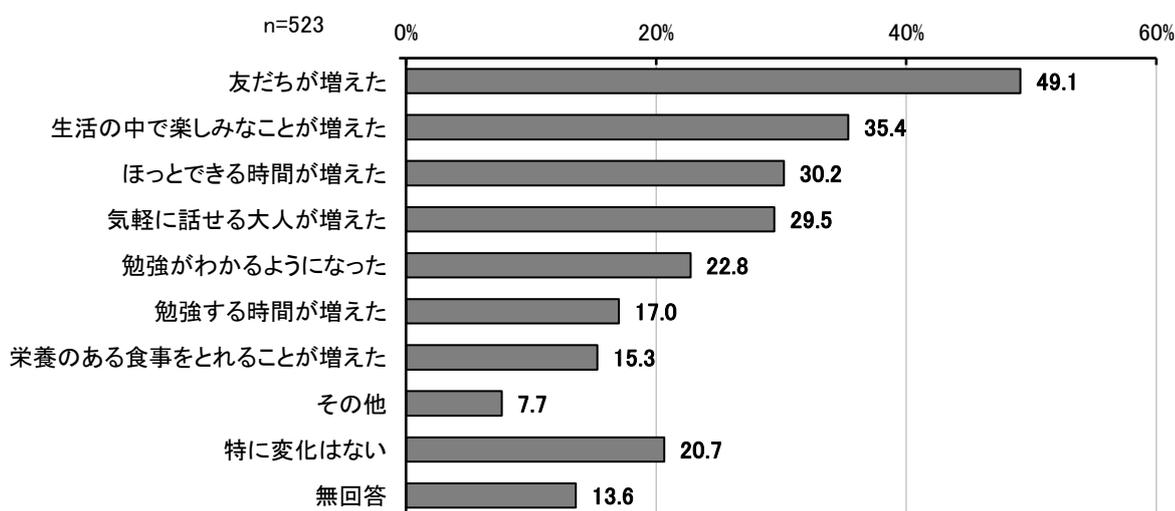
(1～8については、○はいくつでも)

利用後の変化についてみると、「友だちが増えた」の割合が49.1%と最も高く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」35.4%、「ほっとできる時間が増えた」30.2%となっています。

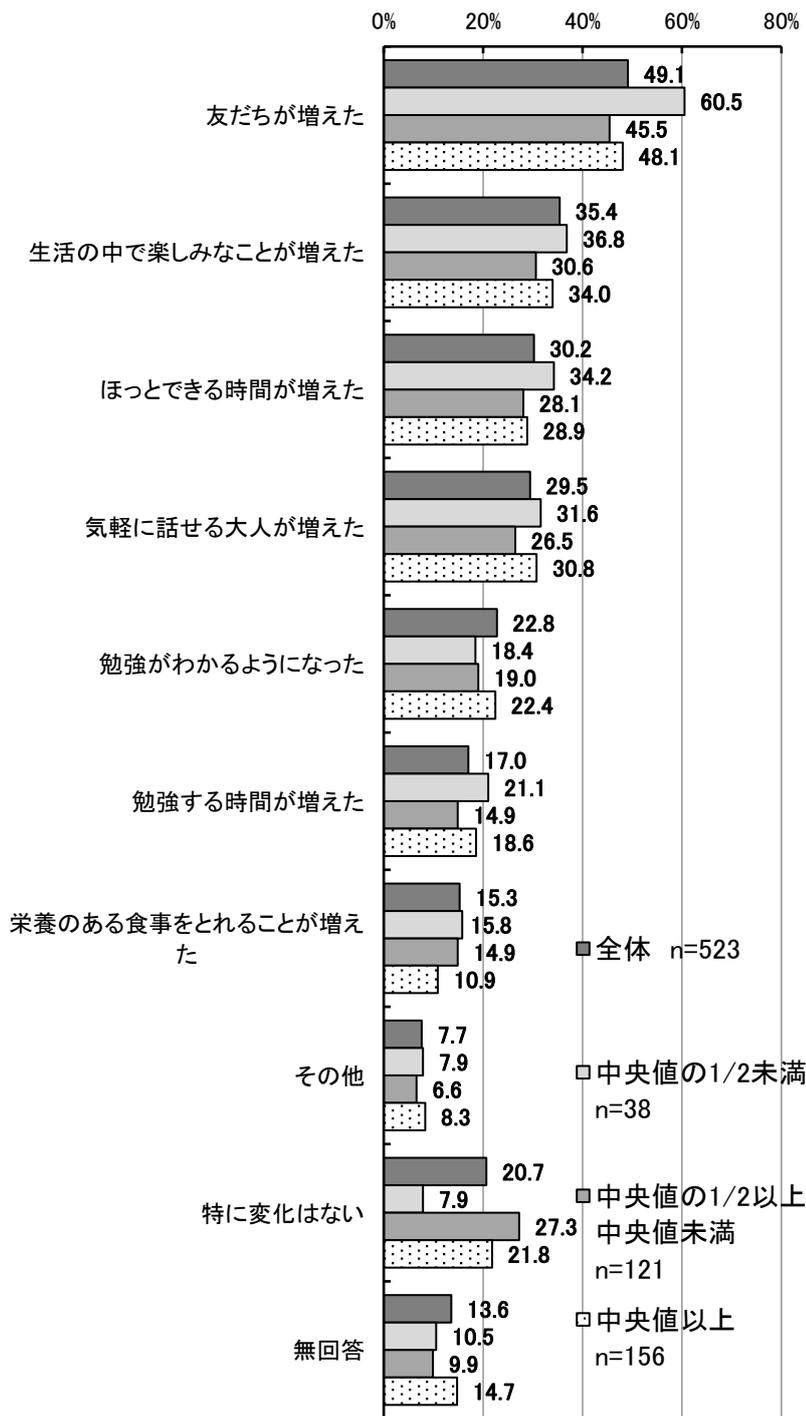
等価世帯収入別でみると、「中央値の1/2未満」で「友だちが増えた」の割合が60.5%と6割を超えています。

世帯別でみると、ひとり親世帯では「友だちが増えた」、「ほっとできる時間が増えた」、「気軽に話せる大人が増えた」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっています。

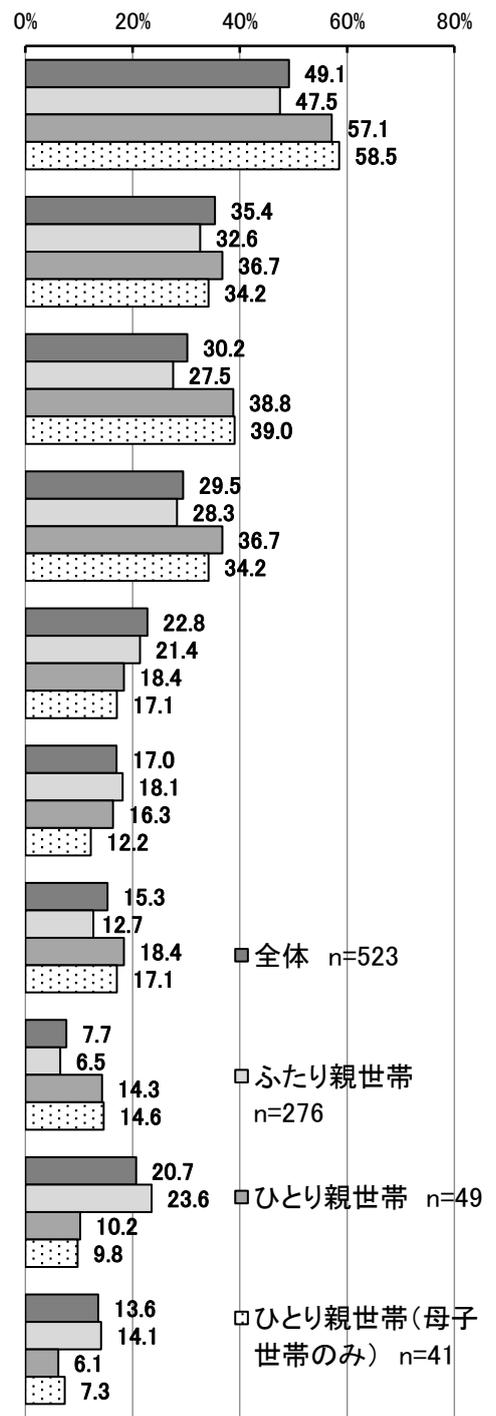
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



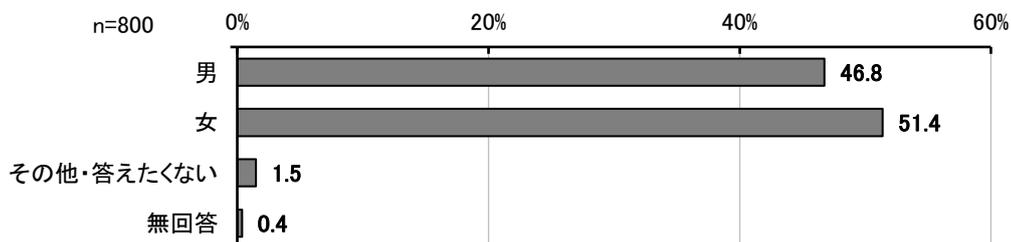
### Ⅲ 調査結果 中学生生徒

問1 あなたの性別を教えてください。

(○は1つ)

性別についてみると、「男」46.8%、「女」51.4%、「その他・答えたくない」1.5%となっています。

【全体】単数回答

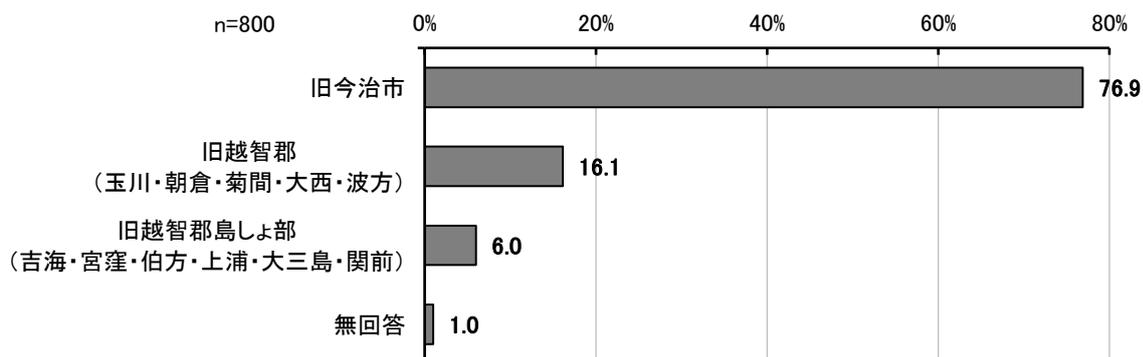


問2 あなたの現在お住まいの地区は、次のどれにあてはまりますか。

(○は1つ)

現在お住まいの地区についてみると、「旧今治市」の割合が76.9%と最も高く、次いで「旧越智郡（玉川・朝倉・菊間・大西・波方）」16.1%、「旧越智郡島しょ部（吉海・宮窪・伯方・上浦・大三島・関前）」6.0%となっています。

【全体】単数回答



問3 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

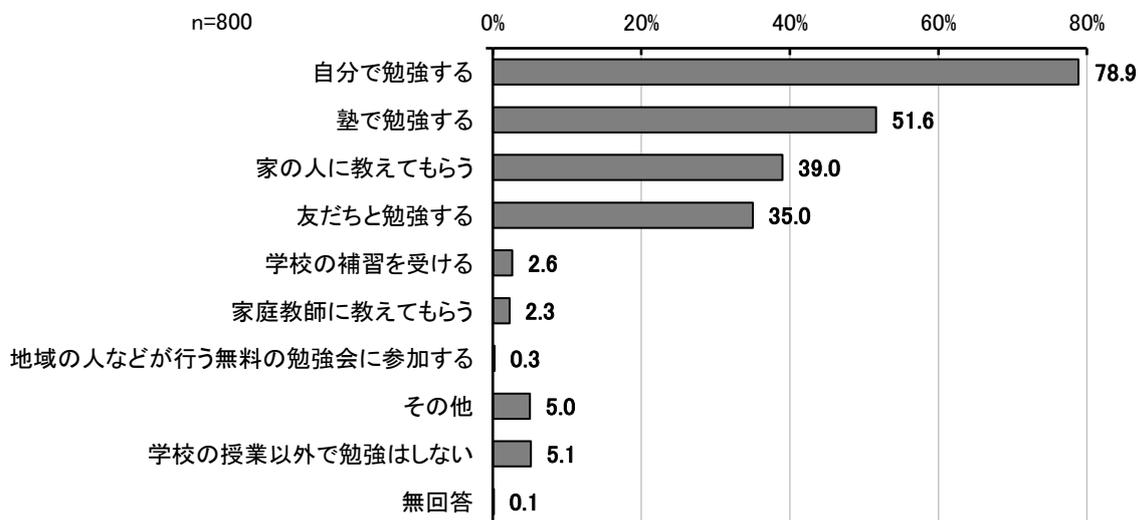
※勉強には学校の宿題もふくみます。(1～8については、〇はいくつでも)

学校の授業以外での勉強についてみると、上位から「自宅で勉強する」78.9%、「塾で勉強する」51.6%、「家の人に教えてもらう」39.0%などの順になっています。

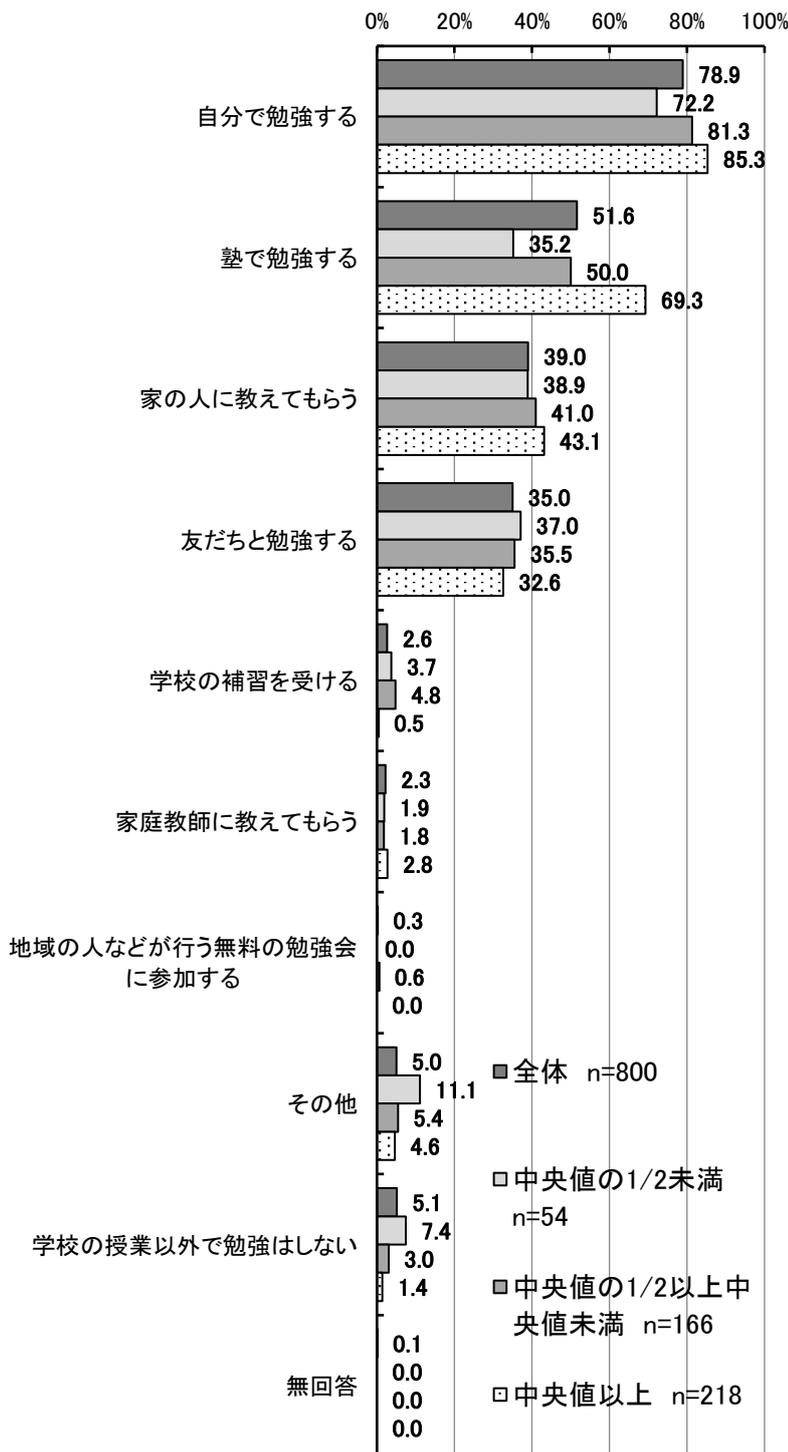
等価世帯収入別でみると、「塾で勉強する」の割合が「中央値以上」の69.3%に対して、「中央値の1/2以上中央値未満」は50.0%、「中央値の1/2未満」は35.2%と10ポイント以上の差がみられます。

世帯別でみると、「塾で勉強する」では、ふたり親世帯とひとり親世帯の差が高くなっています。

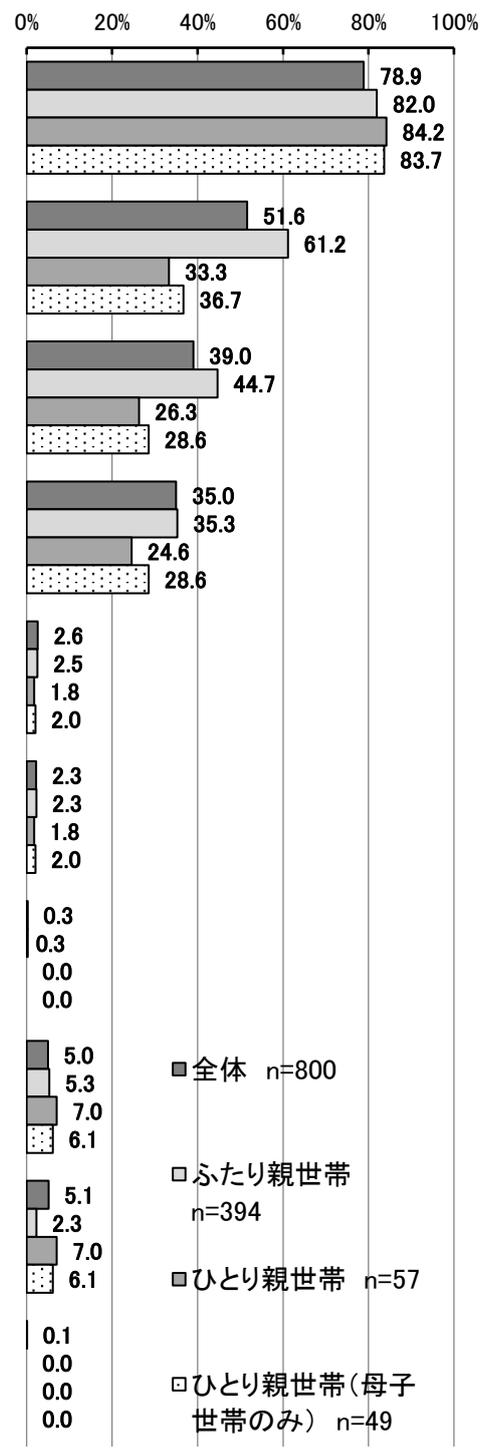
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



問4 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。  
 ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(a、bそれぞれについて、○は1つ)

学校がある日の授業以外の勉強時間についてみると、30分以上～2時間未満の割合が5割となっています。

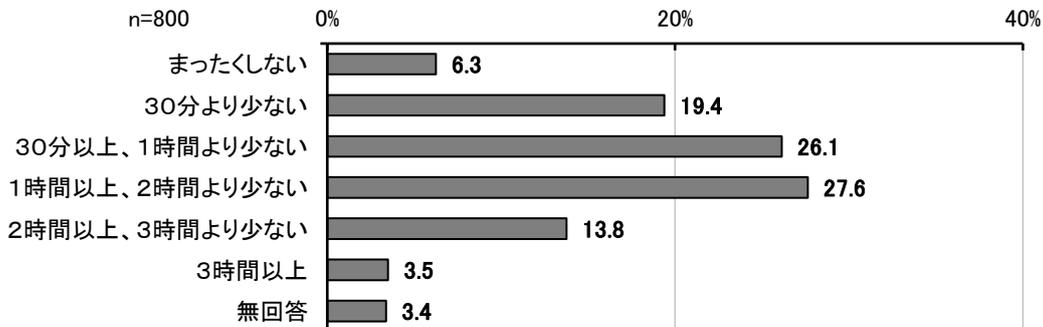
等価世帯収入別で見ると、30分未満の割合が「中央値以上」21.1%に対して、「中央値の1/2未満」は33.4%と12.3ポイント増加しています。

世帯別で見ると、30分未満の割合が「ふたり親世帯」22.1%に対して、「ひとり親世帯」は35.1%と13.0ポイント増加しています。

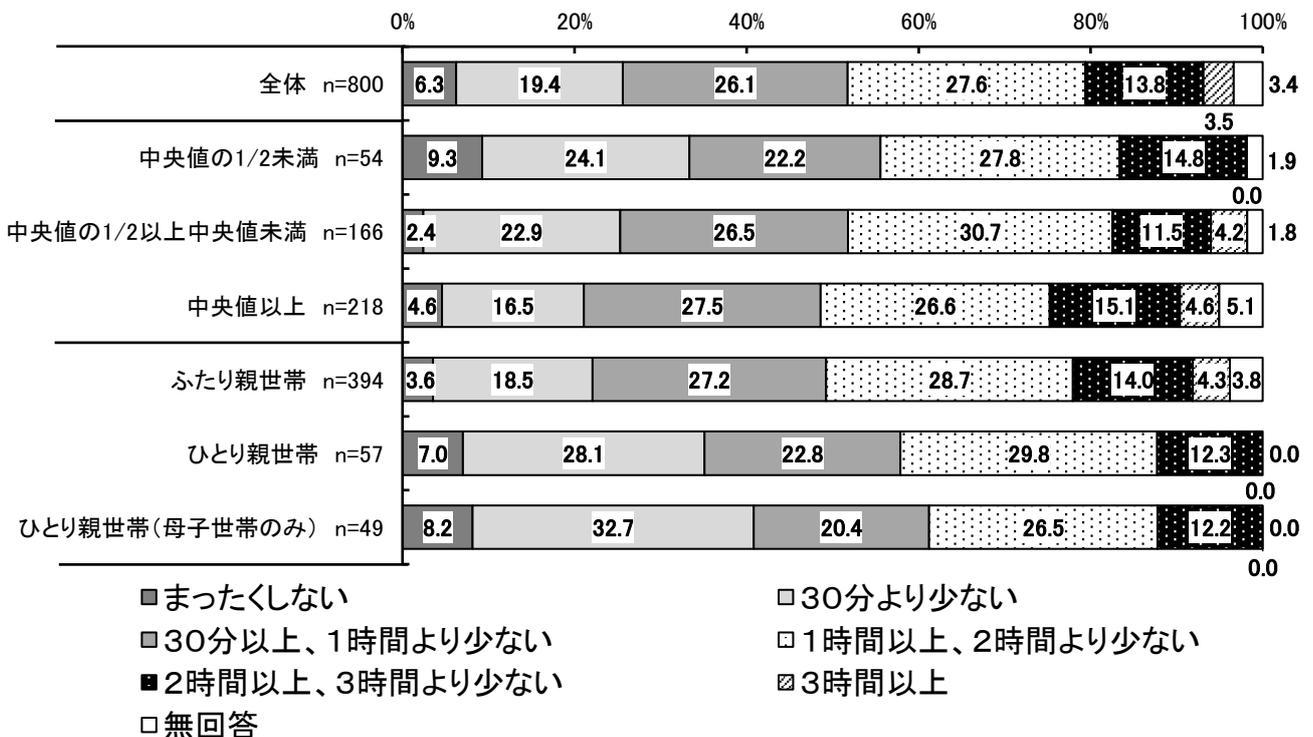
学校がない日については、30分以上～2時間未満の割合が4割となっています。また「まったくしない」が14.6%となっています。

【学校がある日（月～金曜日）】

【全体】単数回答

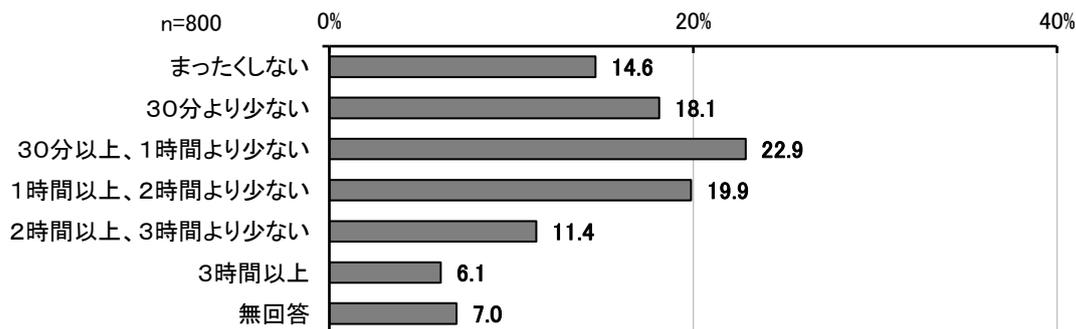


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

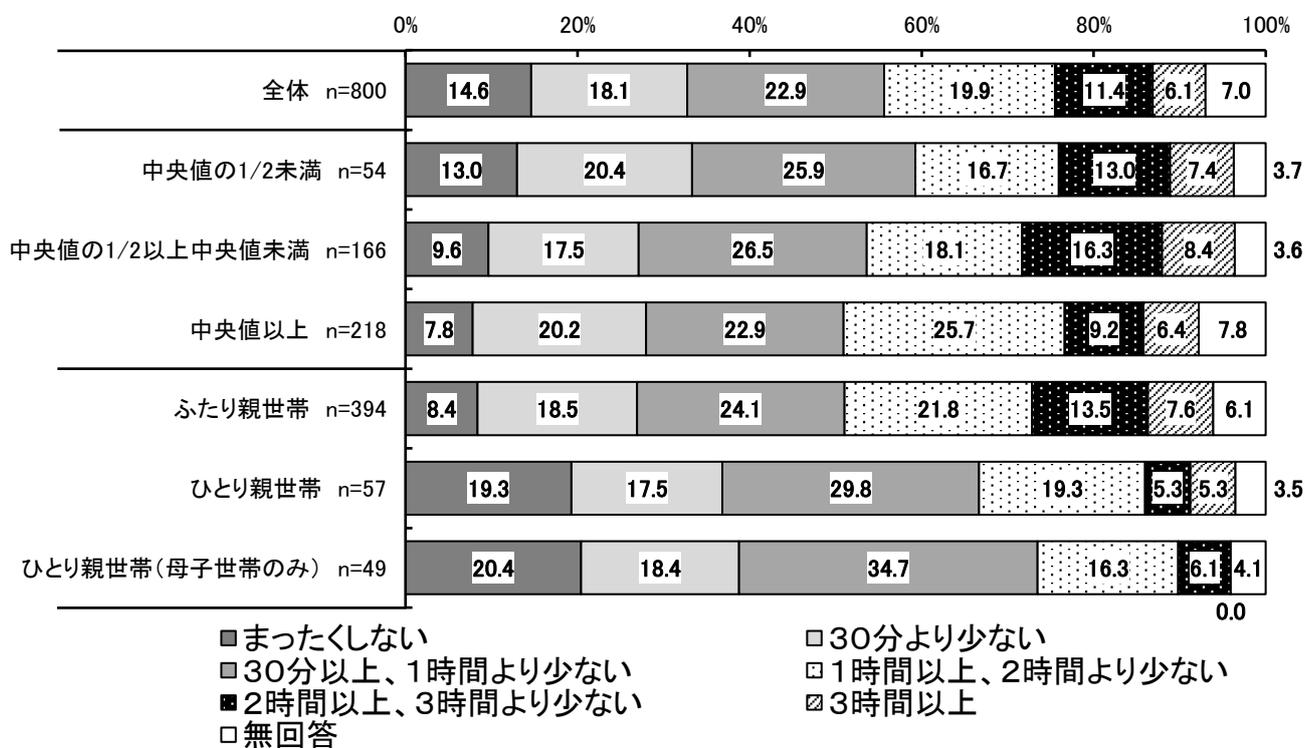


【学校がない日（土・日曜日・祝日）】

【全体】単数回答



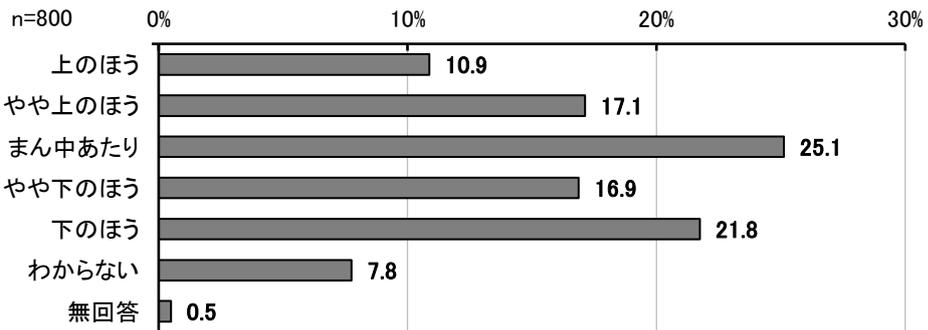
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



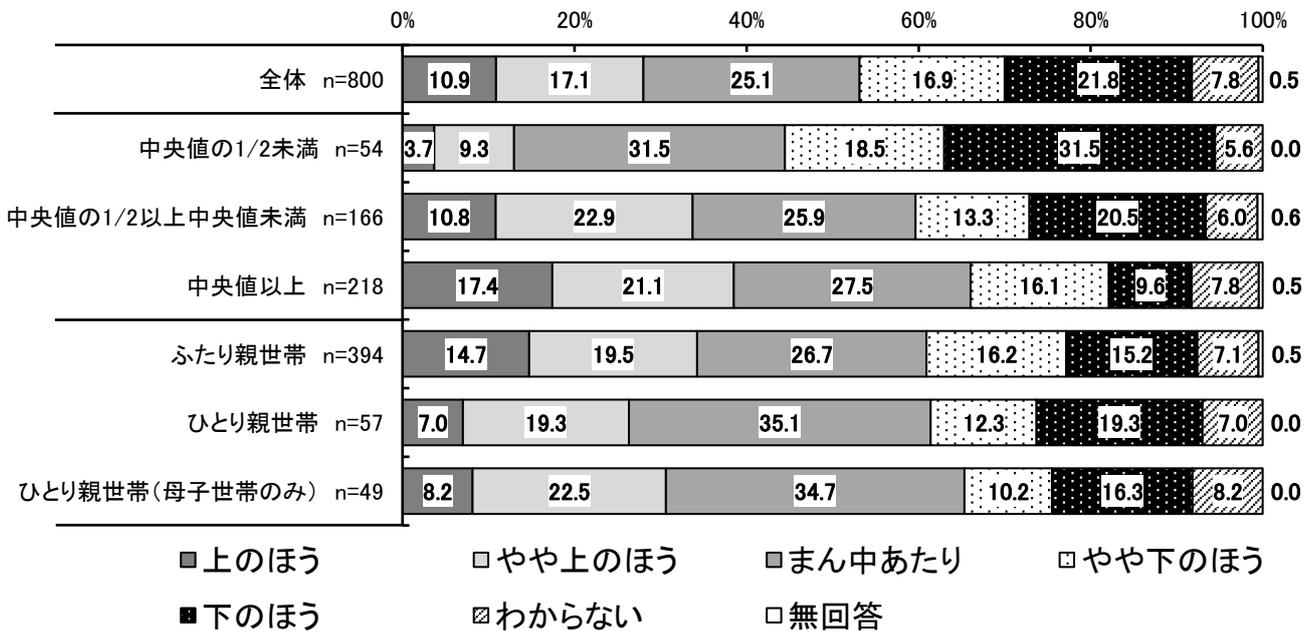
問5 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(〇は1つ)

クラスの中で成績についてみると、「まん中あたり」25.1%で最も高くなっています。  
 等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて「上のほう」や「やや上のほう」と思  
 う割合が減っています。  
 世帯別で見ると、ふたり親世帯に比べてひとり親世帯では「上のほう」や「やや上のほ  
 う」と思う割合が低くなっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



問6 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

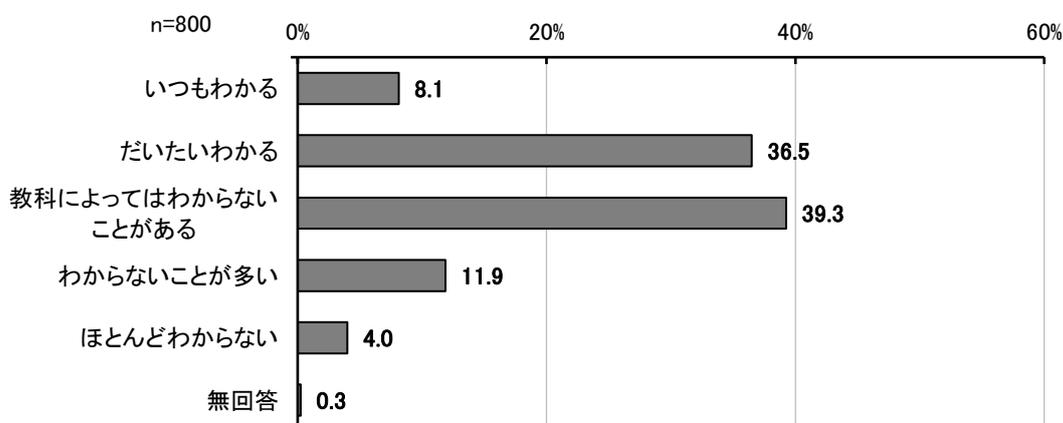
(○は1つ)

学校の授業についてみると、『わかる』(「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合計)は44.6%となっています。

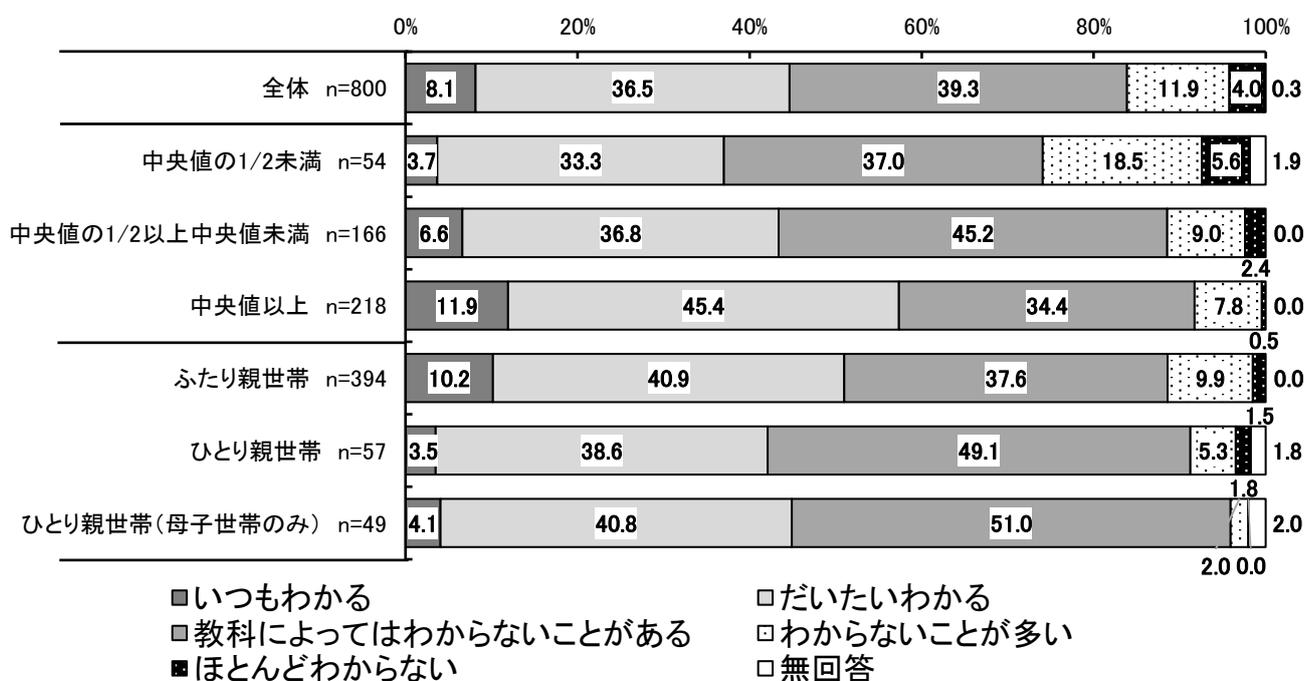
等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて『わかる』の割合が低くなっています。

世帯別で見ると、『わかる』の割合がふたり親世帯の51.1%に対して、ひとり親世帯では42.1%と9.0ポイント低くなっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



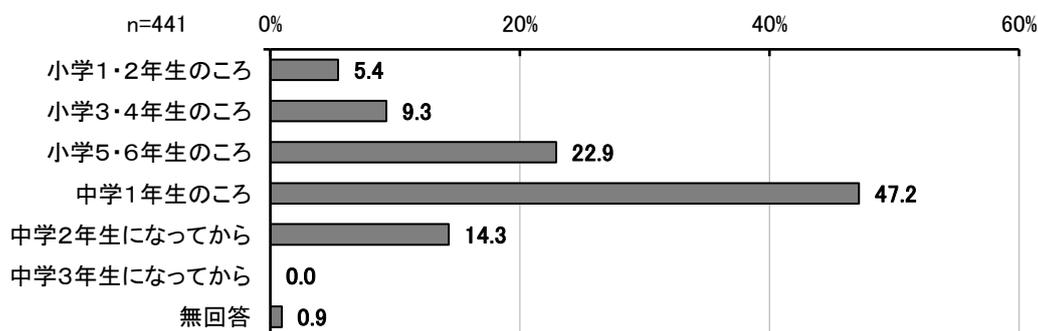
問7 前の質問で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。

いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(〇は1つ)

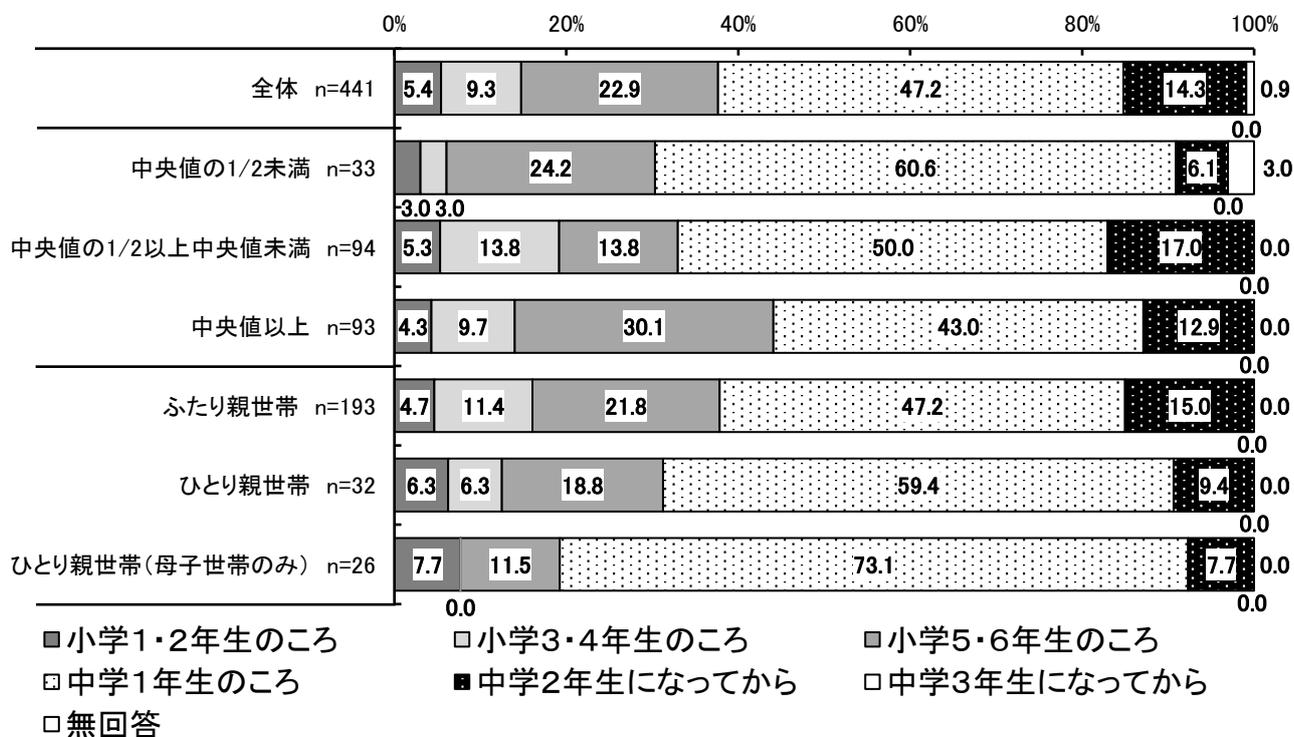
授業がわからなくなった時期についてみると、「中学1年生のころ」が47.2%と半数近くを占めています。

等価世帯収入別で見ると、「中学1年生のころ」が「中央値以上」43.0%に対し、「中央値の1/2未満」60.6%と高くなっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



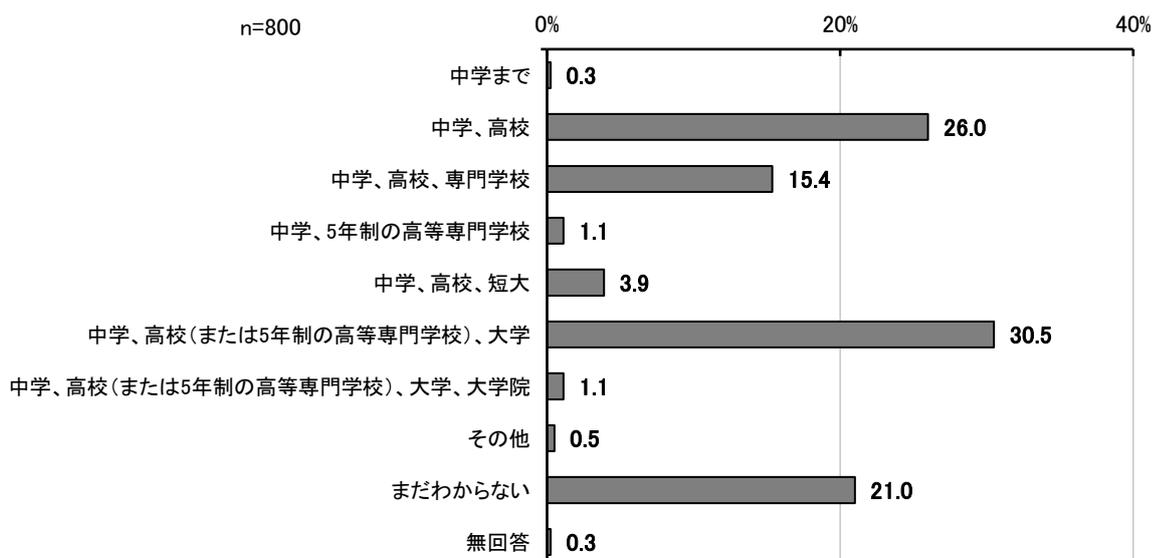
問8 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。

(○は1つ)

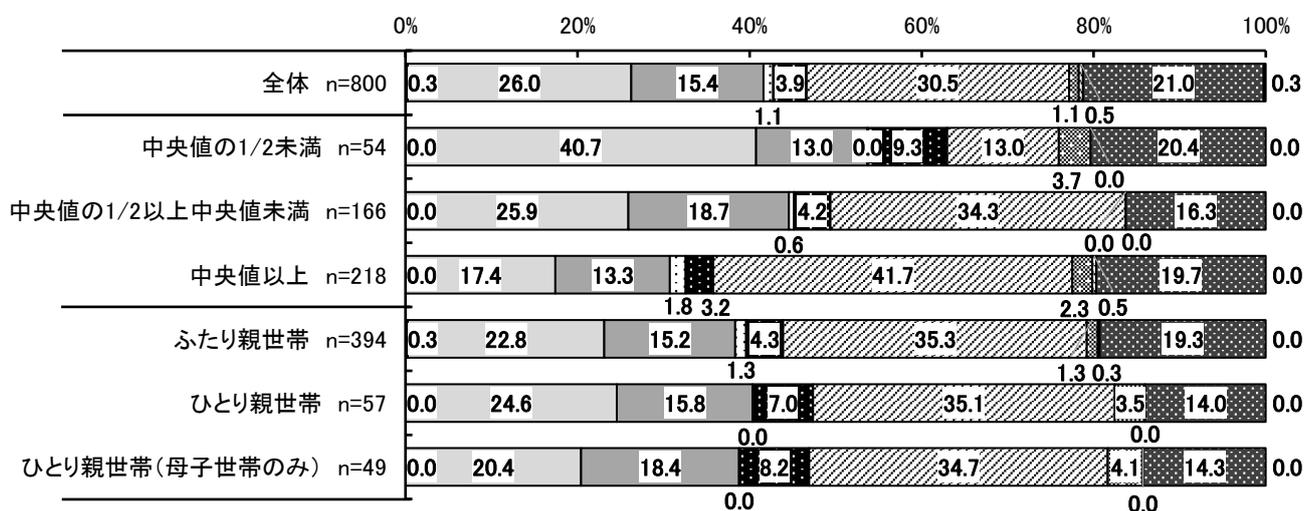
将来の進学についてみると、「中学、高校」が26.0%、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が30.5%となっています。

等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて「中学、高校」の割合が高くなっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



- 中学まで
- 中学、高校
- 中学、高校、専門学校
- 中学、5年制の高等専門学校
- 中学、高校、短大
- 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
- 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
- その他
- まだわからない
- 無回答

問9 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。

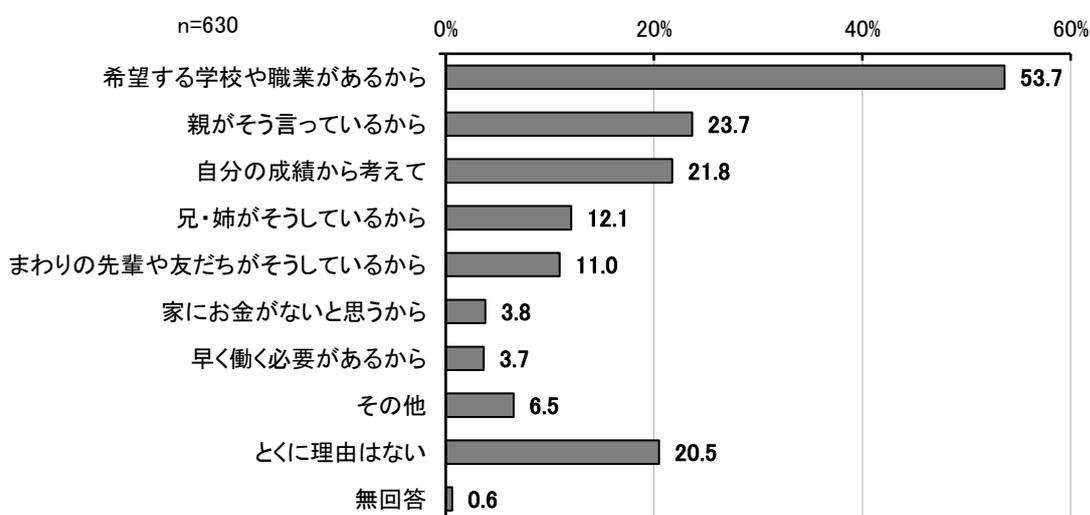
(1～8については、〇はいくつでも)

進学理由についてみると、「希望する学校や職業があるから」53.7%と最も高くなっており、自発的に進学を希望する児童の割合が高いことがわかります。

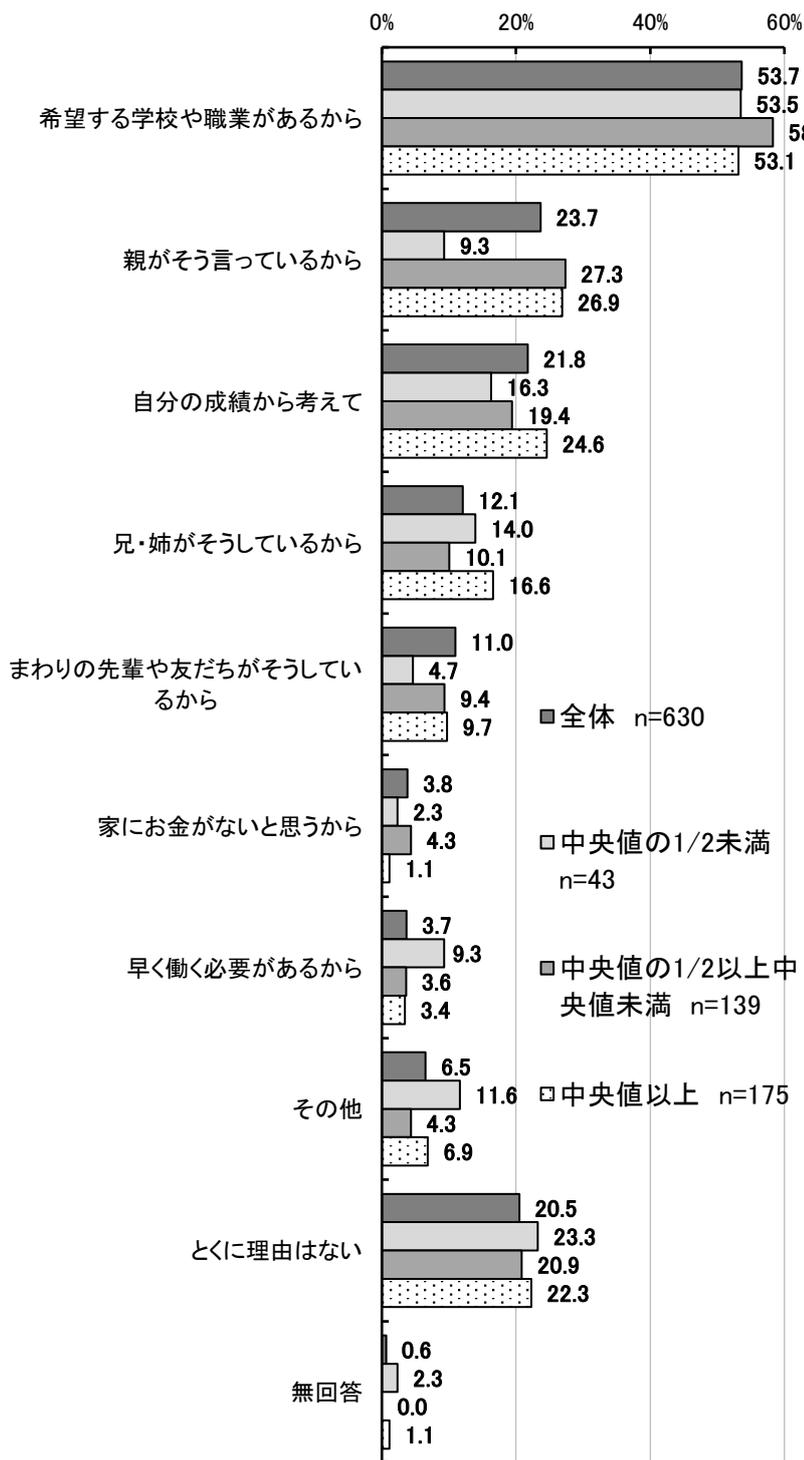
等価世帯収入別で見ると、「早く働く必要があるから」が「中央値の1/2未満」では9.3%と1割近い方が理由としています。

世帯別で見ると、「希望する学校や職業があるから」がふたり親世帯56.0%に対し、ひとり親世帯では44.9%と11.1ポイント低くなっています。

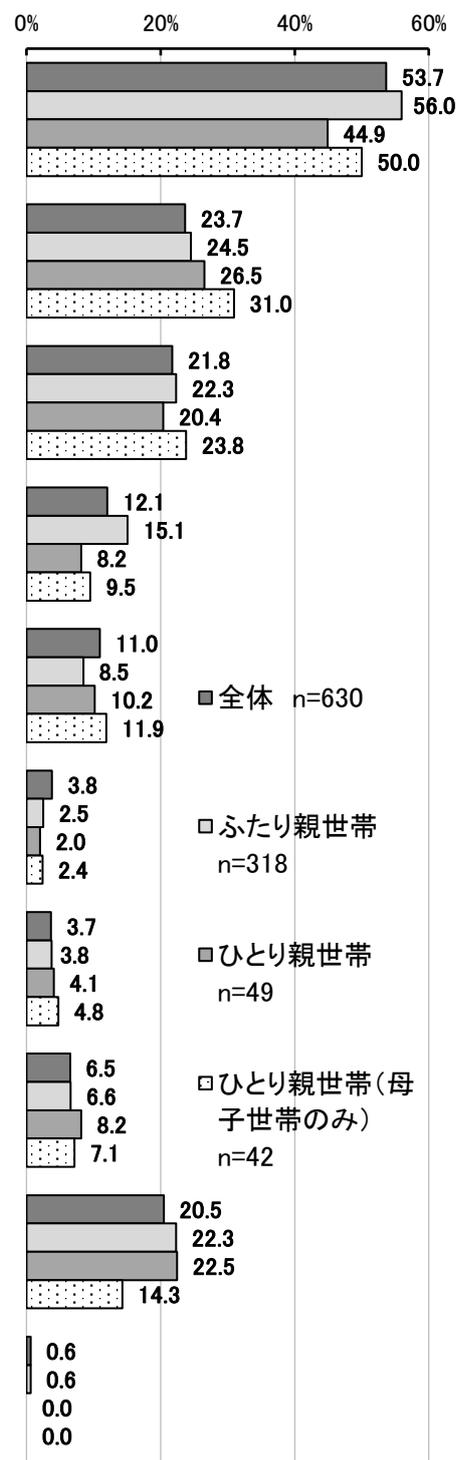
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



問 10 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

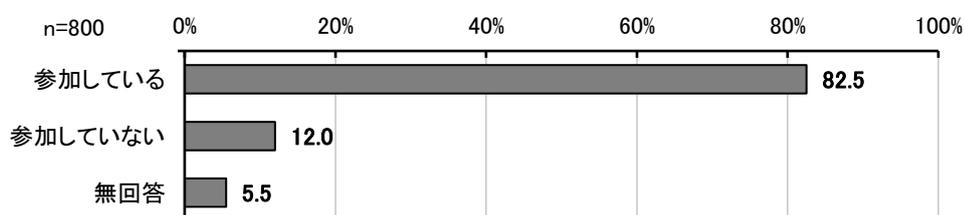
(○は1つ)

スポーツや文化クラブへの参加についてみると、「参加している」82.5%と8割以上の方が地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加しています。

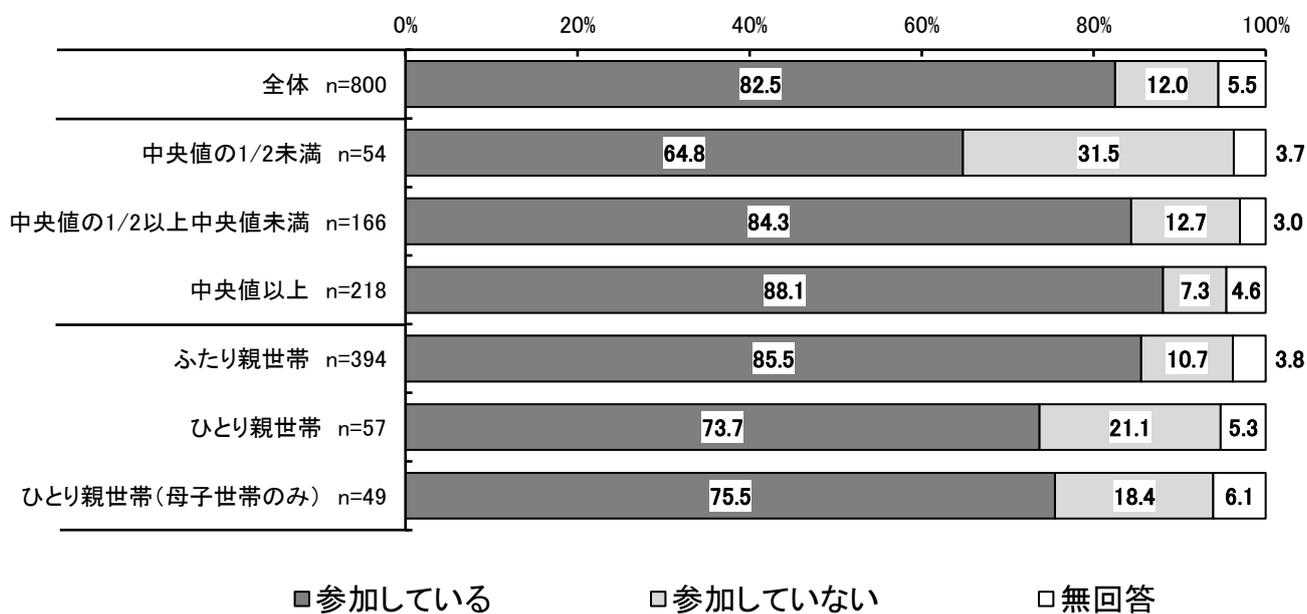
等価世帯収入別でみると、「中央値の1/2未満」で「参加していない」の割合が31.5%と3割の方が参加していない状況です。

世帯別でみると、「参加していない」がふたり親世帯10.7%に対し、ひとり親世帯では21.1%と10.4ポイント高くなっています。

【全体】単数回答



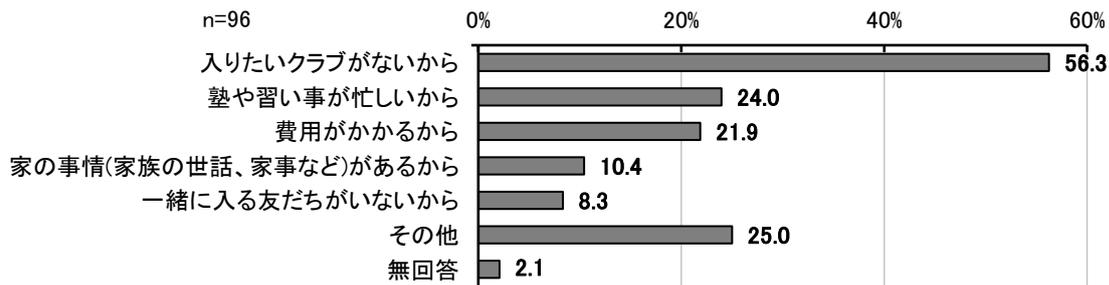
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



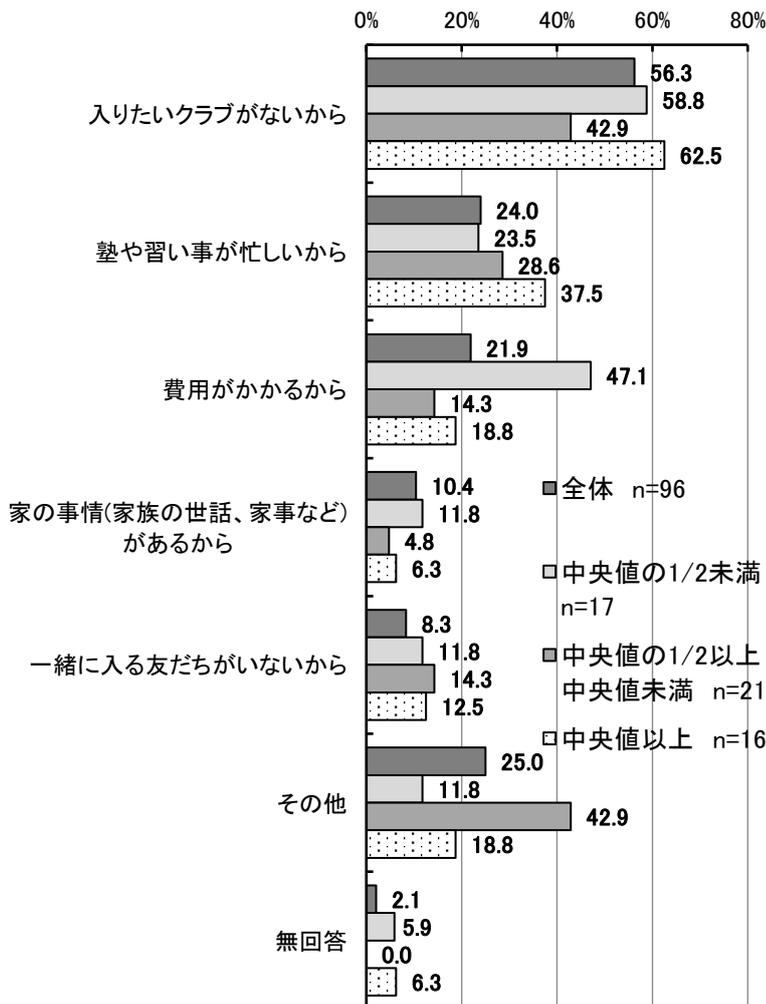
問11 前の質問で「2 参加していない」と答えた人にお聞きします。理由は何ですか。  
(○はいくつでも)

参加していない理由をみると、「入りたいクラブがないから」56.3%で最も高く、次いで「その他」25.0%、「塾や習い事が忙しいから」24.0%となっています。  
等価世帯収入別でみると、「中央値の1/2未満」で「費用がかかるから」の割合が47.1%と4割を超えています。

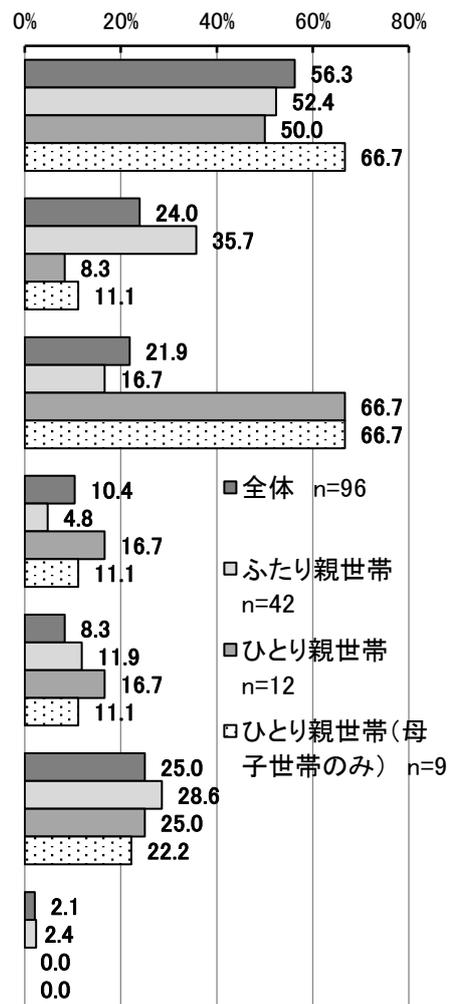
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



問12 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

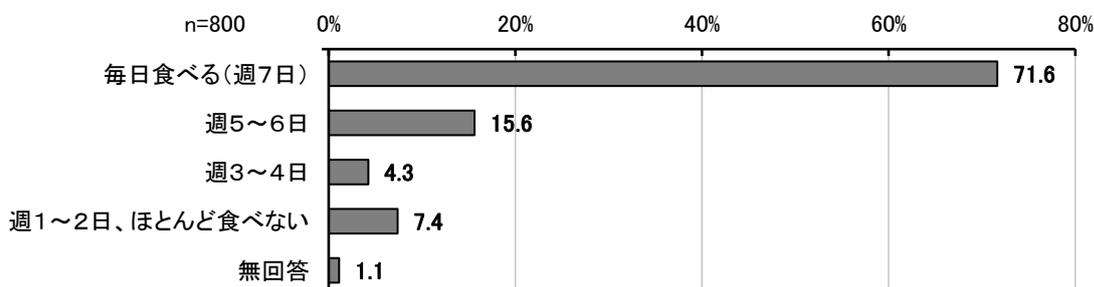
(a~cそれぞれについて、○は1つ)

朝食についてみると、夕食や長期休暇期間中の昼食と比べて「週1~2日、ほとんど食べない」の割合が高くなっています。

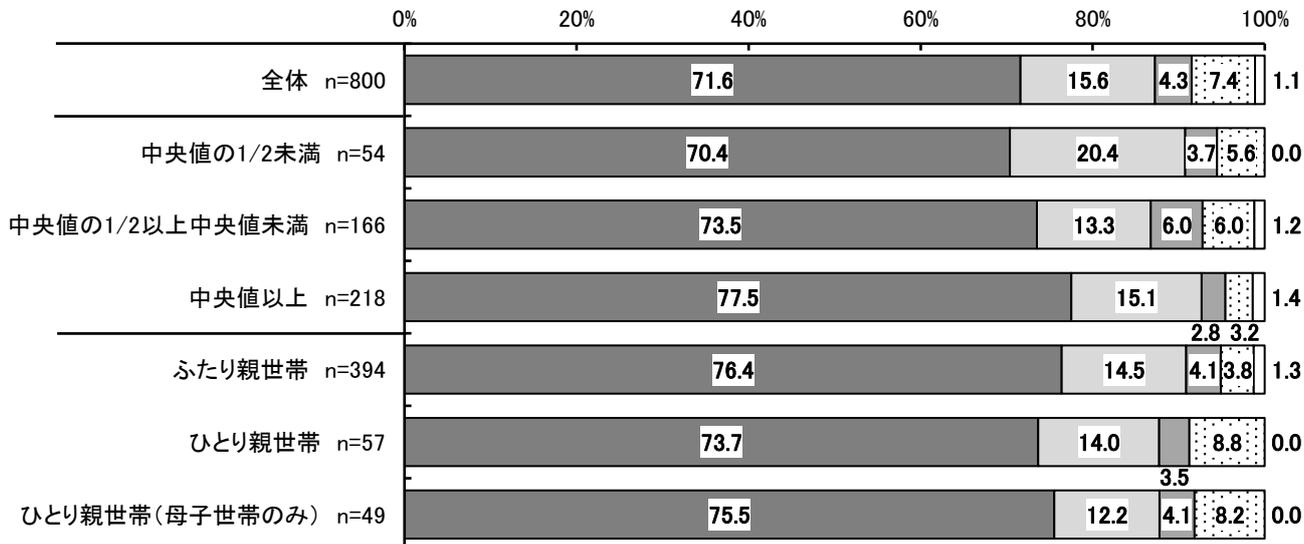
等価世帯収入別でみると、収入が下がるにつれて「毎日食べる(週7日)」の割合が低くなっています。

世帯別でみると、朝食では「週1~2日、ほとんど食べない」の割合がひとり親世帯では8.8%と1割近くとなっています。

【朝食】【全体】単数回答

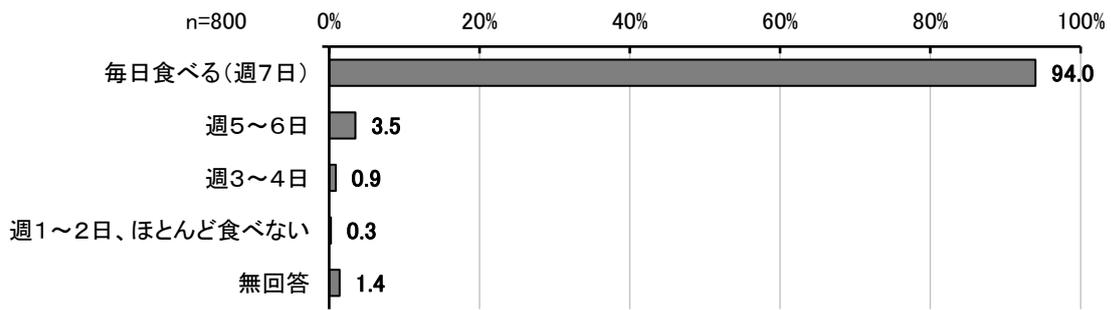


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

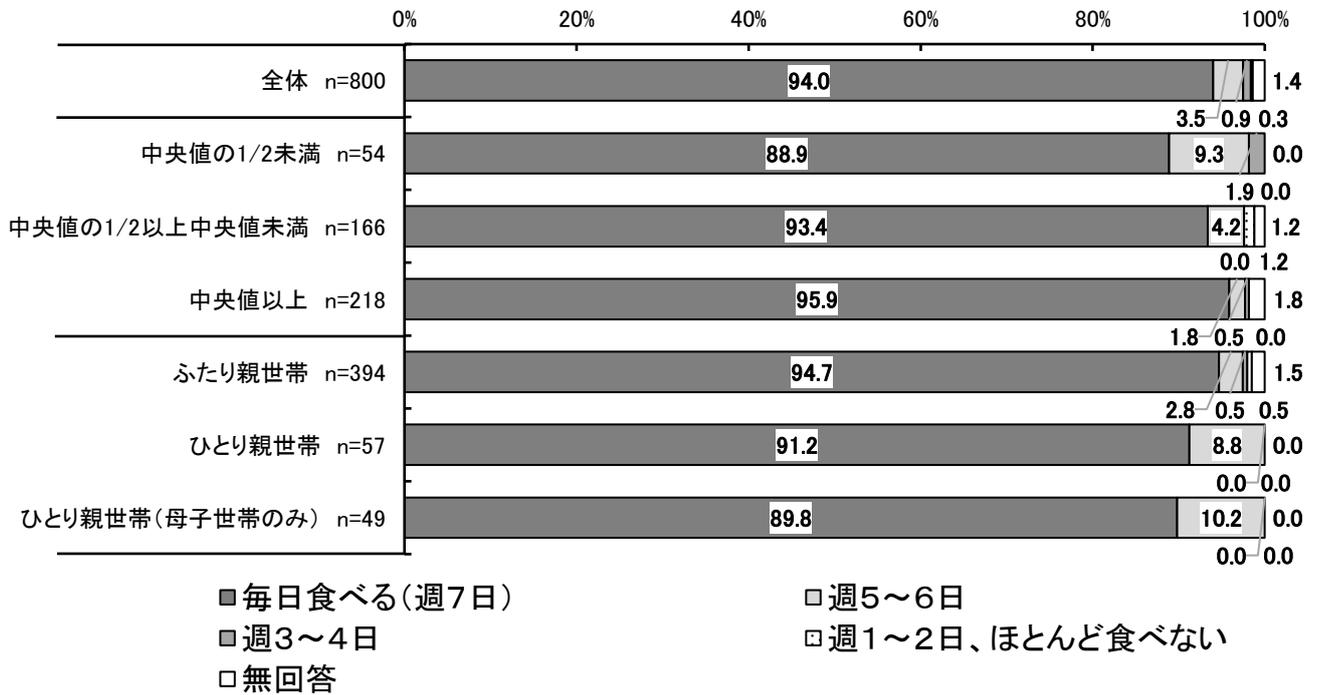


■毎日食べる(週7日) □週5~6日 □週3~4日 □週1~2日、ほとんど食べない □無回答

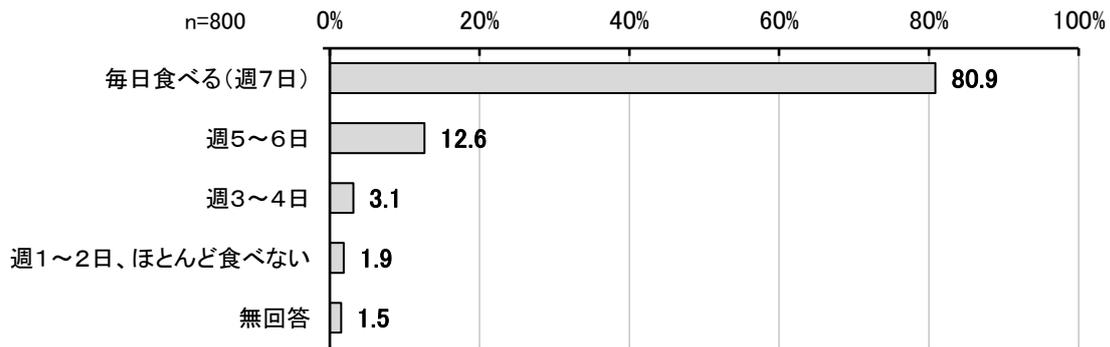
【夕食】【全体】単数回答



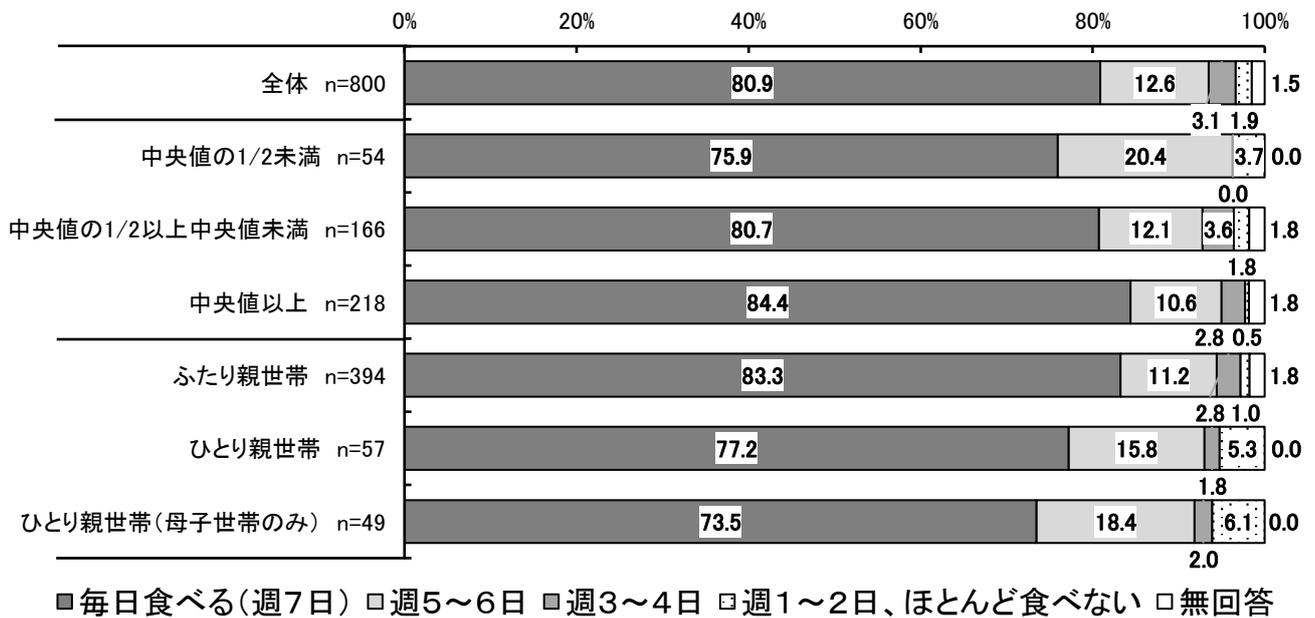
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



【夏休みや冬休みなどの期間の昼食】【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

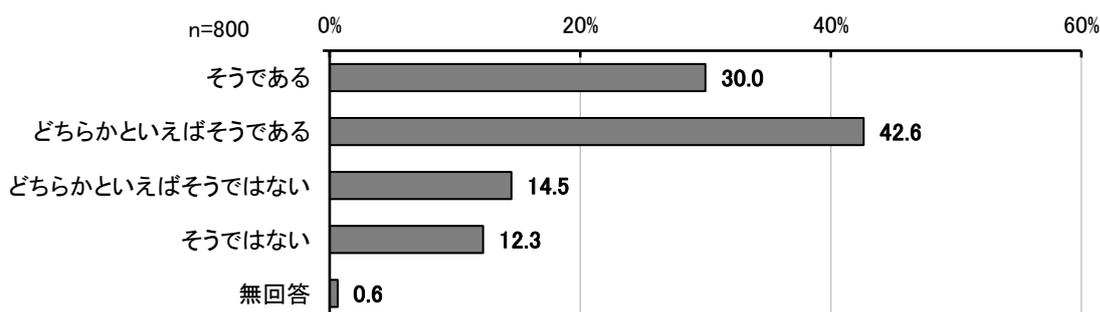


問13 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。(〇は1つ)

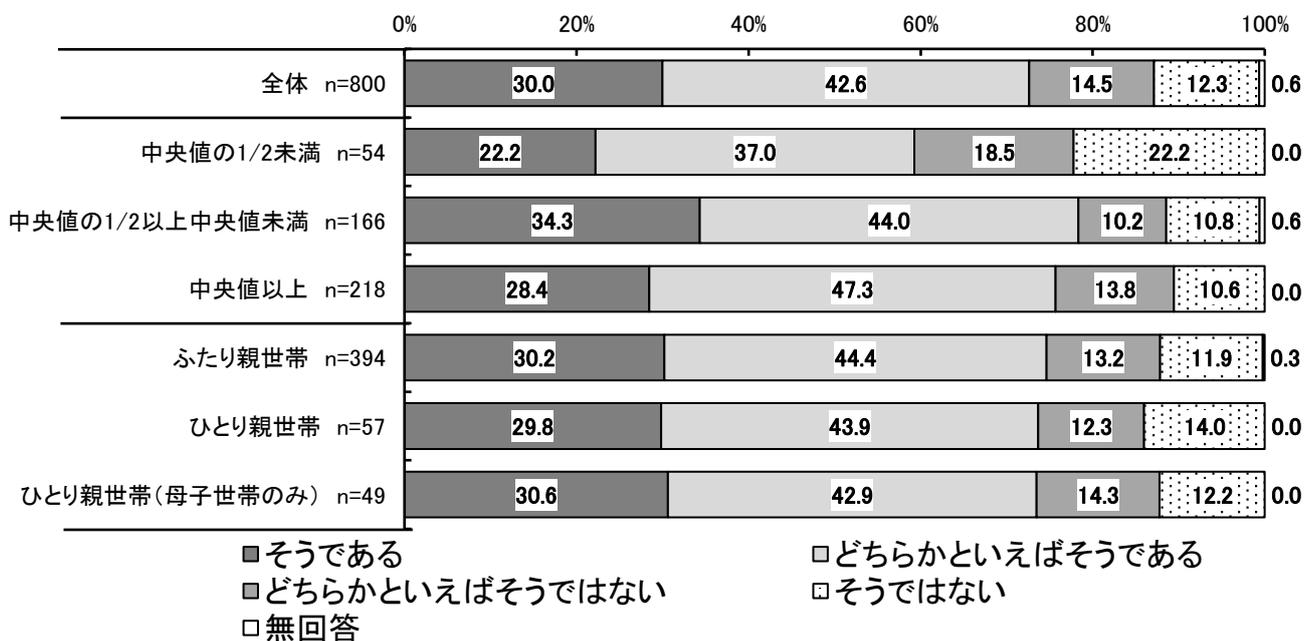
睡眠についてみると、『ほぼ同じ時間に寝ている』(「そうである」と「どちらかといえばそうである」と合計)の割合は72.6%と7割以上を占めています。

等価世帯収入別で見ると、『ほぼ同じ時間に寝ていない』(「そうではない」と「どちらかといえばそうではない」の合計)の割合は、「中央値の1/2未満」で40.7%と4割を超えています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



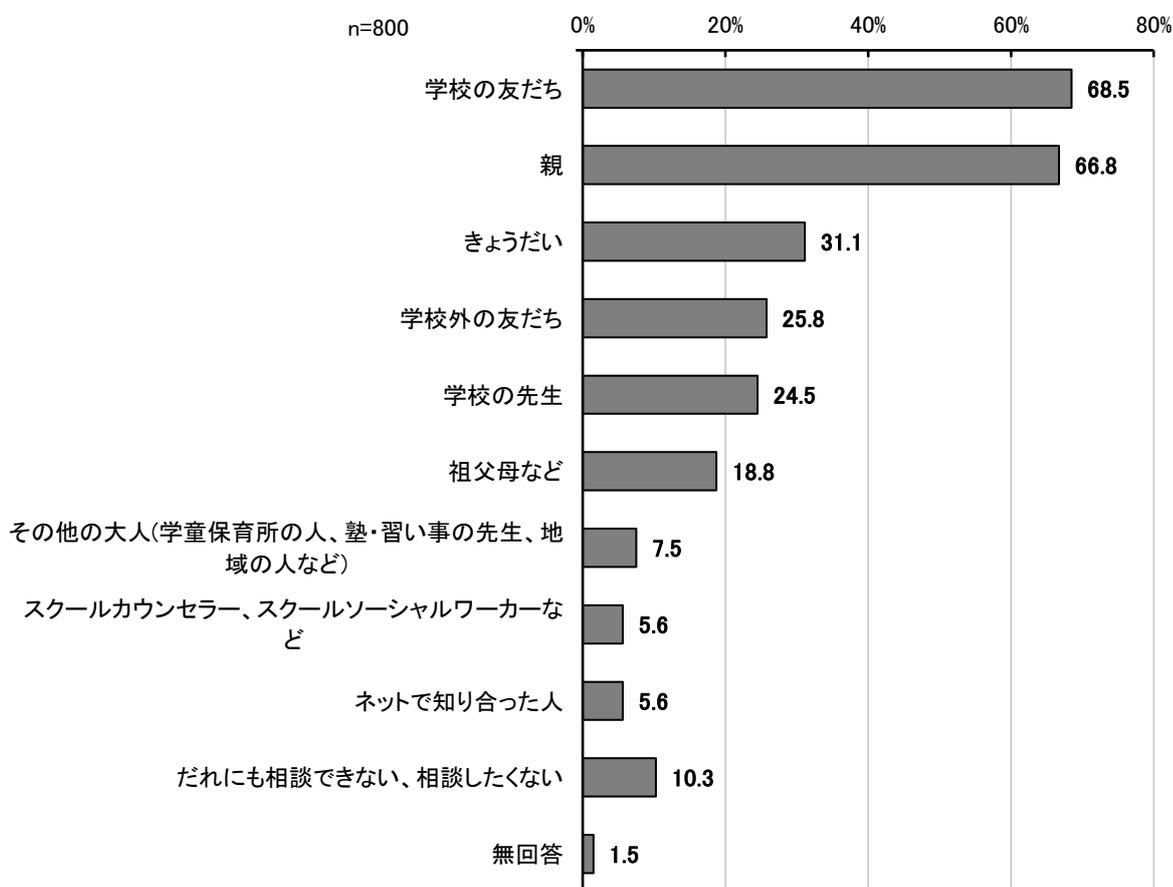
問 14 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(1～9については、○はいくつでも)

相談先についてみると、「学校の友だち」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「親」66.8%、「きょうだい」31.1%となっています。

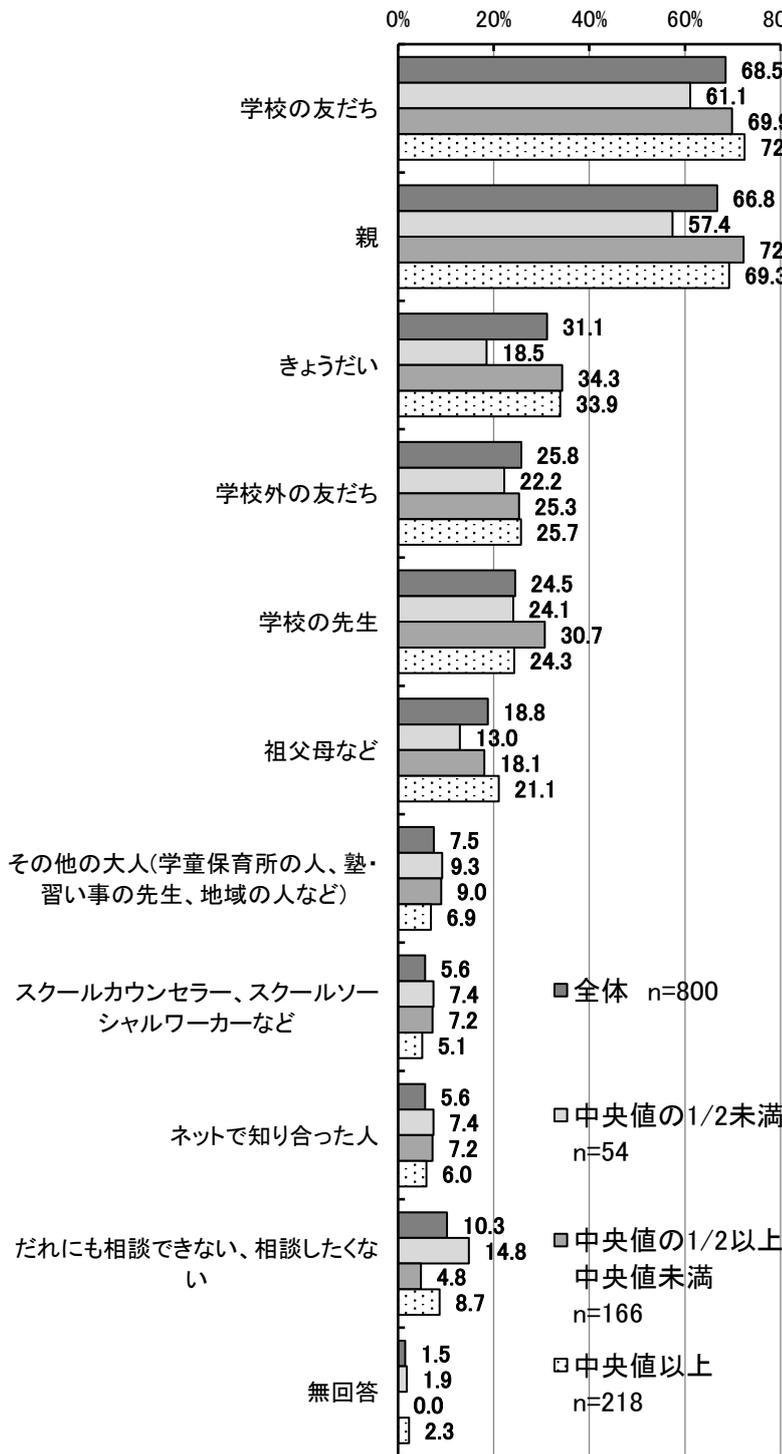
等価世帯収入別で見ると、「親」が「中央値の 1/2 未満」では 57.4%と「中央値の 1/2 以上中央値未満」や「中央値以上」に比べて 10 ポイント以上低くなっています。

世帯別で見ると、「親」がふたり親世帯で 71.6%に対し、ひとり親世帯では 56.1%と 15.5 ポイント低くなっています。

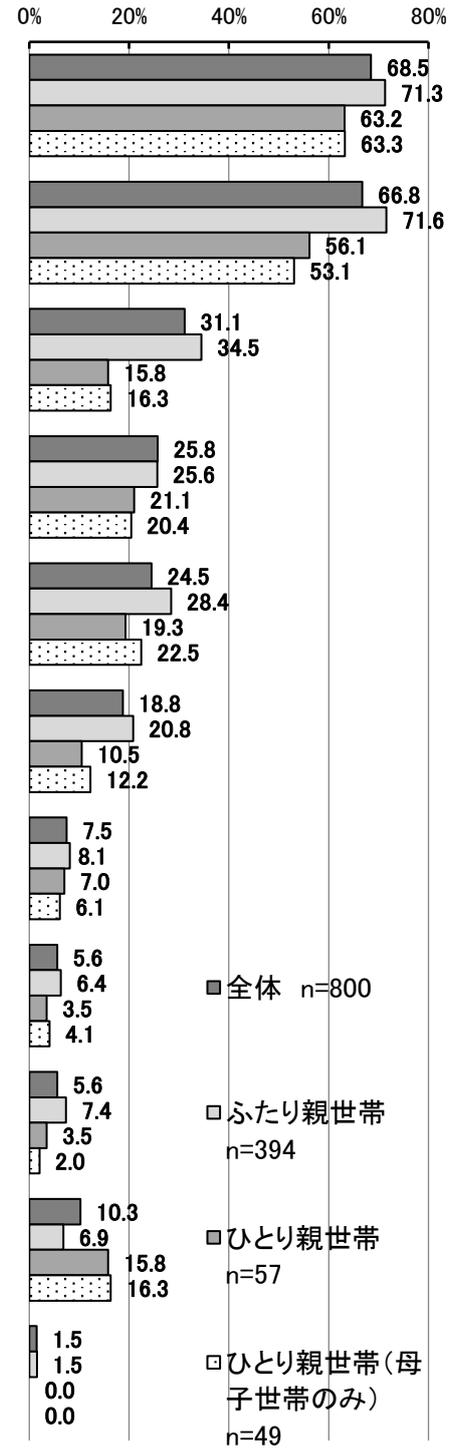
【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



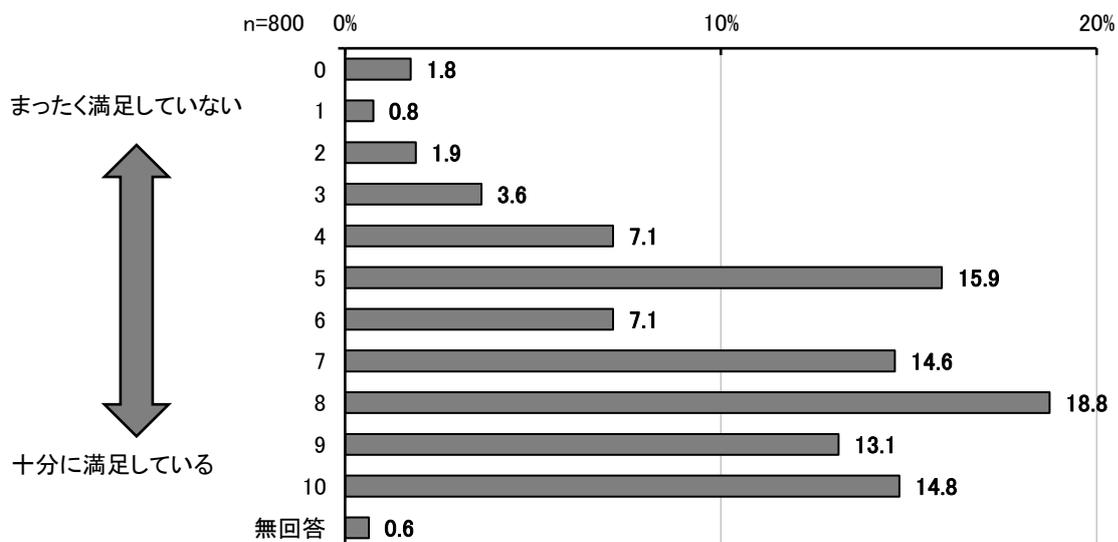
【全体・世帯別】複数回答



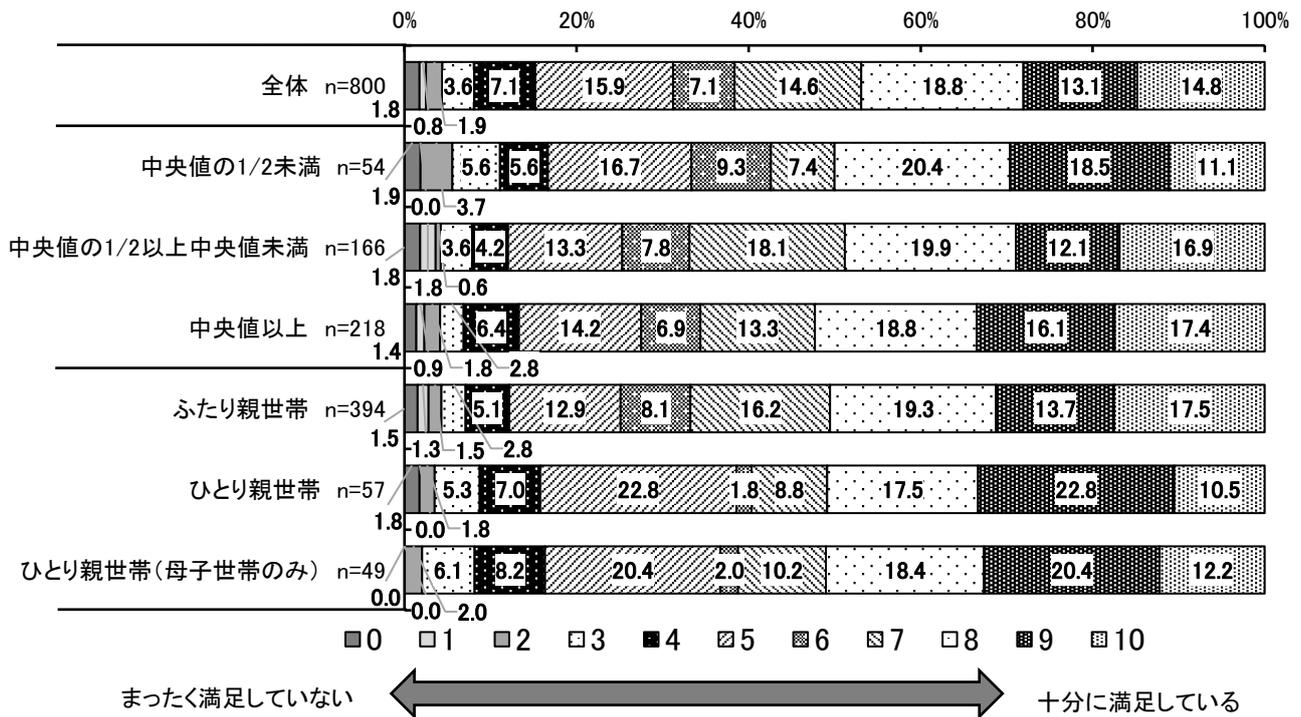
問 15 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。  
 （〇は1つ）

最近の生活の満足度についてみると、『満足度が高い』（「7」～「10」の合計）の割合は、全体で61.3%となっています。また、等価世帯収入や世帯別にみても、5割以上の方が『満足度が高い』となっています。

【全体】単数回答



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



	全体 n=800	中央値の 1/2 未満 n=54	中央値の 1/2 以上中 央値未満 n=166	中央値以上 n=218	ふたり親世帯 n=394	ひとり親世帯 n=57	ひとり親世帯 (母子世帯の み) n=49
0	1.8	1.9	1.8	1.4	1.5	1.8	0.0
1	0.8	0.0	1.8	0.9	1.3	0.0	0.0
2	1.9	3.7	0.6	1.8	1.5	1.8	2.0
3	3.6	5.6	3.6	2.8	2.8	5.3	6.1
4	7.1	5.6	4.2	6.4	5.1	7.0	8.2
5	15.9	16.7	13.3	14.2	12.9	22.8	20.4
6	7.1	9.3	7.8	6.9	8.1	1.8	2.0
7	14.6	7.4	18.1	13.3	16.2	8.8	10.2

8	18.8	20.4	19.9	18.8	19.3	17.5	18.4
9	13.1	18.5	12.1	16.1	13.7	22.8	20.4
10	14.8	11.1	16.9	17.4	17.5	10.5	12.2
無回答	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

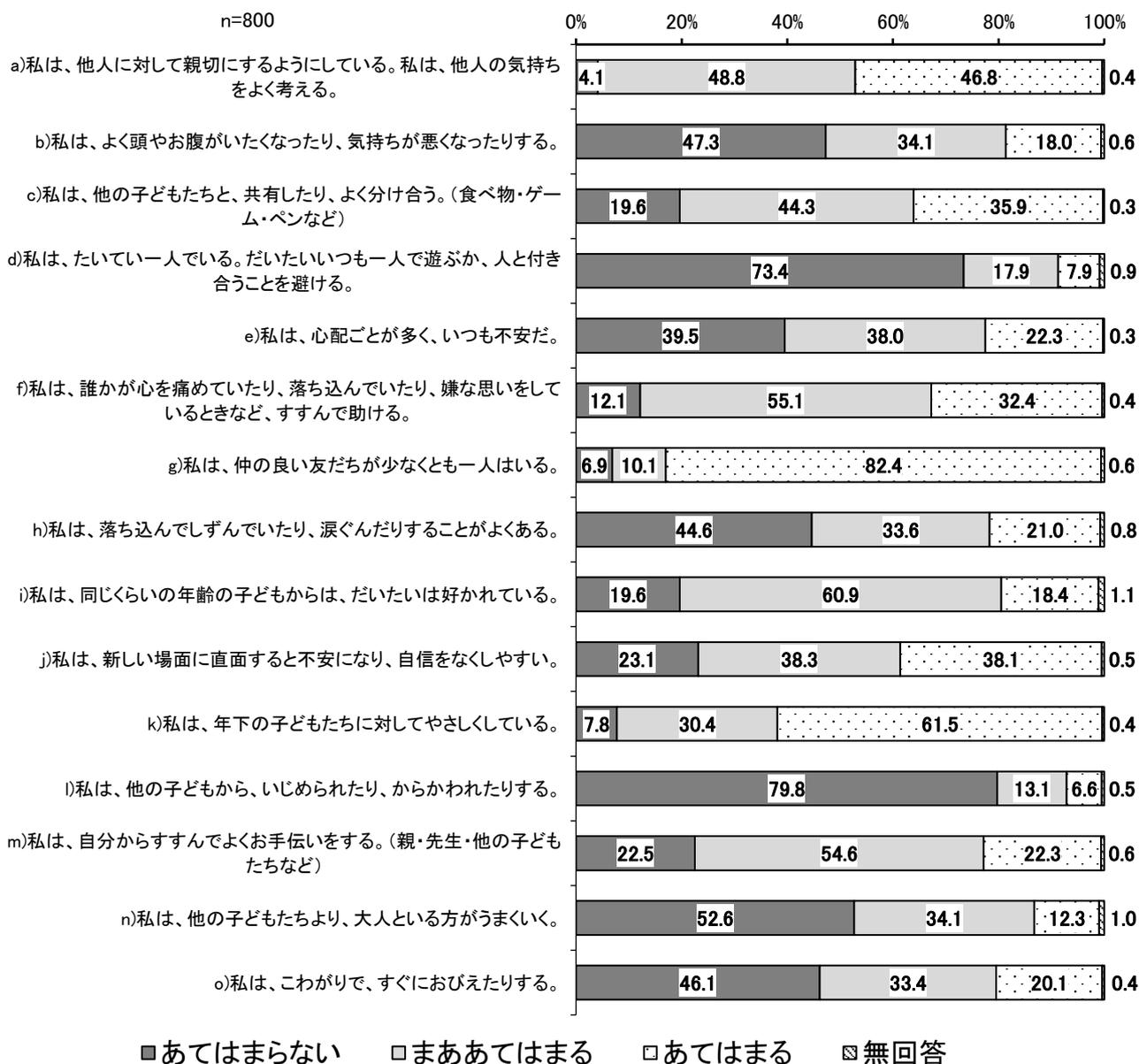
問16 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。

(a~o それぞれについて、○は1つ)

「g)私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。」についてみると、「まああてはまる」と「あてはまる」の合計の割合が92.5%と9割を超えています。

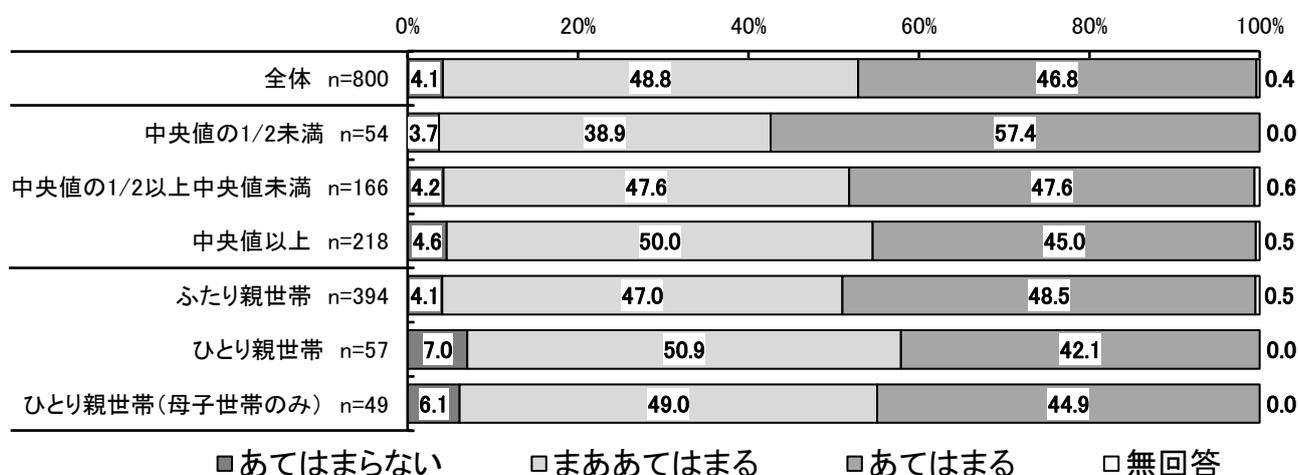
等価世帯収入別で見ると、「i)私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。」について、「あてはまらない」の割合が「中央値の1/2未満」では29.6%と3割近くとなっています。

【全体】単数回答

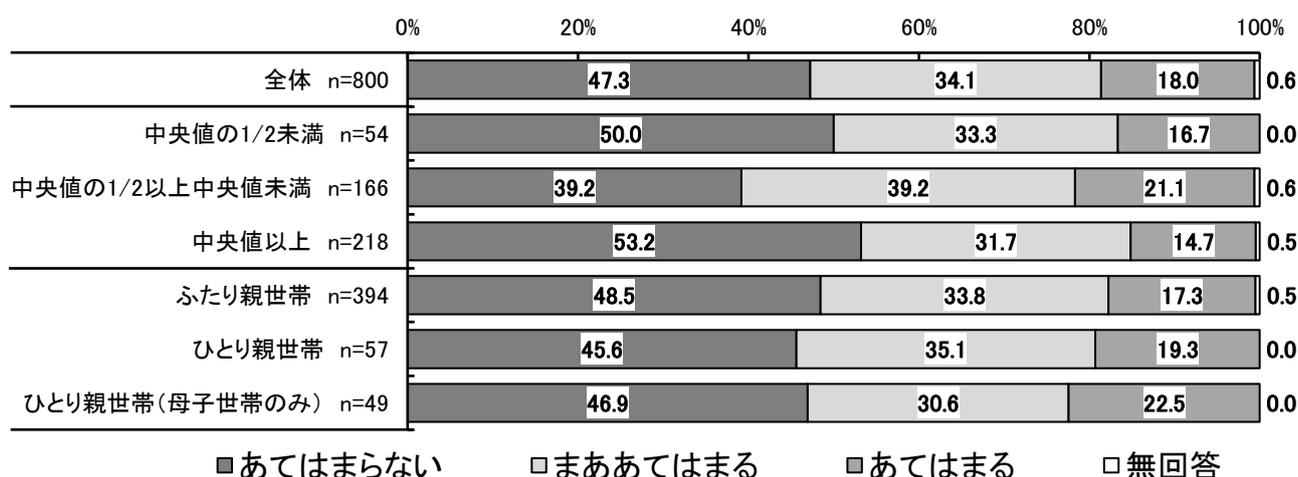


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

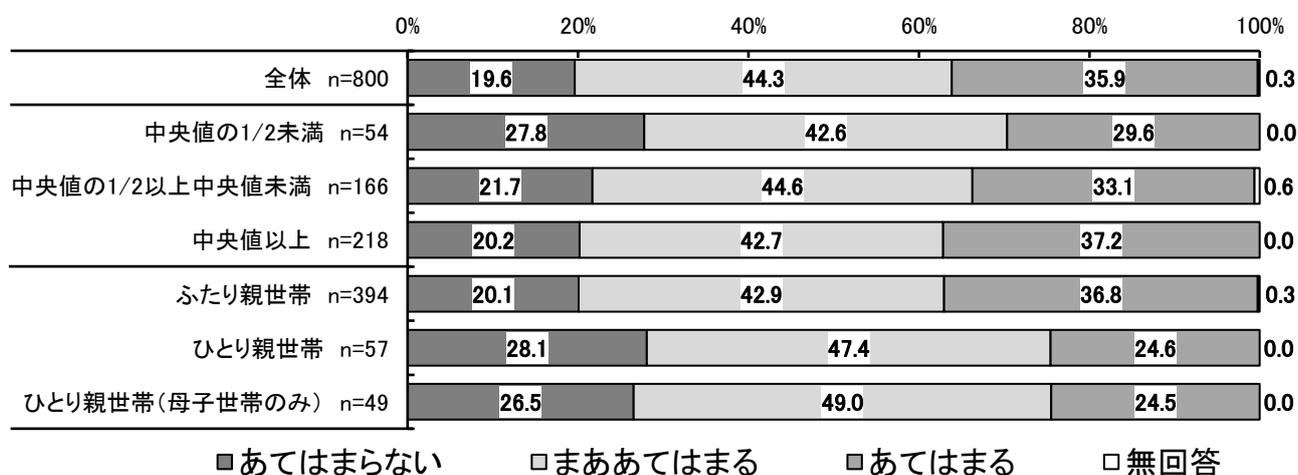
a)私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。



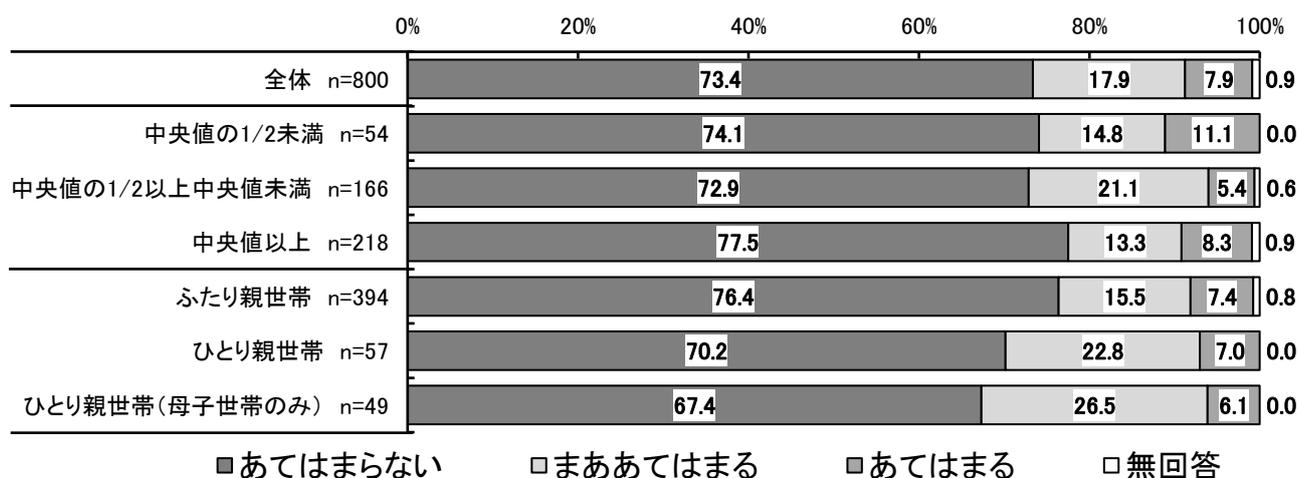
b)私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。



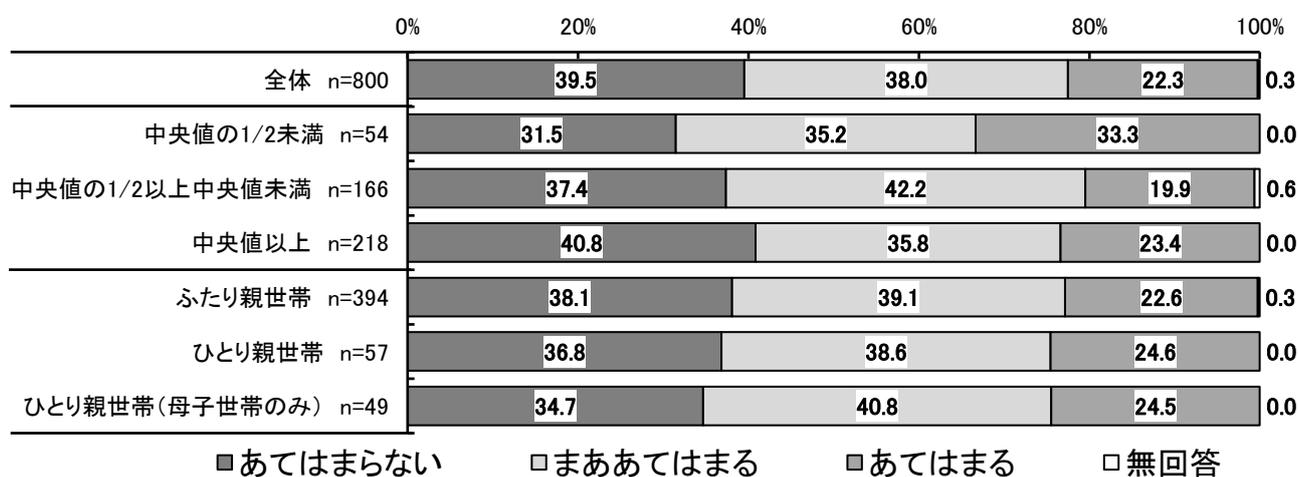
c)私は、他の子どもたちと、共有したり、よく分け合う。(食べ物・ゲーム・ペンなど)



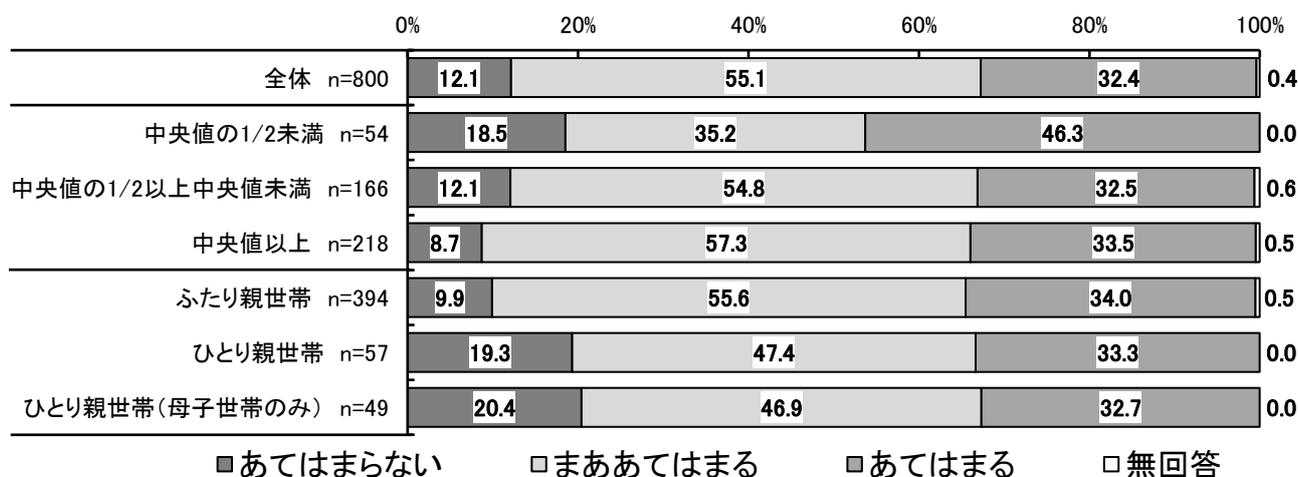
d)私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。



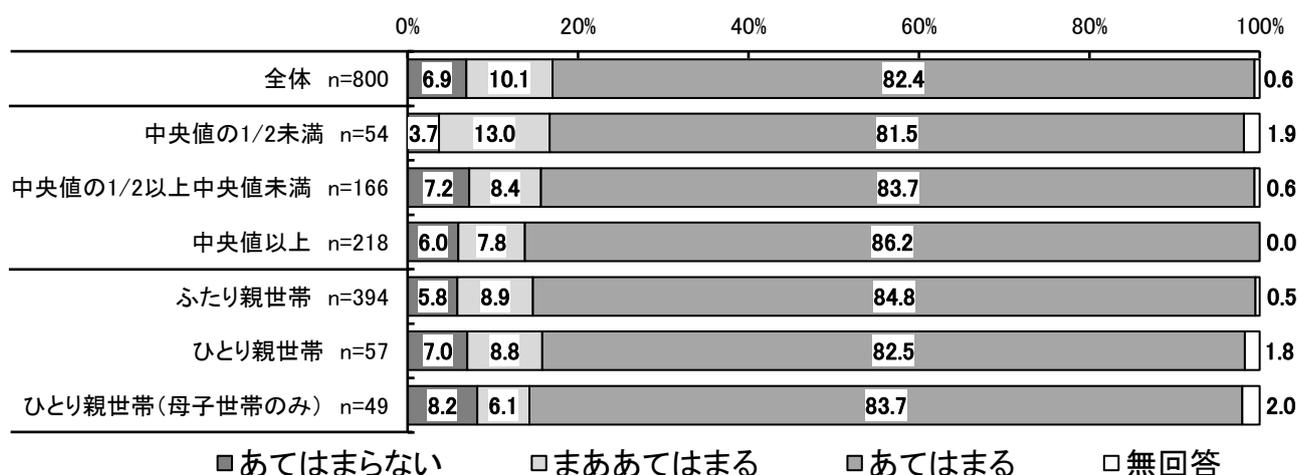
e)私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。



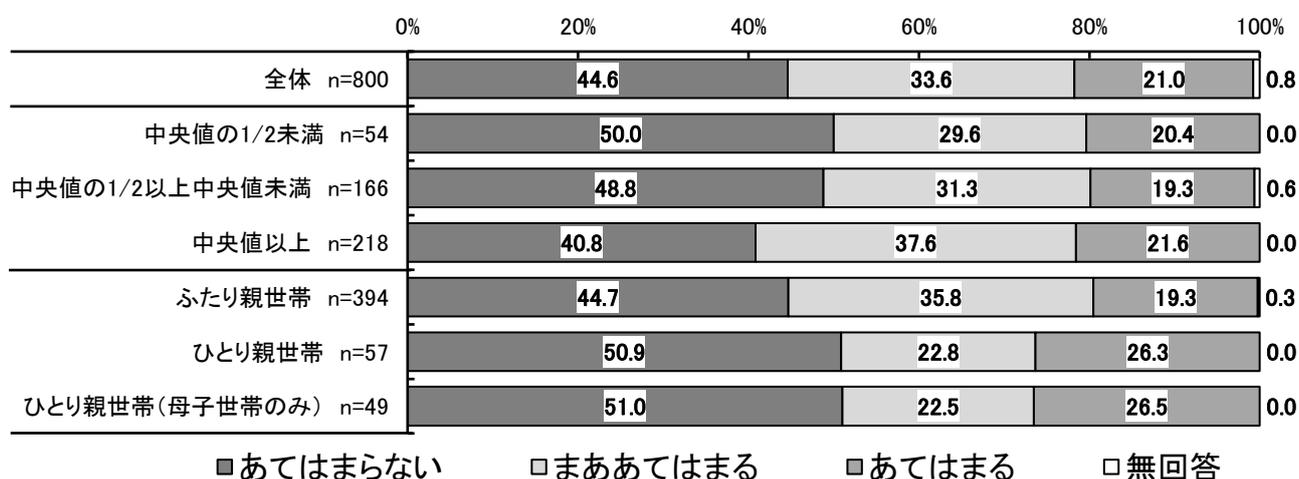
f)私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。



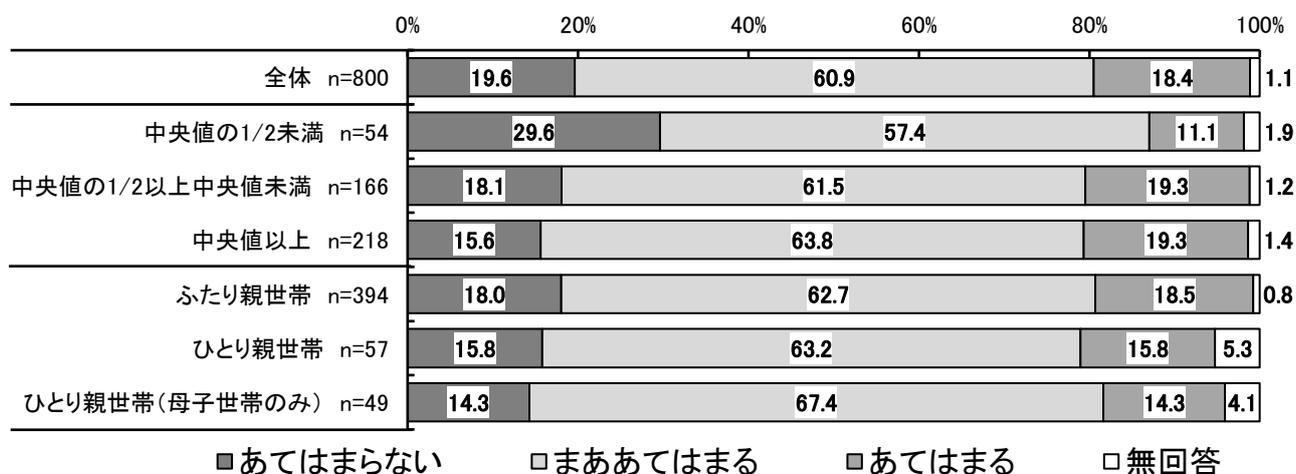
g)私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。



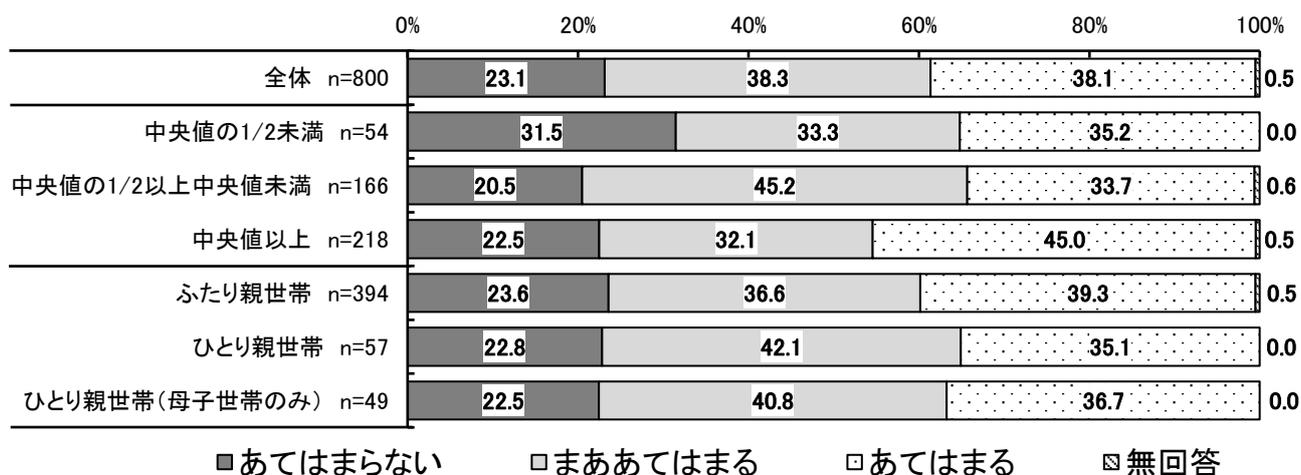
h)私は、落ち込んでしずんでいたたり、涙ぐんだりすることがよくある。



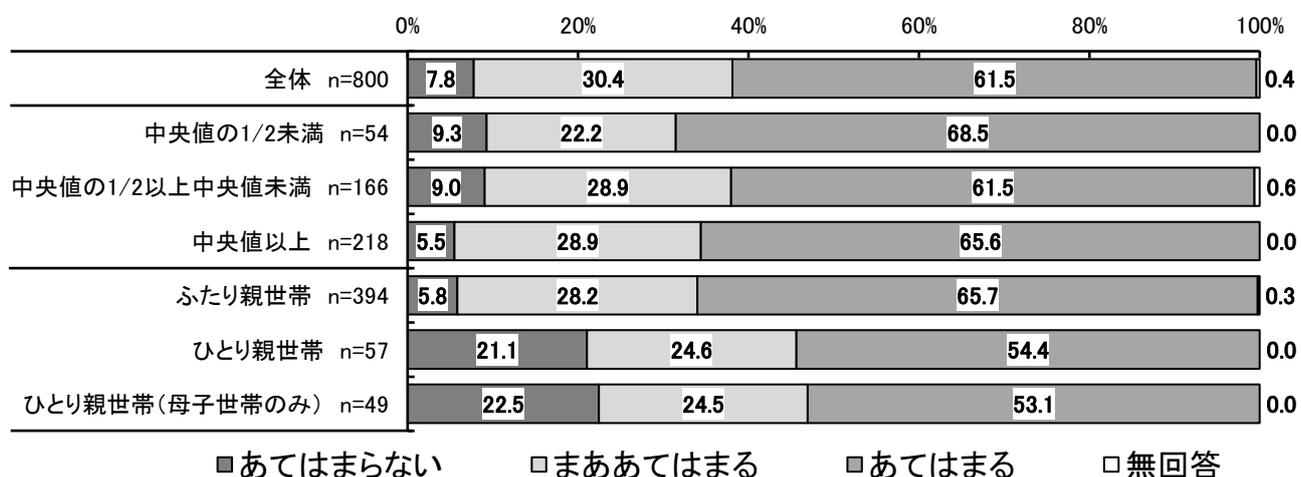
i)私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。



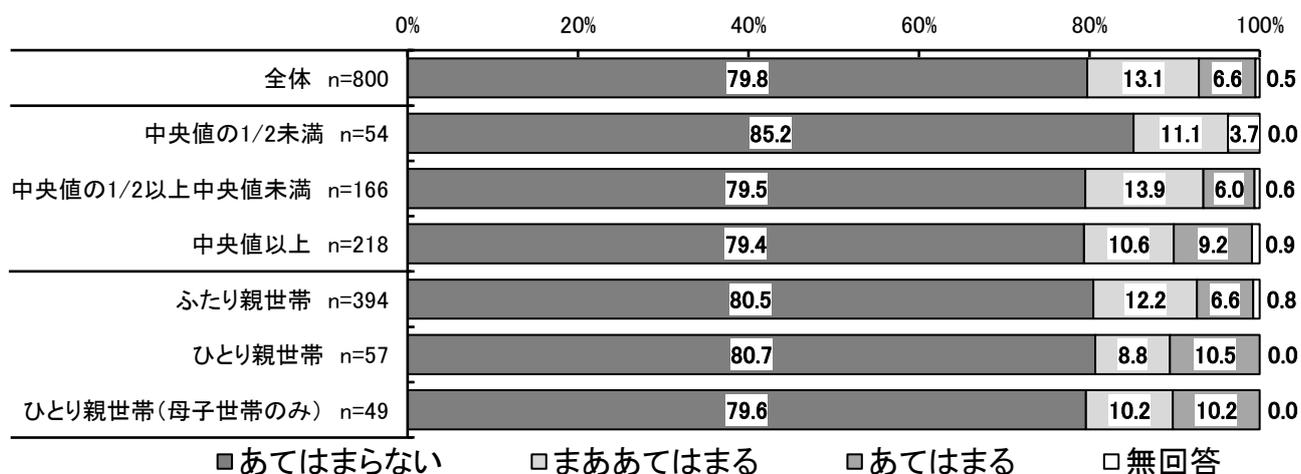
j)私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。



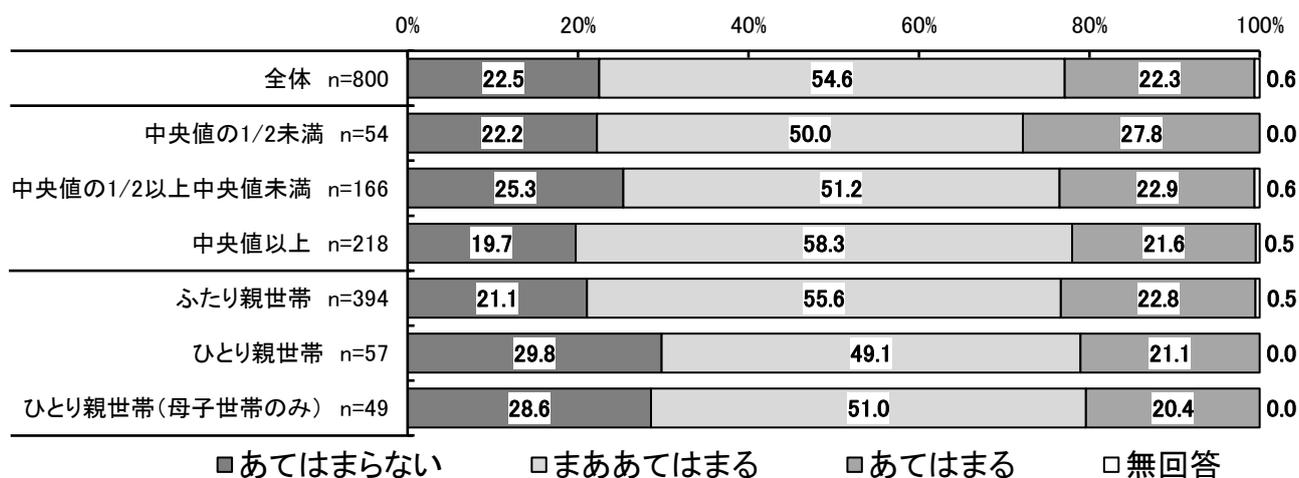
k)私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。



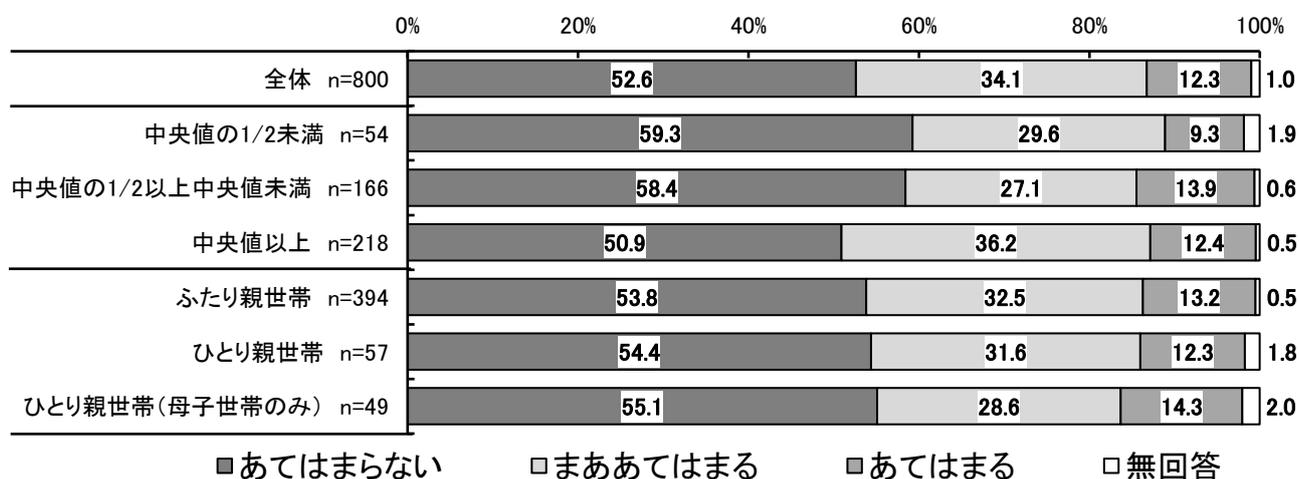
l)私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。



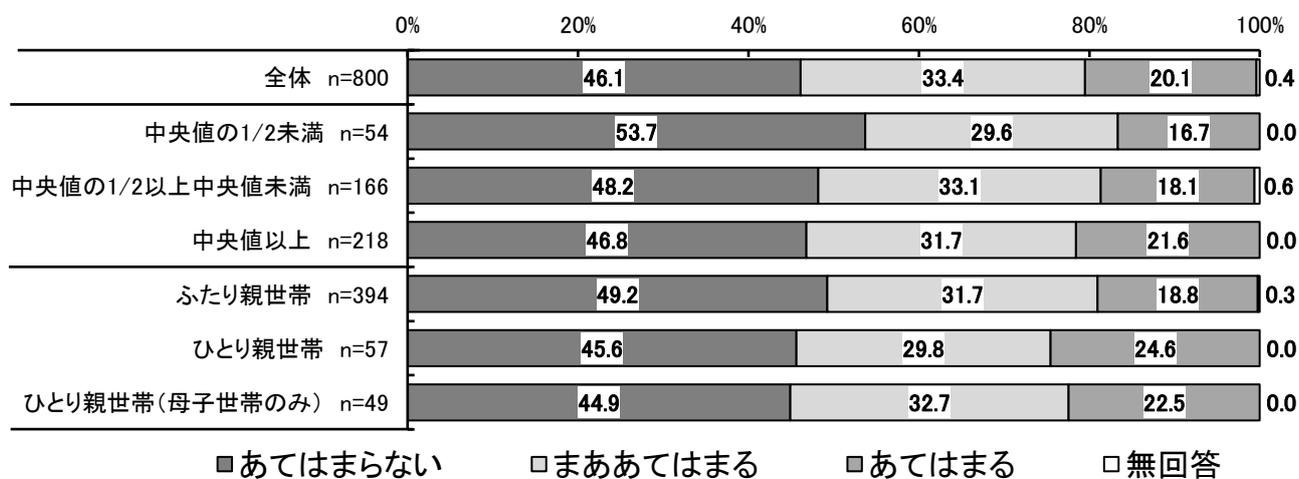
m)私は、自分からすすんでよくお手伝いをする。(親・先生・他の子どもたちなど)



n)私は、他の子どもたちより、大人という方がうまくいく。



o)私は、こわがりて、すぐにおびえたりする。



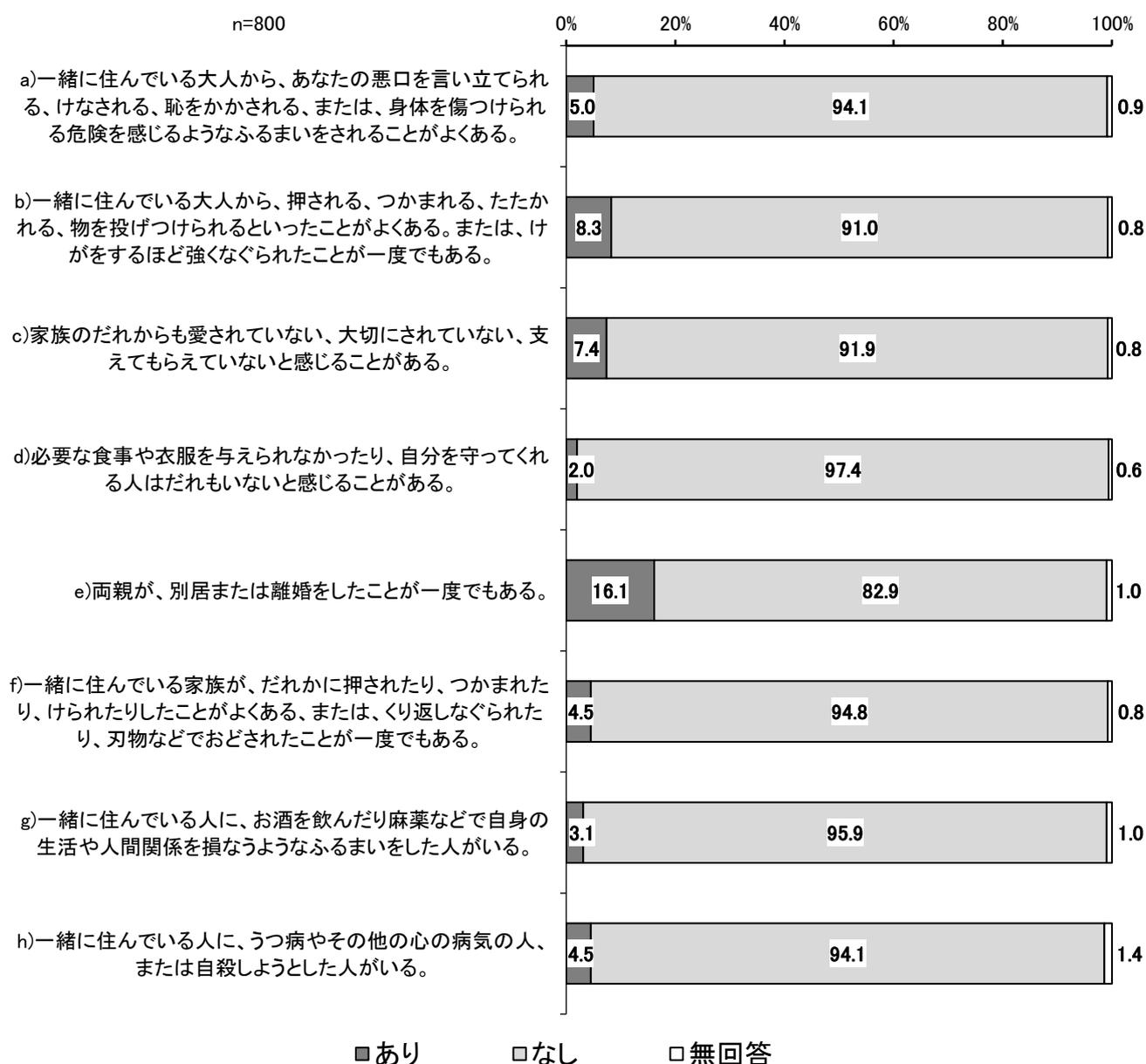
問17 あなたは今までに、以下のa~hのようなことがありましたか。

(a~hそれぞれについて、○は1つ)

「e)両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある。」についてみると、「ある」が16.1%と、1割を超えています。

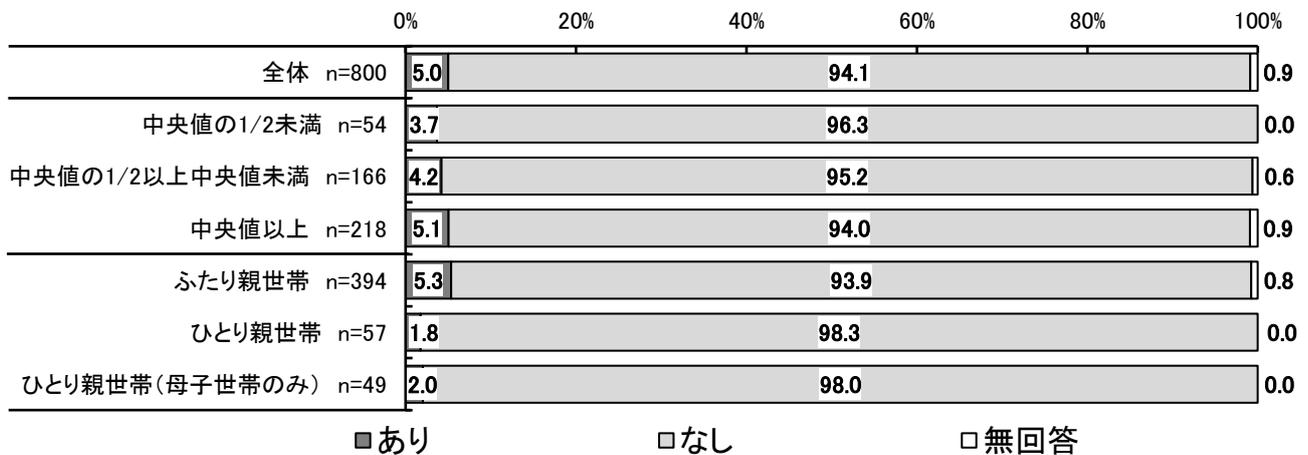
等価世帯収入別、世帯別では「c)家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある」についてみると、「中央値の1/2未満」では11.1%、「ひとり親世帯」では12.3%と1割の方が感じています。

【全体】単数回答

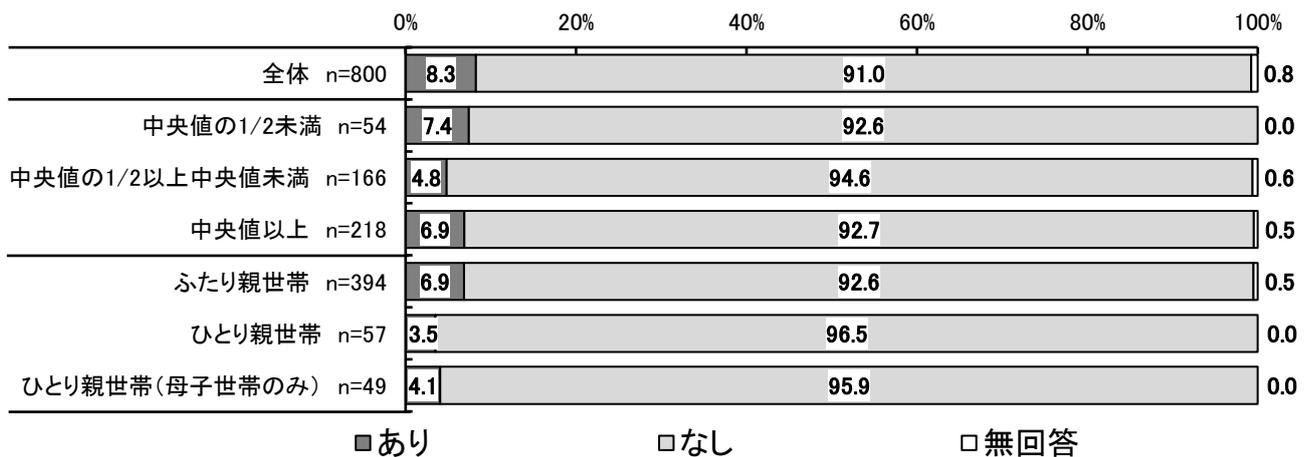


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

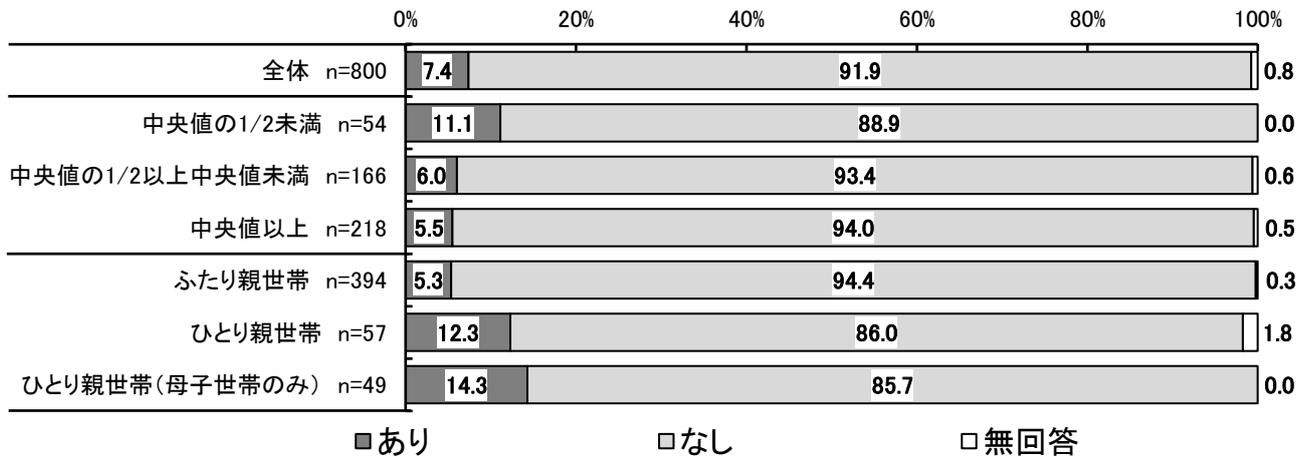
α)一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある



β)一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある



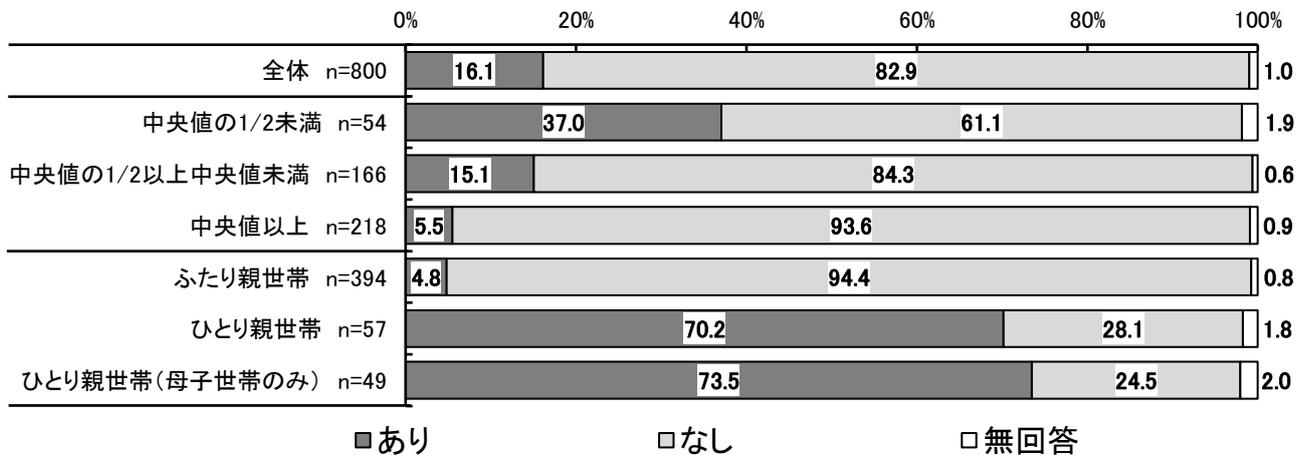
c) 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある



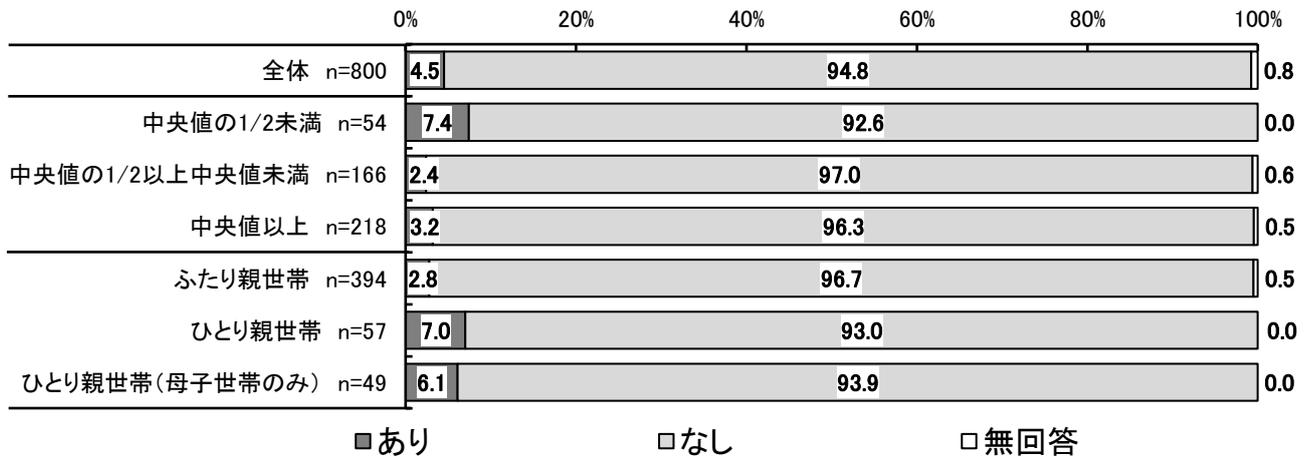
d) 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある



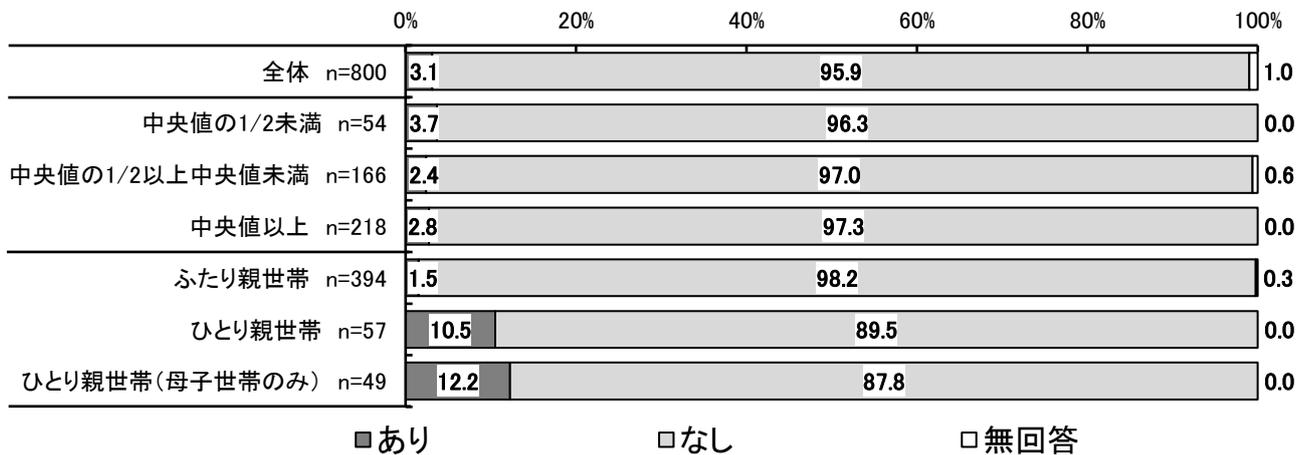
e) 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある



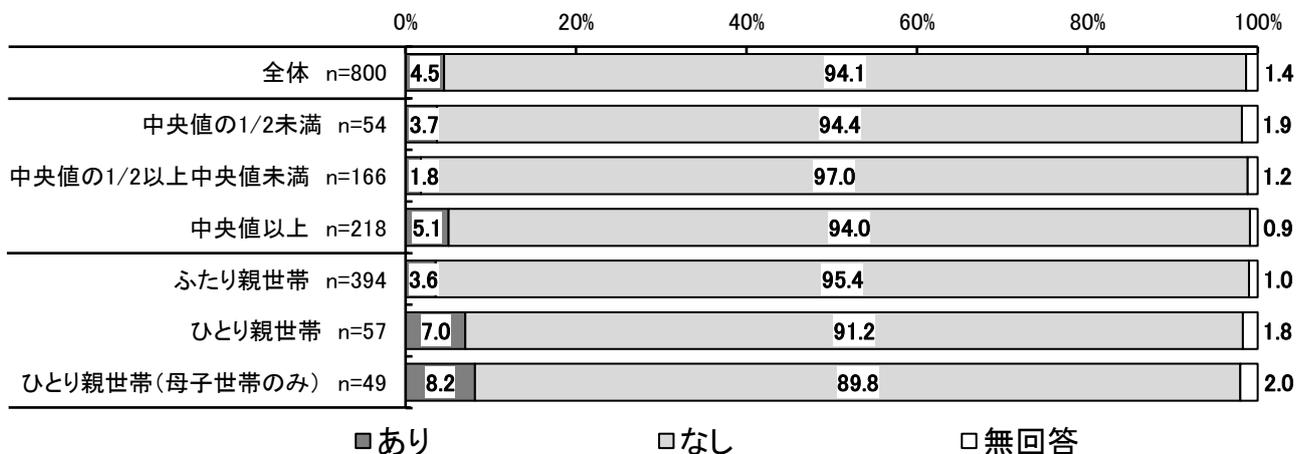
f)一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある



g)一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる



h)一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる



問18 あなたは、次のa~dのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

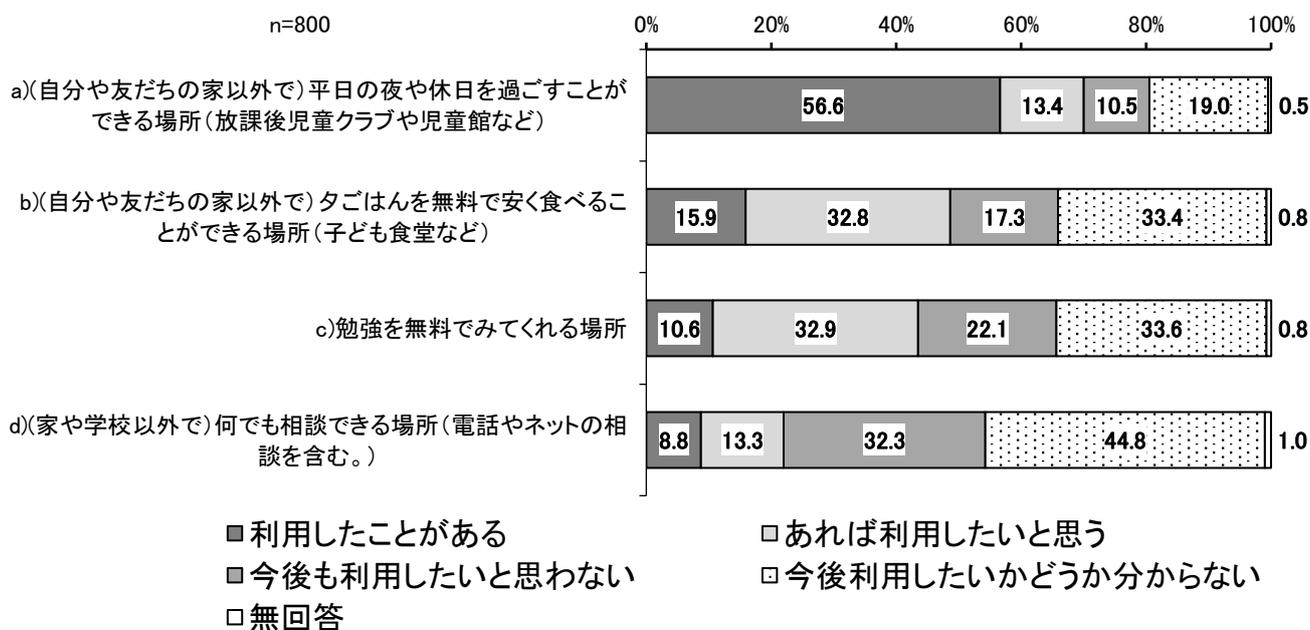
(a~dそれぞれについて、○は1つ)

利用したことがある場所についてみると、「a)(自分や友だちの家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (放課後児童クラブや児童館など)」で 56.6%と半数以上の方が利用したことがあります。

また、「あれば利用したい」では、「b)(自分や友だちの家以外で) タごはんを無料で安く食べることができる場所 (子ども食堂など)」が 32.8%、「c)勉強を無料でみてくれる場所」が 32.9%と3割の方で利用意向がみられます。

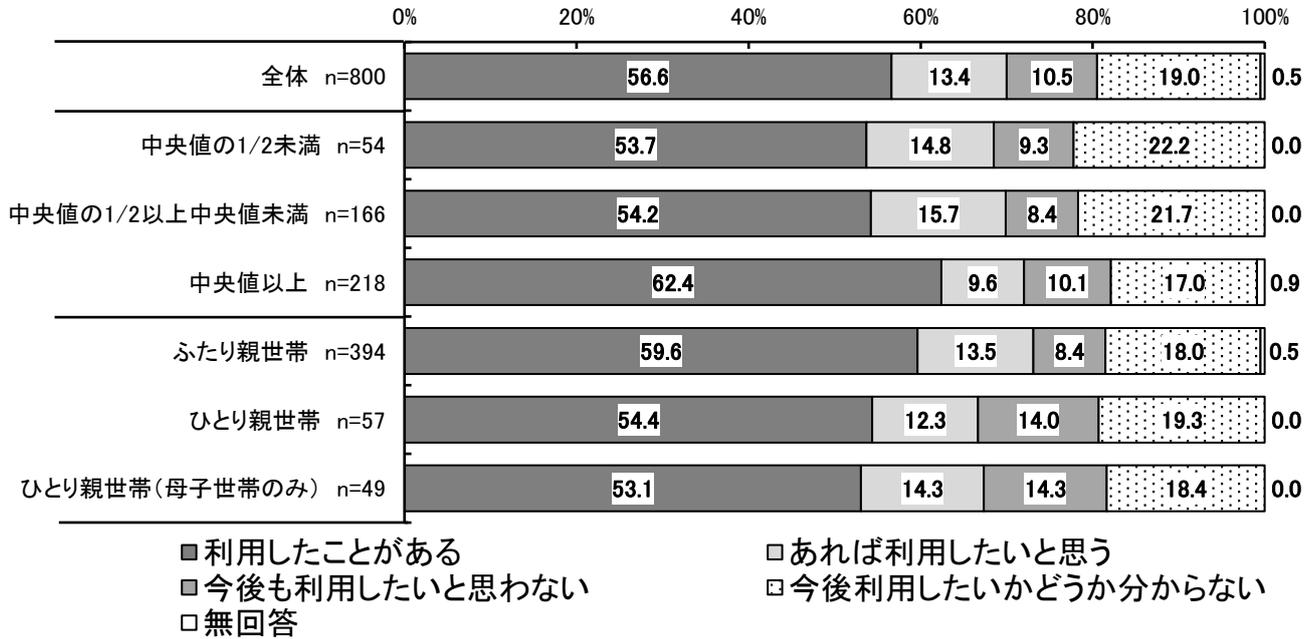
等価世帯収入別では、「c)勉強を無料でみてくれる場所」について「あれば利用したいと思う」の割合が、収入が下がるにつれて増加しており、「中央値の1/2未満」では40.7%と4割の方で利用意向がみられます。

【全体】単数回答

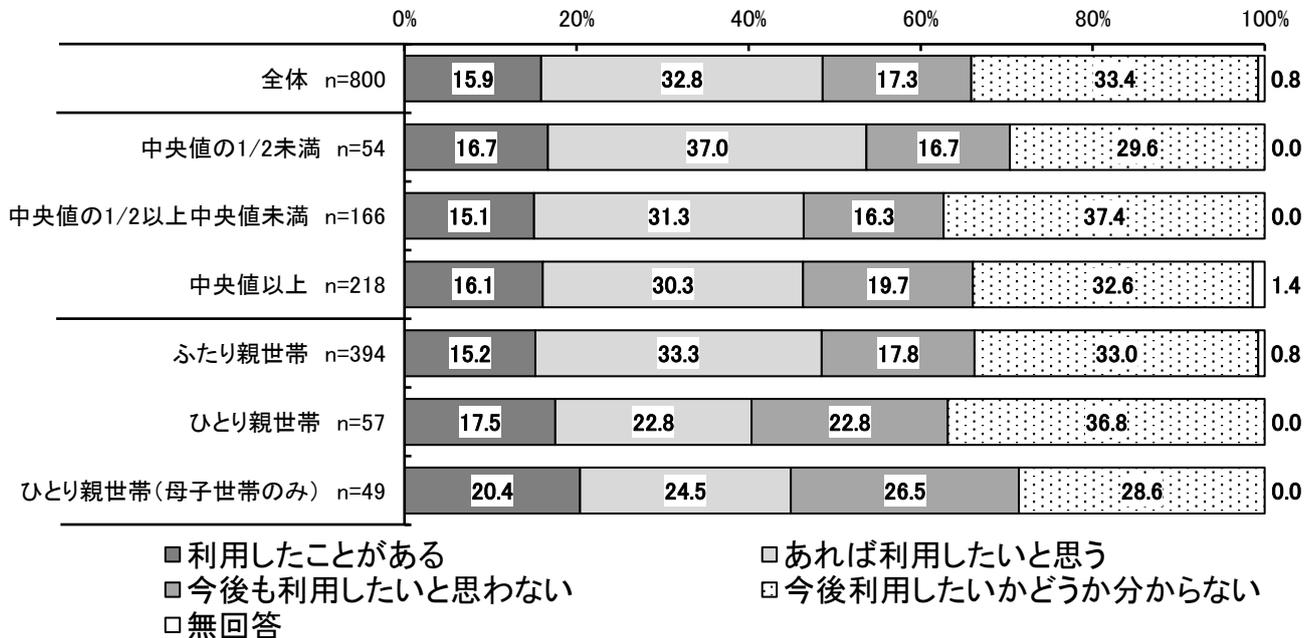


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

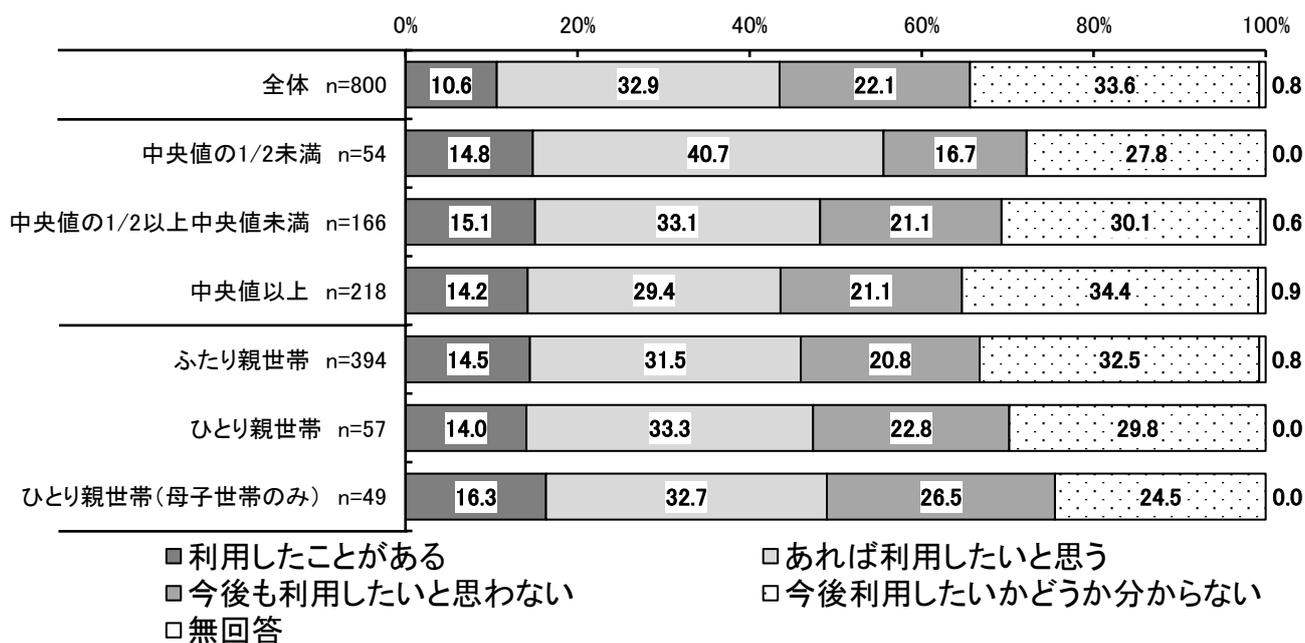
a)(自分や友だちの家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (放課後児童クラブや児童館など)



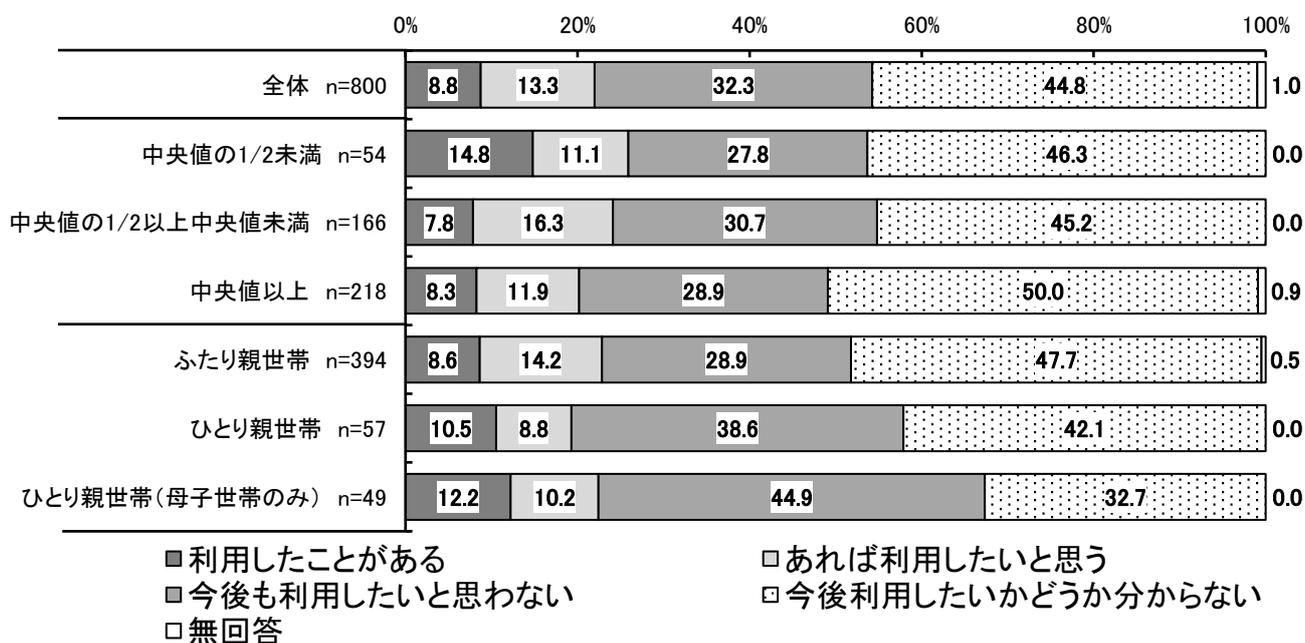
b)(自分や友だちの家以外で) タごはんを無料で安く食べることができる場所 (子ども食堂など)



c)勉強を無料でみてくれる場所



d)(家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)



○その他の回答

図書館	子ども食堂
公園	塾
ネットカフェ	遊べる場所
テニスコート	博物館
飲食店	体育館
ゲームセンター	図書館、バーバリー、公民館
遊ぶところ	年齢関係なく過ごせる場所を利用したいです
娯楽施設（ラウンドワンなど）	みんなが楽しく遊べる場所
体験するところ	ネット
アスレチック	自由に遊べる場所
友人や家族などと気軽に楽しく、遊べる施設。	
スポーツセンター	駅
図書館、無料で勉強を見てくれる場所	自由に過ごせる場所
パン屋	映画館、本屋
学習塾	Wi-Fiがあって過ごしやすい場所
静かな場所	自由に過ごせる施設
居場所や、相談できる場所	無料で筋トレをしてくれる
フリースペース（カフェなど）	図書館、カフェ
誰にも邪魔されないところ	カラオケ
大きい公園、テーマパーク、ショッピングモール	
学校の図書室などで放課後勉強できるところ	
安く入れる遊園地	図書館など一人でも行って楽しめる場所
気が楽になってストレスを少しでも解消できる場所	
芝生でサッカーゴールがあり、自由にサッカーができる場所。	
家や塾	テニスができるところ
ライン	親切な場所です。
困ったときに行きたいです	皆で助け合えるような場所
誰でも自由に過ごせる場所	楽しめる場所
友人と遊べるような場所	海
中学生が楽しく遊べるところ。	自主学習のできる施設
初めての人とでも仲良くなれるところ	大声だしても OK な所
食べ物が無料で食べ放題	食べられる場所
遊園地	インターネット
自由に遊べる場所（公園など）	楽しい場所
体育館などの室内で遊べる場所	お金がなくても気軽に行ける施設がほしいです
自由に運動できる場所	安心できる場所
辛いとき一人で落ち着いていられる場所	ご飯をたくさん食べられるところ
子どもたちが集まることができて、みんなで遊べるような場所	

路上ライブが好きな時間に、自由にできる場所

勉強を見てくれるところ	落ち着く場所
図書館、飲食店	何があっても落ち着く場所
あまり相談を人にしない	一人で過ごせる場所。
ネット回線が通っている場所	休憩できる無料で入れる室内
行きやすくみんなと触れ合える場所、動物と触れ合える場所	
駅、公園	映画館
誰でもつかえるハーバリーのような休憩スペース	
イートインスペース、机やイスなどがある自由に使えるスペース	
楽しく遊べる場所	フルート教室（音楽教室）
気持ちが落ち着くところ	ディズニーランド
友だちのみんなと楽しく遊べるような「自由な場所」	
みんな楽しく遊べるところ	いつまでも楽しく遊べる場所
テーブルと椅子がおいてあって、いつでも無料で使えるところ	
好きな物が合う友達が作れる場	ショッピングモール
家の人がないときにご飯が食べられる場所	
無料でスポーツができるところ	環境が整っていて無料の場所
いろいろな人と交流できるところ	友達と遊べる場所
無料で勉強できるところ	泊まれるところ
青藍学舎	いろいろなスポーツができる場所
スポーツ施設	ショッピングモールなど
スポーツ・運動器具が無料で遊べる場所	楽しくてリラックス出来る所
友達の家	違う学校の人と関われる場所
夜まで遊べる場所	スポーツの複合施設（スポーツパークなど）
自由にサッカーができる場所	勉強を教えてくれるところ
遊んだり、いろんなことができる場所	子どもから高齢者まで遊べる大きな場所
静かで落ち着きがある場所	楽しく遊べる所
サッカーの自主練ができるところ	自分が安心していられるような場所
子どもが安心して過ごせる場所	色んな人と話せる（相談など）ところ
静かで少し広い個室と漫画や小説、自由に使えるパソコンがある部屋	
静かに勉強できるところ	いろいろな人と仲良く触れ合える場所
時間があって、誰も居ない「親や、学校の先生友達の居ないときで、家を出なくていいとき。	
顔も名前も相談相手にはわからない状態で話すことができる場所	
みんな楽しく遊べるような場所	無料でゲームできるところ
サウナ(吉海に)	学校
たくさん買い物ができる場所	ちゃぼとひよこ

市内の学校の子たちと同じ塾や、遊べる施設や、イベント、休日の買い物などに同じように手軽に参加したいけど、今治に行くだけで車の橋代やバス代が高くて行けない。島にいろんな施設が欲しいわけじゃない（今治の学校やイベント参加して、商店街などでもブラブラしたいから）ので、せめて大三島も大島も同じ金額の橋代になれば同じ今治市として

差がなくなると思うし、島の子供がいなくなるとそのうち島のお店や商売する人もいなくなって、観光客がきても何にもないしまなみ海道になると思う。

問19 前の質問で、1つでも「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。  
そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。

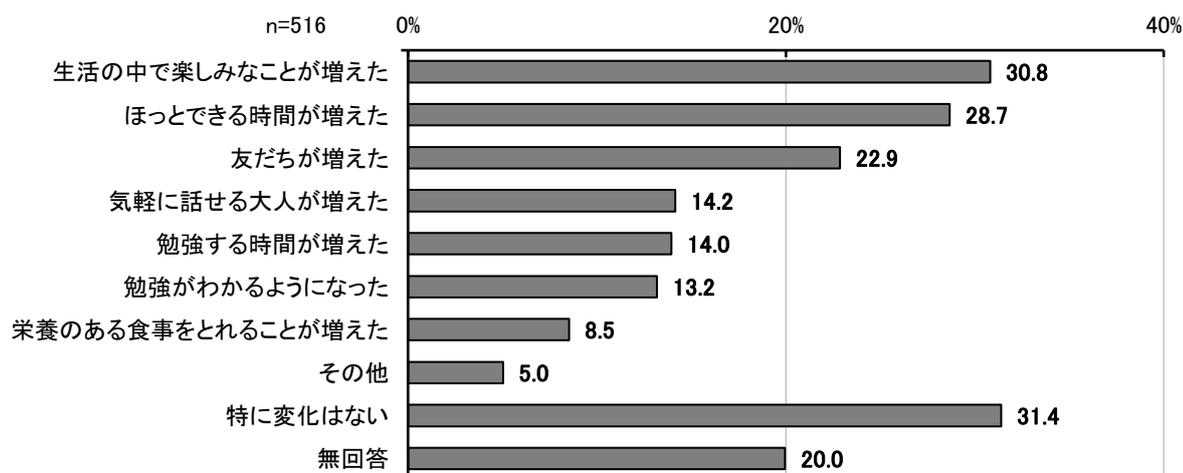
(1～8については、○はいくつでも)

利用後の変化についてみると、「生活の中で楽しみなことが増えた」の割合が30.8%と最も高く、次いで「ほっとできる時間が増えた」28.7%、「友だちが増えた」22.9%となっています。

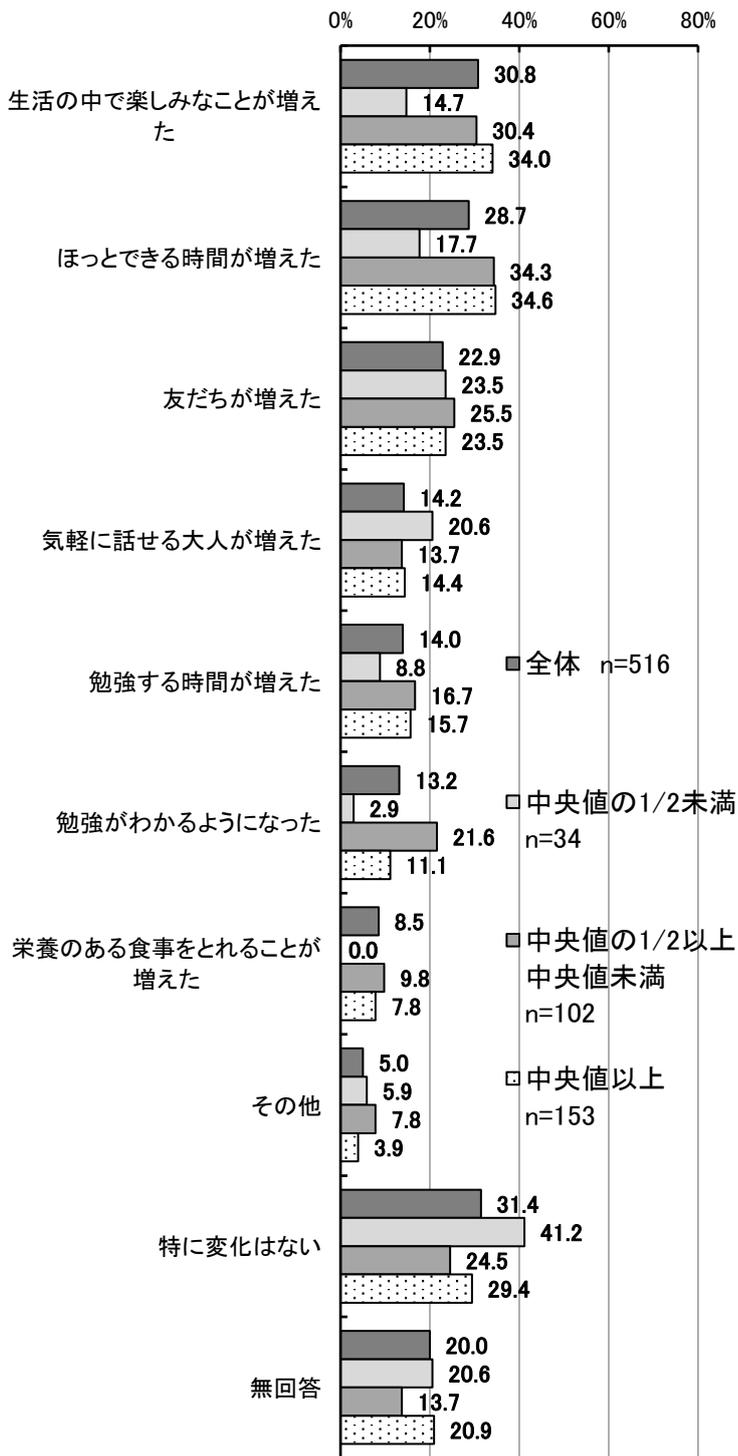
等価世帯収入別でみると、「気軽に話せる大人が増えた」の割合が「中央値の1/2未満」では20.6%と「中央値の1/2以上中央値未満」や「中央値以上」に比べて高くなっています。

世帯別でみると、「気軽に話せる大人が増えた」の割合がふたり親世帯に比べてひとり親世帯では高くなっています。

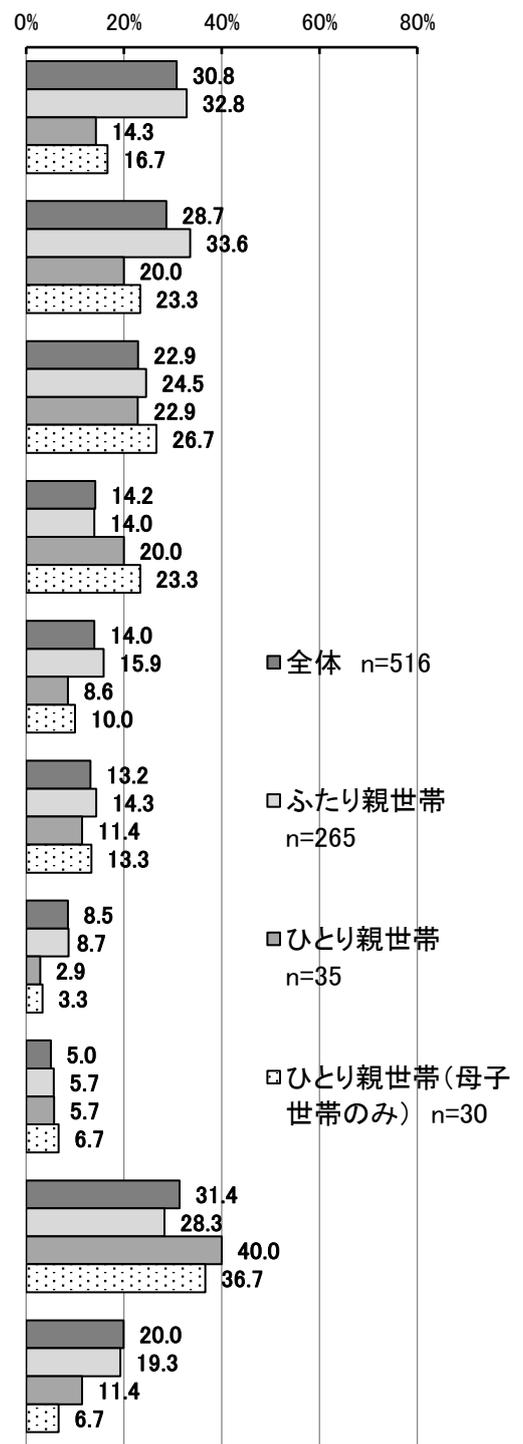
#### 【全体】複数回答



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答

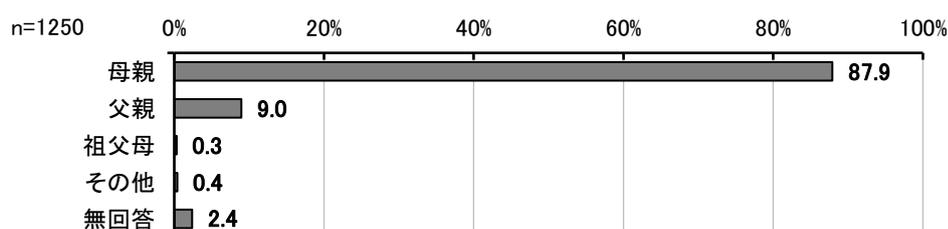


## IV 調査結果 小学生・中学生保護者

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(○は1つ)

回答者の子どもとの関係についてみると、「母親」87.9%、「父親」9.0%、「祖父母」0.3%、「その他」0.4%となっています。

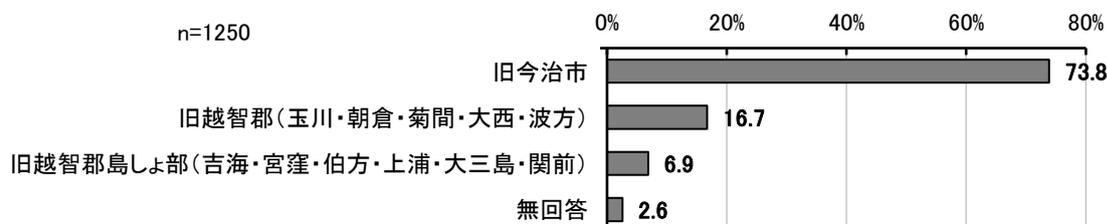
【全体】



問2 あなたの現在お住まいの地区は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

住んでいるの地区についてみると、「旧今治市」の割合が73.8%と最も高く、次いで「旧越智郡(玉川・朝倉・菊間・大西・波方)」16.7%、「旧越智郡島しょ部(吉海・宮窪・伯方・上浦・大三島・関前)」6.9%となっています。

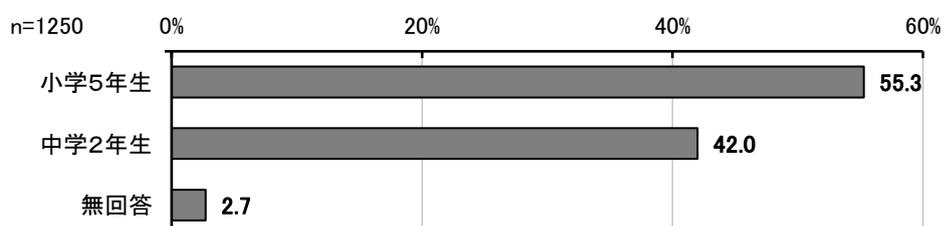
【全体】



問3 宛名のお子さんは何年生ですか。(○は1つ)

子どもの学年についてみると、「小学5年生」55.3%、「中学2年生」42.0%となっています。

【全体】



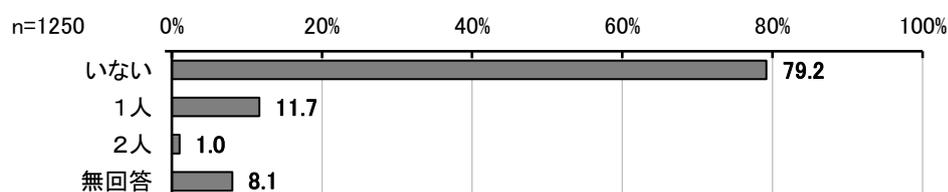
問4 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。  
 単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。

(a~hそれぞれについて、○は1つ)

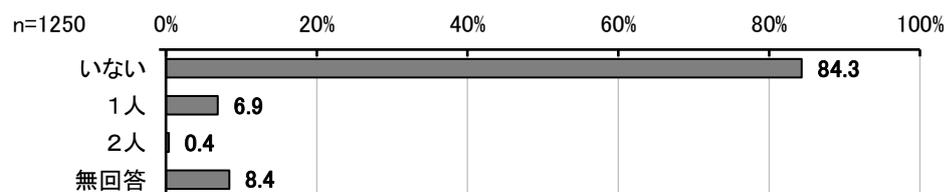
子どもと同居している家族の状況は、「母親」がいない世帯 2.2%、「父親」がいない世帯 9.6%となっています。

生計を同一にしている世帯の人員数は、「4人」が 41.4%と最も高く、次いで「5人」 28.2%、「3人」 12.9%となっています。

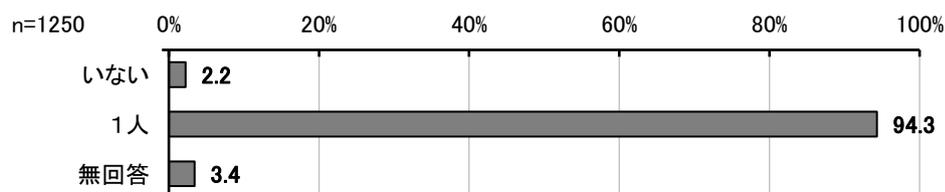
【祖母】



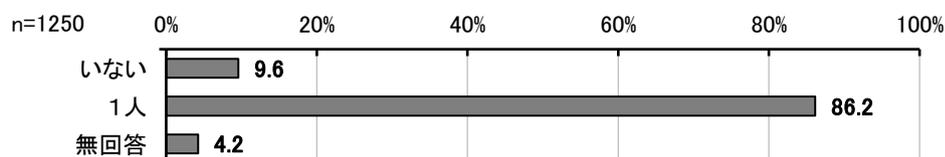
【祖父】



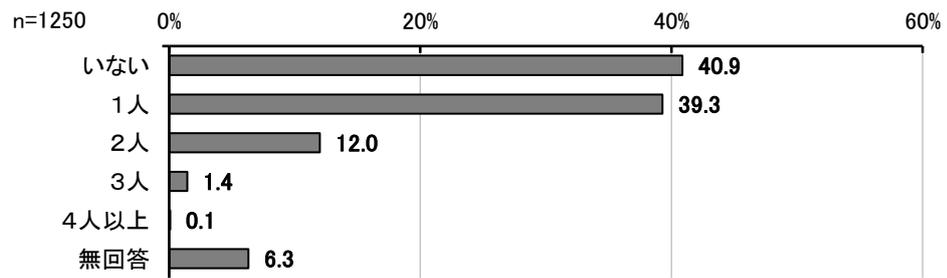
【母親】



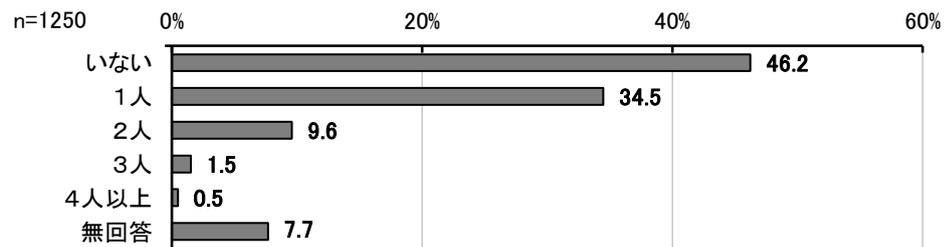
【父親】



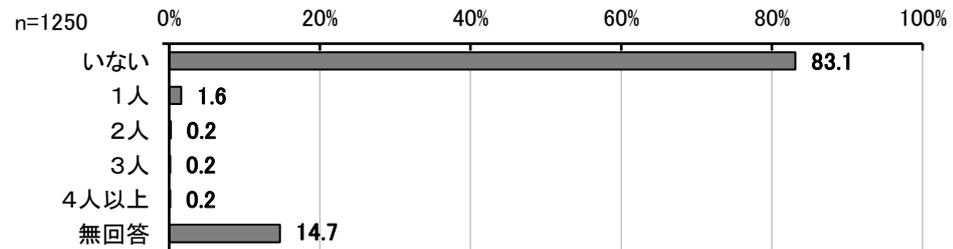
【姉・兄】



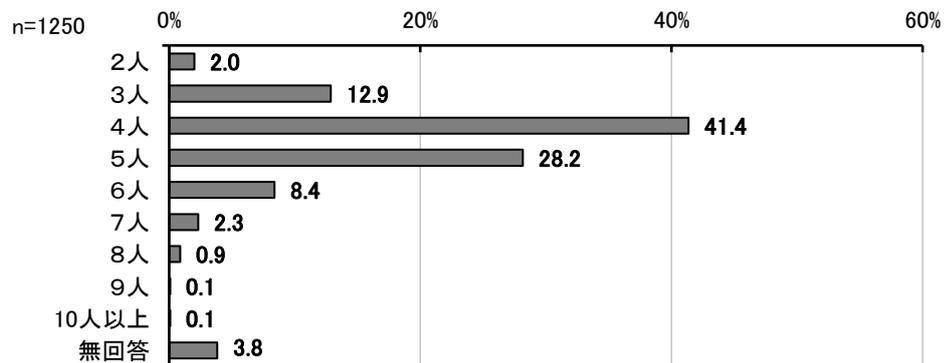
【妹・弟】



【その他】



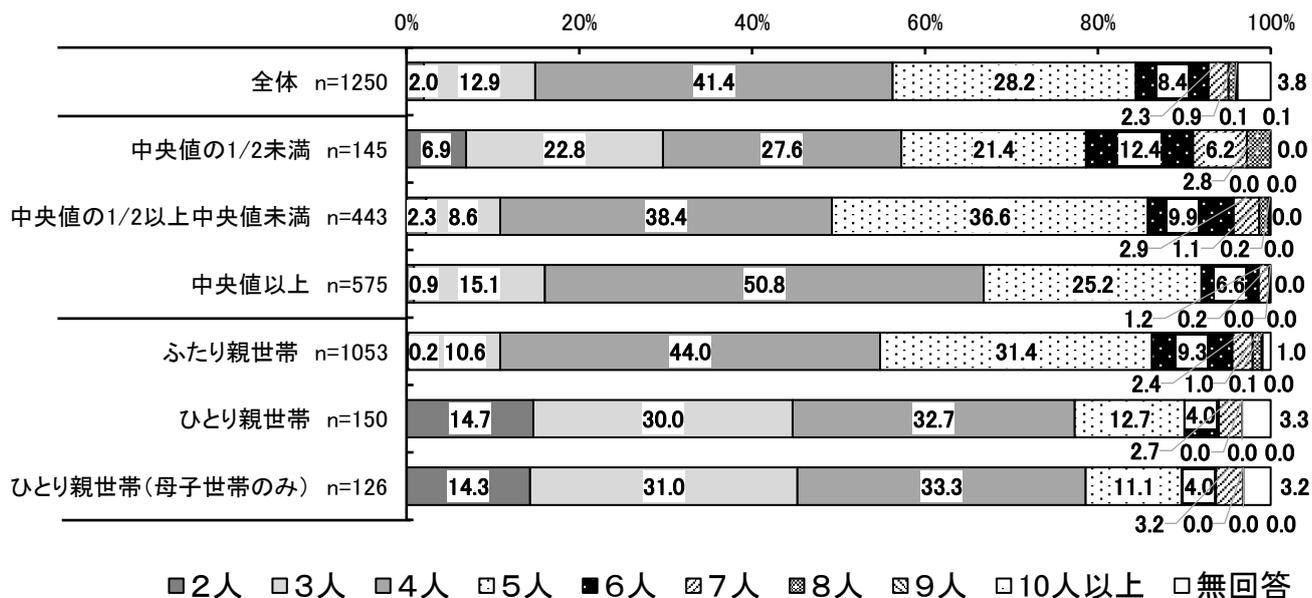
【合計】



【合計】

【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

等価世帯収入別で見ると、「中央値以上」で「4人」の割合が高くなっています。  
世帯別で見ると、「ひとり親世帯」は「2人」と「3人」の合計が4割を占めています。

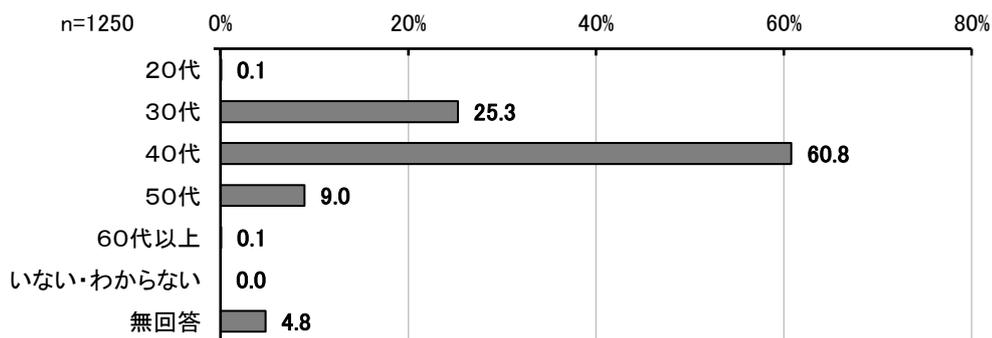


問5 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。

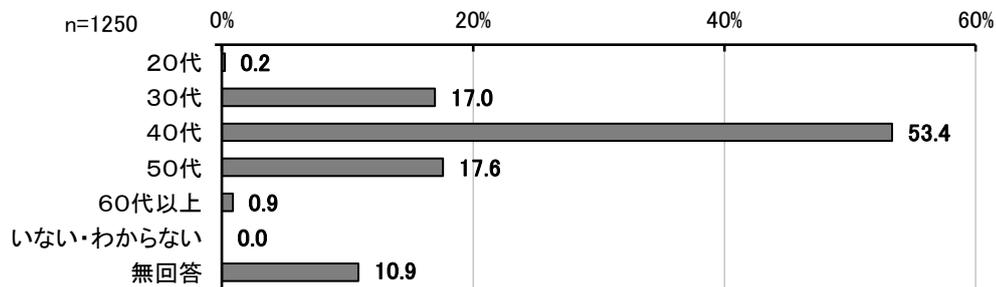
(母親・父親それぞれについて数字で回答、いない場合やわからない場合は「-」と記入してください。)

親の年齢についてみると、「母親」の年代は「40代」が60.8%と最も高く、次いで「30代」25.3%となっています。「父親」の年代は「40代」が53.4%と最も高く、次いで「50代」17.6%、「30代」17.0%となっています。

【母親】



【父親】

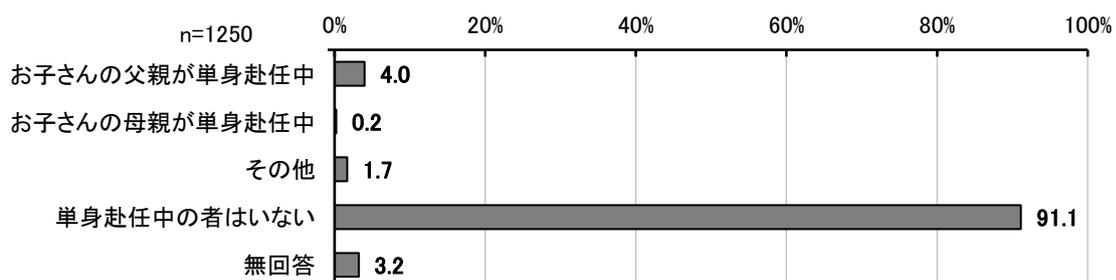


問6 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。

(1~3については、○はいくつでも)

ご家族のうち、現在単身赴任中の方についてみると、「父親」4.0%、「母親」0.2%、「その他」1.7%となっています。

【全体】



問7 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

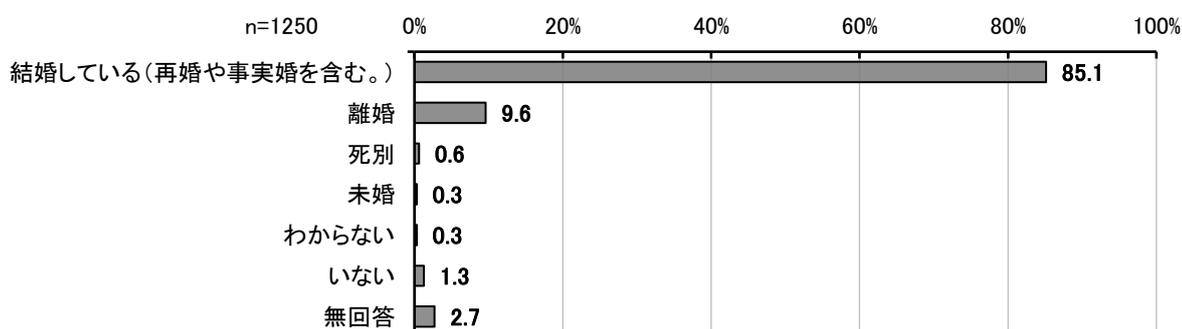
(○は1つ)

生計を同一にしている親の婚姻状況についてみると、「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が85.1%と最も高く、次いで「離婚」9.6%となっています。

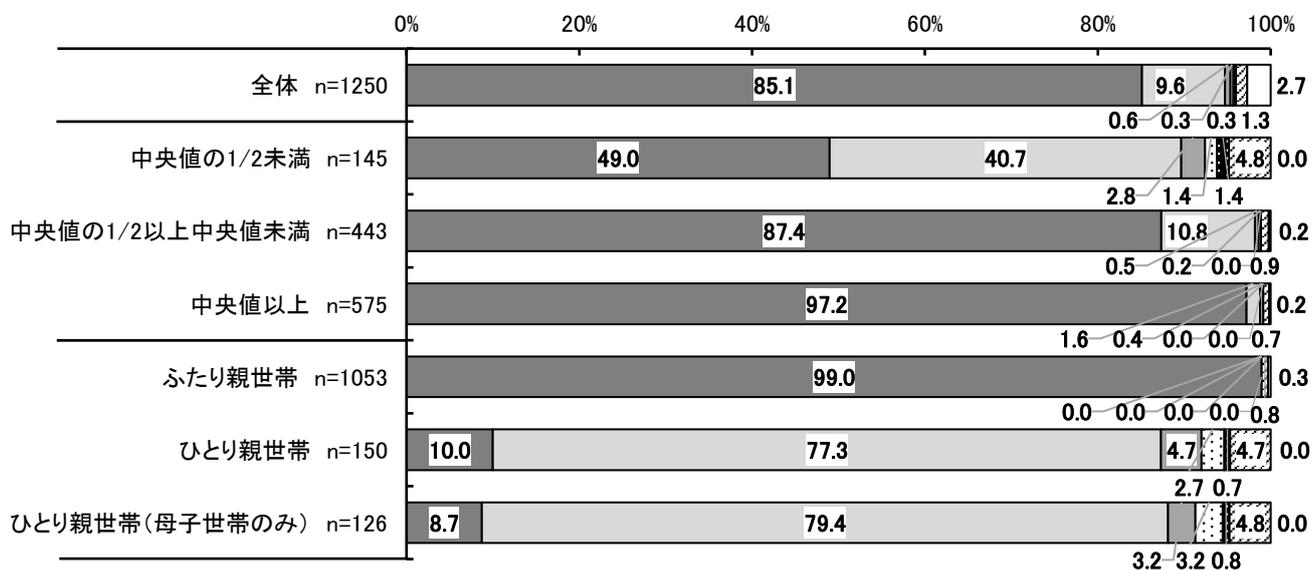
等価世帯収入別でみると、「離婚」の割合が「中央値の1/2未満」では40.7%と「中央値の1/2以上中央値未満」や「中央値以上」に比べて高くなっています。

世帯別でみると、「離婚」の割合が「ひとり親世帯」では77.3%となっています。

【全体】



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

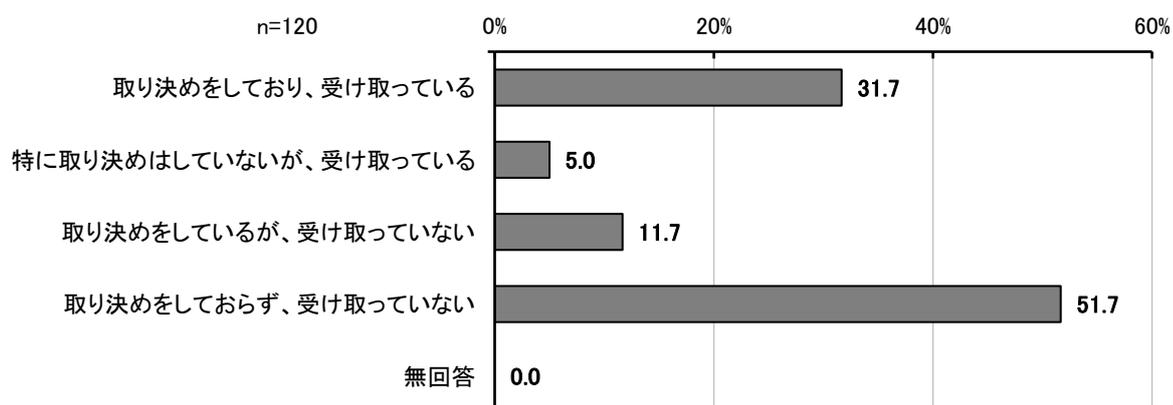


■結婚している(再婚や事実婚を含む。) □離婚 ■死別 □未婚 ■わからない ▨いない □無回答

問8 前問で「2 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(〇は1つ)

離婚相手との養育費の取り決め状況は、『受け取っている』（「取り決めをしており、受け取っている」と「特に取り決めはしていないが、受け取っている」の合計）の割合が36.7%、『受け取っていない』（「取り決めをしているが、受け取っていない」と「取り決めをしておらず、受け取っていない」の合計）の割合が63.4%となっています。

【全体】



問9 お子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。

(a、bそれぞれについて、○は1つ)

親の最終学歴についてみると、「母親」の学歴は、「中学、高校」が24.8%と最も高く、次いで「中学、高校、短大」23.0%、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」22.6%となっています。

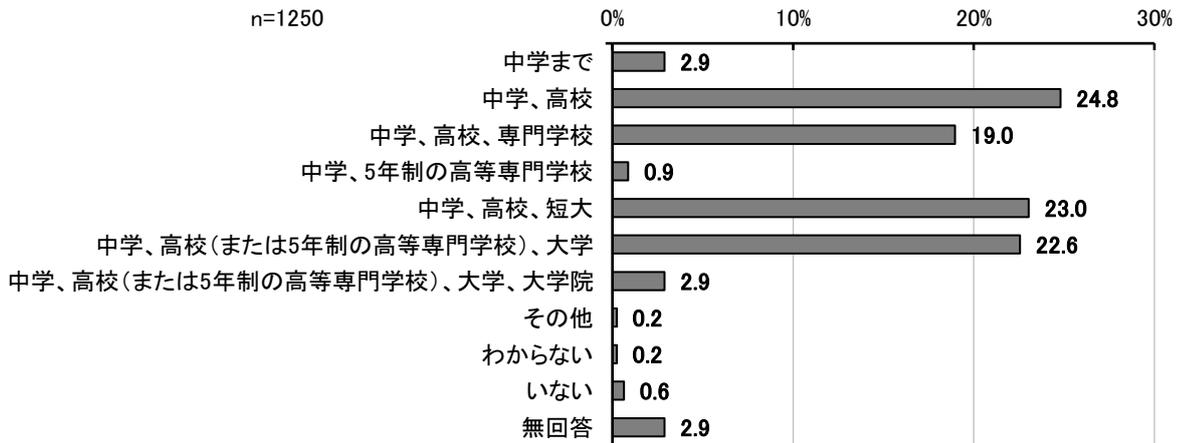
等価世帯収入別で見ると、「中央値の1/2未満」で「中学、高校」が42.1%と高くなっています。

世帯別で見ると、「中学、高校」の割合が「ふたり親世帯」23.8%に対し、「ひとり親世帯」では36.0%と高くなっています。

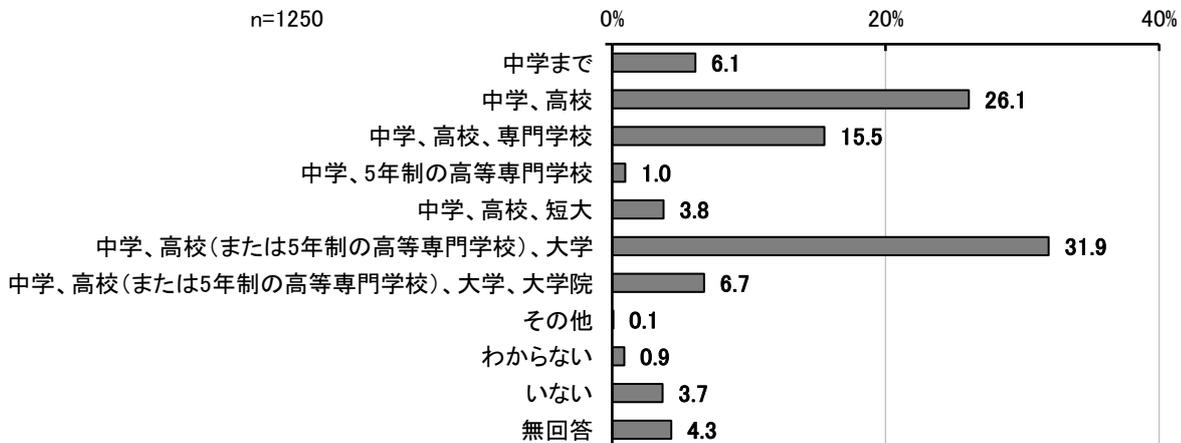
「父親」の学歴は、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」の割合が31.9%と最も高く、次いで「中学、高校」26.1%、「中学、高校、専門学校」15.5%となっています。

等価世帯収入別で見ると、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」の割合が、収入が下がるにつれて減っています。

【母親】

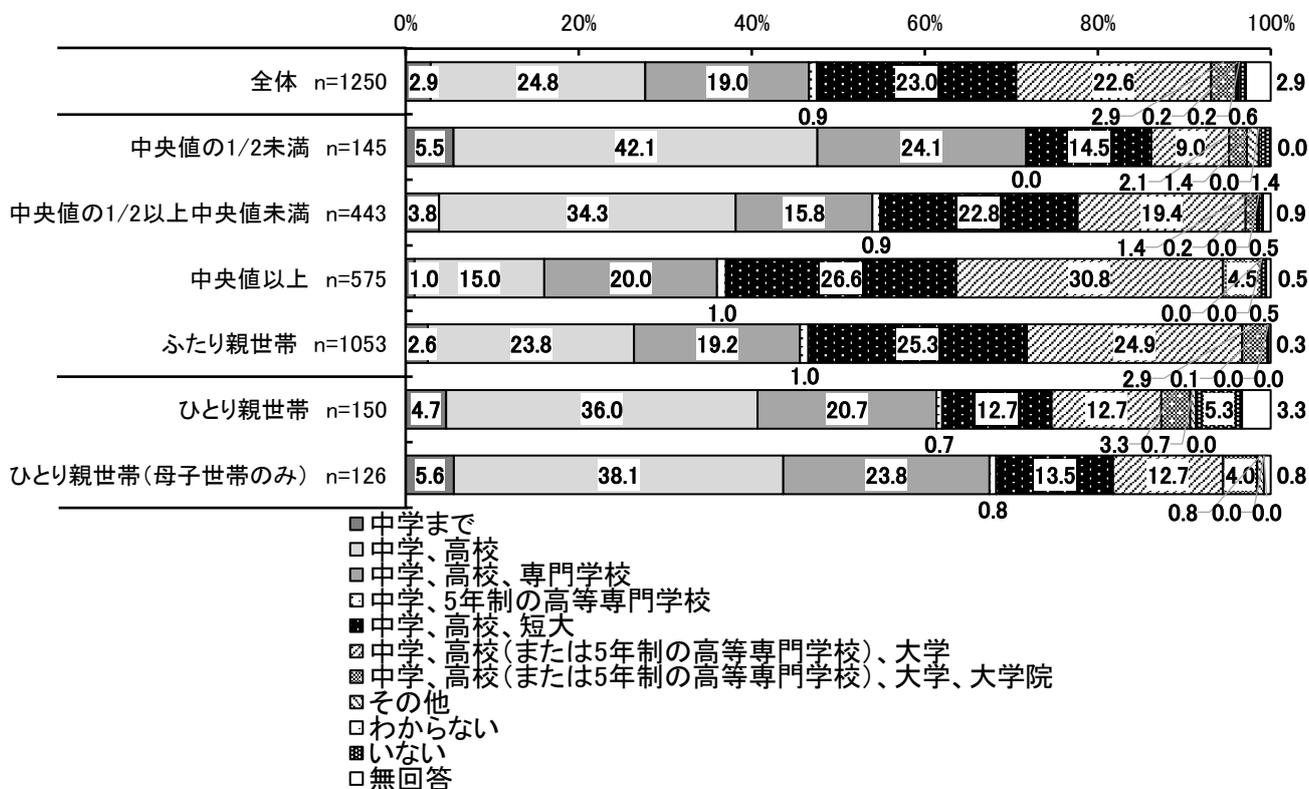


【父親】

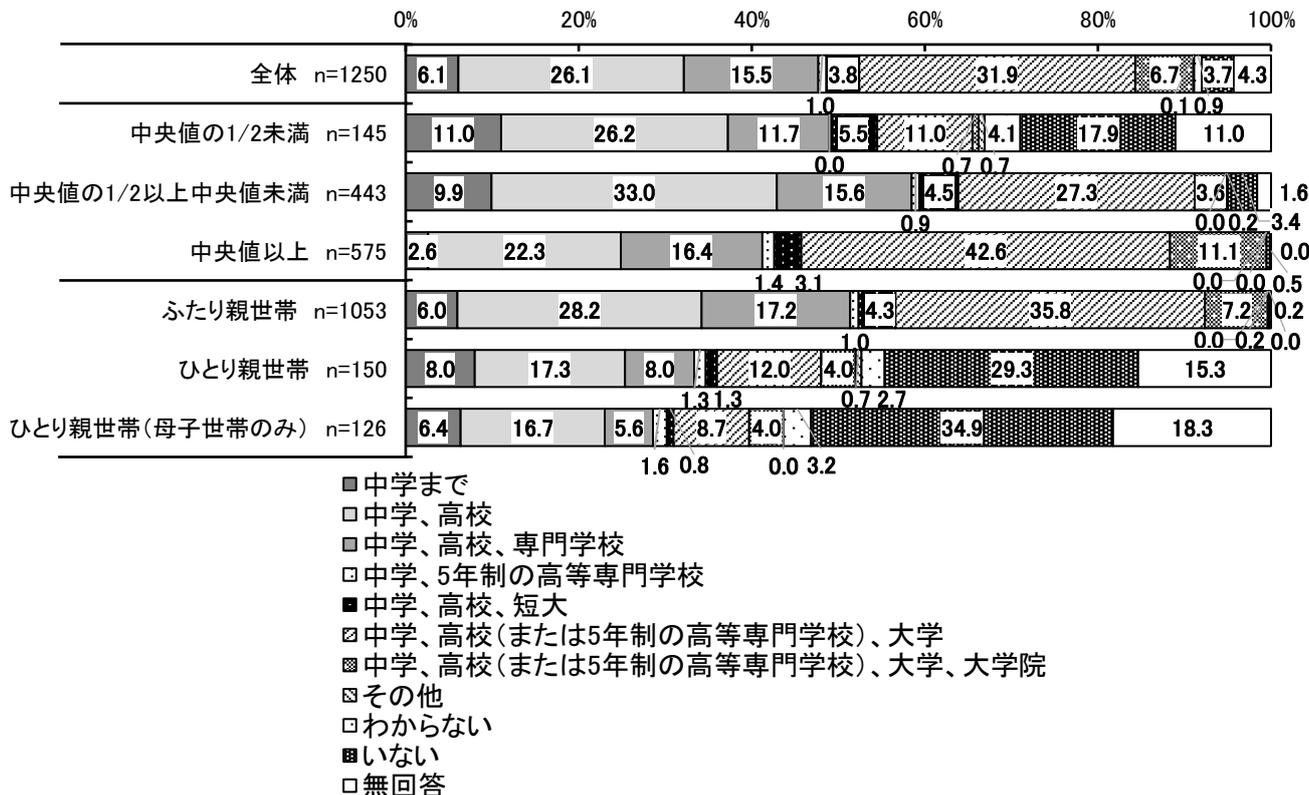


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

【母親】



【父親】



問10 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(a、bそれぞれについて、○は1つ)

親の就労状況についてみると、「母親」の就労状況は、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が43.7%と最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」29.3%となっています。

等価世帯収入別で見ると、「正社員・正規職員・会社役員」の割合が「中央値以上」37.9%に対し、「中央値の1/2以上中央値未満」22.4%、「中央値の1/2未満」25.5%と低くなっています。

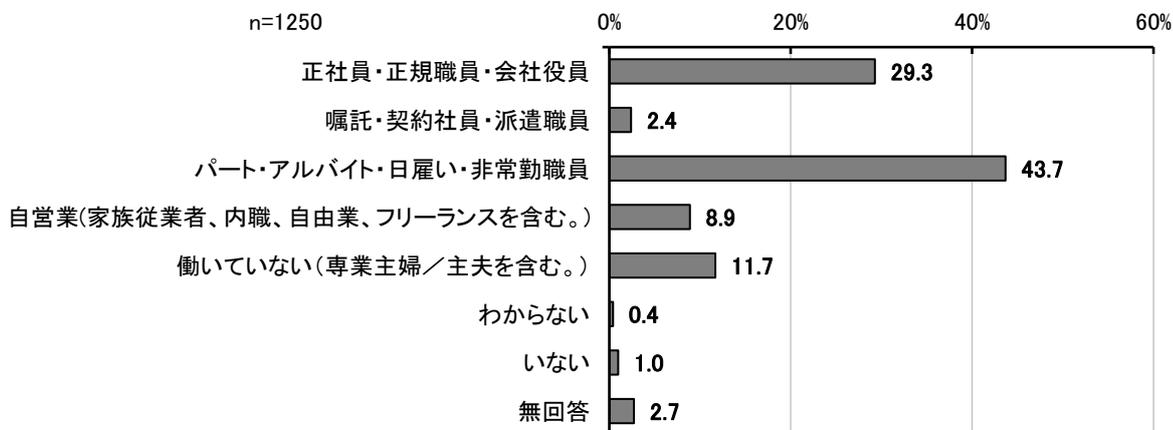
世帯別で見ると、「正社員・正規職員・会社役員」の割合が「ひとり親世帯」で41.3%となっており、「ふたり親世帯」に比べて高くなっています。

「父親」の就労状況は、「正社員・正規職員・会社役員」が74.6%と最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」12.2%となっています。

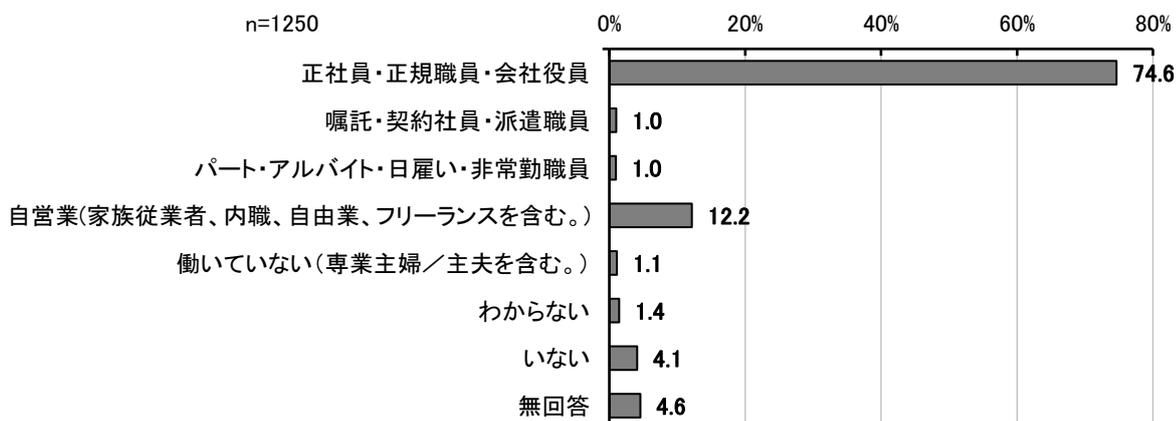
等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて「正社員・正規職員・会社役員」の割合が低くなっています。

世帯別で見ると、「正社員・正規職員・会社役員」の割合が「ひとり親世帯」で28.7%となっており、「ふたり親世帯」に比べて低くなっています。

【母親】

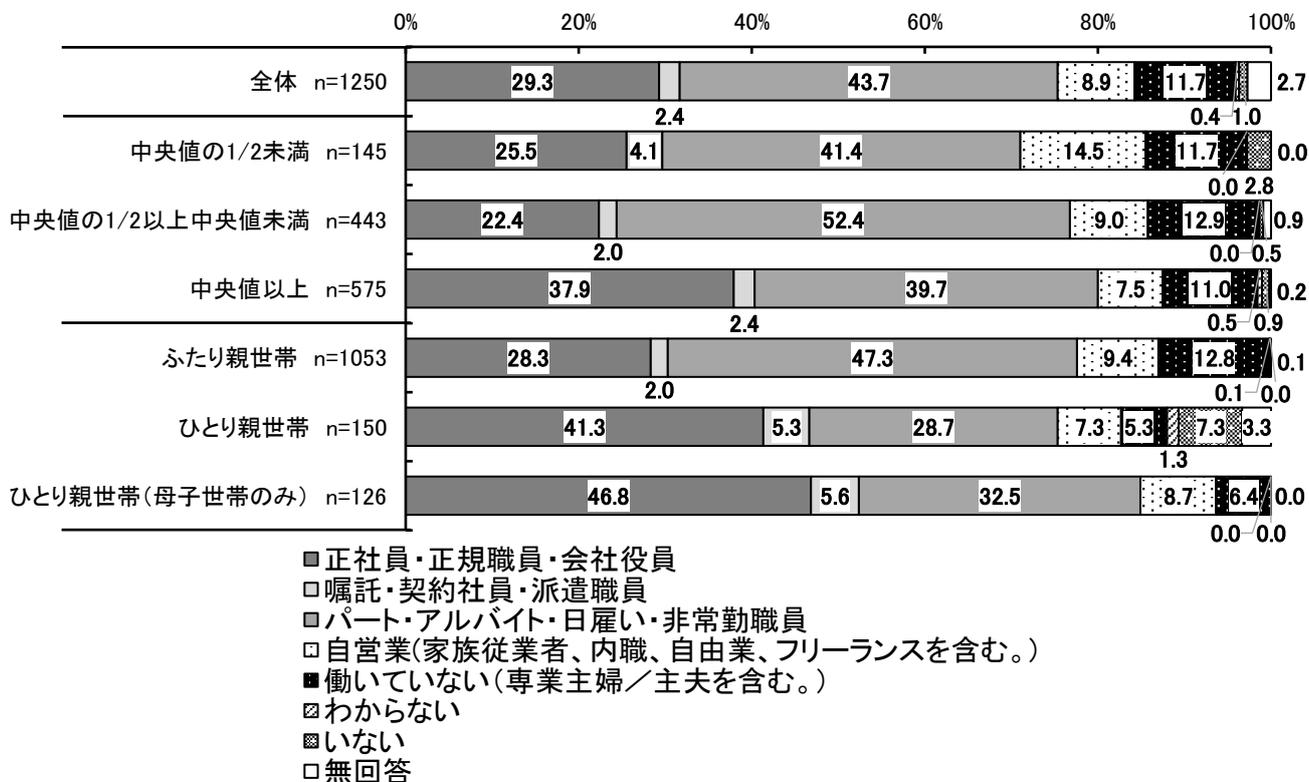


【父親】

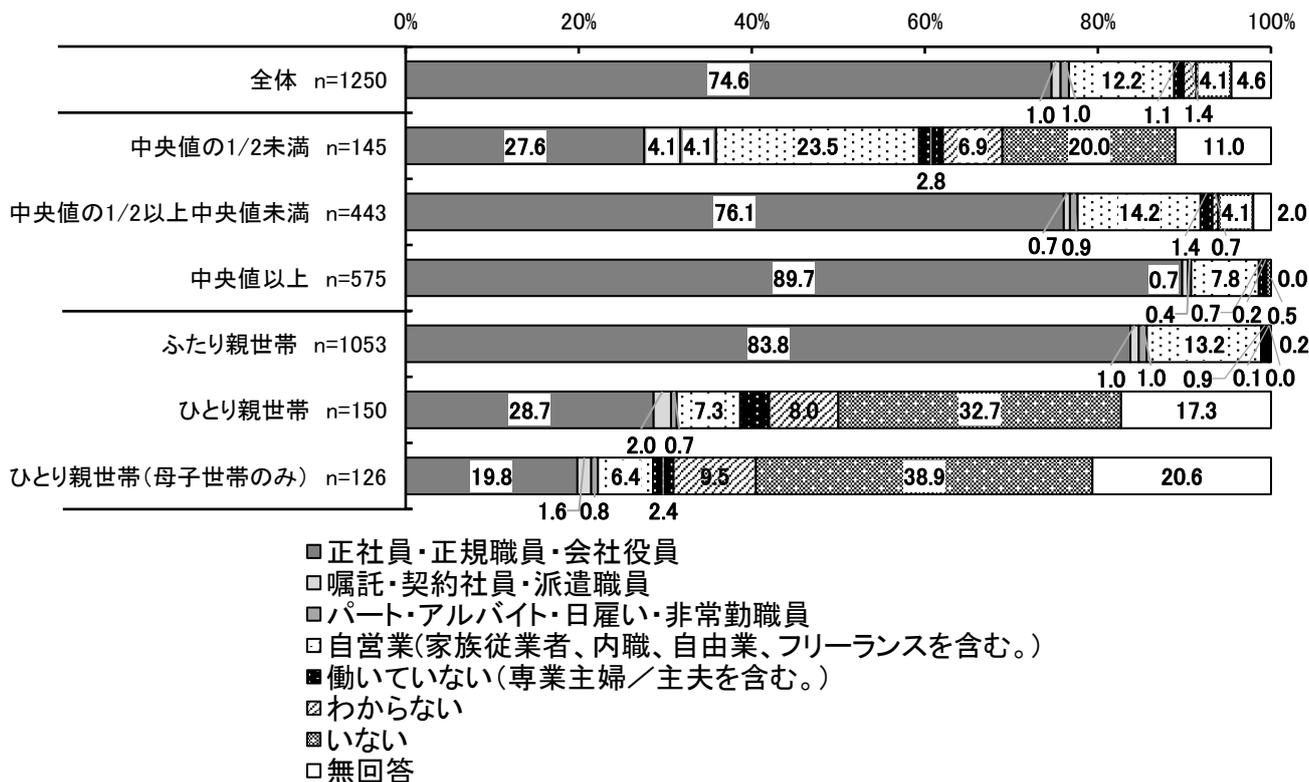


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

【母親】



【父親】

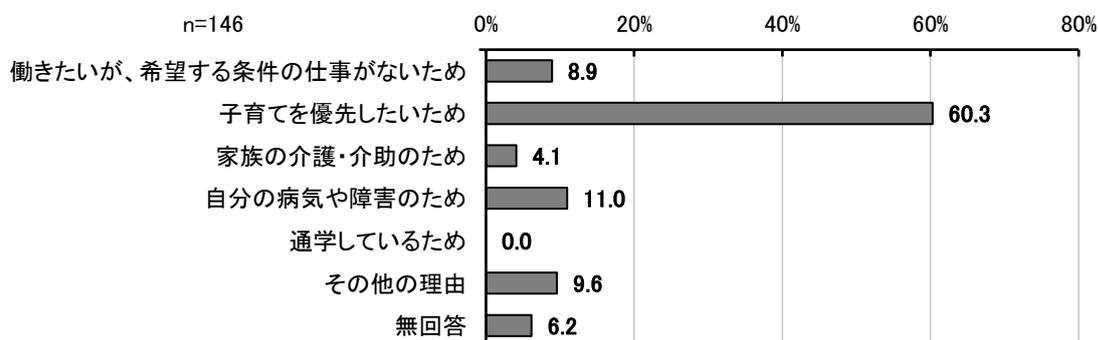


問11 前の質問で「5 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。(a、bそれぞれについて、○は1つ)

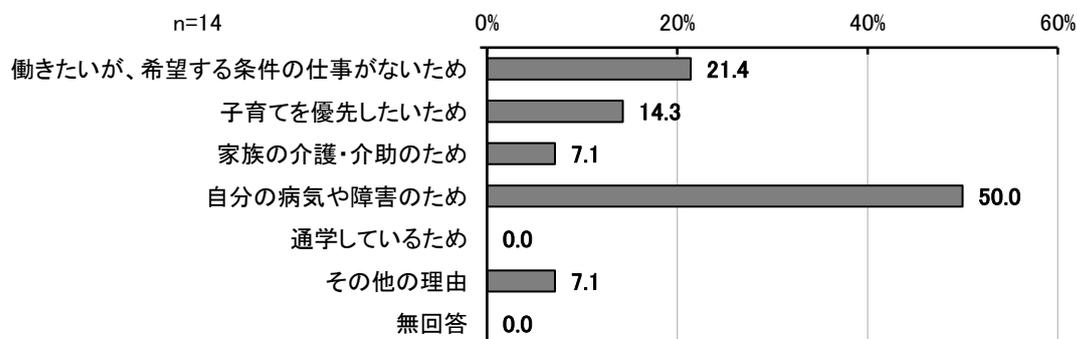
働いていない理由についてみると、「母親」は「子育てを優先したいため」が60.3%と最も高く、次いで「自分の病気や障害のため」11.0%、「その他の理由」9.6%となっています。

「父親」は「自分の病気や障害のため」が50.0%と最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」21.4%となっています。

【母親】



【父親】

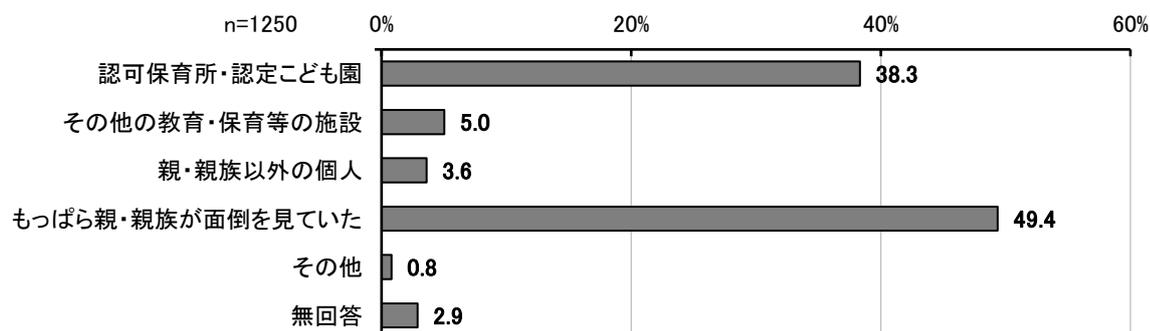


問12 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（〇は1つ）

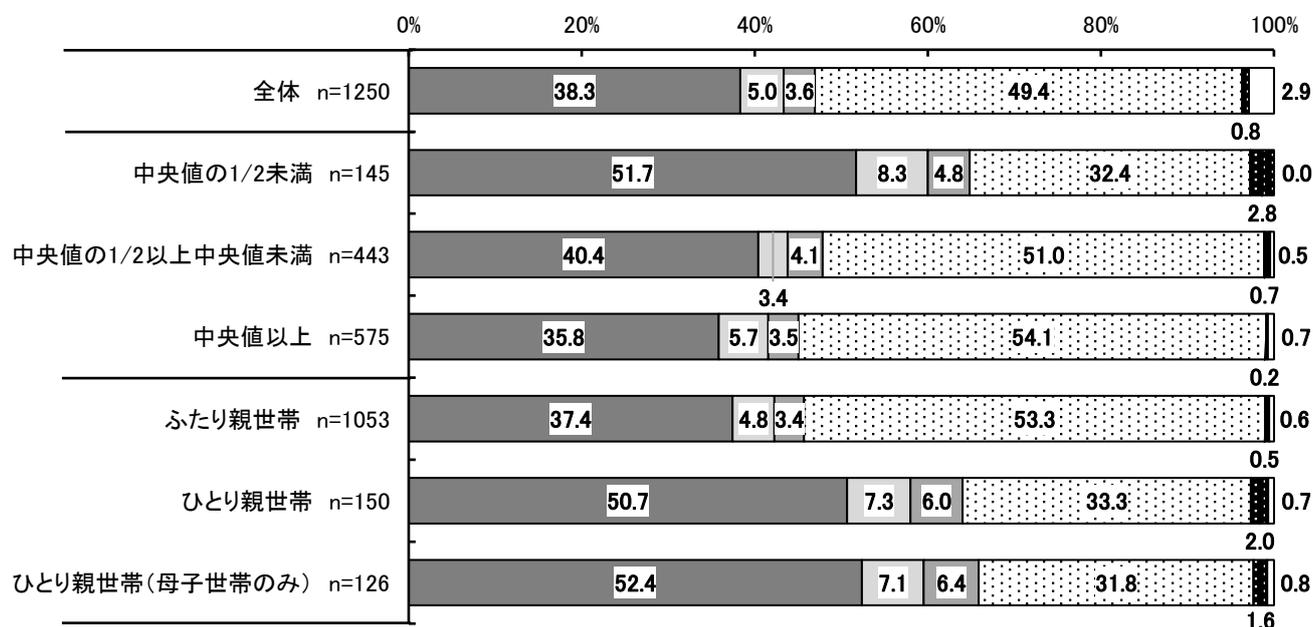
子どもが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等は、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が49.4%と最も高く、次いで「認可保育所・認定こども園」38.3%となっています。

等価世帯収入別、世帯別でみると、「認可保育所・認定こども園」が「中央値の1/2未満」では51.7%、「ひとり親世帯」では50.7%と半数の方が利用していました。

【全体】



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



- 認可保育所・認定こども園
- 親・親族以外の個人
- その他
- その他の教育・保育等の施設
- もっぱら親・親族が面倒を見ていた
- 無回答

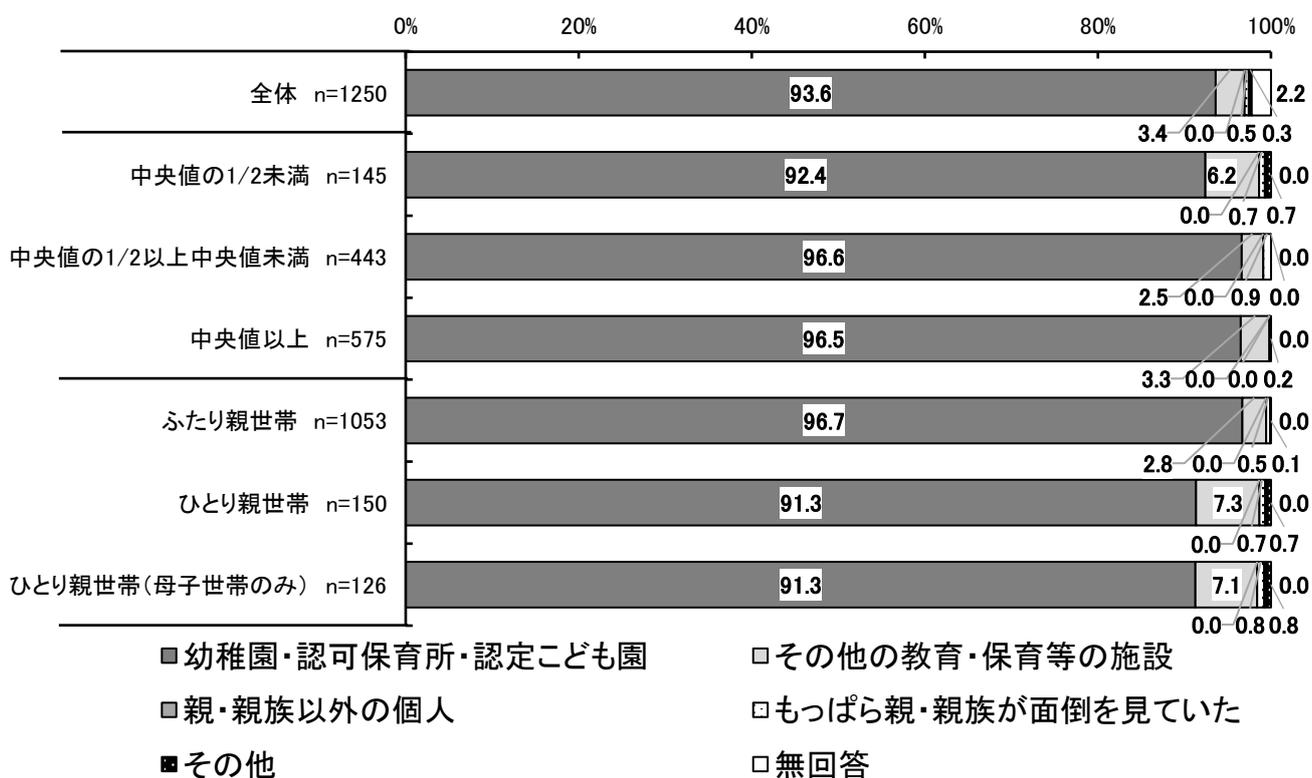
問13 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（〇は1つ）

子どもが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等は、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が93.6%とほとんどの方が利用していました。  
 等価世帯収入別、世帯別でも大きな違いはみられませんでした。

【全体】



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



問14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(a~dそれぞれについて、○は1つ)

子どもとの関わり方についてみると、

「a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決める」

『あてはまる』63.2%、『あてはまらない』34.1%となっています。

「b 本や新聞を読むように勧める」

『あてはまる』45.7%、『あてはまらない』51.6%となっています。

「c 絵本の読み聞かせをしていた」

『あてはまる』67.7%、『あてはまらない』29.6%となっています。

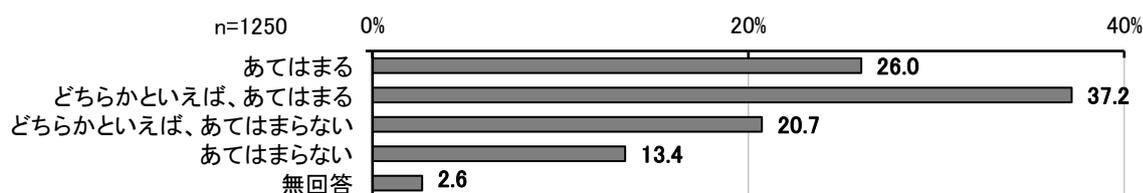
「d 子どもから勉強や成績のことについて話をしてくれる」

『あてはまる』74.0%、『あてはまらない』23.3%となっています。

※『あてはまる』（「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計）

『あてはまらない』（「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」の合計）

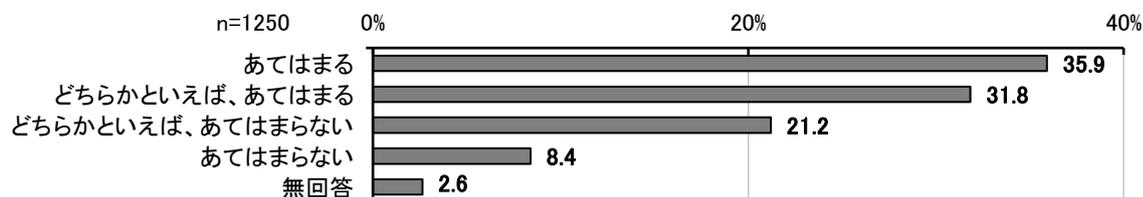
【a)テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている】



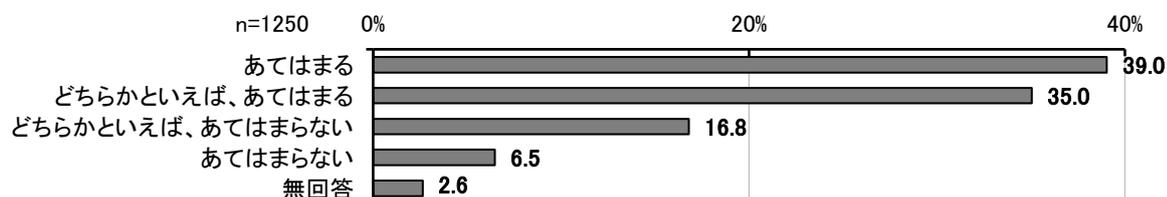
【b)お子さんに本や新聞を読むように勧めている】



【c)お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた】

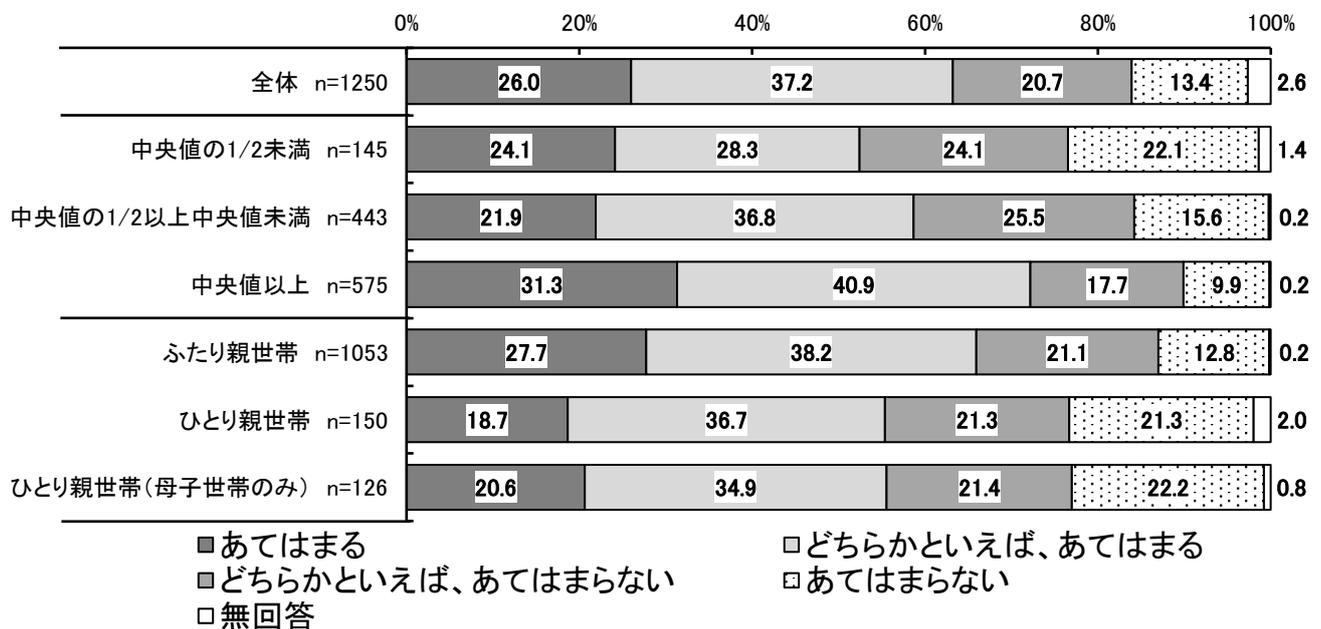


【d)お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる】

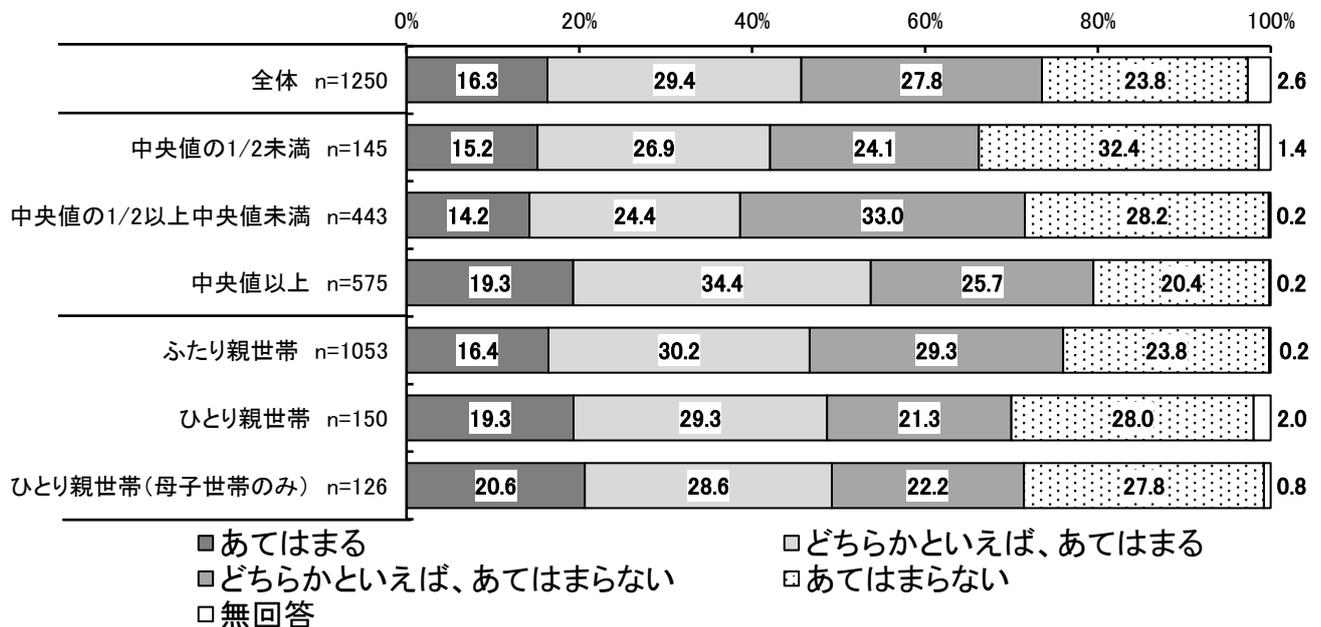


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

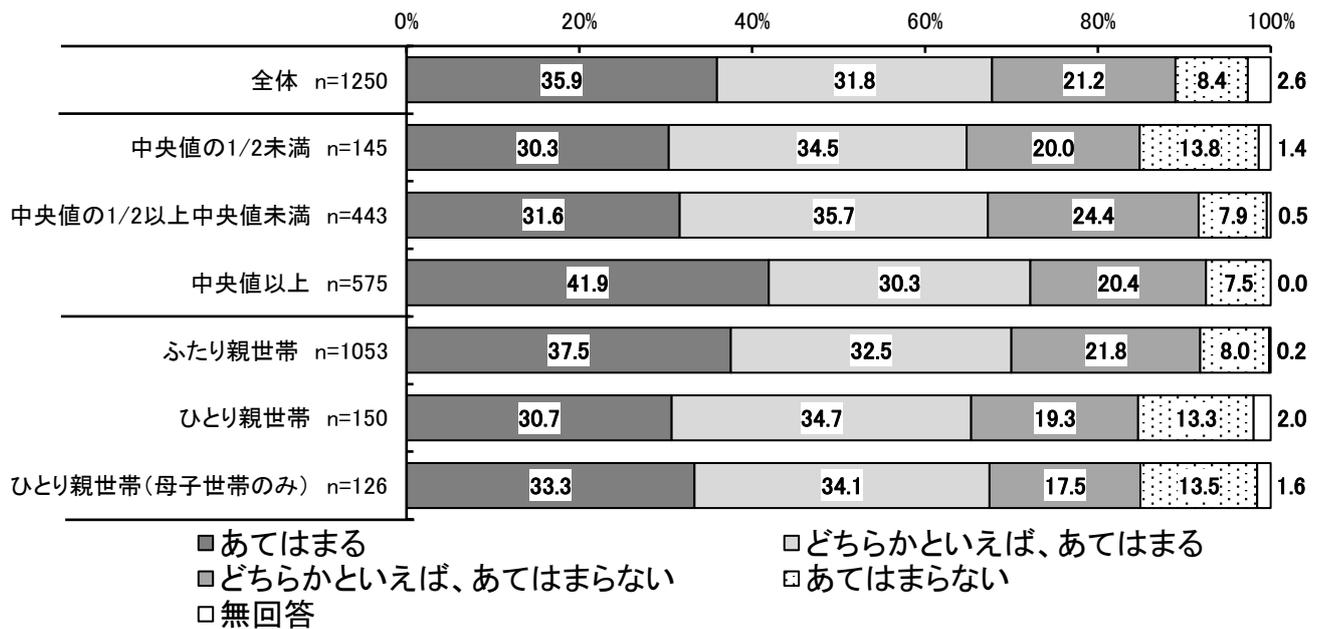
【(a)テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている】



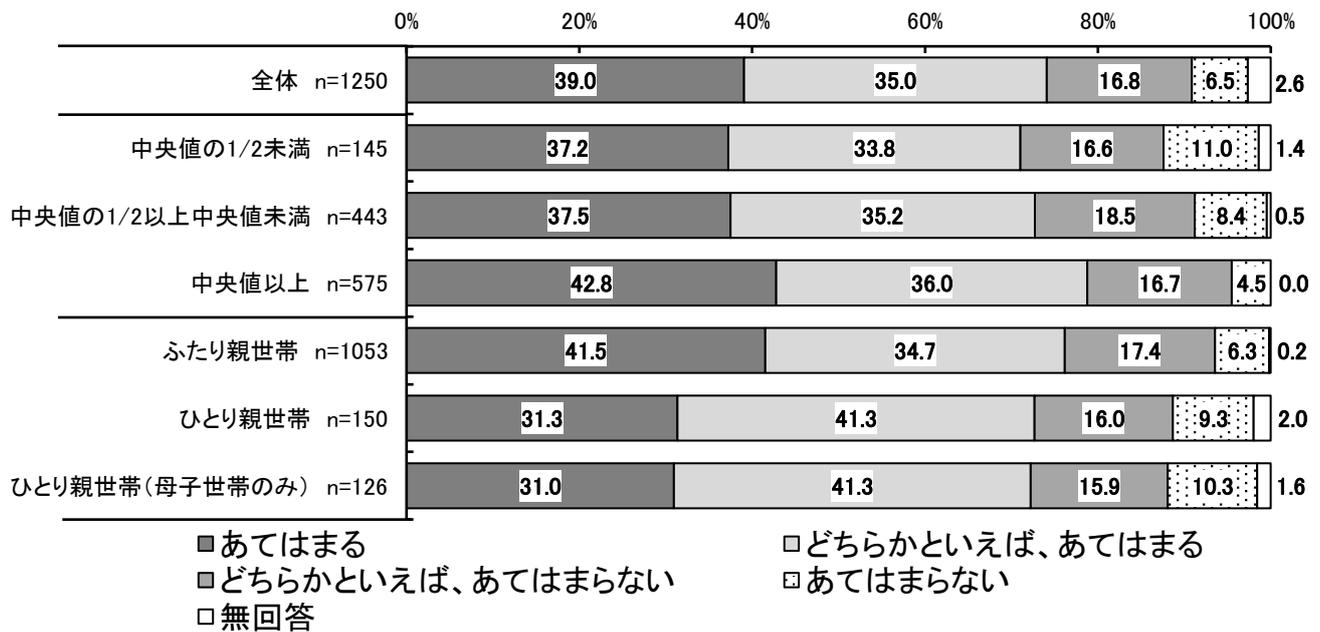
【(b)お子さんに本や新聞を読むように勧めている】



【c)お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた】



【d)お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる】



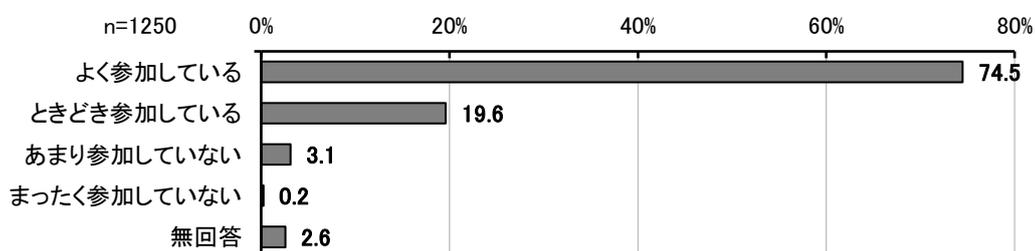
問15 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。

(a、bそれぞれについて、○は1つ)

「a 授業参観や運動会などの学校行事への参加」についてみると、  
 『参加している』94.1%、『参加していない』3.3%となっています。  
 「b PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加」についてみると、  
 『参加している』63.1%、『参加していない』34.4%となっています。

※ 『参加している』（「よく参加している」と「ときどき参加している」の合計）  
 『参加していない』（「あまり参加していない」と「まったく参加していない」の合計）

【a)授業参観や運動会などの学校行事への参加】

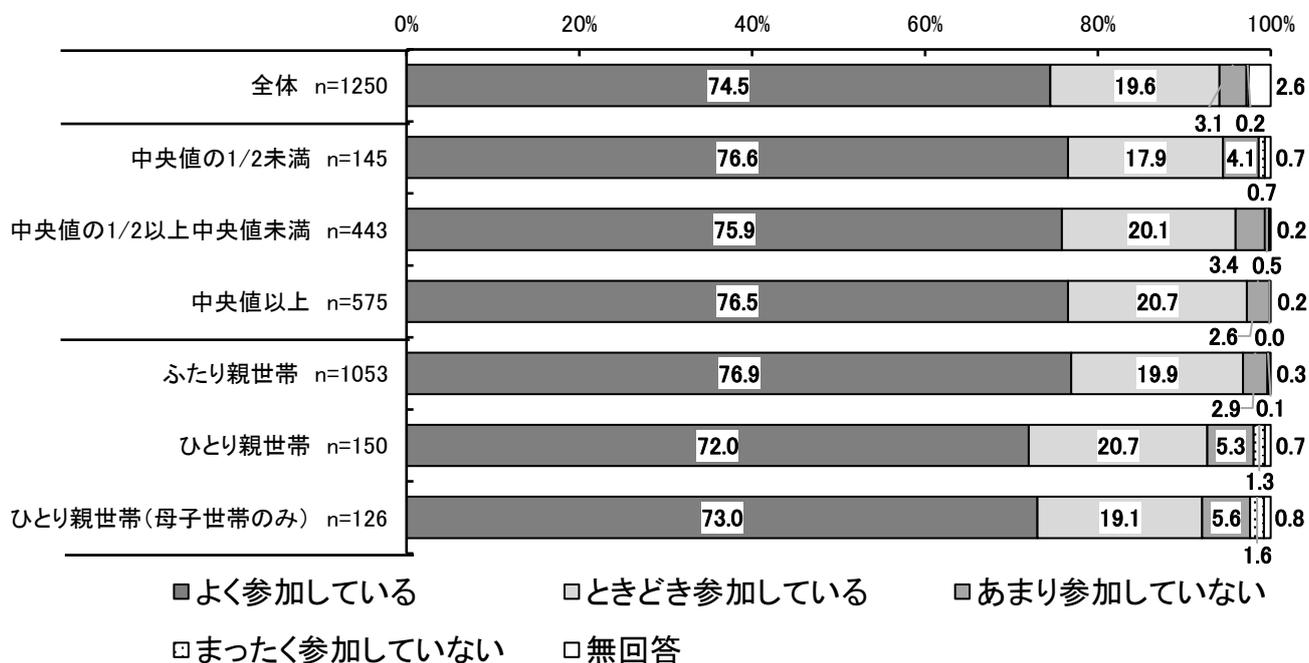


【b) PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加】

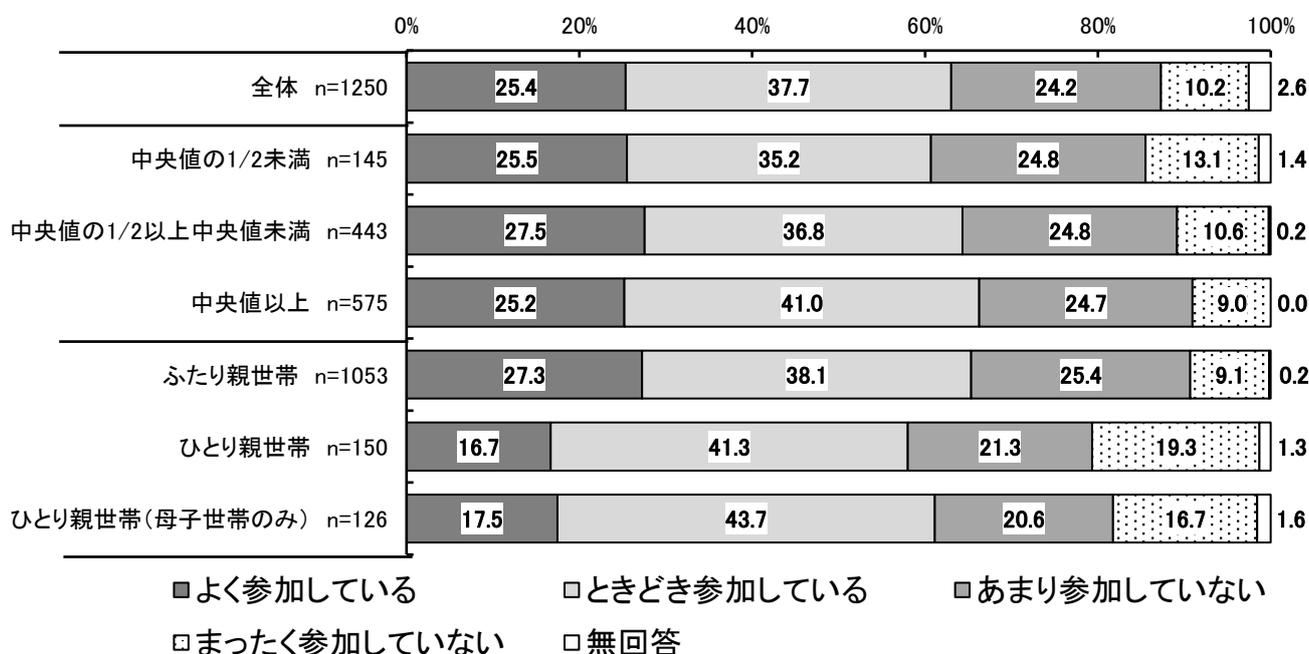


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

【a)授業参観や運動会などの学校行事への参加】



【b) P T A活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加】



問16 お子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。

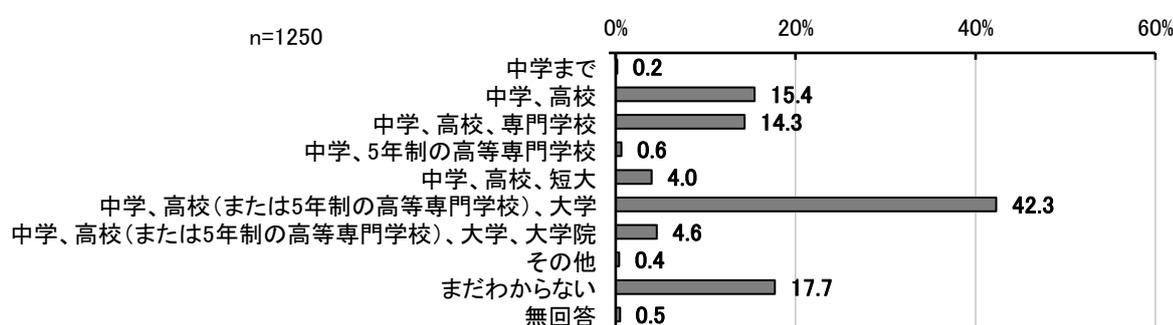
(○は1つ)

子どもの将来の進学先についてみると、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が42.3%と最も高く、次いで「まだわからない」17.7%、「中学、高校」15.4%となっています。

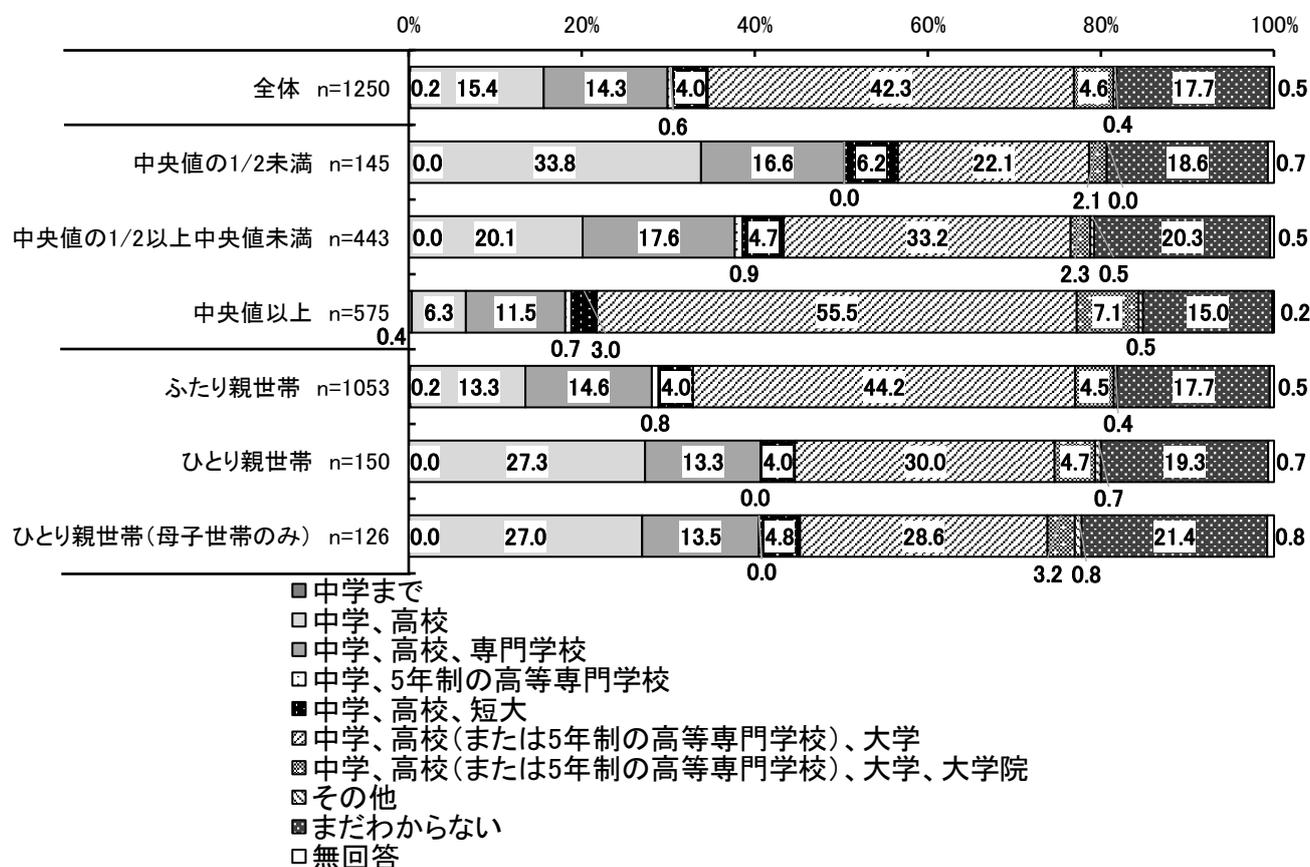
等価世帯収入別で見ると、収入が下がるにつれて「中学、高校」の割合が高くなっています。

世帯別で見ると、「中学、高校」の割合が、「ふたり親世帯」13.3%に対し、「ひとり親世帯」では27.3%と高くなっています。

【全体】



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

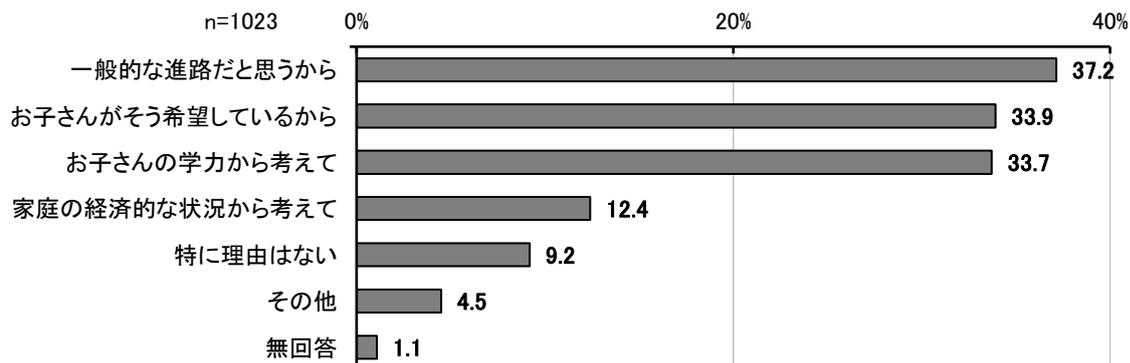


問17 前問で1～8と答えた場合、その理由は何ですか。

(1～5については、〇はいくつでも)

子どもの将来の進学先についての理由をみると、「一般的な進路だと思うから」が37.2%と最も高く、次いで「お子さんがそう希望しているから」33.9%、「お子さんの学力から考えて」33.7%となっています。

【全体】



問18 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。

(a~cそれぞれについて、1~3の○は1つ)

また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(①~⑦の○はいくつでも)

頼れる先について、

「a 子育てに関する相談」についてみると、

「頼れる人がいる」が87.0%となっています。

内訳は上位から「家族・親族」93.4%、「友人・知人」66.2%、「職場の人」28.2%となっています。

「b 重要な事柄の相談」についてみると、

「頼れる人がいる」が86.5%となっています。

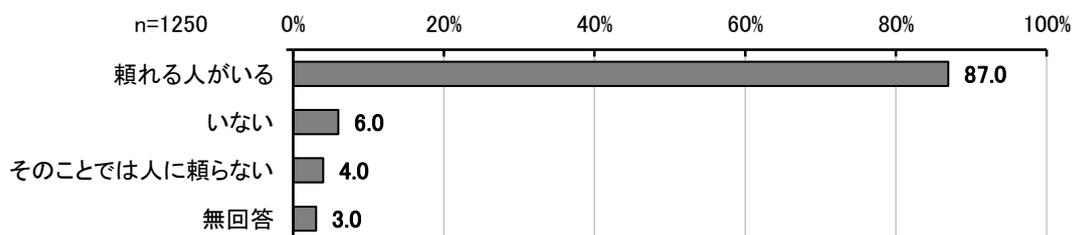
内訳は上位から「家族・親族」95.7%、「友人・知人」37.7%、「職場の人」8.9%となっています。

「c いざという時のお金の援助」についてみると、

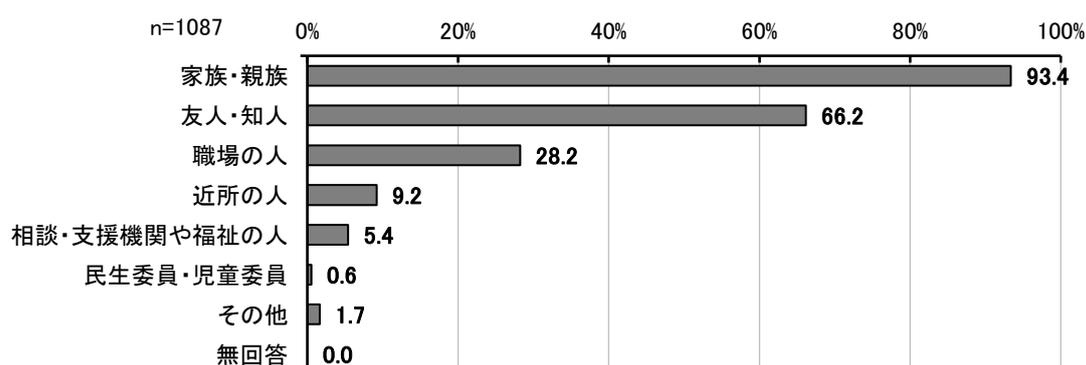
「頼れる人がいる」が58.6%となっています。

内訳は上位から「家族・親族」98.6%、「友人・知人」3.0%となっています。

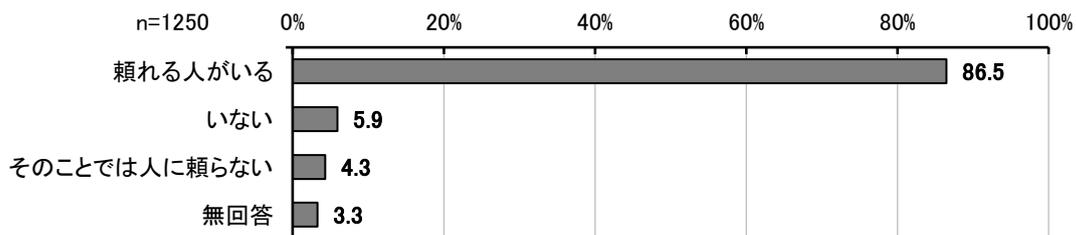
【a) 子育てに関する相談】



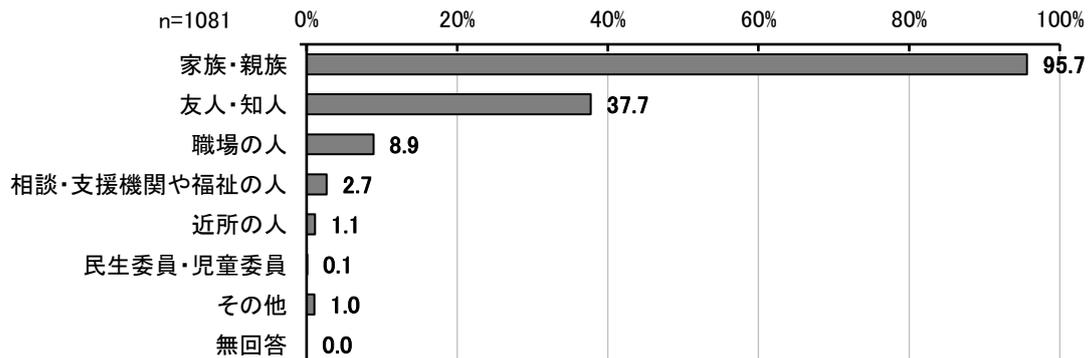
【a) 1を選んだ方】



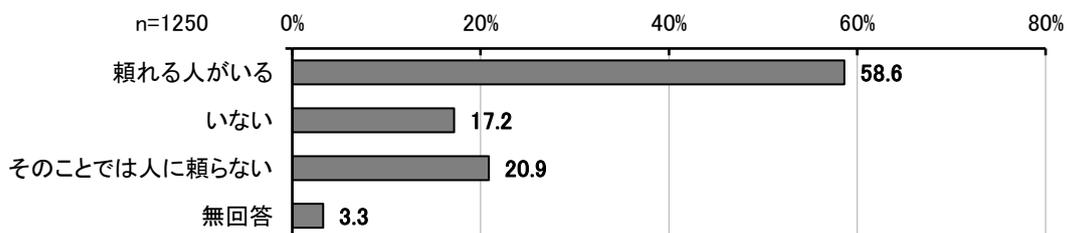
【b) 重要な事柄の相談】



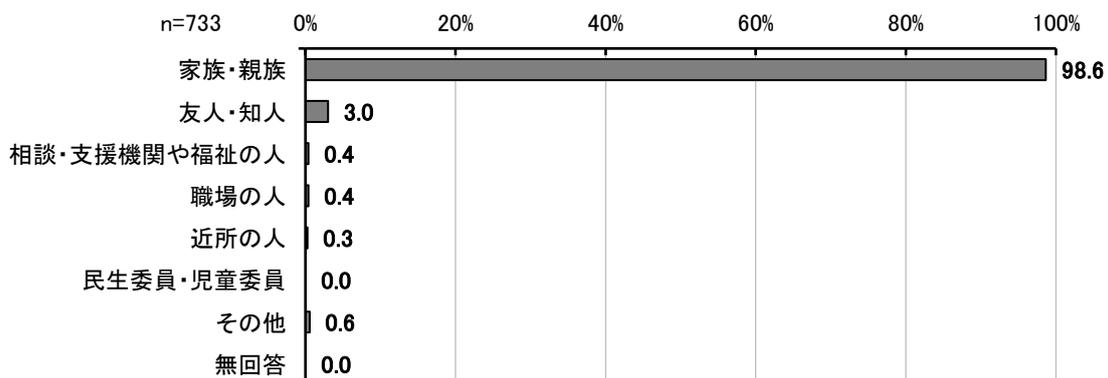
【b) |を選んだ方】



【c) いざという時のお金の援助】



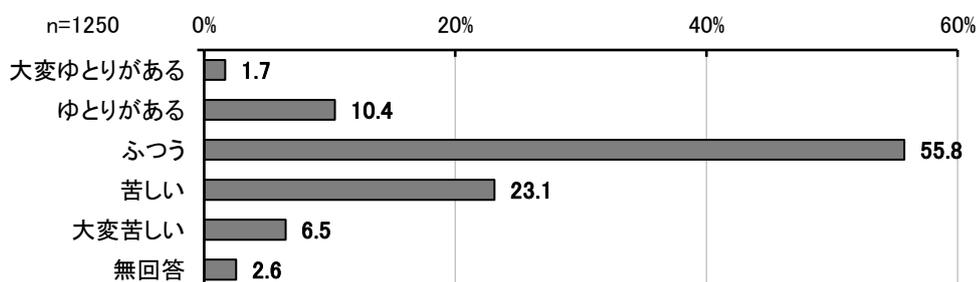
【c) |を選んだ方】



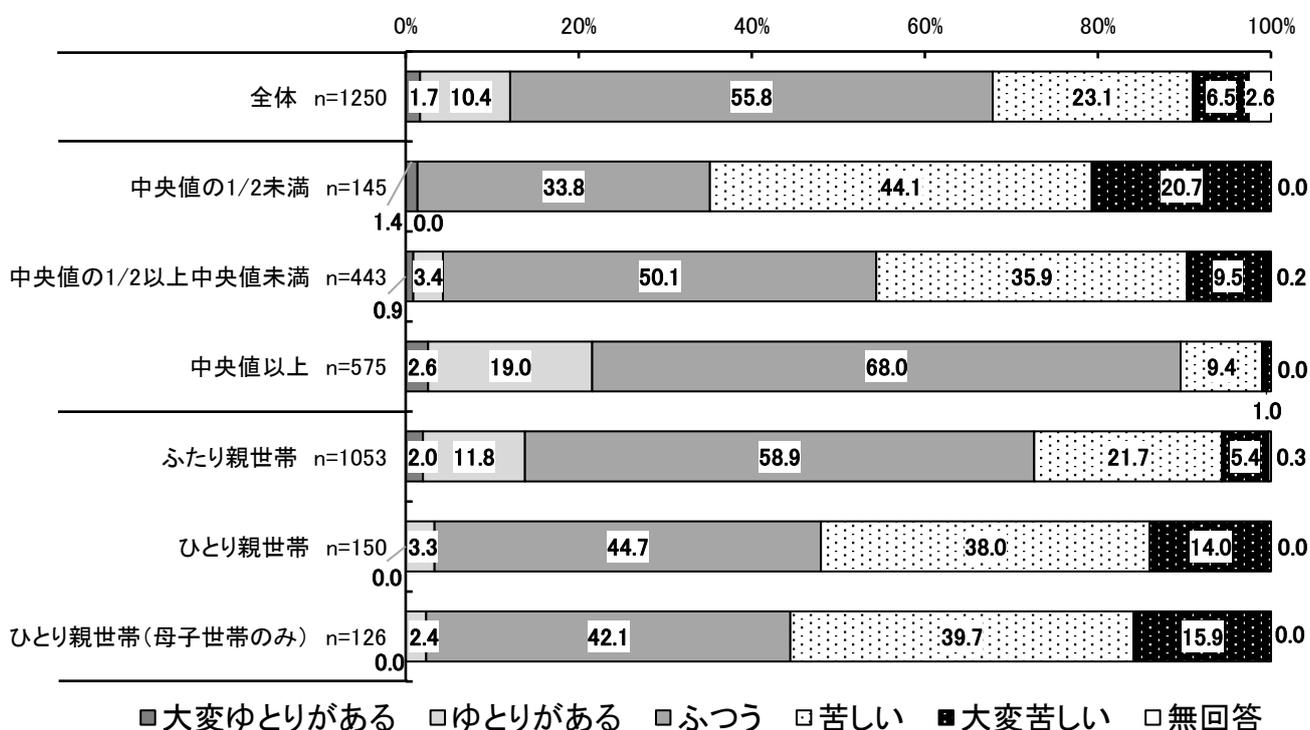
問19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(〇は1つ)

現在の暮らしの状況についてみると、「ふつう」が55.8%と最も高くなっています。  
 また『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」と「ゆとりがある」の合計）は12.1%、  
 『苦しい』（「苦しい」と「大変苦しい」の合計）は29.6%と比較的苦しいと感じている方  
 の割合が高くなっています。  
 等価世帯収入別で見ると、『苦しい』の割合が「中央値の1/2未満」で64.8%と高くな  
 っています。  
 世帯別で見ると、『苦しい』の割合が「ひとり親世帯」で52.0%と高くなっています。

【全体】



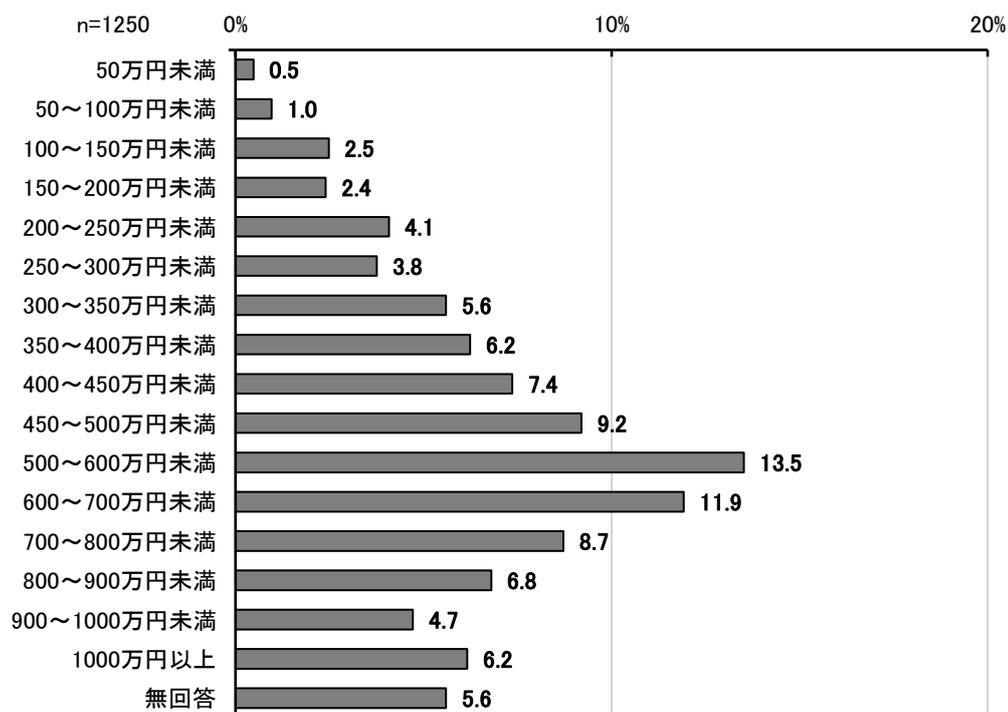
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



## 問20 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(〇は1つ)

世帯全体の年間収入(税込)についてみると、「500～600万円未満」が13.5%と最も高く、次いで「600～700万円未満」11.9%、「450～500万円未満」が9.2%となっています。

### 【全体】



## ■保護者の経済的な状況

世帯の年間収入の水準について、「子どもと同居し、生計を同一にしている家族の人数」（問3を参照）の情報も踏まえて下記のような処理をし、「等価世帯収入」による分類を行いました。（国の調査（内閣府令和3年度調査）と比較できるように、国の調査に倣っています。）

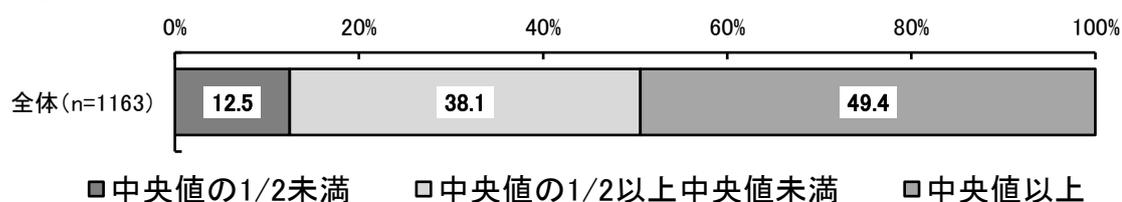
### ◎等価世帯収入

- ・年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1000万円以上」は1050万円とする。）
- ・上記の値を、保護者票問4で把握される同居家族の人数の平方根をとったもので除す。
- ・上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。

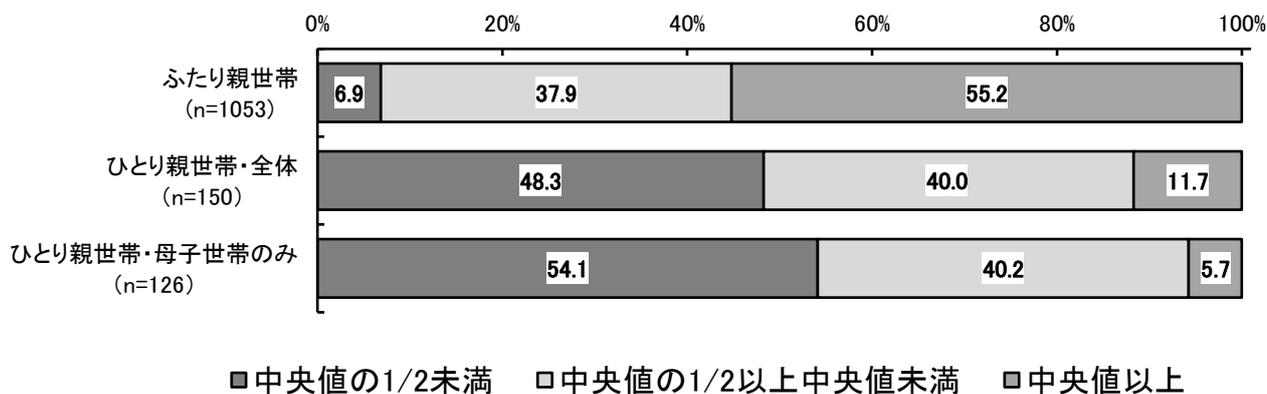
### ◎等価世帯収入の算出結果

分類		今治市	国
中央値となる等価世帯収入		267.4万円	317.5万円
中央値の2分の1となる等価世帯収入		133.7万円	158.8万円
中央値の2分の1未満	貧困の課題あり	12.5%	12.9%
中央値の1/2以上中央値未満	貧困の課題を抱えるリスクあり	38.1%	36.9%
中央値以上		49.4%	50.2%

### ・今治市の等価世帯収入の水準



### ・今治市の世帯の状況別、等価世帯収入の水準



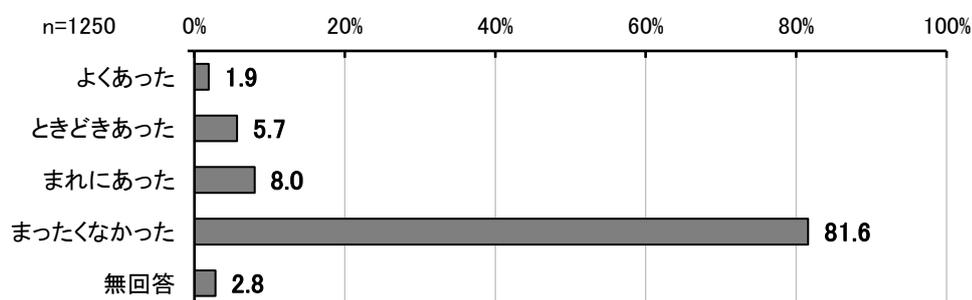
**問 2 1 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)**

過去1年間で必要とする食料が買えないことがあったかについてみると、「まったくなかった」が81.6%となっています。一方で『あった』（「よくあった」と「ときどきあった」と「まれにあった」の合計）は15.6%と、1割の方で経験があります。

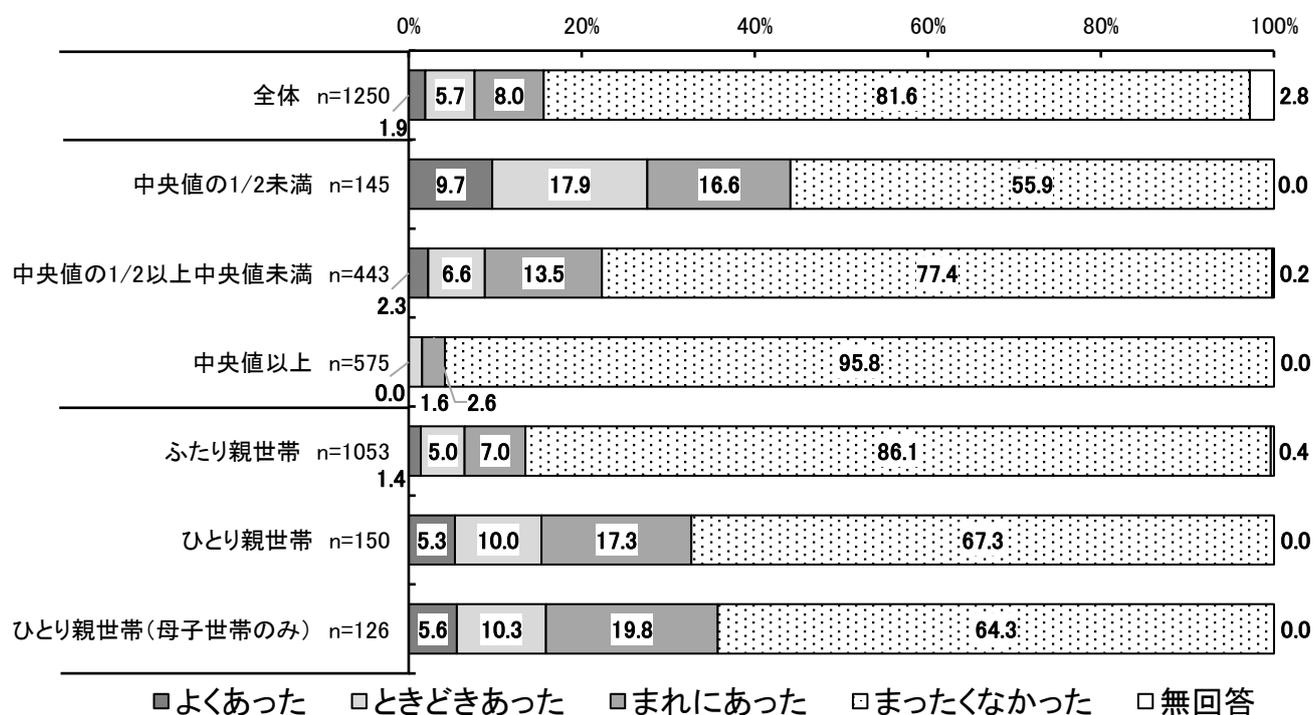
等価世帯収入別で見ると、『あった』の割合が「中央値の1/2未満」で44.2%と高くなっています。

世帯別で見ると、『あった』の割合が「ひとり親世帯」で32.6%と高くなっています。

**【全体】**



**【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答**



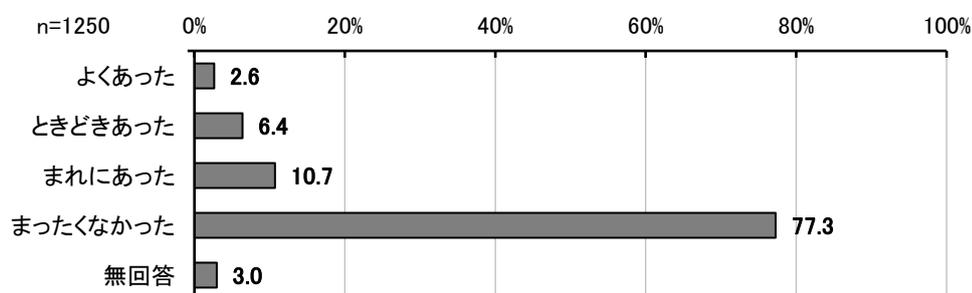
問22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(〇は1つ)

過去1年間で必要とする衣服が買えないことがあったかについてみると、「まったくなかった」が77.3%となっています。一方で『あった』(「よくあった」と「ときどきあった」と「まれにあった」の合計)は19.7%と約2割の方で経験があります。

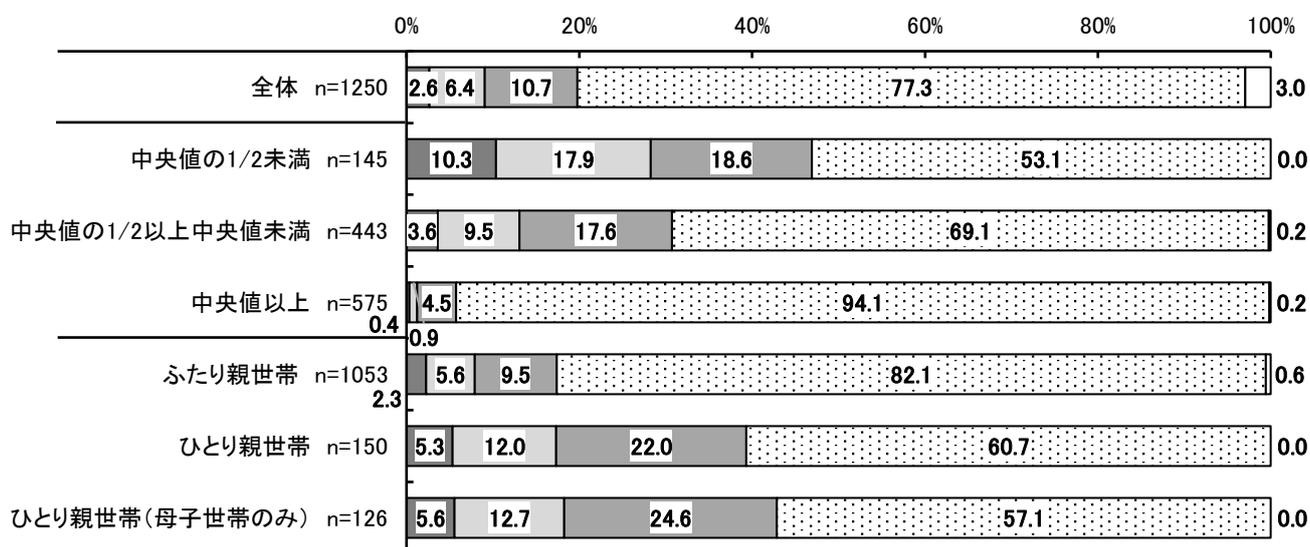
等価世帯収入別で見ると、『あった』の割合が「中央値の1/2未満」で46.8%と高くなっています。

世帯別で見ると、『あった』の割合が「ひとり親世帯」で39.3%と高くなっています。

【全体】



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



■よくあった □ときどきあった ■まれにあった □まったくなかった □無回答

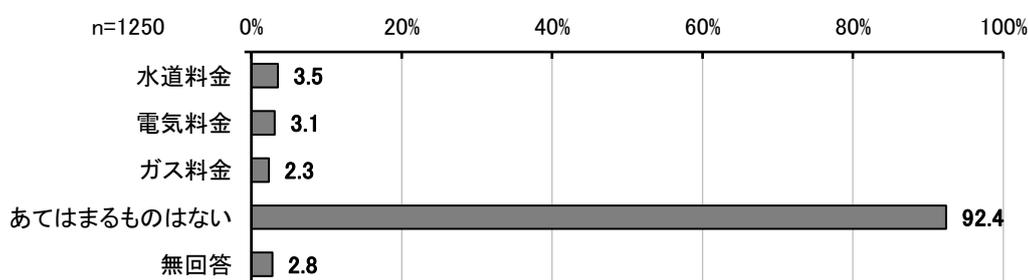
問23 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(1~3については、〇はいくつでも)

過去1年間で必要とする料金の支払いができなかったことがあったかについてみると、「あてはまるものはない」が92.4%となっています。一方で「水道料金」3.5%、「電気料金」3.1%、「ガス料金」2.3%でそれぞれ未払いの経験があります。

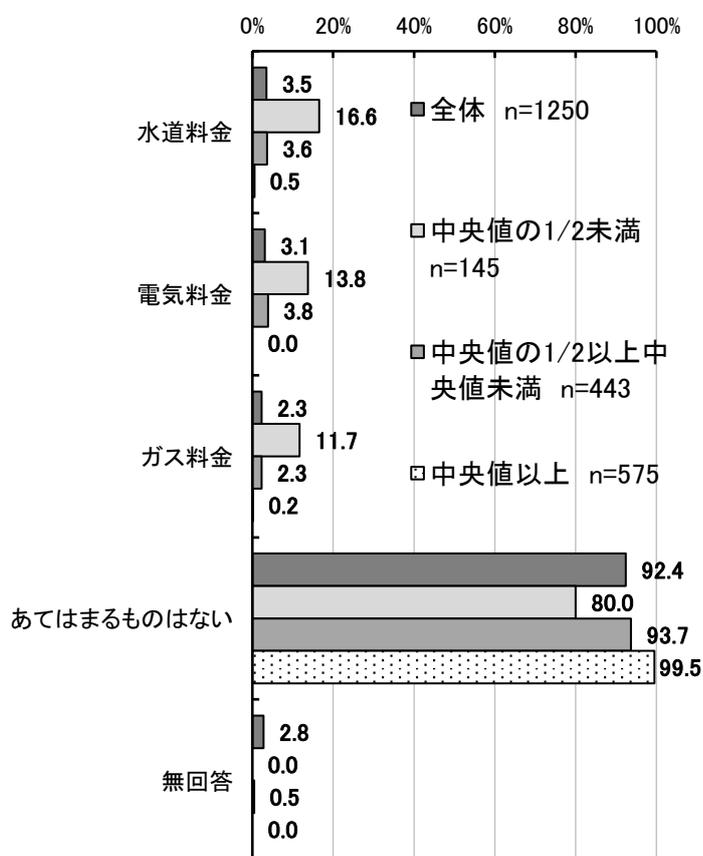
等価世帯収入別で見ると、「中央値の1/2未満」ではそれぞれの料金で1割を超える方が未払いの経験があります。

世帯別で見ると、「ふたり親世帯」に比べて「ひとり親世帯」で未払いの経験がある割合が高くなっています。

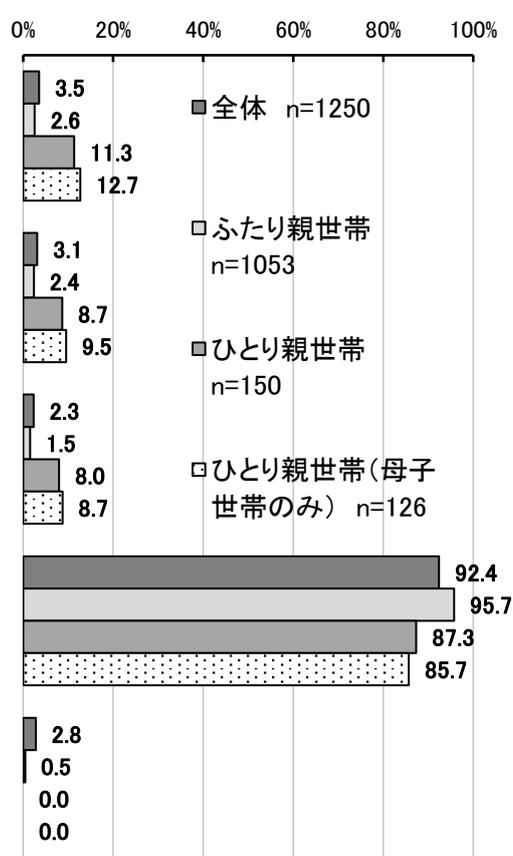
【全体】



【全体・等価世帯収入別】複数回答



【全体・世帯別】複数回答



問24 次の a)~f)の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようなでしたか。  
(a~fそれぞれについて、○は1つ)

買えなかった・未払いがあったときの気持ちを見ると、項目に対する上位3回答は以下の通りとなっています。

「a 神経過敏に感じた」

「まったくない」42.2%、「ときどき」22.6%、「少しだけ」20.7%

「b 絶望的だと感じた」

「まったくない」67.1%、「少しだけ」13.5%、「ときどき」11.4%

「c そわそわ、落ち着かなく感じた」

「まったくない」50.2%、「少しだけ」23.8%、「ときどき」16.0%

「d 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた」

「まったくない」47.5%、「少しだけ」23.4%、「ときどき」18.3%

「e 何をするのも面倒だと感じた」

「まったくない」33.3%、「少しだけ」30.0%、「ときどき」23.4%

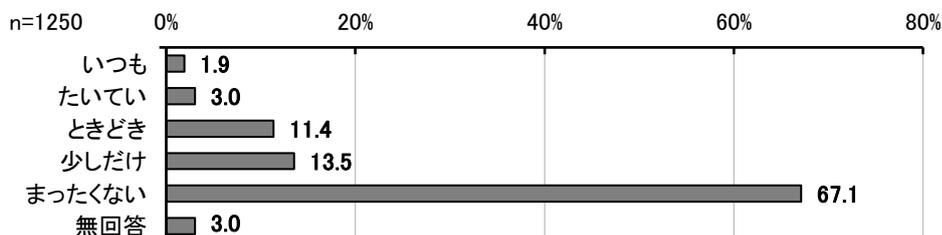
「f 自分は価値のない人間だと感じた」

「まったくない」65.1%、「少しだけ」16.0%、「ときどき」9.8%

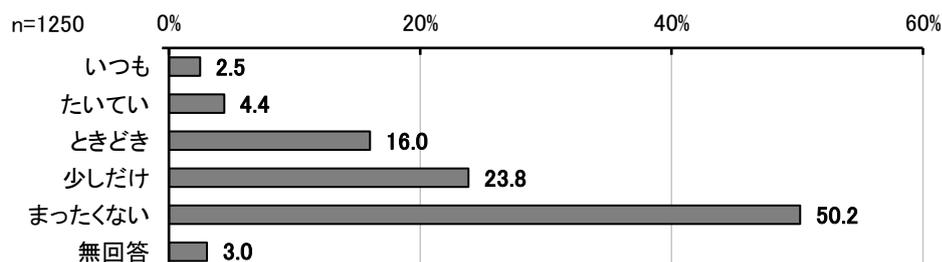
【a)神経過敏に感じた】



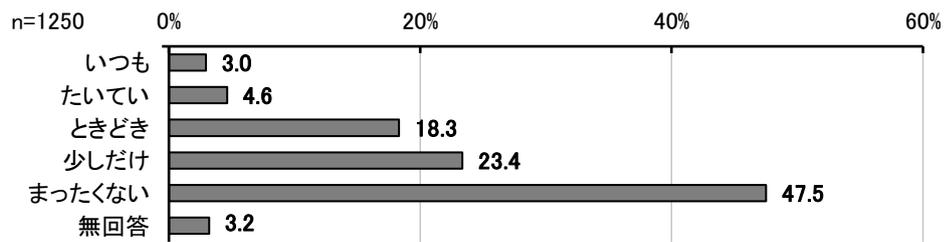
【b)絶望的だと感じた】



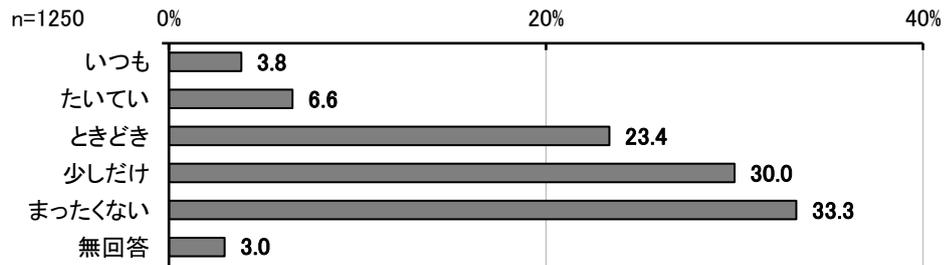
【c)そわそわ、落ち着かなく感じた】



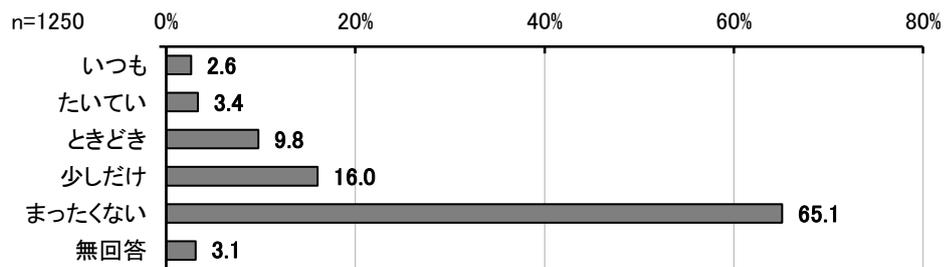
【d)気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた】



【e)何をするのも面倒だと感じた】

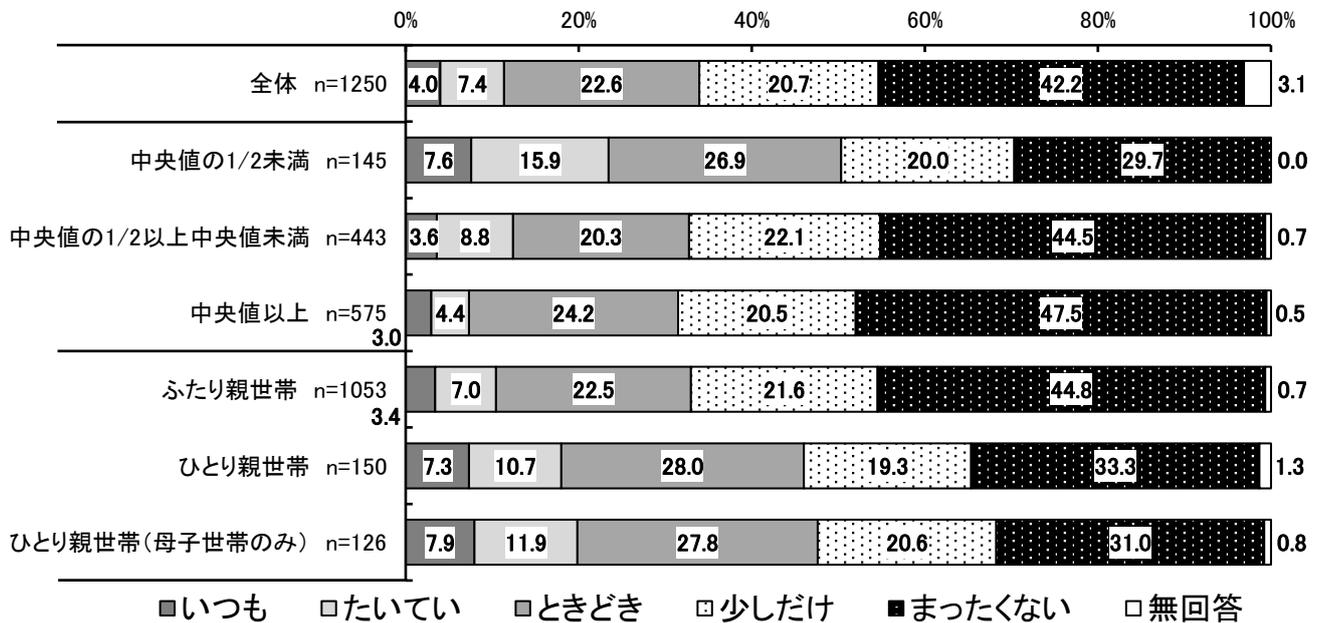


【f)自分は価値のない人間だと感じた】

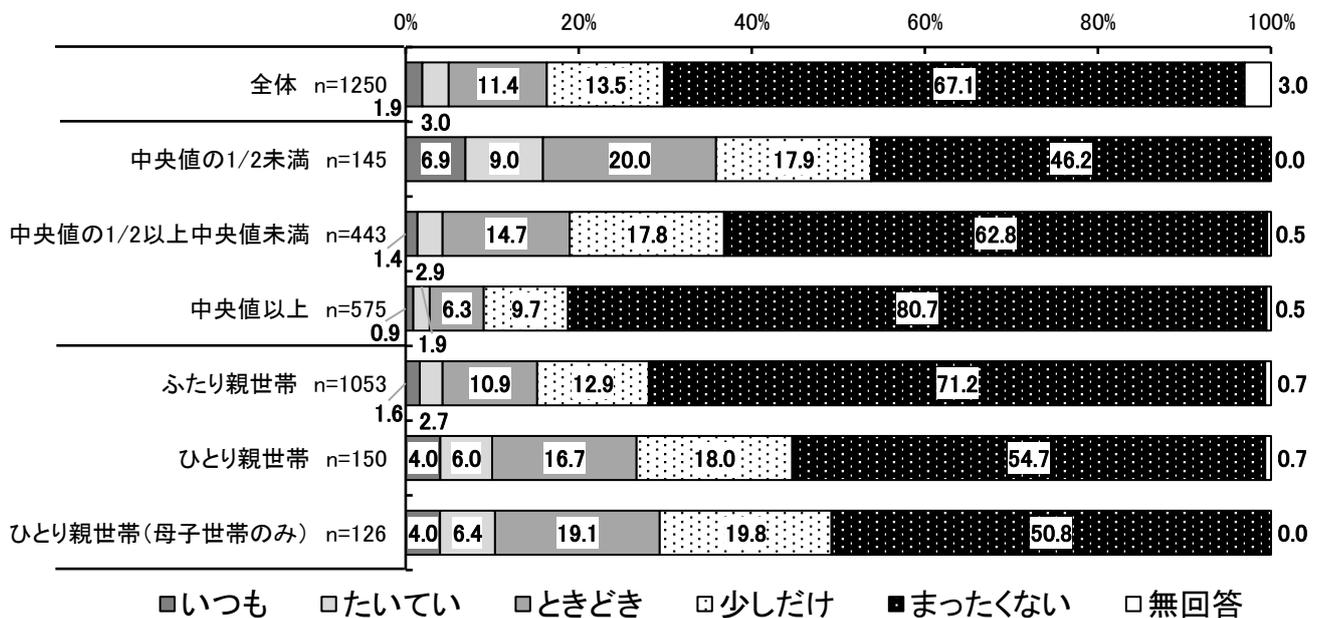


【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

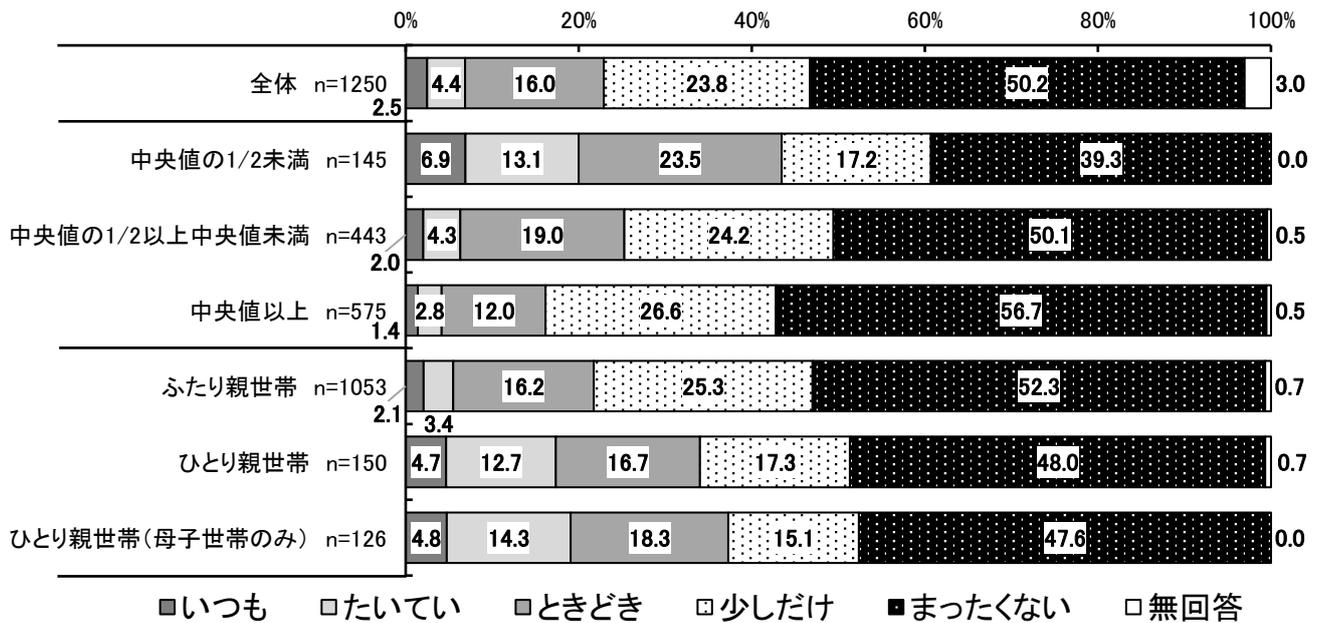
【(a)神経過敏に感じた】



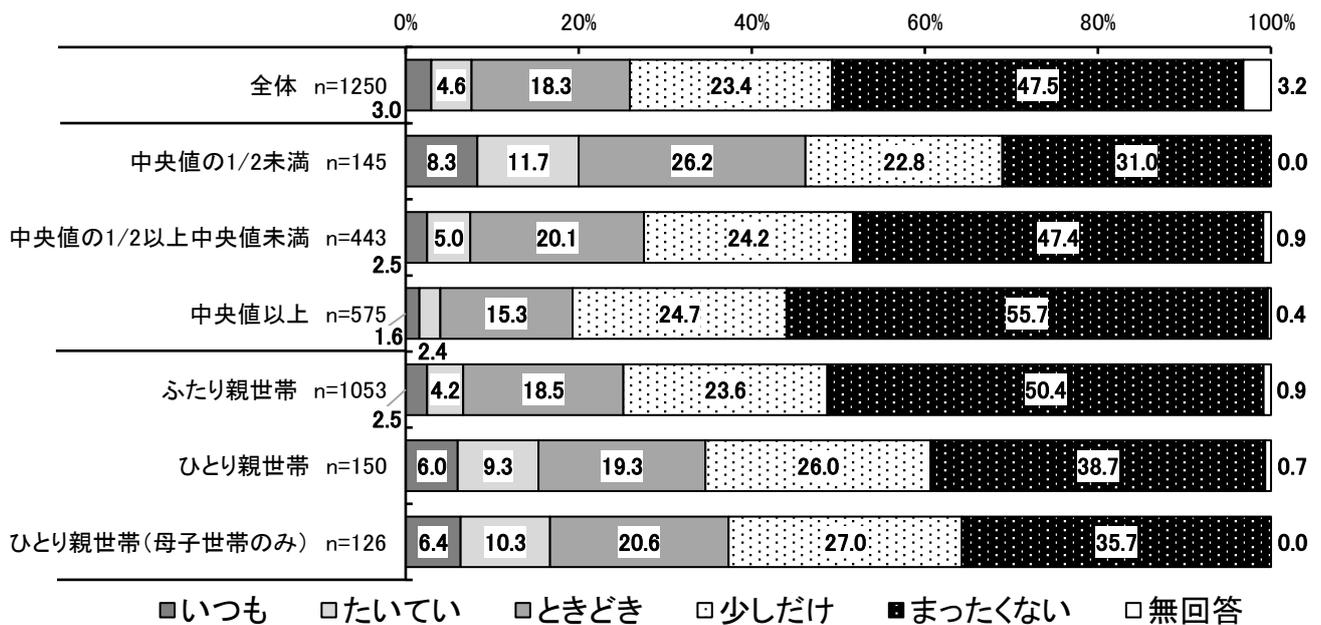
【(b)絶望的だと感じた】



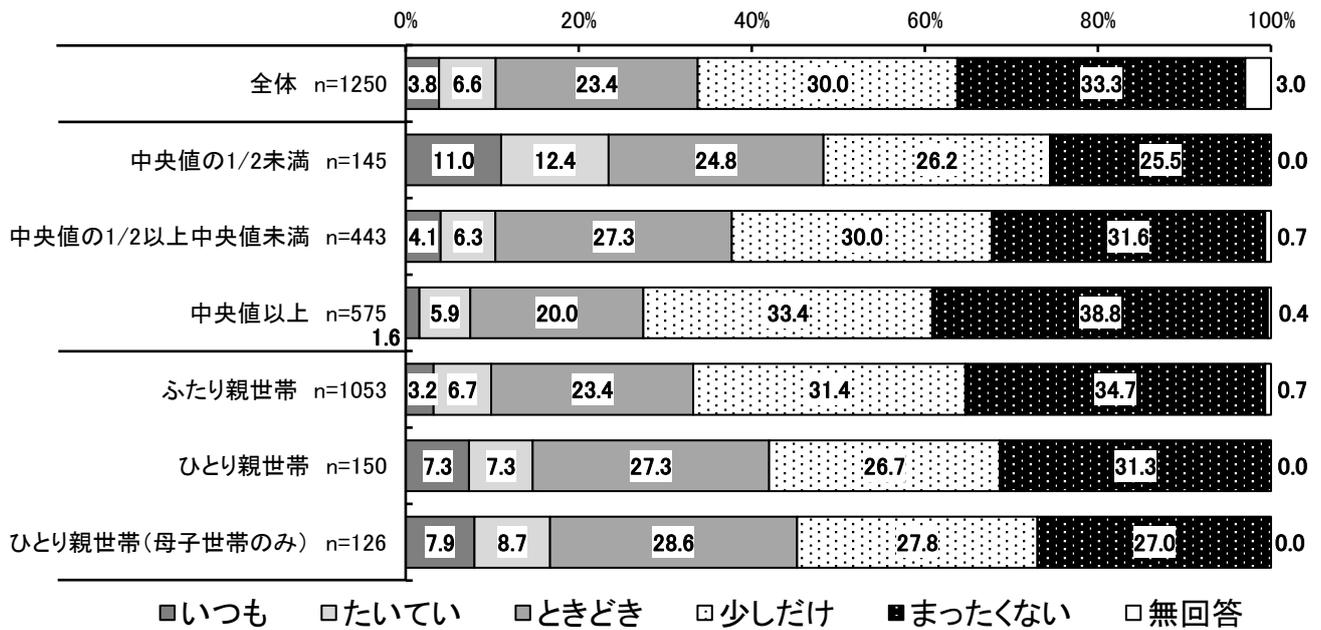
【c) そわそわ、落ち着かなく感じた】



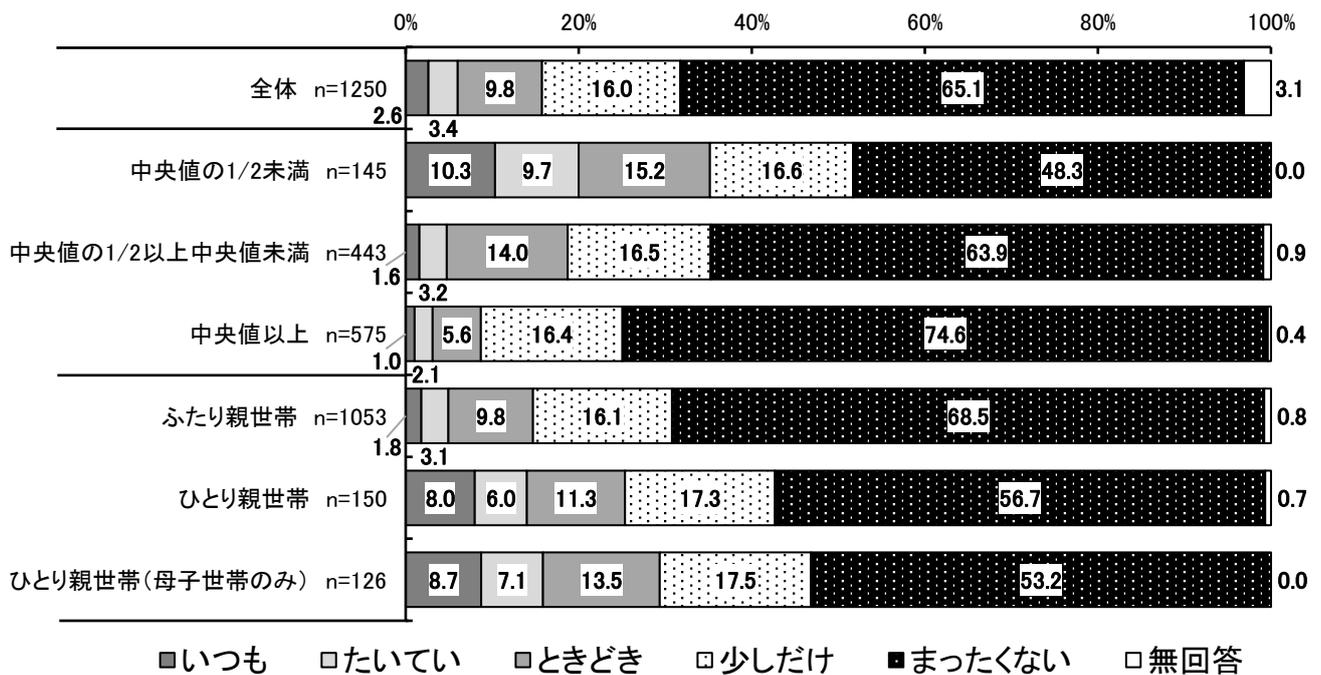
【d) 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた】



【e)何をするのも面倒だと感じた】



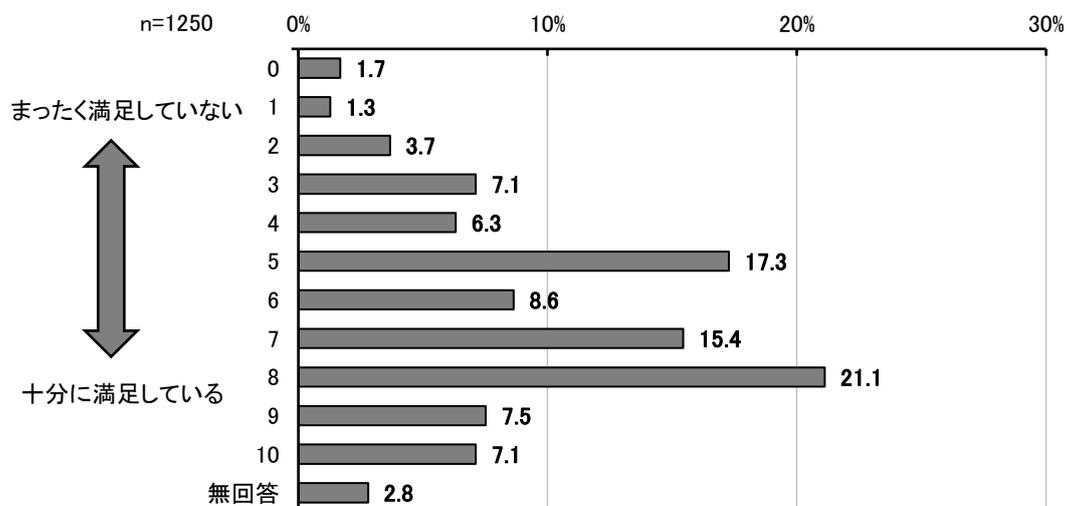
【f)自分は価値のない人間だと感じた】



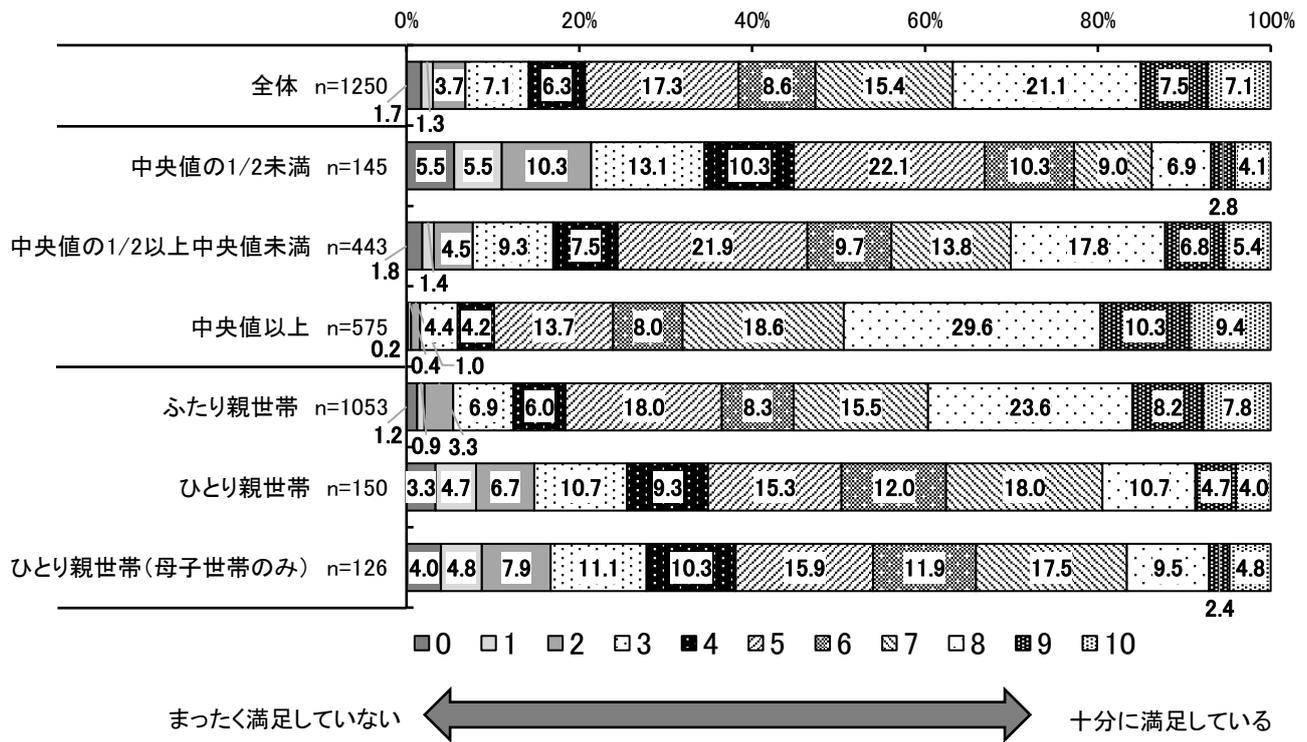
問25 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していないから）「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（〇は1つ）

最近の生活の満足度についてみると、『満足度が高い』（「7」～「10」の合計）の割合は、全体で51.1%となっています。一方で、『満足度が低い』（「0」～「3」の合計）の割合は、全体が13.8%に対し、「中央値 1/2 未満」では34.4%、「ひとり親世帯」では25.4%と満足度が低い傾向がみられます。

【全体】



【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答



	全体 n=1250	中央値の 1/2 未満 n=145	中央値の 1/2 以上中 央値未満 n=443	中央値以上 n=575	ふたり親世 帯 n=1053	ひとり親世 帯 n=150	ひとり親世 帯(母子世 帯のみ) n=126
0	1.7	5.5	1.8	0.2	1.2	3.3	4.0
1	1.3	5.5	1.4	0.4	0.9	4.7	4.8
2	3.7	10.3	4.5	1.0	3.3	6.7	7.9
3	7.1	13.1	9.3	4.4	6.9	10.7	11.1
4	6.3	10.3	7.5	4.2	6.0	9.3	10.3
5	17.3	22.1	21.9	13.7	18.0	15.3	15.9
6	8.6	10.3	9.7	8.0	8.3	12.0	11.9
7	15.4	9.0	13.8	18.6	15.5	18.0	17.5

8	21.1	6.9	17.8	29.6	23.6	10.7	9.5
9	7.5	2.8	6.8	10.3	8.2	4.7	2.4
10	7.1	4.1	5.4	9.4	7.8	4.0	4.8
無回答	2.8	0.0	0.2	0.4	0.4	0.7	0.0

問26 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

(a~e それぞれについて、1~3の○は1つ)

また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。(①~⑤の○は1つ)

支援制度の利用経験と利用していない理由をみると、

「a 就学援助」

「利用したことがない」85.0%、「現在利用している」8.5%

その理由「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」85.8%

「b 生活保護」

「利用したことがない」94.5%、「現在利用している」0.3%

その理由「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」89.4%

「c 生活困窮者の自立支援相談窓口」

「利用したことがない」94.5%、「現在利用している」0.2%

その理由「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」86.0%

「d 児童扶養手当」

「利用したことがない」74.0%、「現在利用している」19.1%

その理由「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」90.1%

「e 母子家庭等就業・自立支援センター」

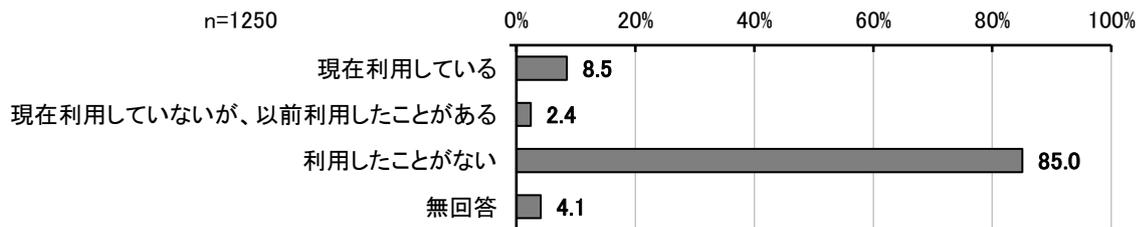
「利用したことがない」94.3%、「現在利用している」0.3%

その理由「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」85.2%

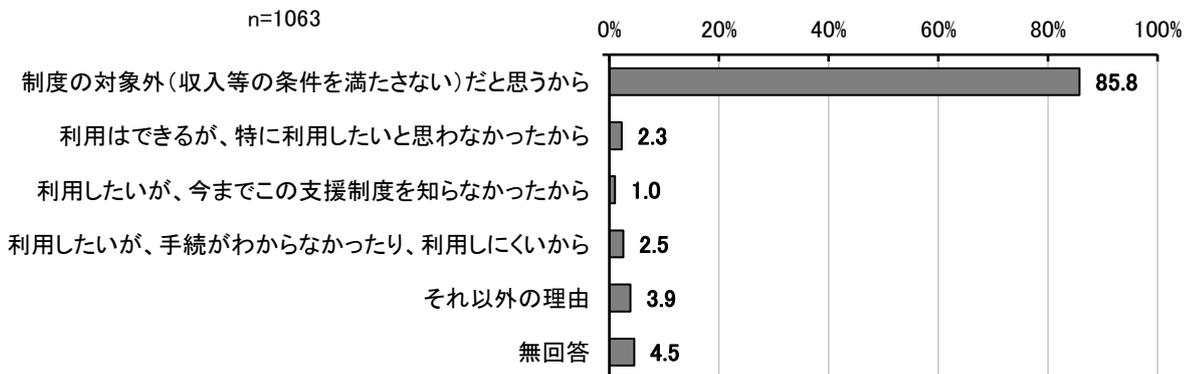
等価世帯収入別でみると、「中央値の1/2未満」で「a 就学援助」、「d 児童扶養手当」の利用割合が高くなっています。

世帯別でみると、「ひとり親世帯」で「a 就学援助」、「d 児童扶養手当」の利用割合が高くなっています。

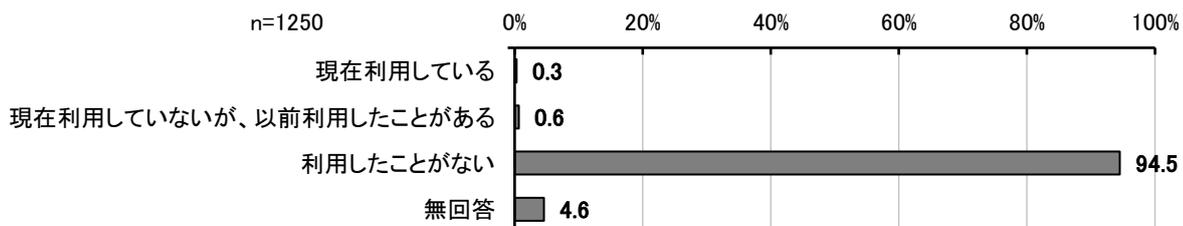
【a 就学援助】



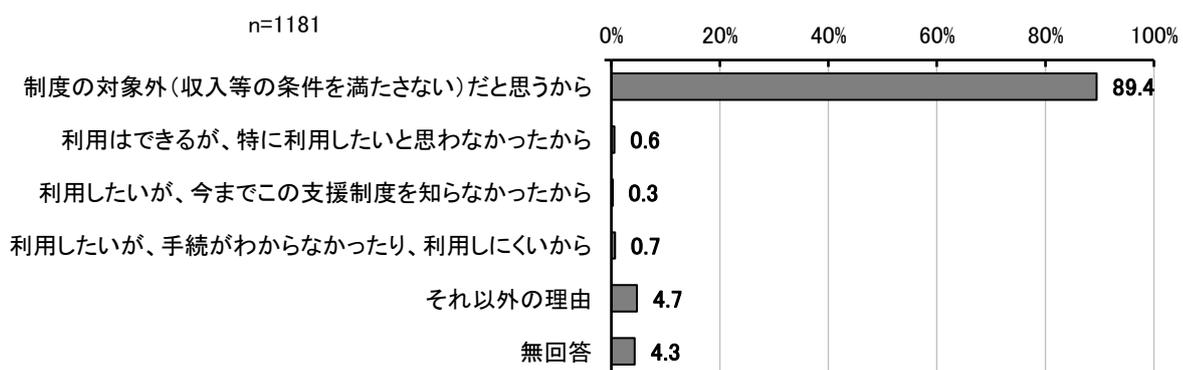
【a 3を選んだ方】



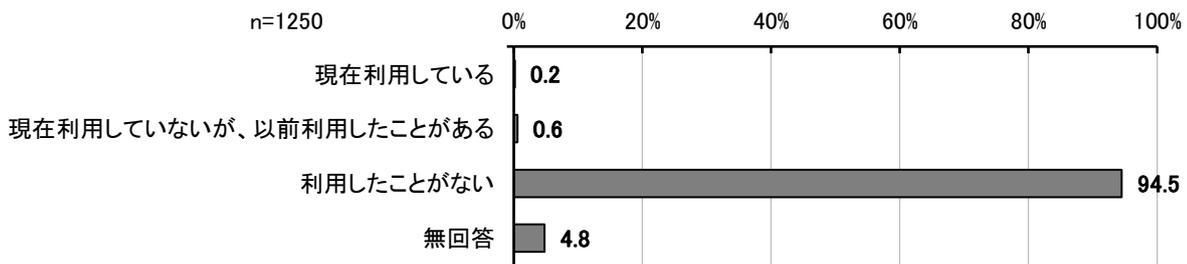
【b 生活保護】



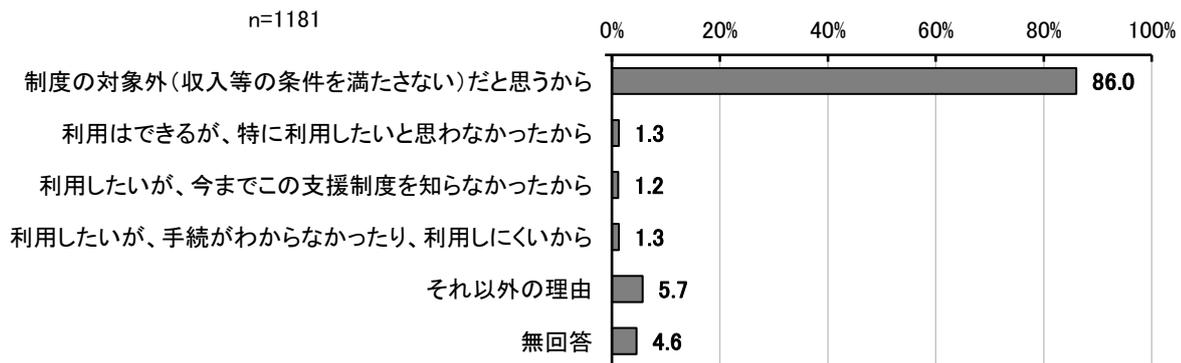
【b 3を選んだ方】



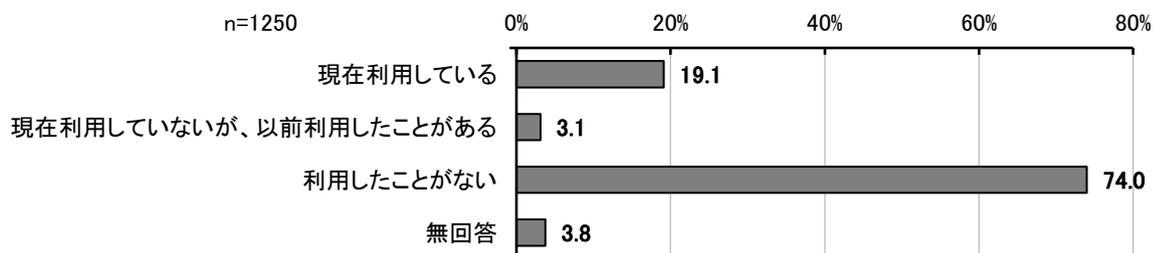
【c 生活困窮者の自立支援相談窓口】



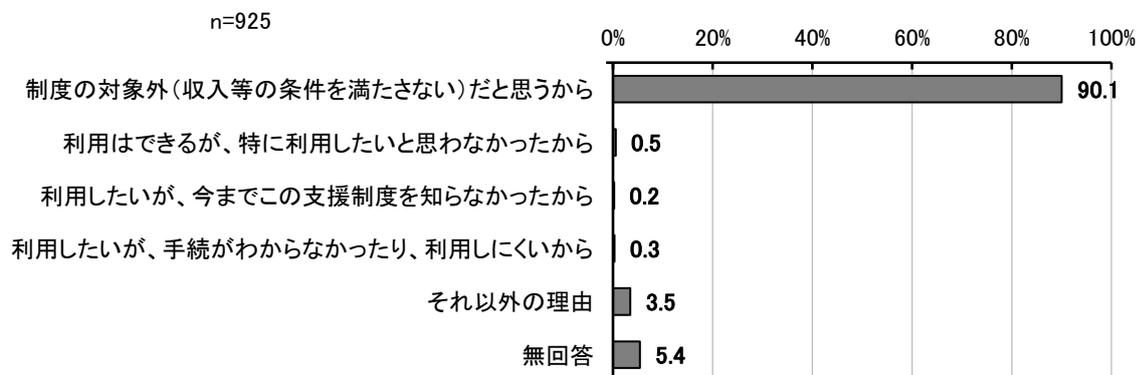
【c 3を選んだ方】



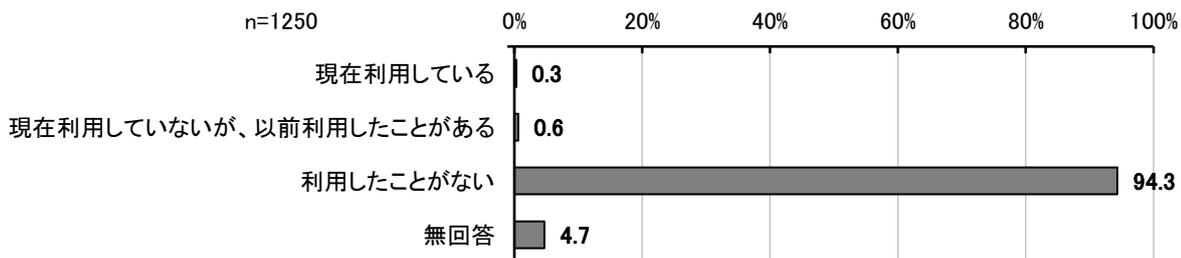
【d 児童扶養手当】



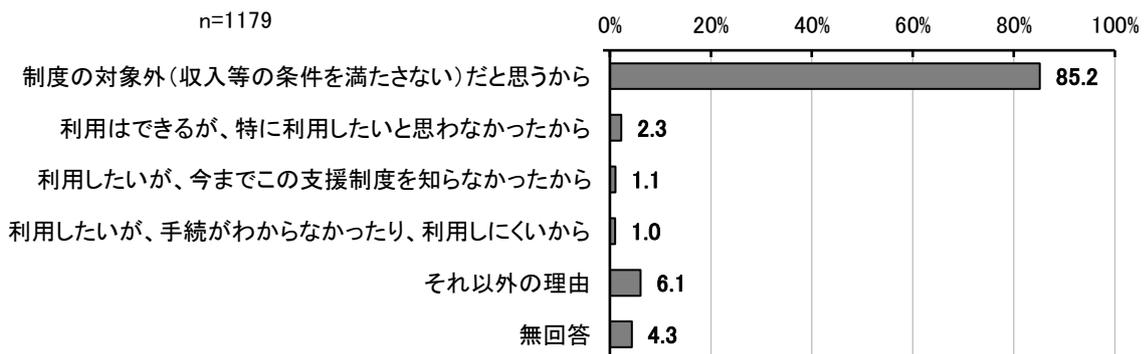
【d 3を選んだ方】



【e 母子家庭等就業・自立支援センター】

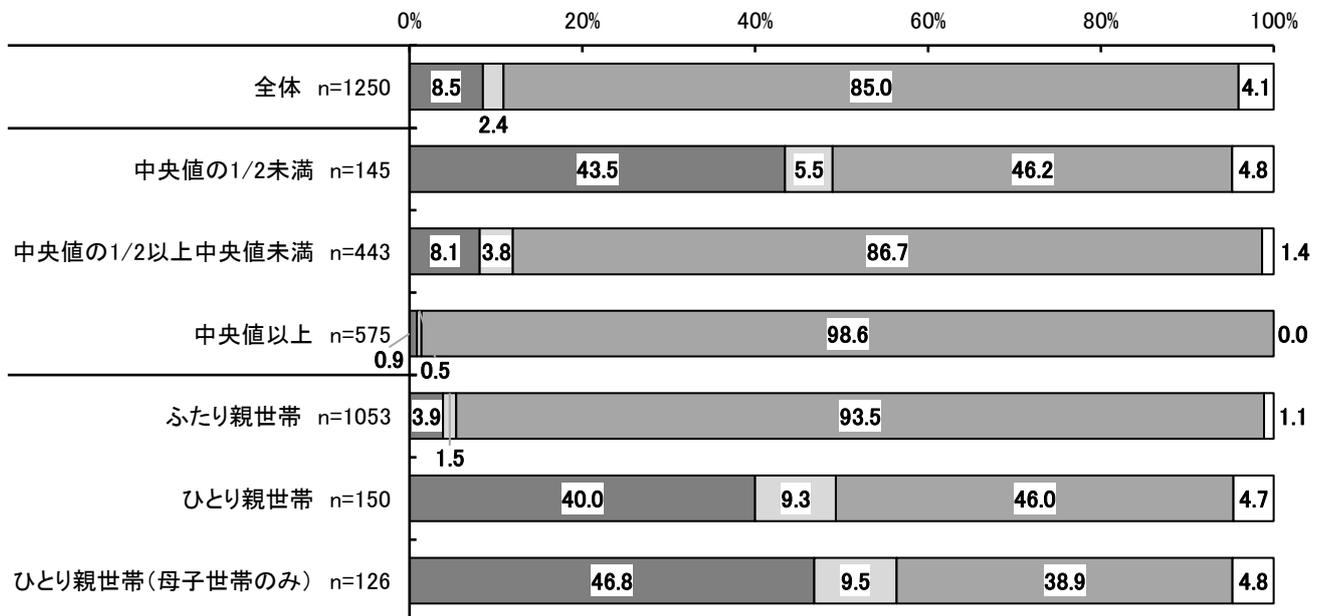


【e 3を選んだ方】



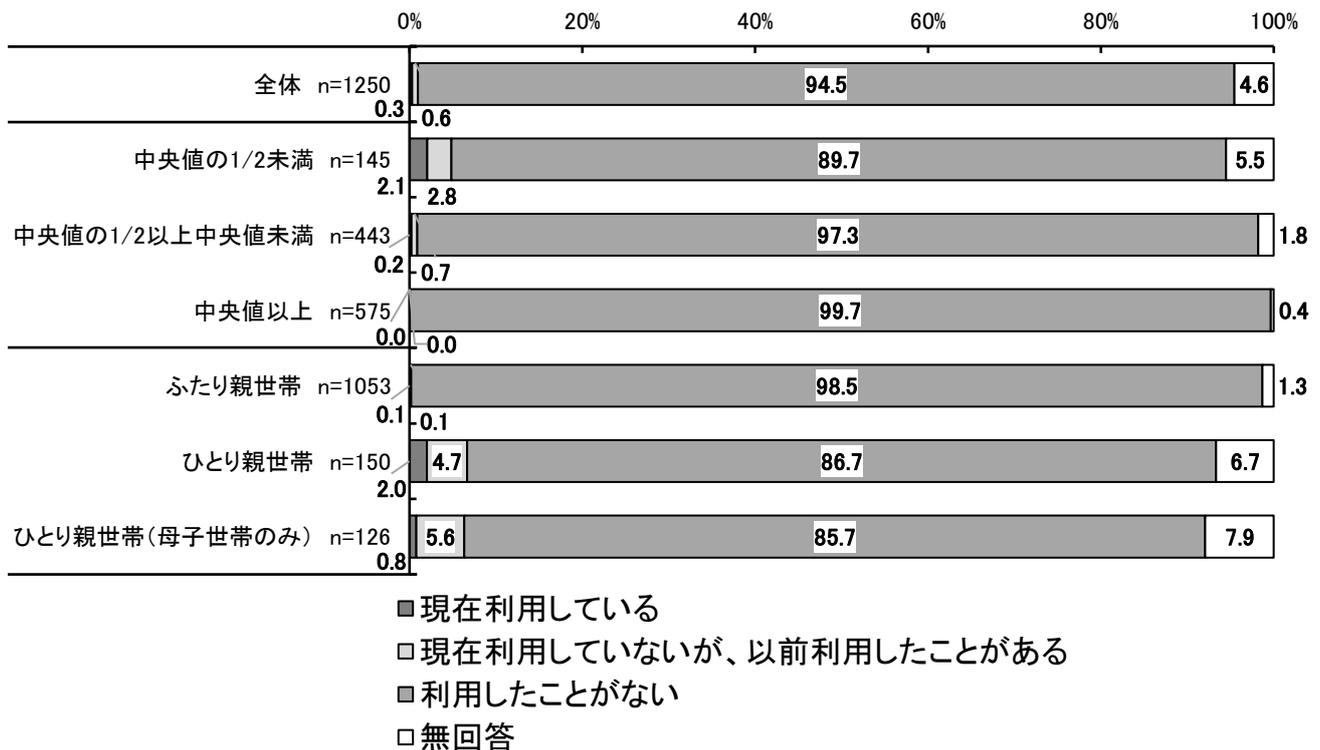
【全体・等価世帯収入別・世帯別】単数回答

【a 就学援助】

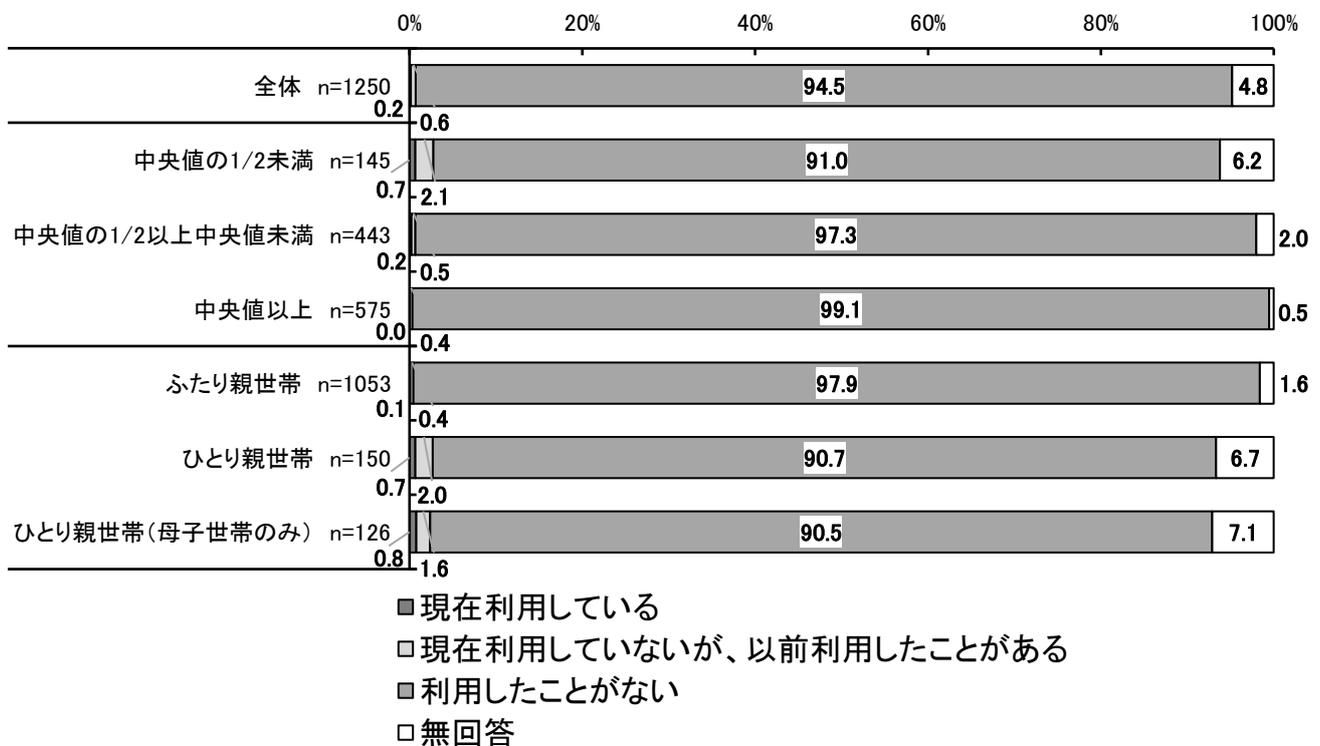


- 現在利用している
- ▒ 現在利用していないが、以前利用したことがある
- ░ 利用したことがない
- 無回答

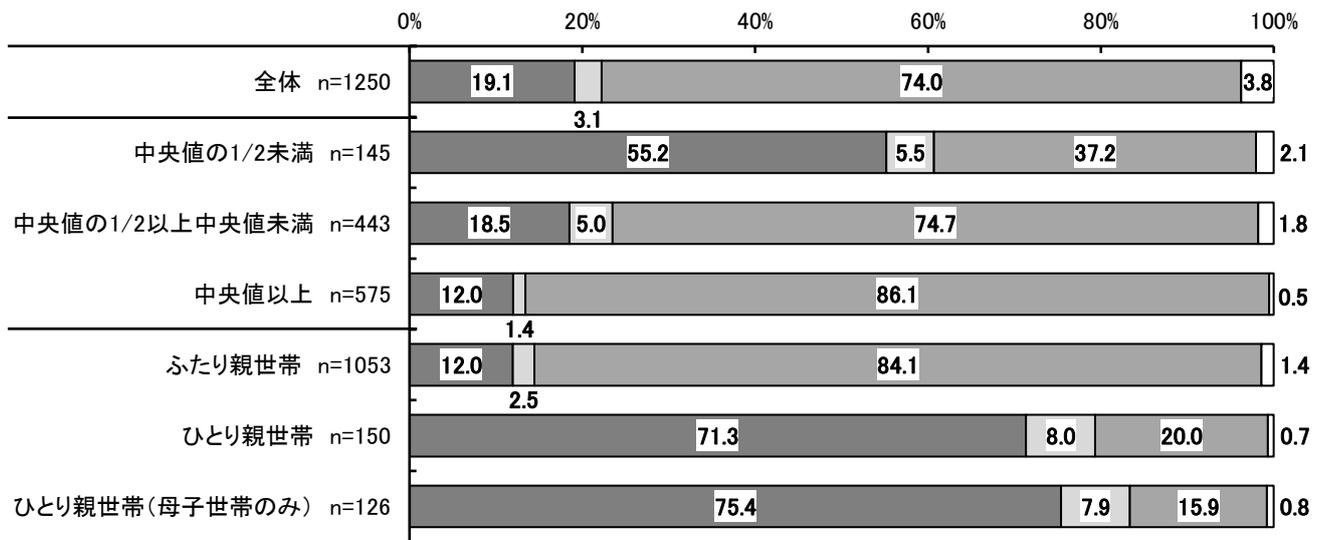
【b 生活保護】



【c 生活困窮者の自立支援相談窓口】

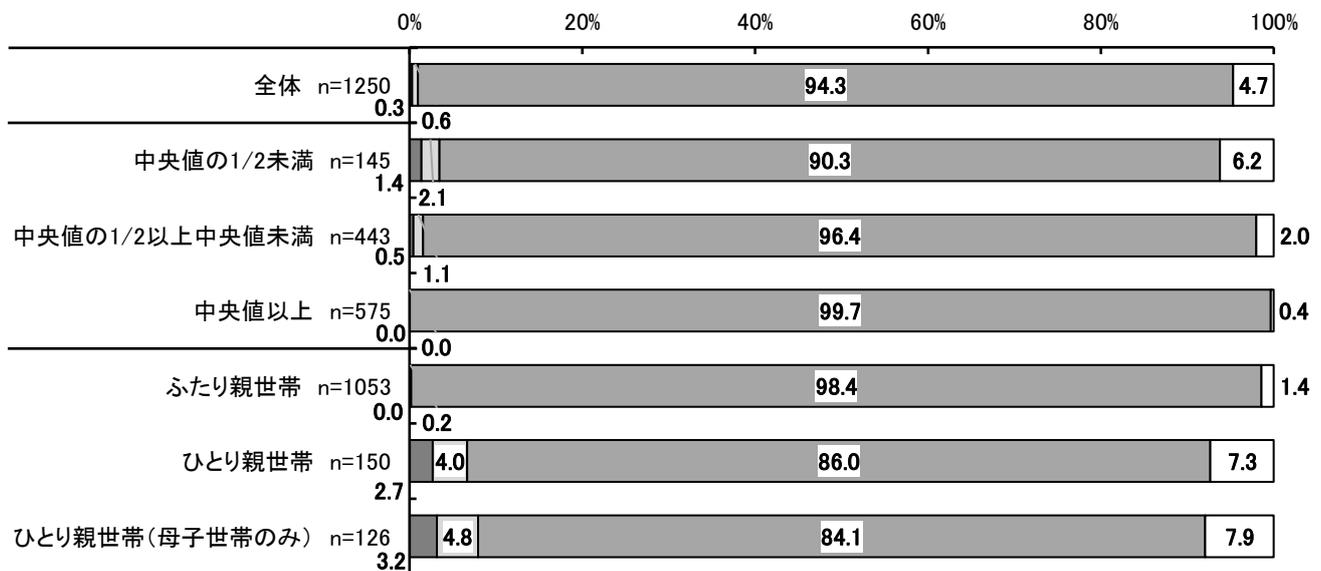


【d 児童扶養手当】



- 現在利用している
- ▒ 現在利用していないが、以前利用したことがある
- ░ 利用したことがない
- 無回答

【e 母子家庭等就業・自立支援センター】



- 現在利用している
- ▒ 現在利用していないが、以前利用したことがある
- ░ 利用したことがない
- 無回答